

志木市
高齢者等実態調査
報告書

平成 26 年 3 月

埼玉県志木市

----- 目 次 -----

【調査概要】	1
【日常生活圏域ニーズ調査結果】	3
【要介護認定者アンケート集計結果】	109
【介護サービス提供事業所アンケート集計結果】	181
【介護支援専門員（ケアマネジャー）アンケート集計結果】	195

【調査概要】

1) 調査の目的

本調査は、平成 27 年度から平成 29 年度までを計画期間とする「志木市高齢者保健福祉計画・第 6 期介護保険事業計画」の基礎資料を得ることを目的として実施しました。

2) 調査の概要

(1) 調査対象者数と実施概要

- ①日常生活圏域ニーズ調査 : 2,000 名を無作為に抽出
(65 歳以上の要介護認定を受けていない高齢者、要支援 1・2 及び要介護 1・2 の方)
- ②要介護認定者 : 1,000 名を無作為に抽出
(要介護認定を受けている方)
- ③介護サービス提供事業所調査 : 43 事業所
(志木市内の各事業所)
- ④ケアマネジャー : 96 事業所
(志木市・朝霞市・和光市・新座市・富士見市の居宅介護事業所に勤務する方)

(2) 調査方法及び調査実施期間

アンケート用紙と返信用封筒を同封し発送、郵送回収

配布 : 平成 26 年 1 月 31 日 (金)

回収 : 平成 26 年 2 月 14 日 (金)

(3) 調査票の回収数及び有効回収率

単位 : 枚

対象	配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回収率
①ニーズ調査	2,000	1,441	72.1%	1,441	72.1%
②高齢者一般	1,000	550	55.0%	549	54.9%
③事業所	43	34	79.1%	34	79.1%
④ケアマネジャー	-	79	-	79	-

3) 集計方法

(1) 報告書の見方

- ・本報告書では、回答すべき箇所が回答されていないものは「無回答」として扱います。
- ・比率は全て百分率（%）で表し、小数点以下第2位を四捨五入し算出しているため、合計が100%にならない場合があります。
- ・図や表、文章では、選択肢の一部や数値の一部（3.0%未満）を省略して表記している箇所があります。
- ・クロス集計では、その間に回答していない「無回答」を集計していません。したがって、単純集計の回答者数とクロス集計の回答数の計は一致しません。
- ・分岐の設問において「無回答」の場合、分岐後の問は「非該当」として扱います。

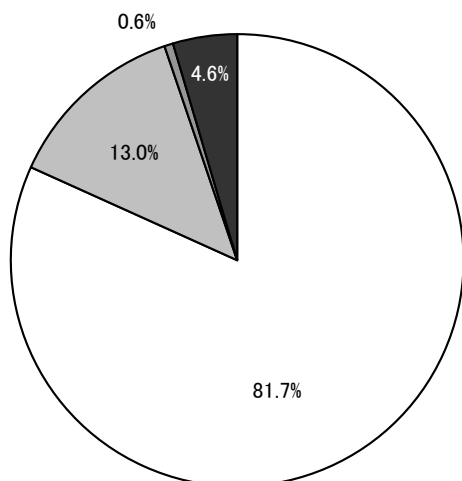
【日常生活圏域ニーズ調査結果】



あなたご本人について

調査票を記入された方

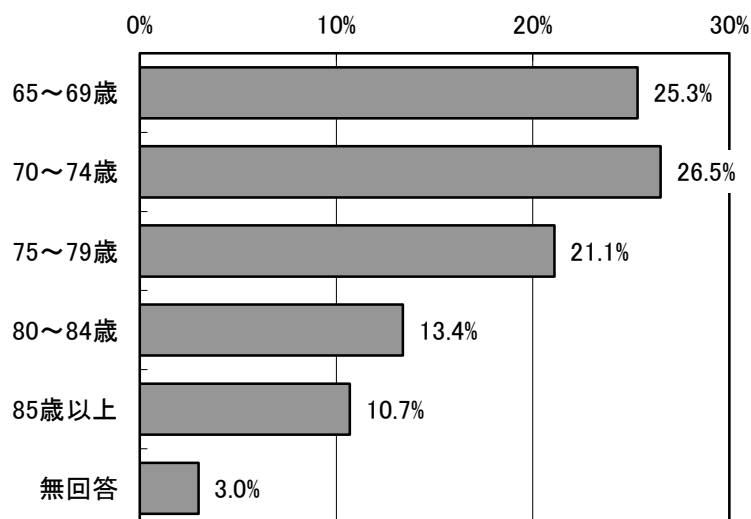
調査票の記入については、「ご本人」と回答した方が81.7%と最も多くなっており、「家族」が13.0%、「その他」が0.6%となっています。



項目	度数	構成比
ご本人	1,178	81.7%
ご家族	188	13.0%
その他	9	0.6%
無回答	66	4.6%
合計	1,441	100.0%

年齢

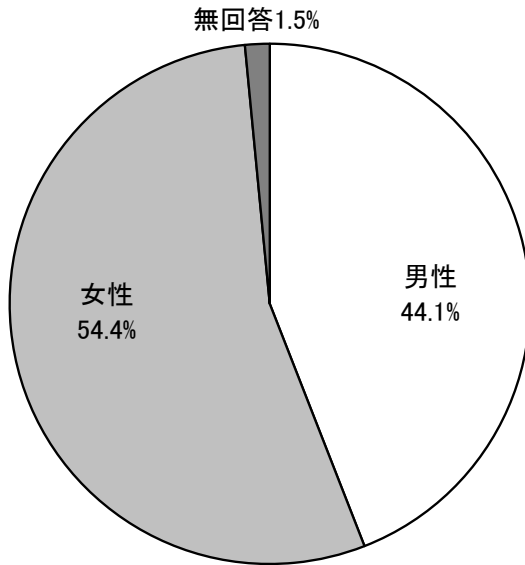
回答者の年齢は、「70～74歳」が26.5%で最も多くなっており、年齢が上がるに従い少なくなっています。



項目	度数	構成比
65～69歳	365	25.3%
70～74歳	382	26.5%
75～79歳	304	21.1%
80～84歳	193	13.4%
85歳以上	154	10.7%
無回答	43	3.0%
合計	1,441	100.0%

性別

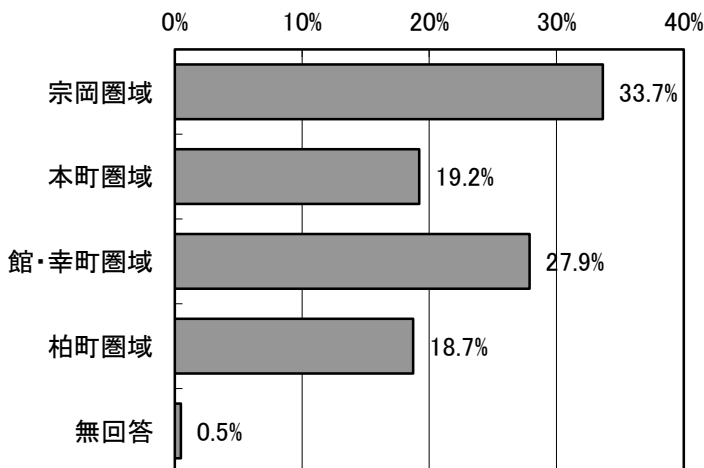
回答者の性別は、「男性」44.1%、「女性」54.4%とやや女性の方が多くなっています。



項目	度数	構成比
男性	635	44.1%
女性	784	54.4%
無回答	22	1.5%
合計	1,441	100.0%

居住圏域

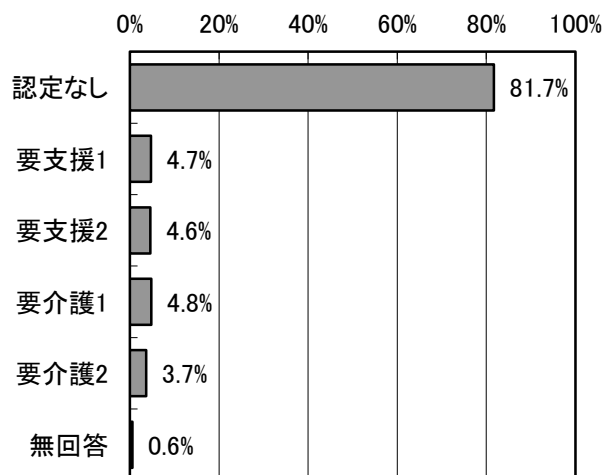
回答者の居住圏域は、「宗岡圏域」が33.7%と最も多く、続いて「館・幸町圏域」の27.9%、「本町圏域」の19.2%、「柏町圏域」の18.7%となっています。



項目	度数	構成比
宗岡圏域	485	33.7%
本町圏域	277	19.2%
館・幸町圏域	402	27.9%
柏町圏域	270	18.7%
無回答	7	0.5%
合計	1,441	33.7%

要介護度

回答者の要介護度は、8割の方が「認定なし」の一般高齢者ですが、要介護認定を受けている方では、「要支援1」が4.7%、「要支援2」が4.6%、「要介護1」が4.8%、「要介護2」が3.7%となっています。

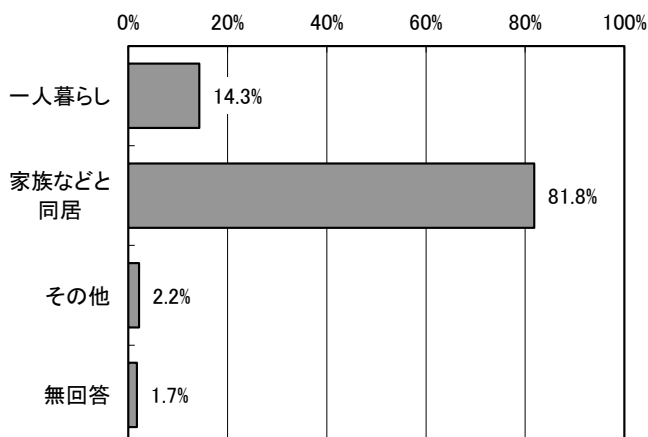


項目	度数	構成比
認定なし	1,177	81.7%
要支援1	68	4.7%
要支援2	66	4.6%
要介護1	69	4.8%
要介護2	53	3.7%
無回答	8	0.6%
合計	1,441	100.0%

問1 あなたのご家族や生活状況について

Q1. 家族構成をお教えてください

「家族など同居」と回答した方が81.8%と最も多く、続いて、「一人暮らし」の14.3%となっています。



項目	度数	構成比
一人暮らし	206	14.3%
家族など同居	1,179	81.8%
その他	31	2.2%
無回答	25	1.7%
合計	1,441	100.0%

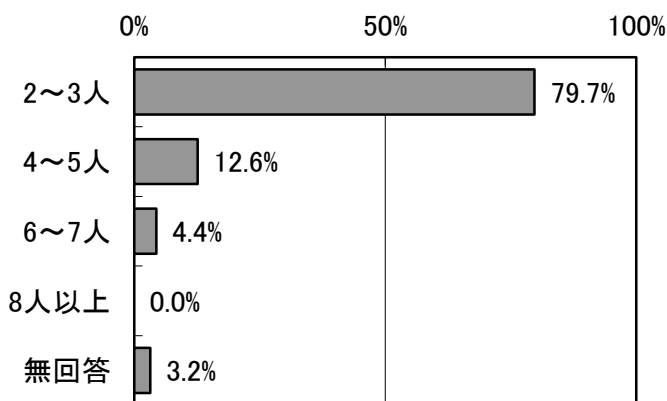
(家族など同居されている方のみ)

Q1-1. ご自分を含めて何人で暮らしていますか。また、同居されている方はどなたですか (いくつでも)

同居の人数は、「2～3人」と回答した方が79.7%と最も多くなっており、続いて、「4～5人」の12.6%となっています。

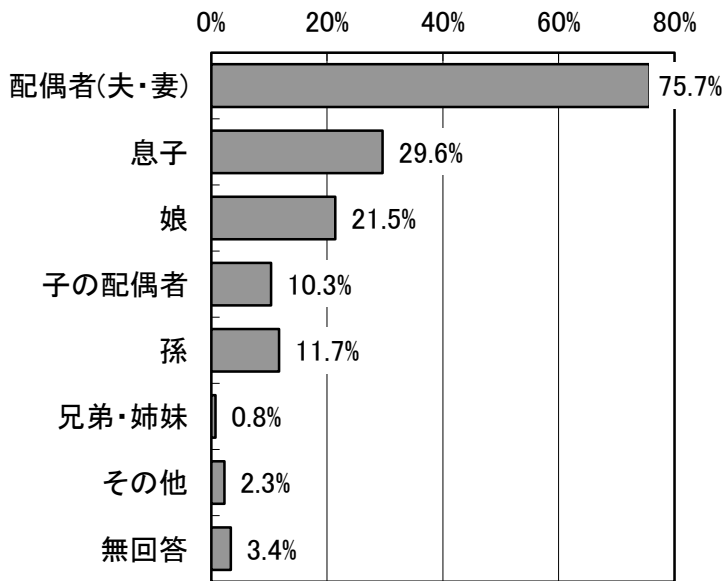
同居の家族は、「配偶者(夫・妻)」と回答した方が75.7%と最も多くなっており、続いて、「息子」の29.6%、「娘」の21.5%となっています。

【同居の人数】



項目	度数	構成比
2～3人	940	79.7%
4～5人	149	12.6%
6～7人	52	4.4%
8人以上	0	0.0%
無回答	38	3.2%
回答者数	1,179	100.0%
非該当	262	
合計	1,441	

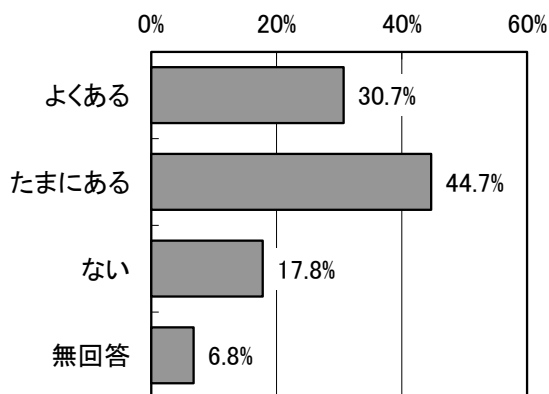
【同居の家族】



項目	度数	構成比
配偶者(夫・妻)	893	75.7%
息子	349	29.6%
娘	253	21.5%
子の配偶者	122	10.3%
孫	138	11.7%
兄弟・姉妹	9	0.8%
その他	27	2.3%
無回答	40	3.4%
回答者数	1,179	
非該当	262	
合計	1,441	

Q1-2. (家族など同居されている方のみ) 日中、一人になることがありますか

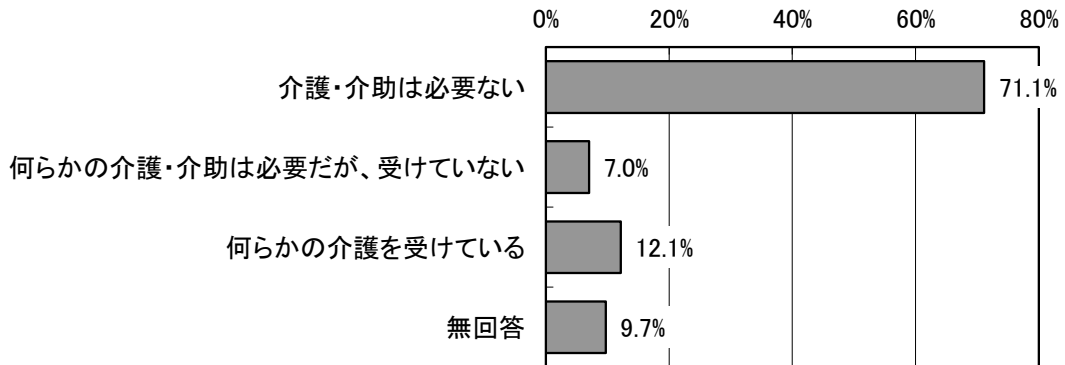
「たまにある」と回答した方が 44.7%と最も多くなっており、「よくある」と合わせると 7割以上の方が日中に一人になることがあるとしています。



項目	度数	構成比
よくある	362	30.7%
たまにある	527	44.7%
ない	210	17.8%
無回答	80	6.8%
回答計	1,179	100.0%
非該当	262	
合計	1,441	

Q2. あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

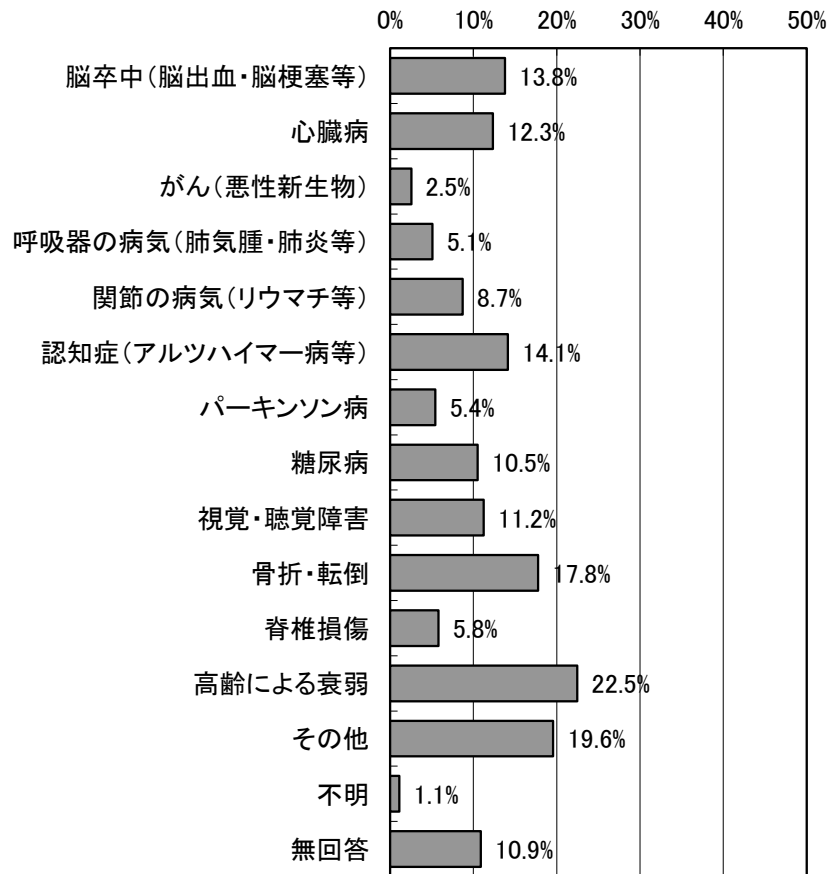
「介護・介助は必要ない」と回答した方が71.1%と最も多くなっており、7割以上の方が介護や介助は必要ないと回答しています。続いて、「何らかの介護を受けている」と回答した方は、12.1%となっています。



項目	度数	構成比
介護・介助は必要ない	1,025	71.1%
何らかの介護・介助は必要だが、受けていない	101	7.0%
何らかの介護を受けている	175	12.1%
無回答	140	9.7%
合計	1,441	100.0%

Q2-1. (介護・介助が必要な方のみ) 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (いくつかでも)

「高齢による衰弱」と回答した方が 22.5%と最も多くなっており、続いて「骨折・転倒」の 17.8%、「認知症 (アルツハイマー病等)」の 14.1%となっています。

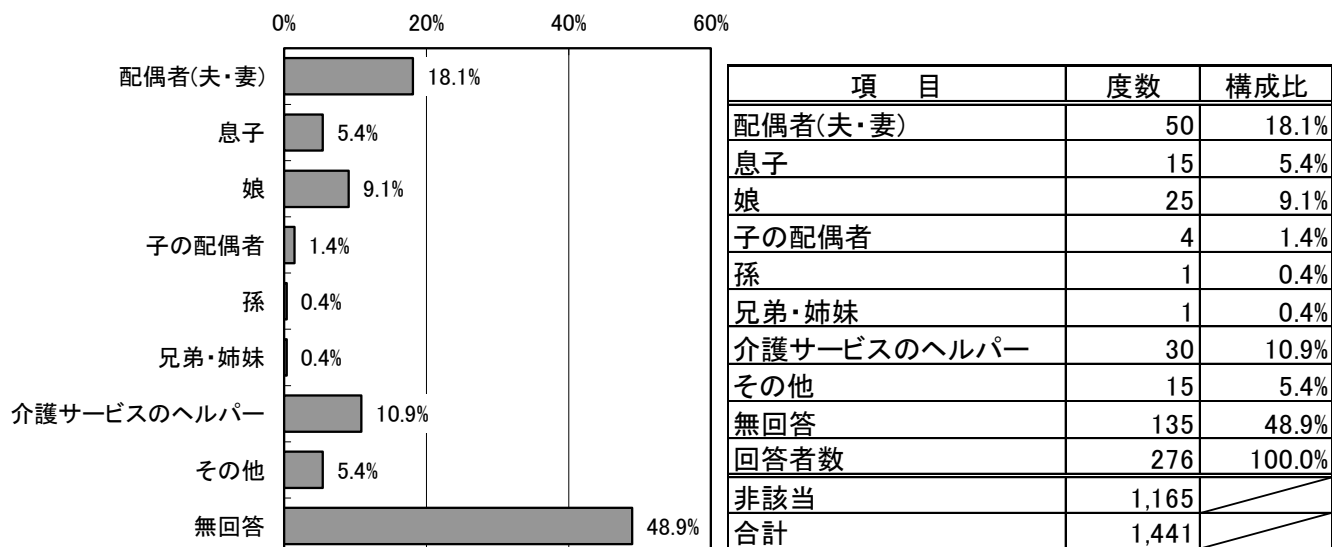


項目	実数	構成比
脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	38	13.8%
心臓病	34	12.3%
がん(悪性新生物)	7	2.5%
呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)	14	5.1%
関節の病気(リウマチ等)	24	8.7%
認知症(アルツハイマー病等)	39	14.1%
パーキンソン病	15	5.4%
糖尿病	29	10.5%
視覚・聴覚障害	31	11.2%
骨折・転倒	49	17.8%
脊椎損傷	16	5.8%
高齢による衰弱	62	22.5%
その他	54	19.6%
不明	3	1.1%
無回答	30	10.9%
回答者数	276	
非該当	1,165	
合計	1,441	

Q2-2. (介護・介助を受けている方のみ) 主にどなたの介護・介助を受けていますか

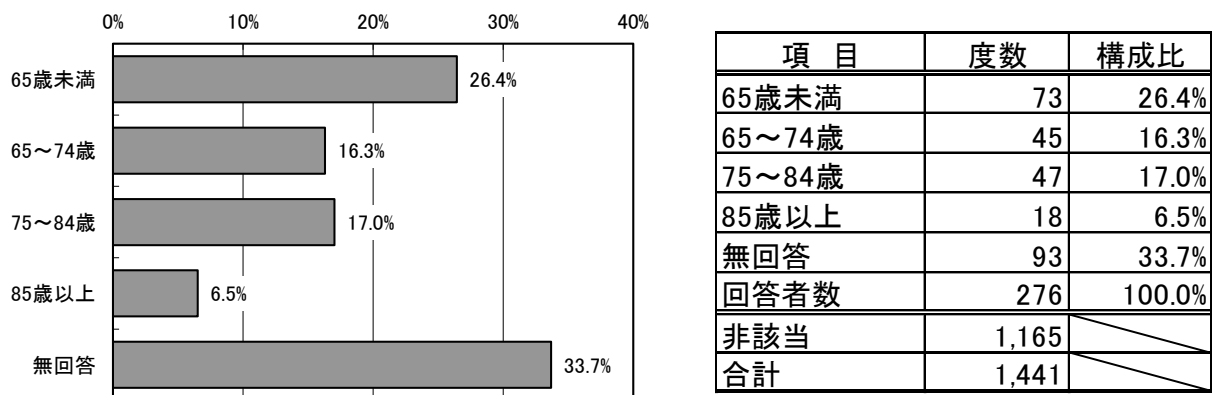
「配偶者」と回答した方が 18.1%と最も多くなっており、続いて「介護サービスのヘルパー」の 10.9%、「娘」の 9.1%となっています。

※「無回答」が多いのは、複数選択してしまった方を含めているためです。



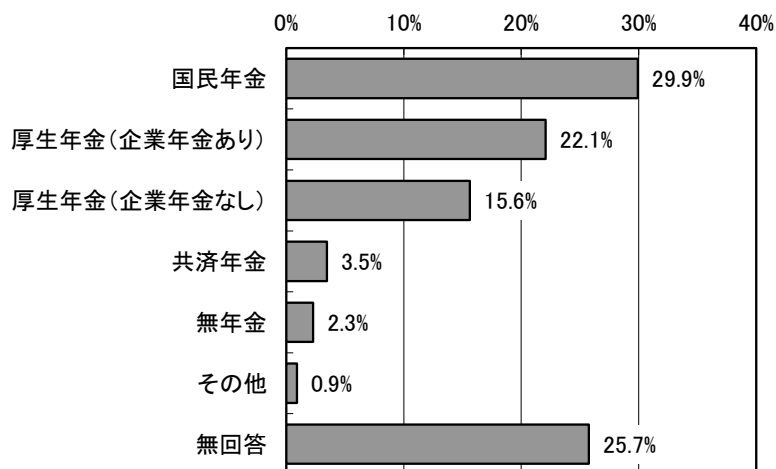
Q2-3. (介護・介助を受けている方のみ) 主に介護・介助している方の年齢は、次のどれですか

「65歳未満」と回答した方が 26.4%と最も多くなっており、続いて、「75～84歳」の 17.0%、「65～74歳」の 16.3%となっています。



Q3. 年金の種類は次のどれですか

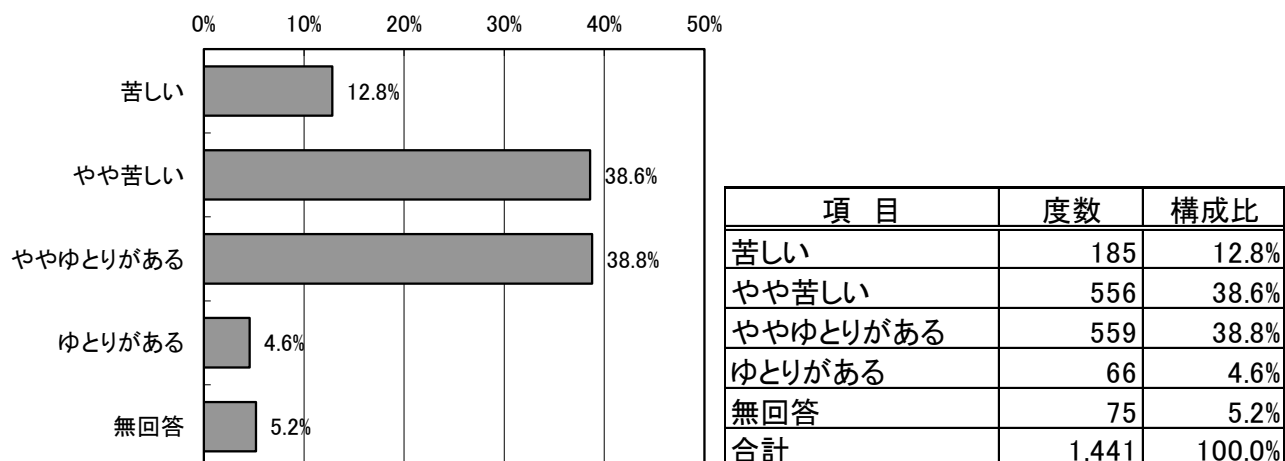
「国民年金」と回答した方が 29.9%と最も多くなっており、続いて、「厚生年金（企業年金あり）」の 22.1%、「厚生年金（企業年金なし）」の 15.6%となっています。



項目	度数	構成比
国民年金	431	29.9%
厚生年金(企業年金あり)	318	22.1%
厚生年金(企業年金なし)	225	15.6%
共済年金	50	3.5%
無年金	33	2.3%
その他	13	0.9%
無回答	371	25.7%
合計	1,441	100.0%

Q4. 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

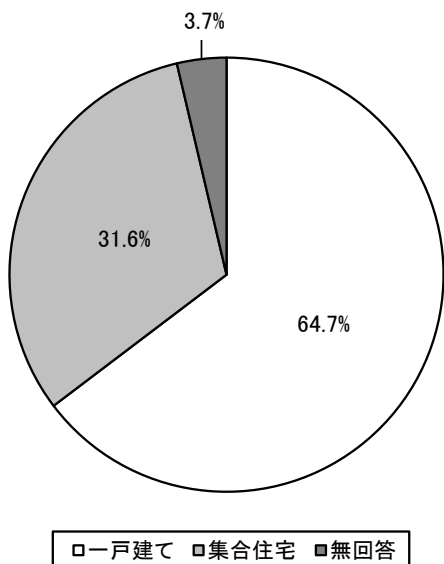
「ややゆとりがある」と回答した方が 38.8%と最も多くなっています。「やや苦しい」と回答した方と合わせると、半数を越える方が経済的に苦しいと回答しています。また、「ゆとりがある」、「ややゆとりがある」を合わせると 43.4%となっています。



項目	度数	構成比
苦しい	185	12.8%
やや苦しい	556	38.6%
ややゆとりがある	559	38.8%
ゆとりがある	66	4.6%
無回答	75	5.2%
合計	1,441	100.0%

Q5. お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

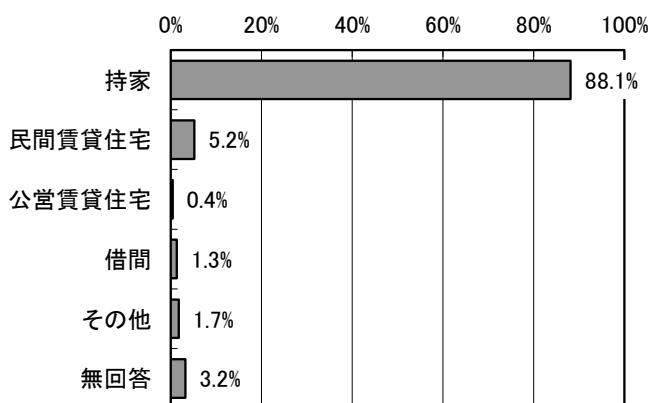
「一戸建て」と回答した方が 64.7%となっており、「集合住宅」と回答した方は 31.6%となっています。



項目	度数	構成比
一戸建て	932	64.7%
集合住宅	456	31.6%
無回答	53	3.7%
合計	1441	100.0%

Q6. お住まいは、次のどれにあたりますか

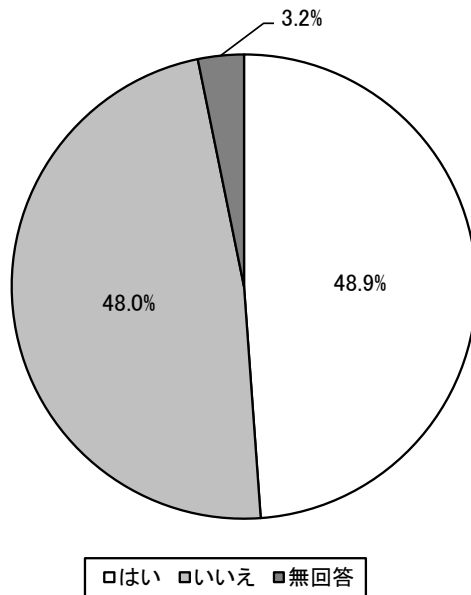
「持家」と回答した方が 88.1%と最も多くなっており、8割の方が住まいは持家と回答しています。続いて、「民間賃貸住宅」の 5.2%となっています。



項目	度数	構成比
持家	1,270	88.1%
民間賃貸住宅	75	5.2%
公営賃貸住宅	6	0.4%
借間	19	1.3%
その他	25	1.7%
無回答	46	3.2%
合計	1,441	100.0%

Q7. お住まい(主に生活する部屋)は2階以上にありますか

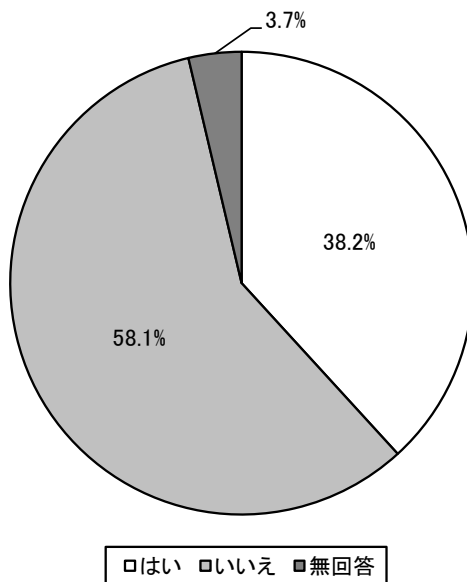
「はい」と回答した方が48.9%、「いいえ」と回答した方が48.0%となっています。



項目	度数	構成比
はい	704	48.9%
いいえ	691	48.0%
無回答	46	3.2%
合計	1,441	100.0%

Q7-1. (2階以上の方) お住まいにエレベーターは設置されていますか

「はい」と回答した方が38.2%となっており、「いいえ」と回答した方が58.1%となっています。



項目	度数	構成比
はい	269	38.2%
いいえ	409	58.1%
無回答	26	3.7%
回答者数	704	100.0%
非該当	737	
合計	1,441	

問2 運動・閉じこもりについて

【Q1～Q7 各問集計】

Q1では、「はい」と回答した方が58.6%、「いいえ」と回答した方が38.3%となっており、約4割の方が手すりや壁を伝わらずには昇れないと回答しています。

Q2では、「はい」と回答した方が73.4%、「いいえ」と回答した方が23.8%となっており、2割を越える方が何もつかまらずには立ち上がれないと回答しています。

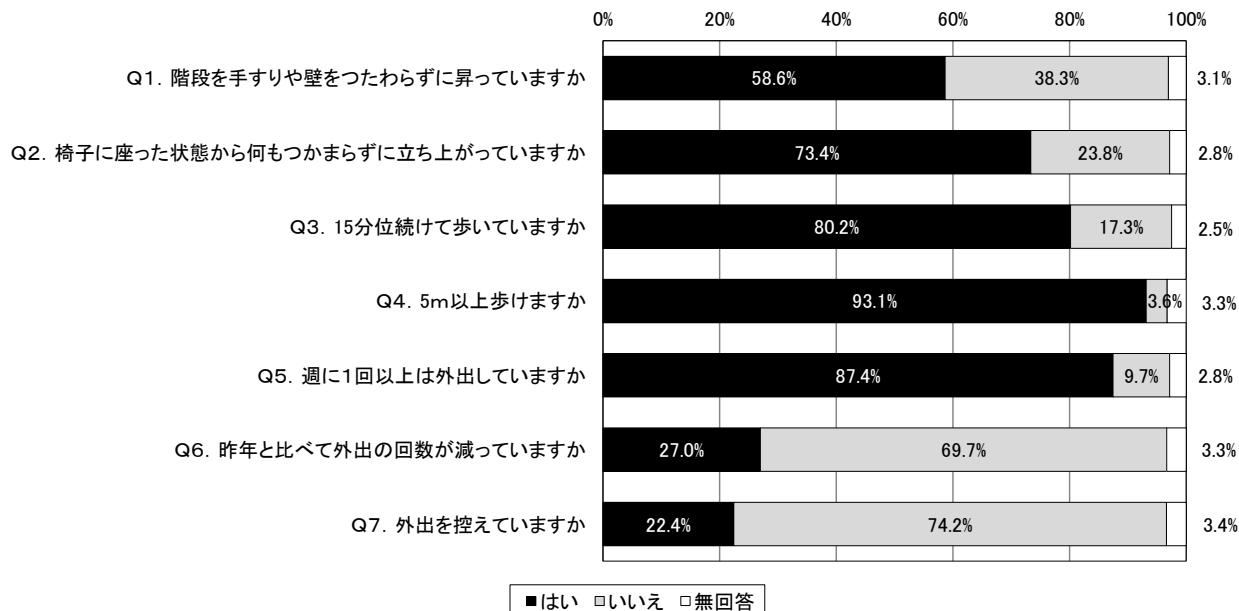
Q3では、「はい」と回答した方が80.2%、「いいえ」と回答した方が17.3%となっており、2割を越える方が15分位続けては歩けないと回答しています。

Q4では、「はい」と回答した方が93.1%、「いいえ」と回答した方が3.6%となっており、ほとんどの方が歩けると回答しています。

Q5では、「はい」と回答した方が87.4%、「いいえ」と回答した方が9.7%となっており、約1割の方が週1回以上外出していないと回答しています。

Q6では、「はい」と回答した方が27.0%、「いいえ」と回答した方が69.7%となっており、約3割の方が外出の回数が減っていると回答しています。

Q7では、「はい」と回答した方が22.4%、「いいえ」と回答した方が74.2%となっており、約2割以上の方が外出を控えていると回答しています。

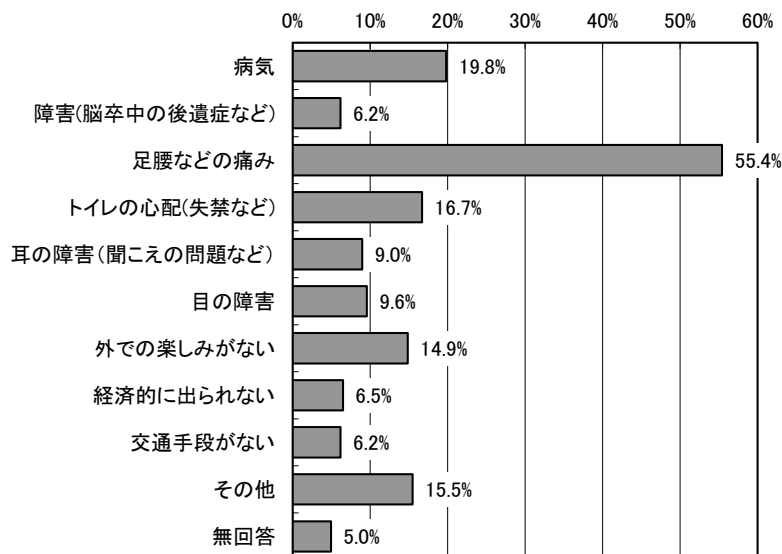


度数	はい	いいえ	無回答	合計
Q1. 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	845	552	44	1,441
Q2. 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1,057	343	41	1,441
Q3. 15分位続けて歩いていますか	1,155	250	36	1,441
Q4. 5m以上歩けますか	1,342	52	47	1,441
Q5. 週に1回以上は外出していますか	1,260	140	41	1,441
Q6. 昨年と比べて外出の回数が減っていますか	389	1,004	48	1,441
Q7. 外出を控えていますか	323	1,069	49	1,441

構成比	はい	いいえ	無回答	合計
Q1. 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	58.6%	38.3%	3.1%	100.0%
Q2. 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	73.4%	23.8%	2.8%	100.0%
Q3. 15分位続けて歩いていますか	80.2%	17.3%	2.5%	100.0%
Q4. 5m以上歩けますか	93.1%	3.6%	3.3%	100.0%
Q5. 週に1回以上は外出していますか	87.4%	9.7%	2.8%	100.0%
Q6. 昨年と比べて外出の回数が減っていますか	27.0%	69.7%	3.3%	100.0%
Q7. 外出を控えていますか	22.4%	74.2%	3.4%	100.0%

Q7-1. (外出を控えている方のみ) 外出を控えている理由は、次のどれですか (いくつでも)

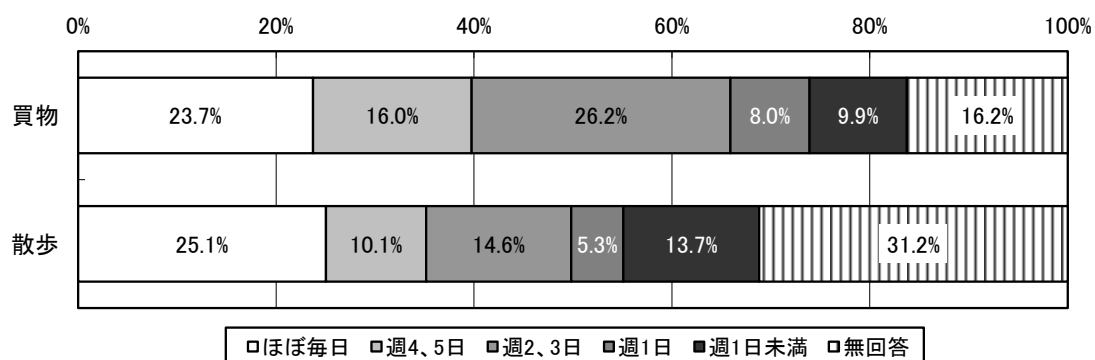
「足腰などの痛み」と回答した方が 55.4%と最も多くなっており、続いて、「病気」19.8%、「トイレの心配 (失禁など)」の 16.7%となっています。



項目	度数	構成比
病気	64	19.8%
障害(脳卒中の後遺症など)	20	6.2%
足腰などの痛み	179	55.4%
トイレの心配(失禁など)	54	16.7%
耳の障害(聞こえの問題など)	29	9.0%
目の障害	31	9.6%
外での楽しみがない	48	14.9%
経済的に出られない	21	6.5%
交通手段がない	20	6.2%
その他	50	15.5%
無回答	16	5.0%
回答者数	323	
非該当	1,118	
合計	1,441	

Q8. 買物、散歩で外出する頻度はどのくらいですか（それぞれ1つ）

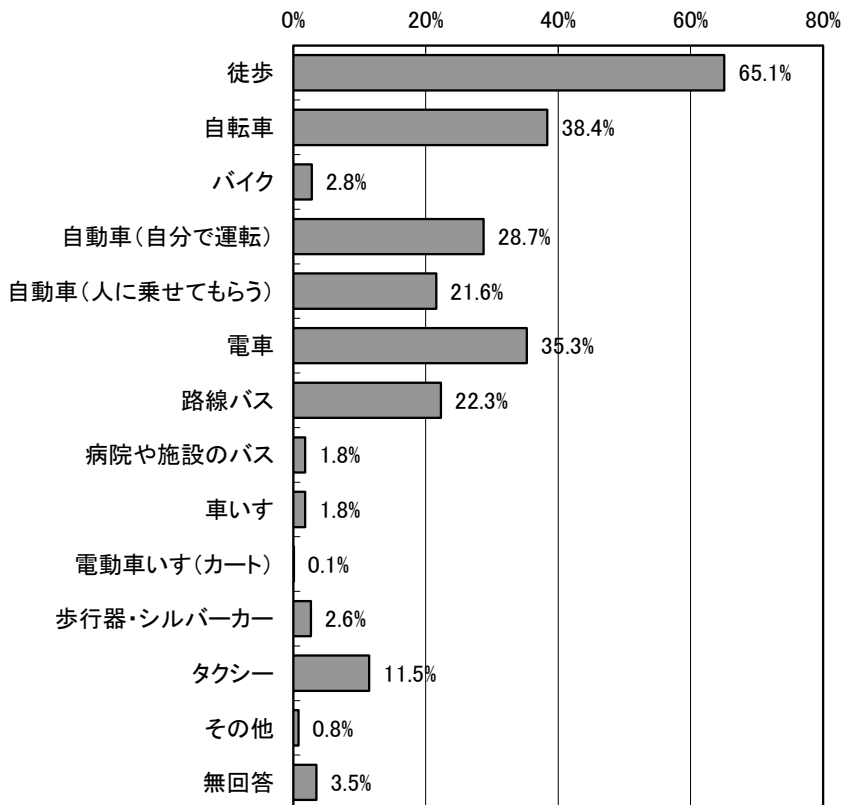
「買物」では、「週2、3日」という回答が最も多くなっており、「散歩」では、「毎日」という回答が最も多くなっています。



度数	ほぼ毎日	週4、5日	週2、3日	週1日	週1日未満	無回答	合計
買物	342	231	377	115	142	234	1441
散歩	361	146	211	76	198	449	1441
構成比	ほぼ毎日	週4、5日	週2、3日	週1日	週1日未満	無回答	合計
買物	23.7%	16.0%	26.2%	8.0%	9.9%	16.2%	100.0%
散歩	25.1%	10.1%	14.6%	5.3%	13.7%	31.2%	100.0%

Q9. 外出する際の移動手段は何ですか（いくつでも）

「徒歩」と回答した方が 65.1%と最も多くなっており、続いて、「自転車」の回答が 38.4%、「電車」の回答が 35.3%となっています。



項目	実数	構成比
徒歩	938	65.1%
自転車	553	38.4%
バイク	40	2.8%
自動車(自分で運転)	414	28.7%
自動車(人に乗せてもらう)	311	21.6%
電車	508	35.3%
路線バス	321	22.3%
病院や施設のバス	26	1.8%
車いす	26	1.8%
電動車いす(カート)	1	0.1%
歩行器・シルバーカー	38	2.6%
タクシー	165	11.5%
その他	11	0.8%
無回答	50	3.5%
回答者数	1,441	

問3 転倒について

【Q1～Q5 各問集計】

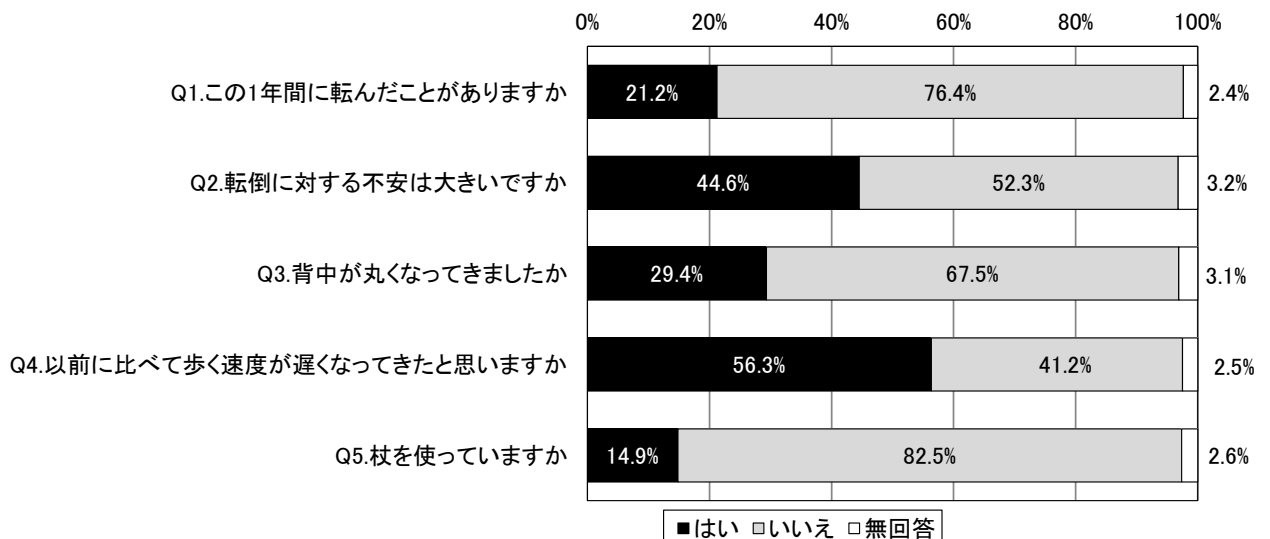
Q1では、「はい」と回答した方が21.2%、「いいえ」と回答した方が76.4%となっており、約5人に1人以上が転んだことがあると回答しています。

Q2では、「はい」と回答した方が44.6%、「いいえ」と回答した方が52.3%となっており、4割以上の方が転倒に対して不安だと回答しています。

Q3では、「はい」と回答した方が29.4%、「いいえ」と回答した方が67.5%となっており、約3割の方が背中が丸くなったと回答しています。

Q4では、「はい」と回答した方が56.3%、「いいえ」と回答した方が41.2%となっており、約半数以上の方が歩くのが遅くなったと回答しています。

Q5では、「はい」と回答した方が14.9%、「いいえ」と回答した方が82.5%となっており、1割以上の方が杖を使っていると回答しています。



度数	はい	いいえ	無回答	合計
Q1. この1年間に転んだことがありますか	306	1,101	34	1,441
Q2. 転倒に対する不安は大きいですか	642	753	46	1,441
Q3. 背中が丸くなってきましたか	423	973	45	1,441
Q4. 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか	812	593	36	1,441
Q5. 杖を使っていますか	214	1,189	38	1,441

構成比	はい	いいえ	無回答	合計
Q1. この1年間に転んだことがありますか	21.2%	76.4%	2.4%	100.0%
Q2. 転倒に対する不安は大きいですか	44.6%	52.3%	3.2%	100.0%
Q3. 背中が丸くなってきましたか	29.4%	67.5%	3.1%	100.0%
Q4. 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか	56.3%	41.2%	2.5%	100.0%
Q5. 杖を使っていますか	14.9%	82.5%	2.6%	100.0%

問4 口腔・栄養について

【Q1、Q3～Q8 各問集計】

Q1では、「はい」と回答した方が11.4%、「いいえ」と回答した方が82.2%となっており、1割以上の方が体重が減少したと回答しています。

Q3では、「はい」と回答した方が30.8%、「いいえ」と回答した方が66.4%となっており、3割以上の方が固いものが食べにくくなったと回答しています。

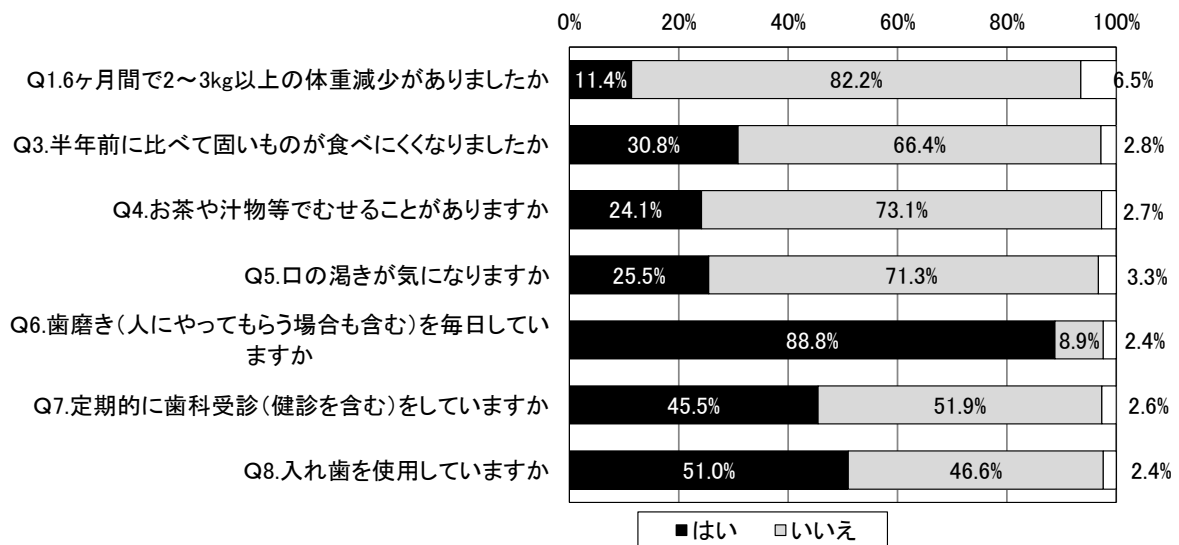
Q4では、「はい」と回答した方が24.1%、「いいえ」と回答した方が73.1%となっており、2割以上の方がむせることがあると回答しています。

Q5では、「はい」と回答した方が25.5%、「いいえ」と回答した方が71.3%となっており、2割以上の方が口の渇きが気になると回答しています。

Q6では、「はい」と回答した方が88.8%、「いいえ」と回答した方が8.9%となっており、8割以上の方が歯磨きを毎日していると回答しています。

Q7では、「はい」と回答した方が45.5%、「いいえ」と回答した方が51.9%となっており、約3割以上の方が歯科受診をしていると回答しています。

Q8では、「はい」と回答した方が51.0%、「いいえ」と回答した方が46.6%となっており、数以上の方が入れ歯を使用していると回答しています。



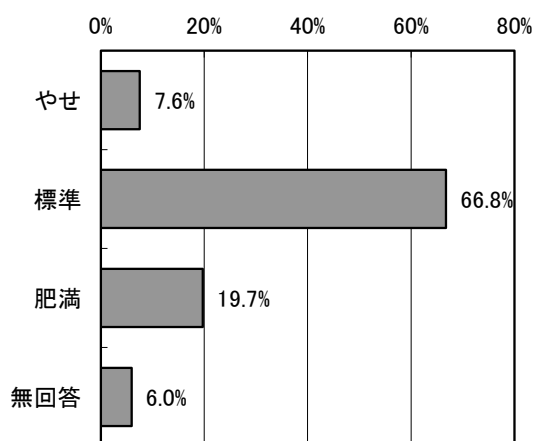
度数	はい	いいえ	無回答	合計
Q1. 6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	164	1,184	93	1,441
Q3. 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	444	957	40	1,441
Q4. お茶や汁物等でむせることがありますか	348	1,054	39	1,441
Q5. 口の渴きが気になりますか	367	1,027	47	1,441
Q6. 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか	1,279	128	34	1,441
Q7. 定期的に歯科受診(健診を含む)をしていますか	655	748	38	1,441
Q8. 入れ歯を使用していますか	735	672	34	1,441
構成比	はい	いいえ	無回答	合計
Q1. 6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	11.4%	82.2%	6.5%	100.0%
Q3. 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	30.8%	66.4%	2.8%	100.0%
Q4. お茶や汁物等でむせることがありますか	24.1%	73.1%	2.7%	100.0%
Q5. 口の渴きが気になりますか	25.5%	71.3%	3.3%	100.0%
Q6. 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか	88.8%	8.9%	2.4%	100.0%
Q7. 定期的に歯科受診(健診を含む)をしていますか	45.5%	51.9%	2.6%	100.0%
Q8. 入れ歯を使用していますか	45.5%	51.9%	2.6%	100.0%

Q2. 身長と体重

(※BMI を算出し、18.5 未満をやせ、18.5 以上 25 未満を標準、25 以上を肥満としています)

BMI 指数=体重(kg) ÷ {身長(m) X 身長(m)}

「標準」が最も多く 66.8%となっています。肥満は 19.7%、やせが 7.6%となっています。

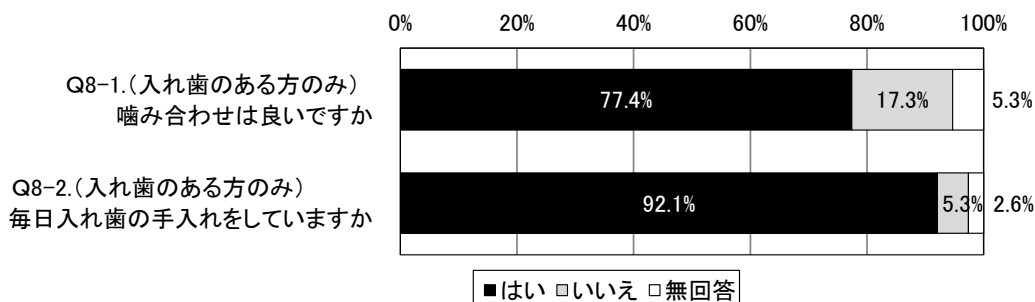


項目	度数	構成比
やせ	109	7.6%
標準	962	66.8%
肥満	284	19.7%
無回答	86	6.0%
合計	1,441	100.0%

【Q8-1～Q8-2 各問集計】

Q8-1では、入れ歯の方で噛み合わせについて、「はい」が77.4%、「いいえ」の悪い方が17.3%となっています。

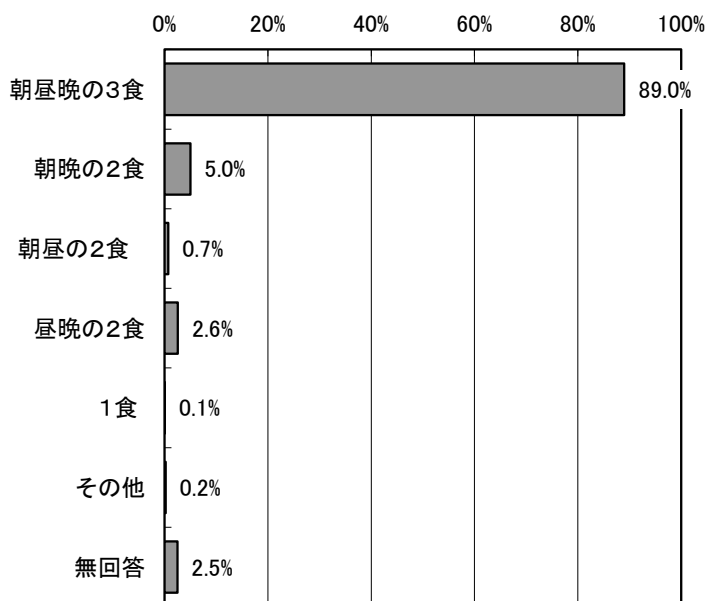
Q8-2では、入れ歯の方で毎日の手入れについて、「はい」が92.1%、「いいえ」は5.3%となっています。



度数	はい	いいえ	無回答	回答者数	非該当	合計
Q8-1. (入れ歯のある方のみ) 噛み合わせは良いですか	569	127	39	735	706	1,441
Q8-2. (入れ歯のある方のみ) 毎日入れ歯の手入れをしていますか	677	39	19	735	706	1,441
構成比	はい	いいえ	無回答	回答者数	非該当	合計
Q8-1. (入れ歯のある方のみ) 噛み合わせは良いですか	77.4%	17.3%	5.3%	100.0%	49.0%	100.0%
Q8-2. (入れ歯のある方のみ) 毎日入れ歯の手入れをしていますか	92.1%	5.3%	2.6%	100.0%	49.0%	100.0%

Q9. 1日の食事の回数は何回ですか

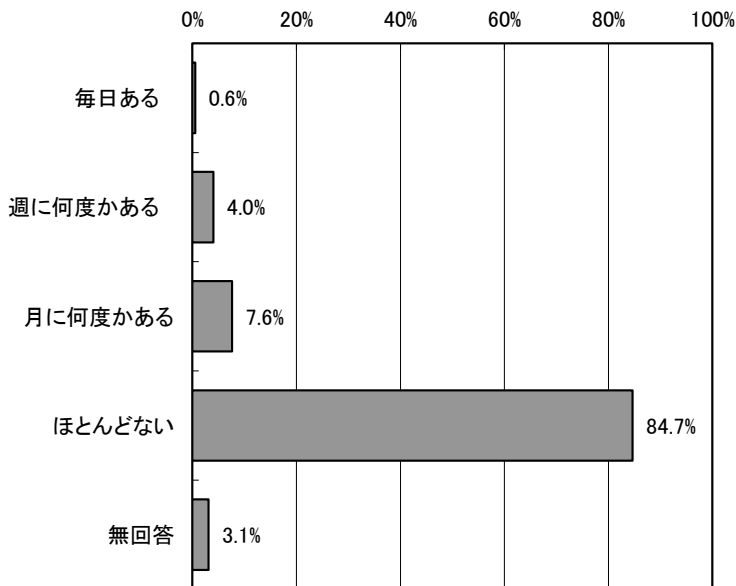
「朝昼晩の3食」と回答した方が89.0%と最も多くなっており、約9割の方が毎日3食食べると回答しています。



項目	度数	構成比
朝昼晩の3食	1,282	89.0%
朝晩の2食	72	5.0%
朝昼の2食	10	0.7%
昼晩の2食	37	2.6%
1食	1	0.1%
その他	3	0.2%
無回答	36	2.5%
合計	1,441	100.0%

Q10. 食事を抜くことがありますか

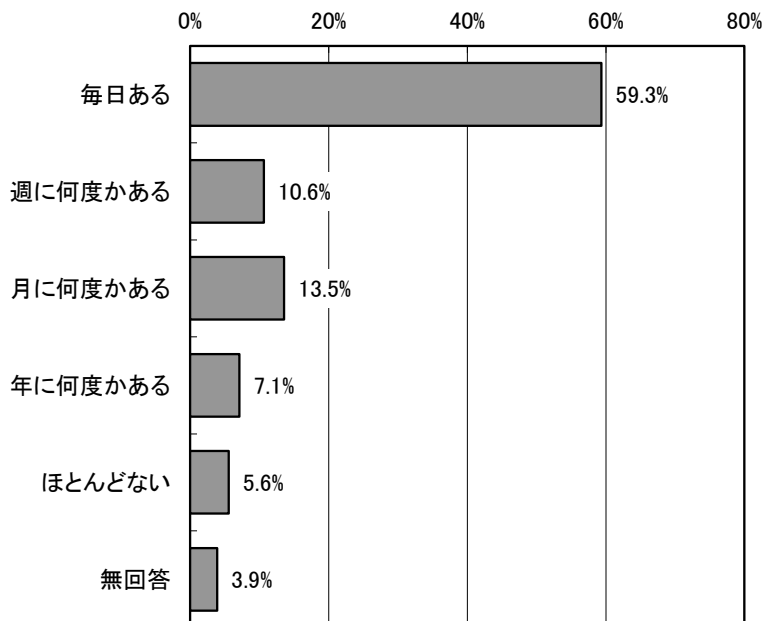
「ほとんどない」と回答した方が84.7%と最も多くなっていますが、抜くことがあるという回答は合わせて12.2%となっています。



項目	度数	構成比
毎日ある	8	0.6%
週に何度かある	58	4.0%
月に何度かある	110	7.6%
ほとんどない	1,220	84.7%
無回答	45	3.1%
合計	1,441	100.0%

Q11. 自分一人でなく、どなたかと食事をとる機会がありますか

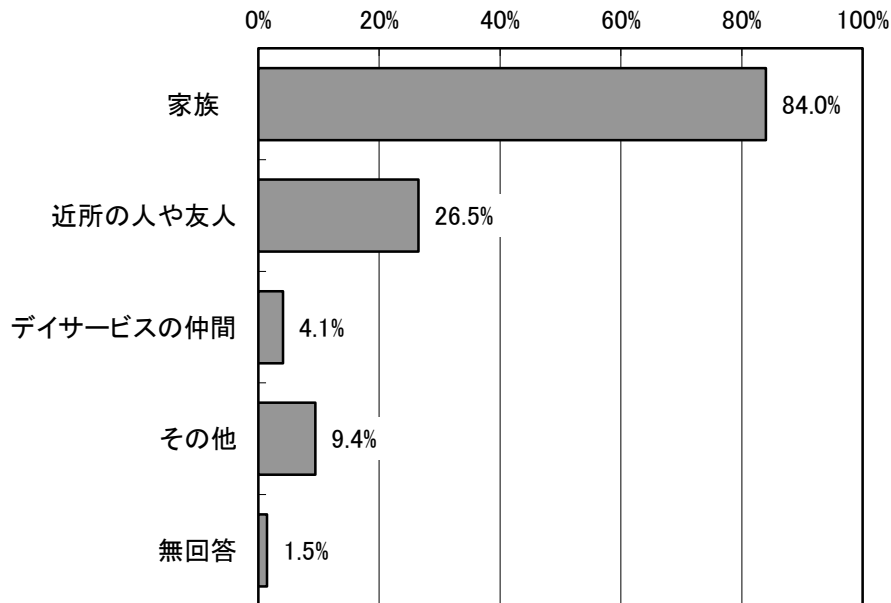
「毎日ある」と回答した方が59.3%と最も多くなっており、続いて、「月に何度かある」の13.5%、「週に何度かある」の10.6%となっています。なお、「ほとんどない」という方は5.6%となっています。



項目	度数	構成比
毎日ある	855	59.3%
週に何度かある	153	10.6%
月に何度かある	195	13.5%
年に何度かある	102	7.1%
ほとんどない	80	5.6%
無回答	56	3.9%
合計	1,441	100.0%

Q11-1. (どなたかと食事をとる機会がある方のみ) 食事をとる人はどなたですか (いくつでも)

「家族」と回答した方が 84.0%と最も多くなっており、続いて、「近所の人や友人」が 26.5% となっています。



項目	度数	構成比
家族	1,096	84.0%
近所の人や友人	346	26.5%
デイサービスの仲間	53	4.1%
その他	123	9.4%
無回答	19	1.5%
回答者数	1,305	
非該当	136	
合計	1,441	

問5 物忘れについて

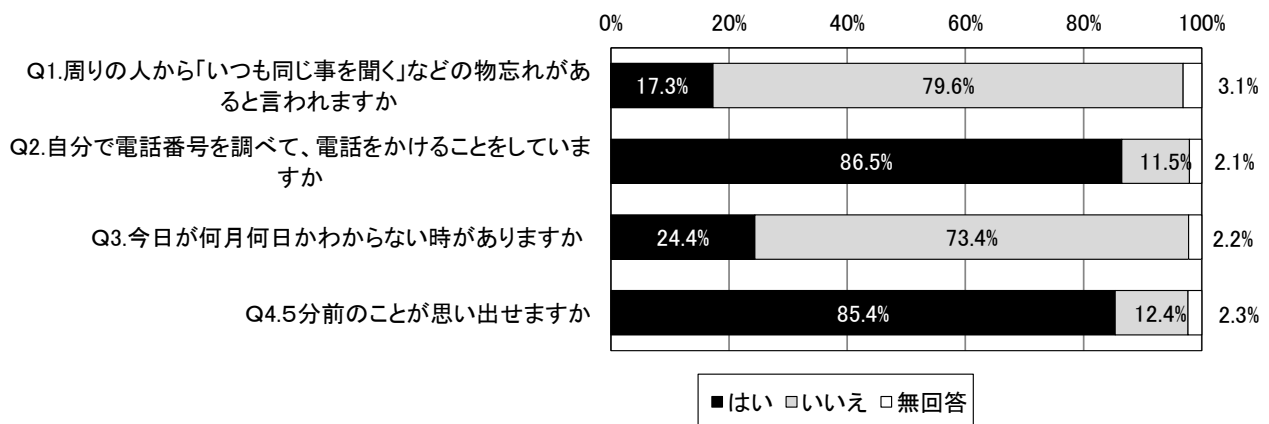
【Q1～Q4 各問集計】

Q1では、「はい」と回答した方が17.3%、「いいえ」と回答した方が79.6%となっており、約2割の方が物忘れがあると回答しています。

Q2では、「はい」と回答した方が86.5%、「いいえ」と回答した方が11.5%となっており、1割以上の方が電話を自分でかけていないと回答しています。

Q3では、「はい」と回答した方が24.4%、「いいえ」と回答した方が73.4%となっており、3割近くの方がわからない時があると回答しています。

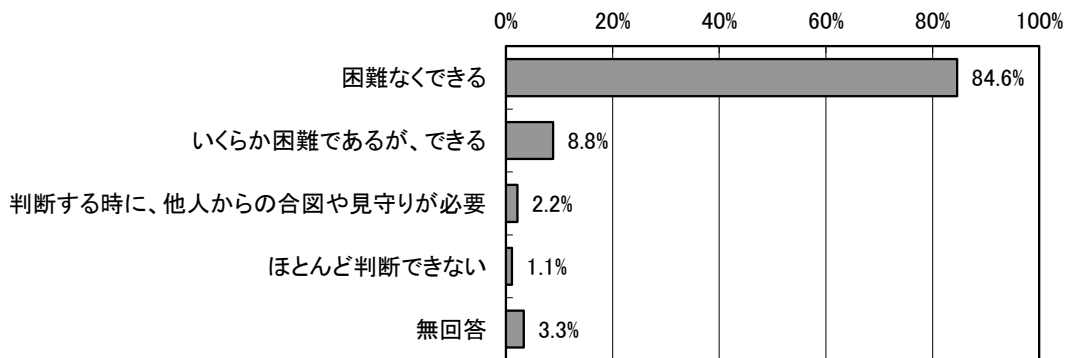
Q4では、「はい」と回答した方が85.4%、「いいえ」と回答した方が12.4%となっており、1割以上の方が5分前のことが思い出せないと回答しています。



度数	はい	いいえ	無回答	合計
Q1. 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか	249	1,147	45	1,441
Q2. 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	1,246	165	30	1,441
Q3. 今日が何月何日かわからない時がありますか	351	1,058	32	1,441
Q4. 5分前のことが思い出せますか	1,230	178	33	1,441
構成比	はい	いいえ	無回答	合計
Q1. 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか	17.3%	79.6%	3.1%	100.0%
Q2. 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	86.5%	11.5%	2.1%	100.0%
Q3. 今日が何月何日かわからない時がありますか	24.4%	73.4%	2.2%	100.0%
Q4. 5分前のことが思い出せますか	85.4%	12.4%	2.3%	100.0%

Q5. その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか

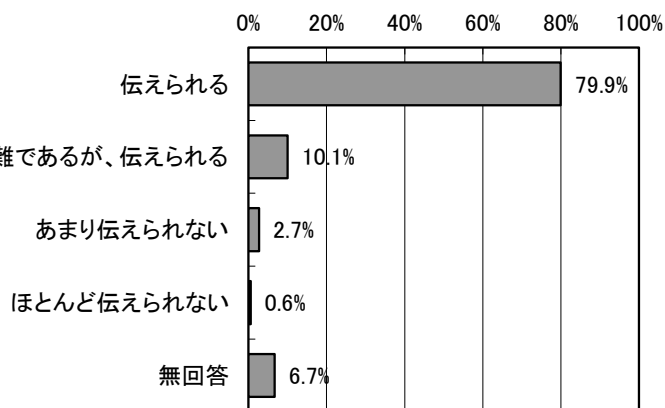
「困難なくできる」が 84.6%で最も多くなっています。「判断する時に、他人からの合図や見守りが必要」、「ほとんど判断できない」を合わせると 3.3%の方が判断できないと回答しています。



項目	度数	構成比
困難なくできる	1,219	84.6%
いづらか困難であるが、できる	127	8.8%
判断する時に、他人からの合図や見守りが必要	31	2.2%
ほとんど判断できない	16	1.1%
無回答	48	3.3%
合計	1,441	100.0%

Q6. 人に自分の考えをうまく伝えられますか

「伝えられる」が 79.9 %で最も多くなっています。「あまり伝えられない」、「ほとんど伝えられない」を合わせると 3.3%の方が、伝えられないと答えています。



項目	度数	構成比
伝えられる	1,152	79.9%
いづらか困難であるが、伝えられる	145	10.1%
あまり伝えられない	39	2.7%
ほとんど伝えられない	8	0.6%
無回答	97	6.7%
合計	1,441	100.0%

問6 日常生活について

【Q1~Q5 各問集計】

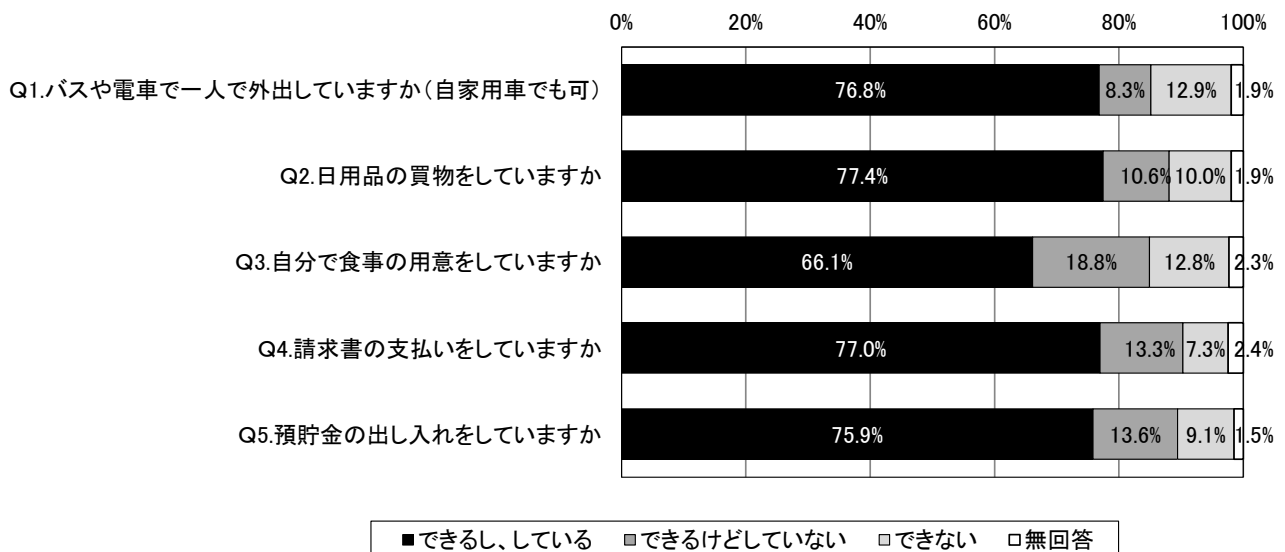
Q1では、「できるし、している」と回答した方が76.8%、「できない」と回答した方が12.9%となっており、「できるけどしていない」と合わせると2割の人が一人での外出をしていないと回答しています。

Q2では、「できるし、している」と回答した方が77.4%、「できない」と回答した方が10.0%となっており、「できるけどしていない」と合わせると2割以上の方が日用品の買い物をしていないと回答しています。

Q3では、「できるし、している」と回答した方が66.1%、「できない」と回答した方が12.8%となっており、「できるけどしていない」と合わせると3割以上の方が自分の食事を用意していないと回答しています。

Q4では、「できるし、している」と回答した方が77.0%、「できない」と回答した方が7.3%となっており、「できるけどしていない」と合わせると2割以上の方が請求書の支払をしていないと回答しています。

Q5では、「できるし、している」と回答した方が75.9%、「できない」と回答した方が9.1%となっており、「できるけどしていない」と合わせると2割以上の方が預貯金の出し入れをしていないと回答しています。

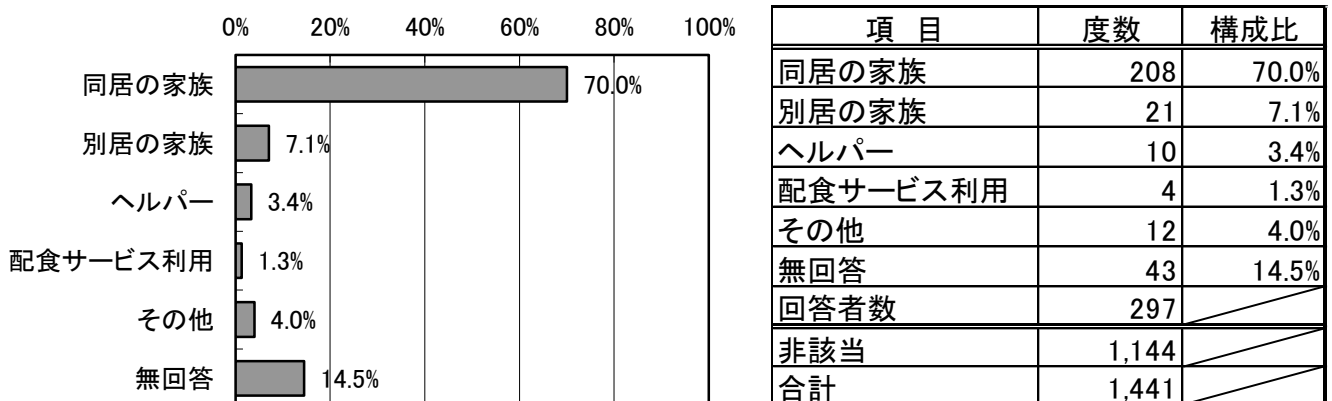


度数	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答	合計
Q1. バスや電車で一人で外出していますか(自家用車でも可)	1,107	120	186	28	1,441
Q2. 日用品の買物をしていますか	1,116	153	144	28	1,441
Q3. 自分で食事の用意をしていますか	953	271	184	33	1,441
Q4. 請求書の支払いをしていますか	1,109	192	105	35	1,441
Q5. 預貯金の出し入れをしていますか	1,093	196	131	21	1,441

構成比	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答	合計
Q1. バスや電車で一人で外出していますか(自家用車でも可)	76.8%	8.3%	12.9%	1.9%	100.0%
Q2. 日用品の買物をしていますか	77.4%	10.6%	10.0%	1.9%	100.0%
Q3. 自分で食事の用意をしていますか	66.1%	18.8%	12.8%	2.3%	100.0%
Q4. 請求書の支払いをしていますか	77.0%	13.3%	7.3%	2.4%	100.0%
Q5. 預貯金の出し入れをしていますか	75.9%	13.6%	9.1%	1.5%	100.0%

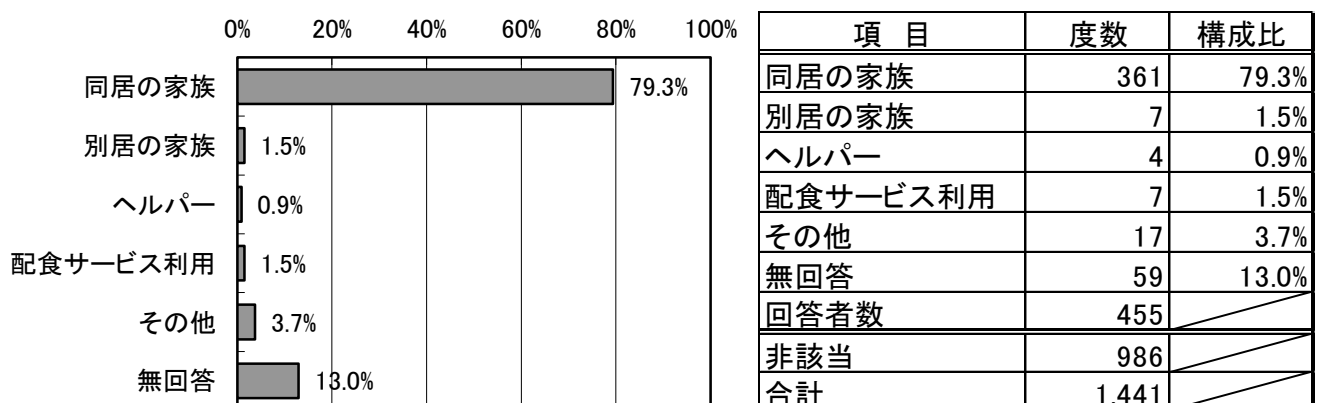
Q2-1. (日用品の買物をしていない、できない方のみ) 日用品の買物をする人は主にどなたですか

「同居の家族」と回答した方が70.0%と最も多くなっており、続いて、「別居の家族」の7.1%、「ヘルパー」の3.4%となっています。



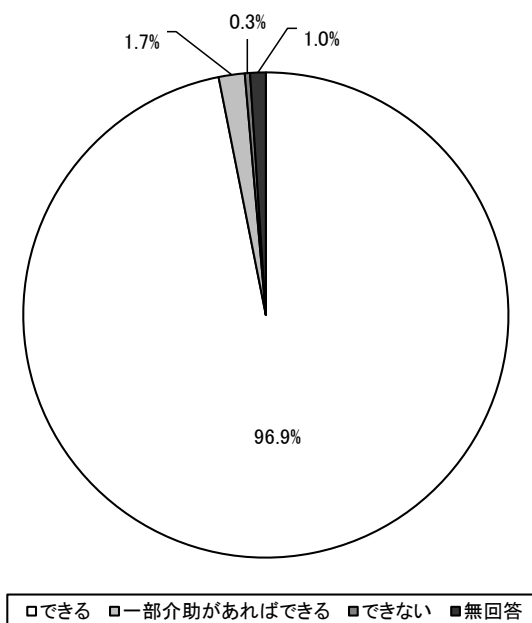
Q3-1. (自分で食事の用意をしていない、できない方のみ) 食事の用意をする人は主にどなたですか

「同居の家族」と回答した方が79.3%と最も多くなっており、7割以上の方が回答しています。



Q6. 食事は自分で食べられますか

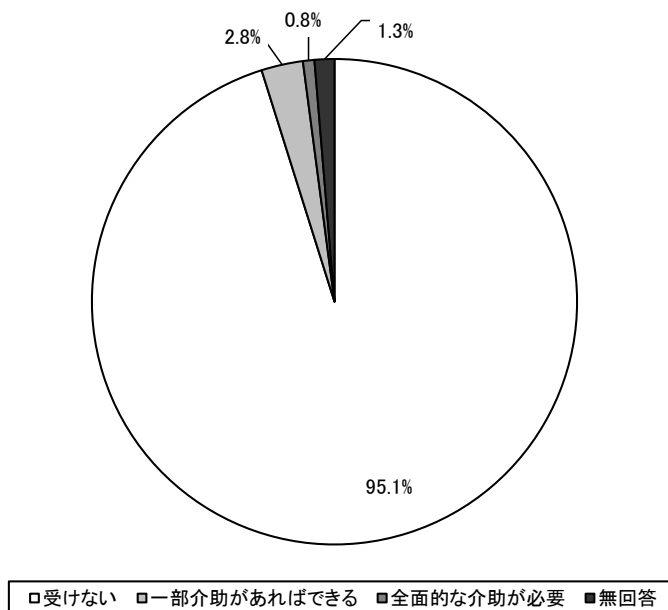
「できる」と回答した方が 96.9%、「一部介助があればできる」と回答した方が 1.7%となっています。



項目	度数	構成比
できる	1,396	96.9%
一部介助があればできる	25	1.7%
できない	5	0.3%
無回答	15	1.0%
合計	1,441	100.0%

Q7. 寝床に入るとき、何らかの介助を受けますか

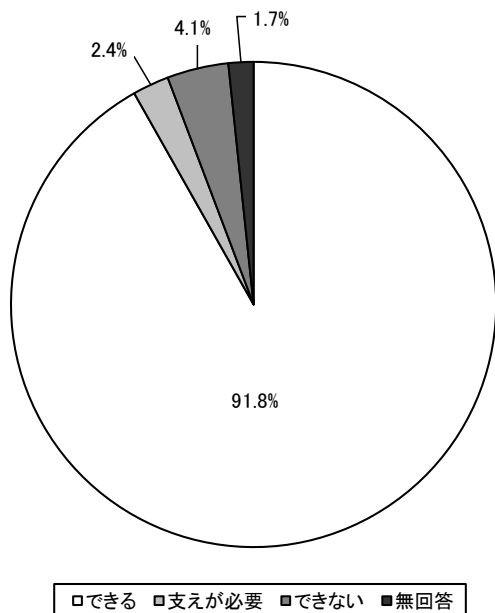
「受けない」と回答した方が 95.1%、「一部介助があればできる」と回答した方が 2.8%、「全面的な介助が必要」と回答した方が 0.8%となっています。



項目	度数	構成比
受けない	1,371	95.1%
一部介助があればできる	40	2.8%
全面的な介助が必要	11	0.8%
無回答	19	1.3%
合計	1,441	100.0%

Q8. 座ることができますか

「できる」と回答した方が 91.8%、「支えが必要」と回答した方が 2.4%、「できない」と回答した方が 4.1%となっています。



項目	度数	構成比
できる	1,323	91.8%
支えが必要	35	2.4%
できない	59	4.1%
無回答	24	1.7%
合計	1,441	100.0%

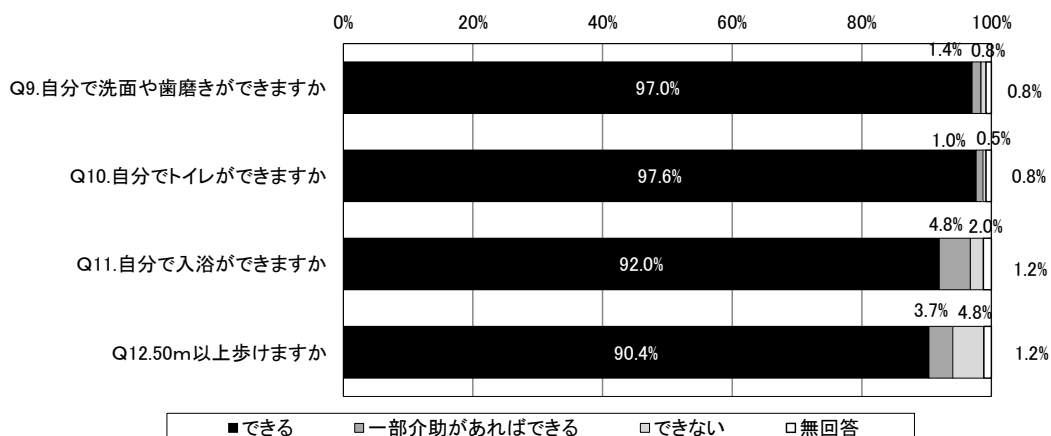
【Q9～Q12 各問集計】

Q9では、「できる」と回答した方が 97.0%、「一部介助があればできる」と回答した方が 1.4%、「できない」と回答した方が 0.8%となっています。

Q10では、「できる」と回答した方が 97.6%、「一部介助があればできる」と回答した方が 1.0%、「できない」と回答した方が 0.5%となっています。

Q11では、「できる」と回答した方が 92.0%、「一部介助があればできる」と回答した方が 4.8%、「できない」と回答した方が 2.0%となっており、1割弱の方が自分で入浴することが難しいとしています。

Q12では、「できる」と回答した方が 90.4%、「一部介助があればできる」と回答した方が 3.7%、「できない」と回答した方が 4.8%となっており、1割の方が 50m 以上歩くのが難しいとしています。

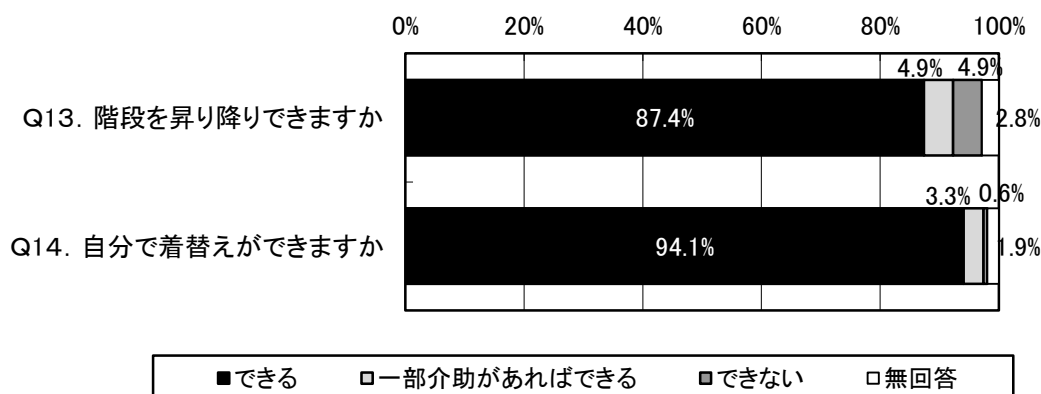


度数					合計
	できる	一部介助 があれば できる	できない	無回答	
Q9. 自分で洗面や歯磨きができますか	1,398	20	11	12	1,441
Q10. 自分でトイレができますか	1,407	15	7	12	1,441
Q11. 自分で入浴ができますか	1,325	69	29	18	1,441
Q12. 50m以上歩けますか	1,302	53	69	17	1,441
構成比					合計
	できる	一部介助 があれば できる	できない	無回答	
Q9. 自分で洗面や歯磨きができますか	97.0%	1.4%	0.8%	0.8%	100.0%
Q10. 自分でトイレができますか	97.6%	1.0%	0.5%	0.8%	100.0%
Q11. 自分で入浴ができますか	92.0%	4.8%	2.0%	1.2%	100.0%
Q12. 50m以上歩けますか	90.4%	3.7%	4.8%	1.2%	100.0%

【Q13～Q14 各問集計】

Q13では、「できる」と回答した方が87.4%、「介助があればできる」、「できない」と回答した方が4.9%となっております。

Q14では、「できる」と回答した方が94.1%、「介助があればできる」と回答した方が3.3%、「できない」と回答した方が0.6%となっております。

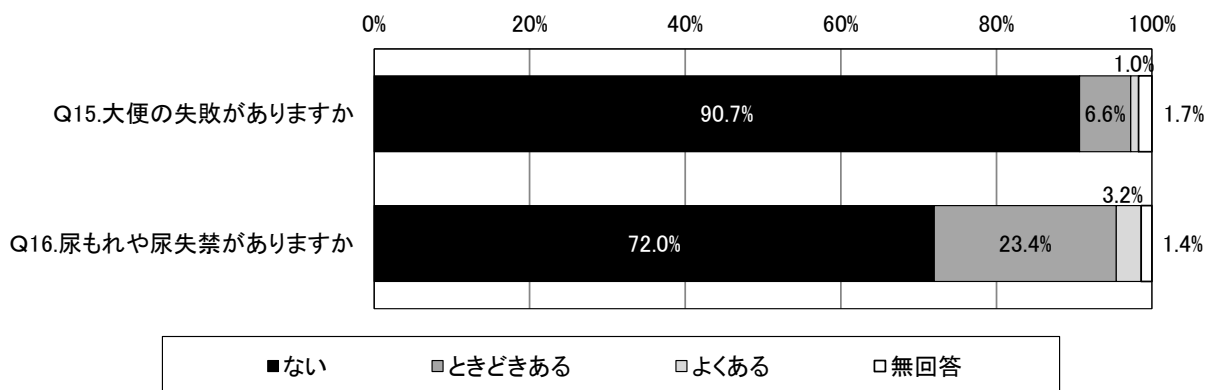


度数					合計
	できる	一部介助 があれば できる	できない	無回答	
Q13. 階段を昇り降りできますか	1,259	71	70	41	1,441
Q14. 自分で着替えができますか	1,356	48	9	28	1,441
構成比					合計
	できる	一部介助 があれば できる	できない	無回答	
Q13. 階段を昇り降りできますか	87.4%	4.9%	4.9%	2.8%	100.0%
Q14. 自分で着替えができますか	94.1%	3.3%	0.6%	1.9%	100.0%

【Q15～Q16 各問集計】

Q15では、「ない」と回答した方が90.7%、「ときどきある」と回答した方が6.6%、「よくある」と回答した方が1.0%となっており、1割弱の方が大便の失敗があるとしています。

Q16では、「ない」と回答した方が72.0%、「ときどきある」と回答した方が23.4%、「よくある」と回答した方が3.2%となっており、3割弱の方が尿もれ等があるとしています。

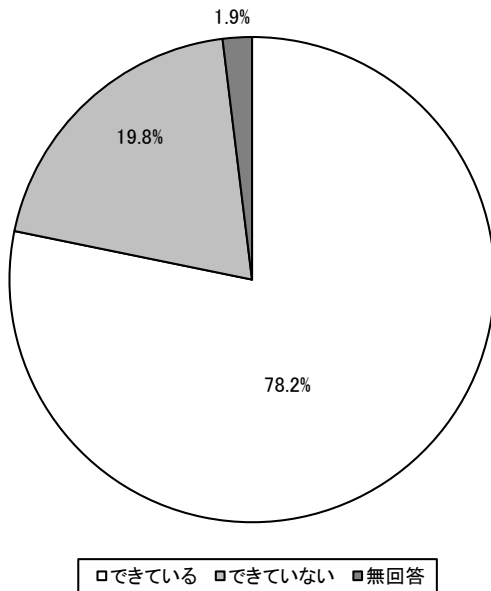


度数	ない	ときどきある	よくある	無回答	合計
Q15. 大便の失敗がありますか	1,307	95	14	25	1,441
Q16. 尿もれや尿失禁がありますか	1,038	337	46	20	1,441

構成比	ない	ときどきある	よくある	無回答	合計
Q15. 大便の失敗がありますか	90.7%	6.6%	1.0%	1.7%	100.0%
Q16. 尿もれや尿失禁がありますか	72.0%	23.4%	3.2%	1.4%	100.0%

Q17. 家事全般ができていますか

「できている」と回答した方が 78.2%、「できていない」と回答した方が 19.8%となっています。



項目	度数	構成比
できている	1,127	78.2%
できていない	286	19.8%
無回答	28	1.9%
合計	1,441	100.0%

問7 社会参加について

【Q1～Q11 各問集計】

Q1 では、「はい」と回答した方が 84.9%、「いいえ」と回答した方が 13.4%となっており、1割を超える方が書けないと回答しています。

Q2 では、「はい」と回答した方が 85.8%、「いいえ」と回答した方が 13.2%となっており、1割を超える方が読んでいないと回答しています。

Q3 では、「はい」と回答した方が 77.4%、「いいえ」と回答した方が 21.1%となっており、2割以上の方が読んでいないと回答しています。

Q4 では、「はい」と回答した方が 88.5%、「いいえ」と回答した方が 10.1%となっており、1割以上の方が健康情報に関心がないと回答しています。

Q5 では、「はい」と回答した方が 51.9%、「いいえ」と回答した方が 46.3%となっており、半数近くの方が友人の家を訪ねていないと回答しています。

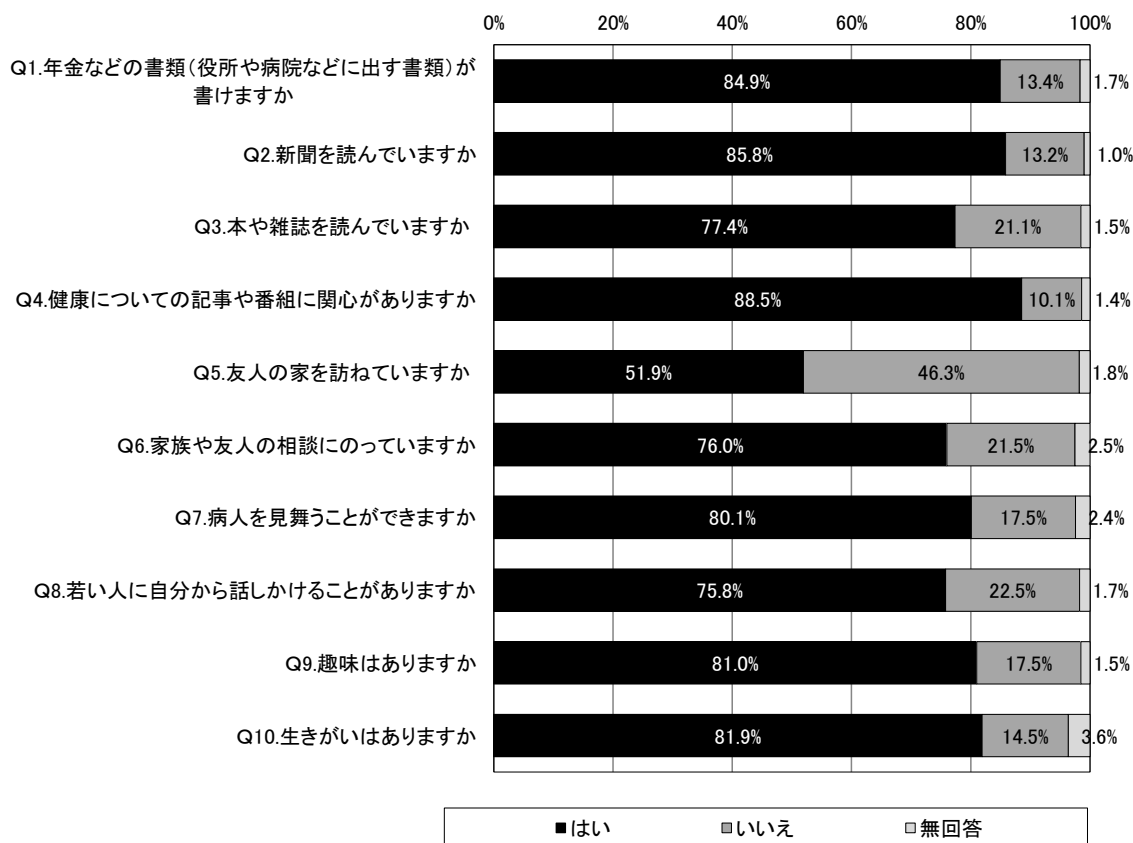
Q6 では、「はい」と回答した方が 76.0%、「いいえ」と回答した方が 21.5%となっており、約5人に1人の方が相談にのっていないと回答しています。

Q7 では、「はい」と回答した方が 80.1%、「いいえ」と回答した方が 17.5%となっており、2割近くの方が病人を見舞うことはないと回答しています。

Q8 では、「はい」と回答した方が 75.8%、「いいえ」と回答した方が 22.5%となっており、2割以上の方が若い人に話かけることはないと回答しています。

Q9 では、「はい」と回答した方が 81.0%、「いいえ」と回答した方が 17.5%となっており、2割近くの方が趣味はないと回答しています。

Q10 では、「はい」と回答した方が 81.9%、「いいえ」と回答した方が 14.5%となっており、1割を超える方が生きがいはないと回答しています。



	はい	いいえ	無回答	合計
Q1.年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか	1,224	193	24	1,441
Q2.新聞を読んでいますか	1,237	190	14	1,441
Q3.本や雑誌を読んでいますか	1,115	304	22	1,441
Q4.健康についての記事や番組に関心がありますか	1,276	145	20	1,441
Q5.友人の家を訪ねていますか	748	667	26	1,441
Q6.家族や友人の相談にのっていますか	1,095	310	36	1,441
Q7.病人を見舞うことができますか	1,154	252	35	1,441
Q8.若い人に自分から話しかけることがありますか	1,092	324	25	1,441
Q9.趣味はありますか	1,167	252	22	1,441
Q10.生きがいはありますか	1,180	209	52	1,441

	はい	いいえ	無回答	合計
Q1.年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか	84.9%	13.4%	1.7%	100.0%
Q2.新聞を読んでいますか	85.8%	13.2%	1.0%	100.0%
Q3.本や雑誌を読んでいますか	77.4%	21.1%	1.5%	100.0%
Q4.健康についての記事や番組に関心がありますか	88.5%	10.1%	1.4%	100.0%
Q5.友人の家を訪ねていますか	51.9%	46.3%	1.8%	100.0%
Q6.家族や友人の相談にのっていますか	76.0%	21.5%	2.5%	100.0%
Q7.病人を見舞うことができますか	80.1%	17.5%	2.4%	100.0%
Q8.若い人に自分から話しかけることがありますか	75.8%	22.5%	1.7%	100.0%
Q9.趣味はありますか	81.0%	17.5%	1.5%	100.0%
Q10.生きがいはありますか	81.9%	14.5%	3.6%	100.0%

Q11. 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

(1) では、「参加していない」が73.3%と最も多くなっており、週1回参加している方は2.8%となっています。

(2) では、「参加していない」が62.7%と最も多くなっており、週1回参加している方は6.3%となっています。

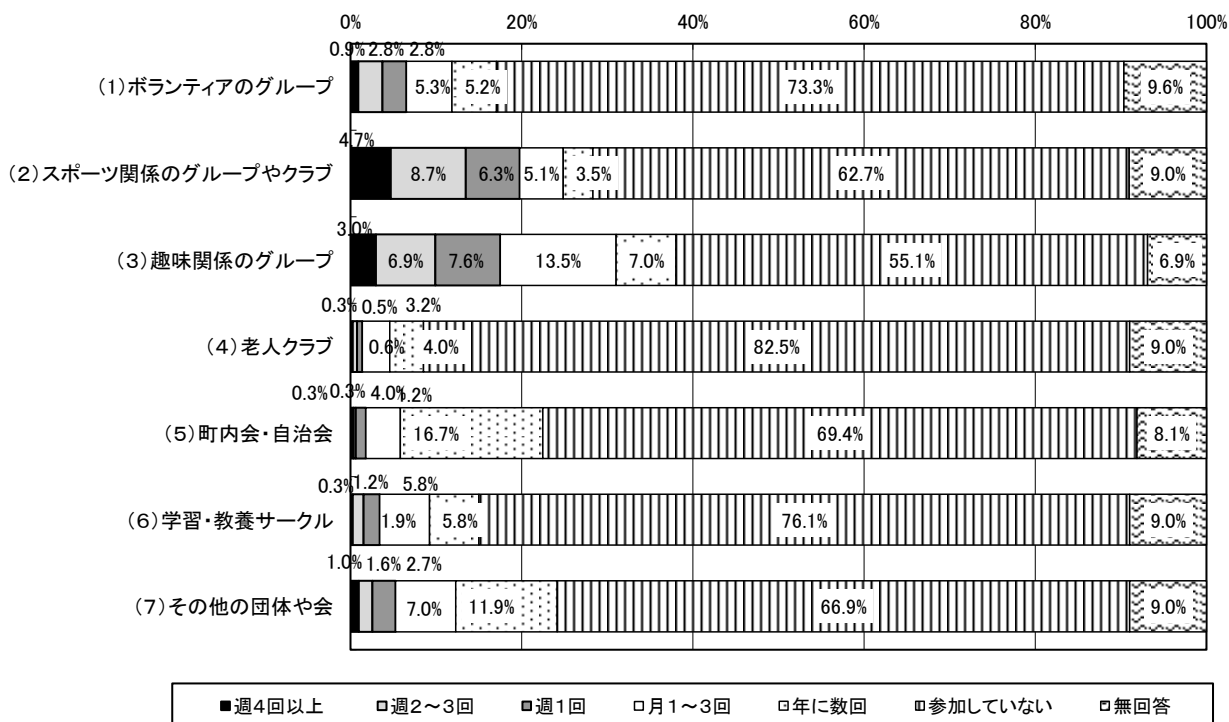
(3) では、「参加していない」が55.1%と最も多くなっており、週1回参加している方は7.6%となっています。

(4) では、「参加していない」が82.5%と最も多くなっており、週1回参加している方は0.6%となっています。

(5) では、「参加していない」が69.4%と最も多くなっており、週1回参加している方は1.2%となっています。

(6) では、「参加していない」が76.1%と最も多くなっており、週1回参加している方は1.9%となっています。

(7) では、「参加していない」が66.9%と最も多くなっており、週1回参加している方は2.7%となっています。

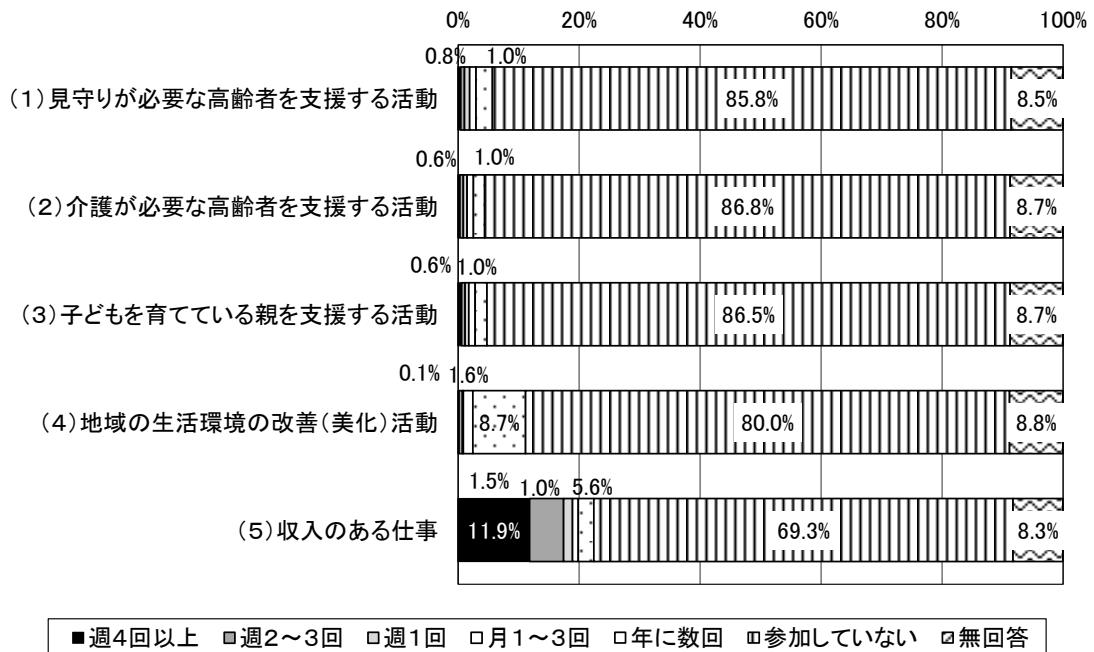


度数	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	合計
(1) ボランティアのグループ	13	41	40	77	75	1,056	139	1,441
(2) スポーツ関係のグループやクラブ	68	126	91	73	50	903	130	1,441
(3) 趣味関係のグループ	43	100	109	195	101	794	99	1,441
(4) 老人クラブ	4	7	9	46	57	1,189	129	1,441
(5) 町内会・自治会	5	4	17	58	240	1,000	117	1,441
(6) 学習・教養サークル	4	18	27	84	83	1,096	129	1,441
(7) その他の団体や会	14	23	39	101	171	964	129	1,441

構成比	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	合計
(1) ボランティアのグループ	0.9%	2.8%	2.8%	5.3%	5.2%	73.3%	9.6%	100.0%
(2) スポーツ関係のグループやクラブ	4.7%	8.7%	6.3%	5.1%	3.5%	62.7%	9.0%	100.0%
(3) 趣味関係のグループ	3.0%	6.9%	7.6%	13.5%	7.0%	55.1%	6.9%	100.0%
(4) 老人クラブ	0.3%	0.5%	0.6%	3.2%	4.0%	82.5%	9.0%	100.0%
(5) 町内会・自治会	0.3%	0.3%	1.2%	4.0%	16.7%	69.4%	8.1%	100.0%
(6) 学習・教養サークル	0.3%	1.2%	1.9%	5.8%	5.8%	76.1%	9.0%	100.0%
(7) その他の団体や会	1.0%	1.6%	2.7%	7.0%	11.9%	66.9%	9.0%	100.0%

Q12. 以下のような活動（社会参加活動や仕事）をどのくらいの頻度でしていますか

- (1) ～ (3) の活動では、8割以上の方が「参加していない」と回答しています。
(5) では、「週4回以上」という回答した方が1割以上となっています。



	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加して いない	無回答	合計
(1) 見守りが必要な高齢者を支援する活動	7	9	12	15	39	1,236	123	1,441
(2) 介護が必要な高齢者を支援する活動	5	8	9	15	27	1,251	126	1,441
(3) 子どもを育てている親を支援する活動	9	8	9	15	28	1,246	126	1,441
(4) 地域の生活環境の改善(美化)活動	3	8	2	23	125	1,153	127	1,441
(5) 収入のある仕事	171	81	21	14	37	998	119	1,441

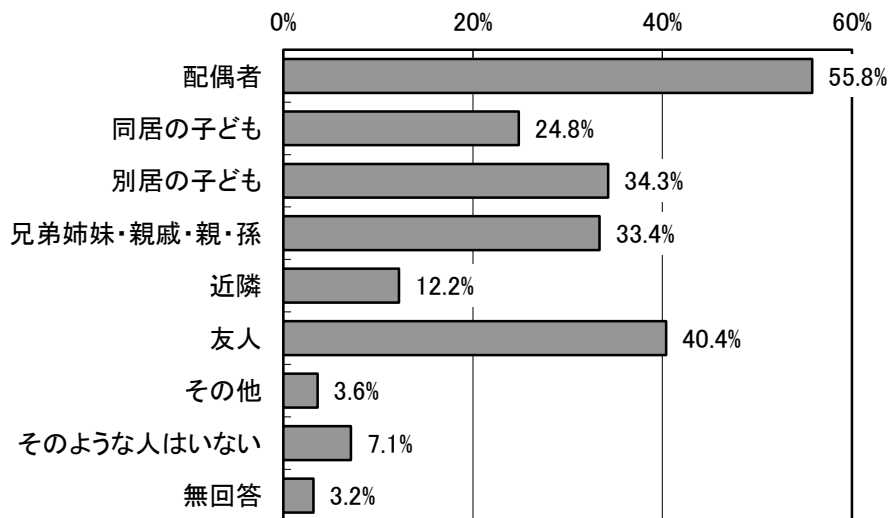
	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加して いない	無回答	合計
(1) 見守りが必要な高齢者を支援する活動	0.5%	0.6%	0.8%	1.0%	2.7%	85.8%	8.5%	100.0%
(2) 介護が必要な高齢者を支援する活動	0.3%	0.6%	0.6%	1.0%	1.9%	86.8%	8.7%	100.0%
(3) 子どもを育てている親を支援する活動	0.6%	0.6%	0.6%	1.0%	1.9%	86.5%	8.7%	100.0%
(4) 地域の生活環境の改善(美化)活動	0.2%	0.6%	0.1%	1.6%	8.7%	80.0%	8.8%	100.0%
(5) 収入のある仕事	11.9%	5.6%	1.5%	1.0%	2.6%	69.3%	8.3%	100.0%

Q13. あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

あてはまるすべてに○をしてください。あてはまる人がいない場合は「8. そのような人はいない」に○をつけてください。

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(いくつでも)

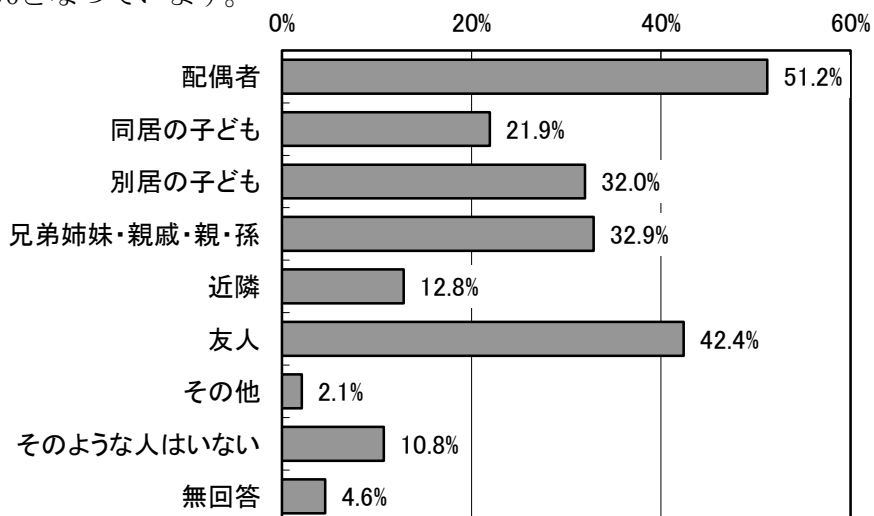
「配偶者」という回答が55.8%と最も多く、続いて「友人」の回答が40.4%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫(33.4%)」、「別居の子ども(33.1%)」となっています。



項目	度数	構成比
配偶者	804	55.8%
同居の子ども	358	24.8%
別居の子ども	494	34.3%
兄弟姉妹・親戚・親・孫	481	33.4%
近隣	176	12.2%
友人	582	40.4%
その他	52	3.6%
そのような人はいない	103	7.1%
無回答	46	3.2%
回答者数	1,441	

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）

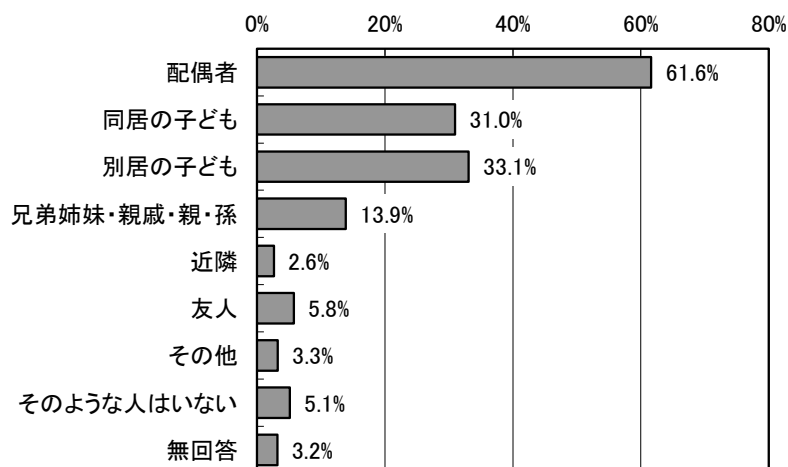
「配偶者」という回答が51.2%と最も多く、続いて「友人」の42.4%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の32.9%となっています。



項目	度数	構成比
配偶者	738	51.2%
同居の子ども	316	21.9%
別居の子ども	461	32.0%
兄弟姉妹・親戚・親・孫	474	32.9%
近隣	185	12.8%
友人	611	42.4%
その他	30	2.1%
そのような人はいない	155	10.8%
無回答	66	4.6%
回答者数	1,441	

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

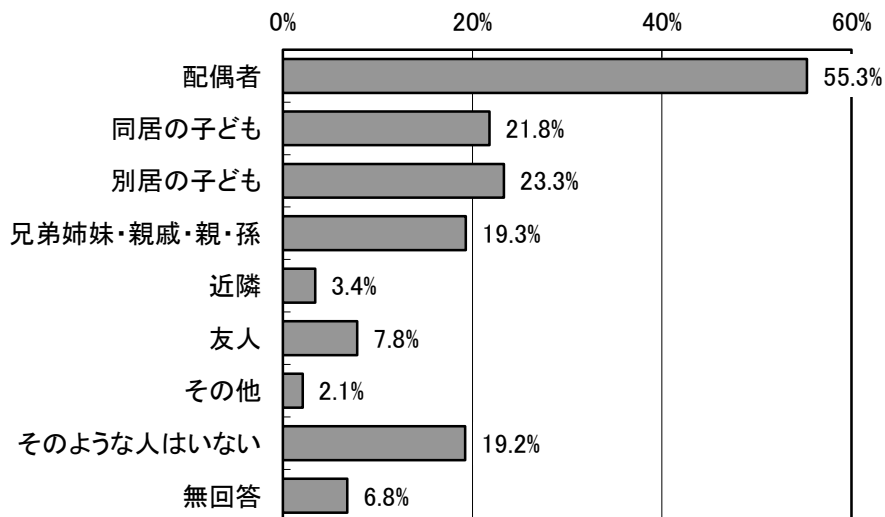
「配偶者」という回答が61.6%と最も多く、続いて「別居の子ども」の33.1%、「同居の子ども」の31.0%となっています。



項目	度数	構成比
配偶者	888	61.6%
同居の子ども	446	31.0%
別居の子ども	477	33.1%
兄弟姉妹・親戚・親・孫	200	13.9%
近隣	38	2.6%
友人	83	5.8%
その他	47	3.3%
そのような人はいない	74	5.1%
無回答	46	3.2%
回答者数	1,441	

(4) 反対に、看病や世話をしあける人（いくつでも）

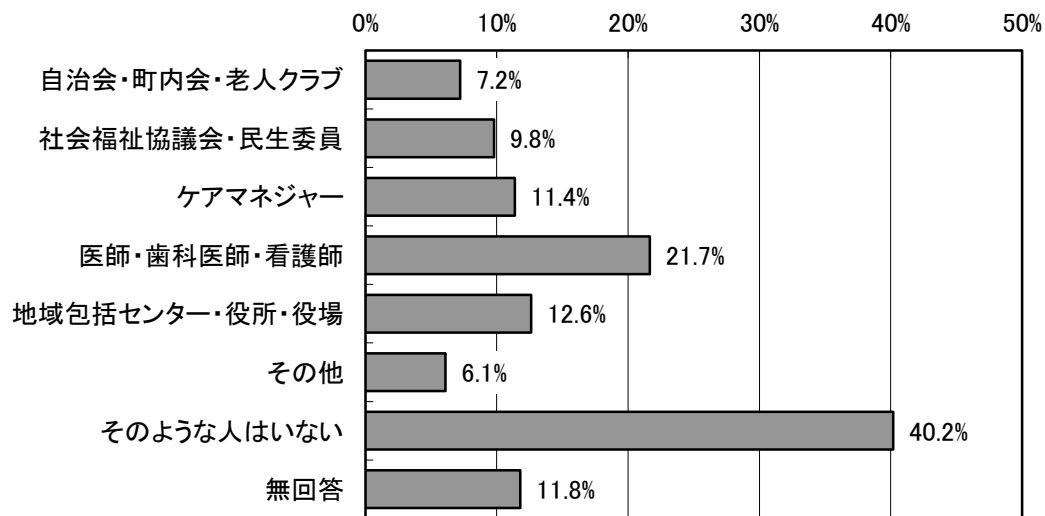
「配偶者」という回答が 55.3%と最も多く、続いて「別居の子ども」23.3%、「同居の子ども」21.8%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」19.3%となっています。また、「そのような人はいない」という回答は約2割となっています。



項目	度数	構成比
配偶者	797	55.3%
同居の子ども	314	21.8%
別居の子ども	336	23.3%
兄弟姉妹・親戚・親・孫	278	19.3%
近隣	49	3.4%
友人	113	7.8%
その他	30	2.1%
そのような人はいない	277	19.2%
無回答	98	6.8%
回答者数	1,441	

Q14. 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（いくつでも）

「そのような人はいない」という回答が40.2%と最も多く、続いて「医師・歯科医師・看護師等」の21.7%、「包括支援センター・役所・役場」の回答が12.6%となっています。

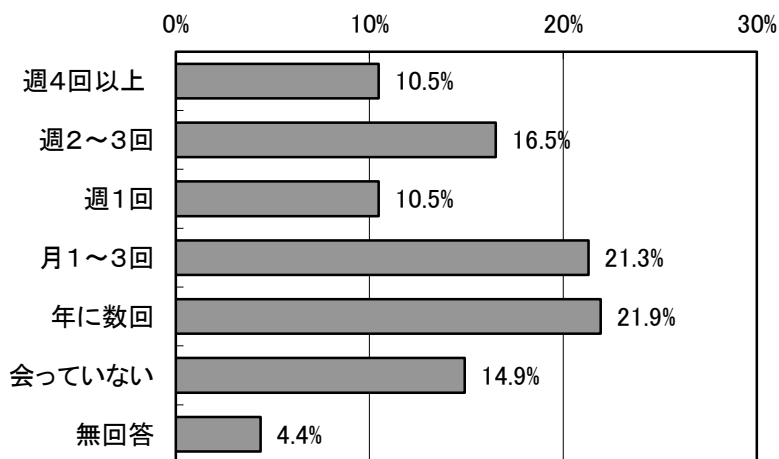


項目	度数	構成比
自治会・町内会・老人クラブ	104	7.2%
社会福祉協議会・民生委員	141	9.8%
ケアマネジャー	164	11.4%
医師・歯科医師・看護師	312	21.7%
地域包括センター・役所・役場	182	12.6%
その他	88	6.1%
そのような人はいない	579	40.2%
無回答	170	11.8%
回答者数	1,441	

Q15. 友人関係についておうかがいします。

(1) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。

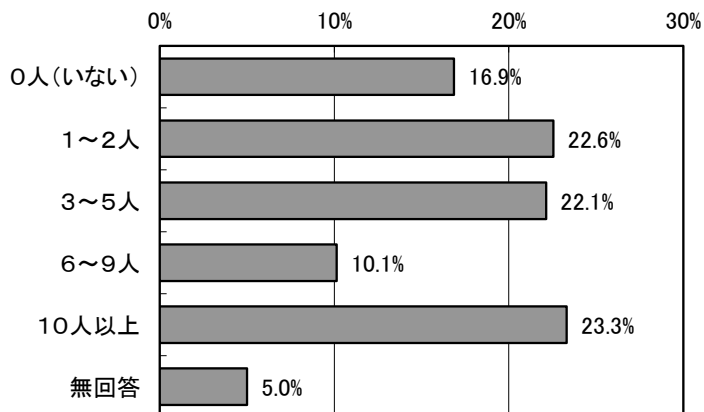
「年に数回」という回答が21.9%と最も多く、続いて「月1～3回」の21.3%、「週2～3回」の16.5%となっています。



項目	度数	構成比
週4回以上	151	10.5%
週2～3回	238	16.5%
週1回	151	10.5%
月1～3回	307	21.3%
年に数回	316	21.9%
会っていない	215	14.9%
無回答	63	4.4%
合計	1,441	100.0%

(2) この1ヶ月間、何人の友人・知人と会いましたか。

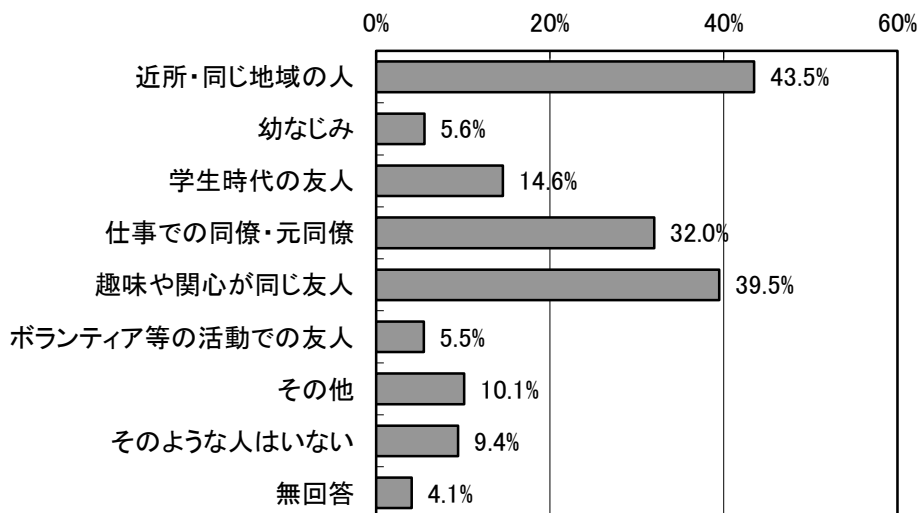
「10人以上」という回答が23.3%と最も多く、続いて「1～2人」の22.6%、「3～5人」の22.1%となっています。



項目	度数	構成比
0人(いない)	243	16.9%
1～2人	325	22.6%
3～5人	319	22.1%
6～9人	146	10.1%
10人以上	336	23.3%
無回答	72	5.0%
合計	1,441	100.0%

(3) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)

「近所・同じ地域の人」という回答が43.5%と最も多く、続いて「趣味や関心が同じ人」の39.5%、「仕事での同僚・元同僚」の32.0%となっています。



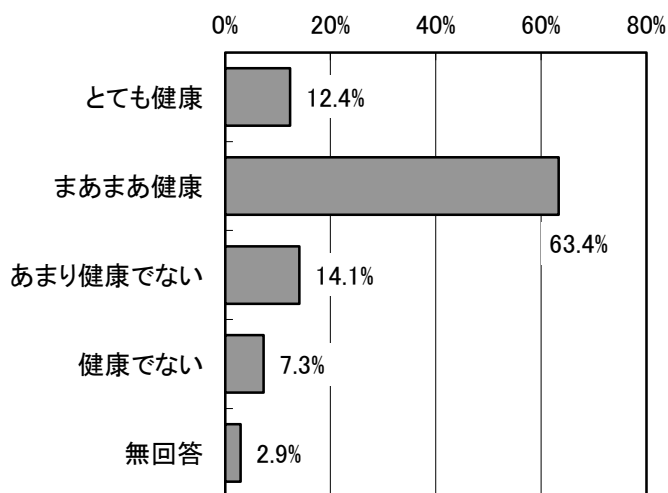
項目	度数	構成比
近所・同じ地域の人	627	43.5%
幼なじみ	80	5.6%
学生時代の友人	210	14.6%
仕事での同僚・元同僚	461	32.0%
趣味や関心が同じ友人	569	39.5%
ボランティア等の活動での友人	79	5.5%
その他	146	10.1%
そのような人はいない	136	9.4%
無回答	59	4.1%
回答者数	1,441	

問8 健康について

Q1. 普段、ご自分で健康だと思いますか

「まあまあ健康」と回答した方が63.4%と最も多くなっており、「とても健康」と合わせると7割以上の方が健康と回答しています。

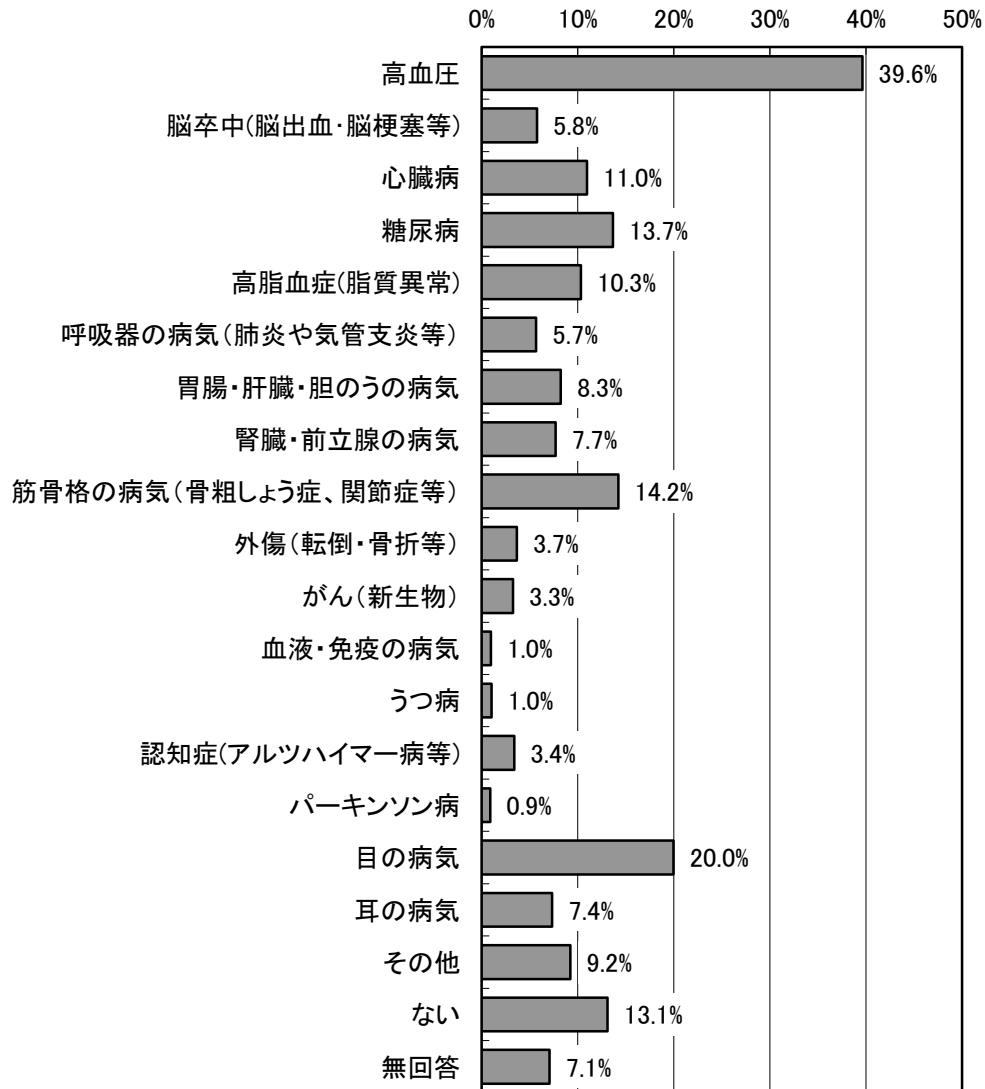
また、「あまり健康でない」と「健康でない」を合わせると21.4%となっています。



項目	度数	構成比
とても健康	178	12.4%
まあまあ健康	913	63.4%
あまり健康でない	203	14.1%
健康でない	105	7.3%
無回答	42	2.9%
合計	1,441	100.0%

Q2. 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（いくつでも）

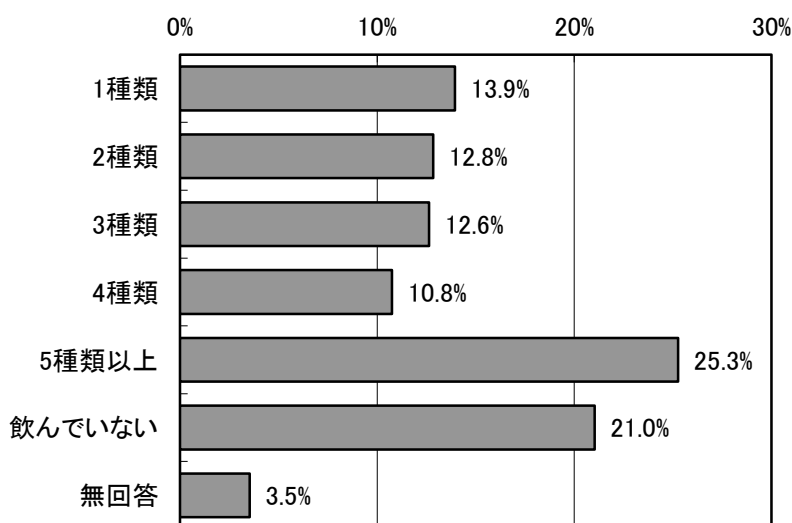
「高血圧」と回答した方が39.6%と最も多くなっており、続いて「目の病気」の20.0%、「筋骨格の病気」の14.2%となっています。



項目	実数	構成比
高血圧	571	39.6%
脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	83	5.8%
心臓病	158	11.0%
糖尿病	197	13.7%
高脂血症(脂質異常)	149	10.3%
呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	82	5.7%
胃腸・肝臓・胆のうの病気	119	8.3%
腎臓・前立腺の病気	111	7.7%
筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)	205	14.2%
外傷(転倒・骨折等)	53	3.7%
がん(新生物)	47	3.3%
血液・免疫の病気	14	1.0%
うつ病	15	1.0%
認知症(アルツハイマー病等)	49	3.4%
パーキンソン病	13	0.9%
目の病気	288	20.0%
耳の病気	106	7.4%
その他	133	9.2%
ない	189	13.1%
無回答	102	7.1%
回答者数	1,441	

Q3. 現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいきますか

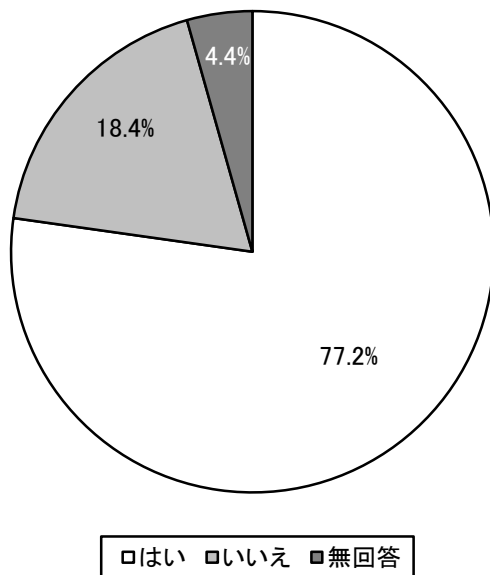
「5種類以上」と回答した方が25.3%と最も多くなっており、続いて「飲んでいない」の21.0%、「1種類」の13.9%となっています。



項目	度数	構成比
1種類	201	13.9%
2種類	185	12.8%
3種類	182	12.6%
4種類	155	10.8%
5種類以上	364	25.3%
飲んでいない	303	21.0%
無回答	51	3.5%
合計	1,441	100.0%

Q4. 現在、病院・医院（診療所、クリニック）に通院していますか

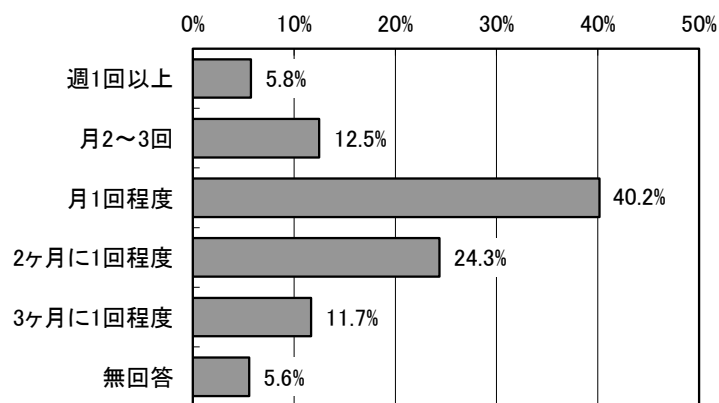
「はい」と回答した方が77.2%、「いいえ」と回答した方が18.4%となっております。



項目	度数	構成比
はい	1,113	77.2%
いいえ	265	18.4%
無回答	63	4.4%
合計	1,441	100.0%

Q4-1. (通院している方のみ) その頻度は次のどれですか。

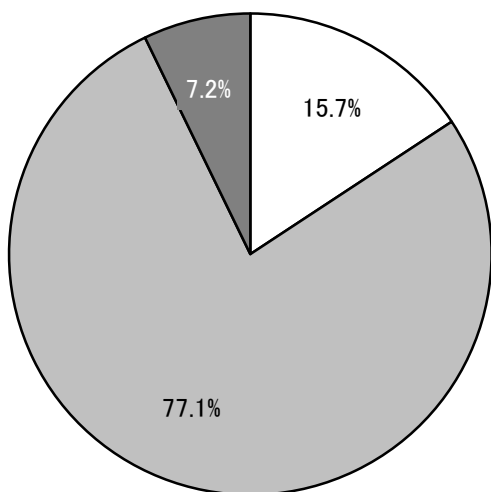
「月に1回程度」と回答した方が40.2%と最も多くなっており、続いて、「2ヶ月に1回程度」の24.3%となっております。



項目	度数	構成比
週1回以上	64	5.8%
月2~3回	139	12.5%
月1回程度	447	40.2%
2ヶ月に1回程度	271	24.3%
3ヶ月に1回程度	130	11.7%
無回答	62	5.6%
回答者数	1,113	100.0%
非該当	328	
合計	1,441	

Q4-2. (通院している方のみ) 通院に介助が必要ですか

「はい」と回答した方が15.7%、「いいえ」と回答した方が77.1%となっており、約2割の方が介助が必要であると回答しています。

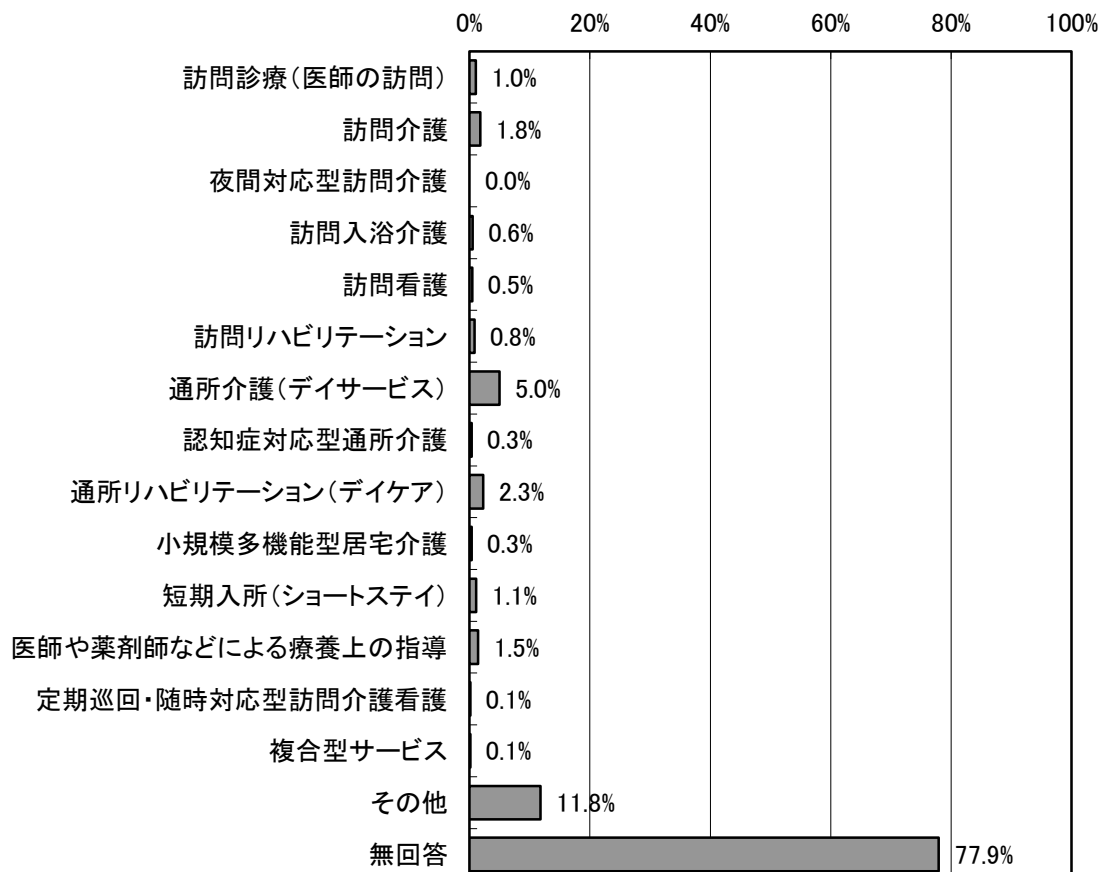


□はい □いいえ ■無回答

項目	度数	構成比
はい	175	15.7%
いいえ	858	77.1%
無回答	80	7.2%
回答計	1,113	100.0%
非該当	328	
合計	1,441	

Q5. 以下の在宅サービスを利用していますか (いくつでも)

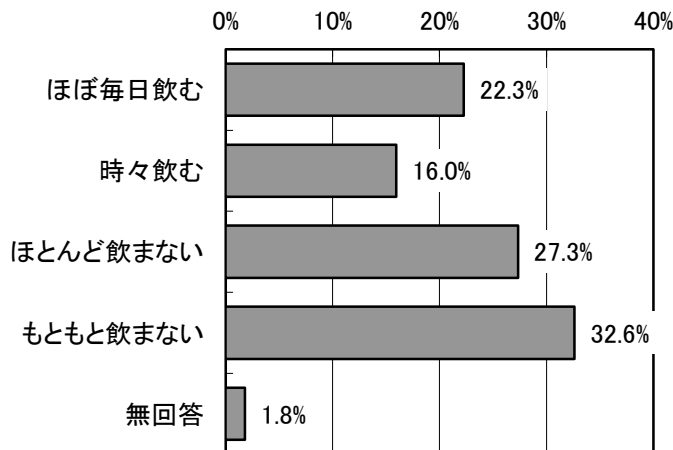
「無回答」が多くなっていますが、これは利用していない方と考えられます。利用している方では、「通所介護(デイサービス)」と回答した方が5.0%と最も多くなっており、続いて、「通所リハビリテーション(デイケア)」の2.3%となっています。



項目	実数	構成比
訪問診療(医師の訪問)	15	1.0%
訪問介護	26	1.8%
夜間対応型訪問介護	0	0.0%
訪問入浴介護	8	0.6%
訪問看護	7	0.5%
訪問リハビリテーション	12	0.8%
通所介護(デイサービス)	72	5.0%
認知症対応型通所介護	5	0.3%
通所リハビリテーション(デイケア)	33	2.3%
小規模多機能型居宅介護	5	0.3%
短期入所(ショートステイ)	16	1.1%
医師や薬剤師などによる療養上の指導	21	1.5%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	0.1%
複合型サービス	2	0.1%
その他	170	11.8%
無回答	1,123	77.9%
回答者数	1,441	

Q6. お酒は飲みますか

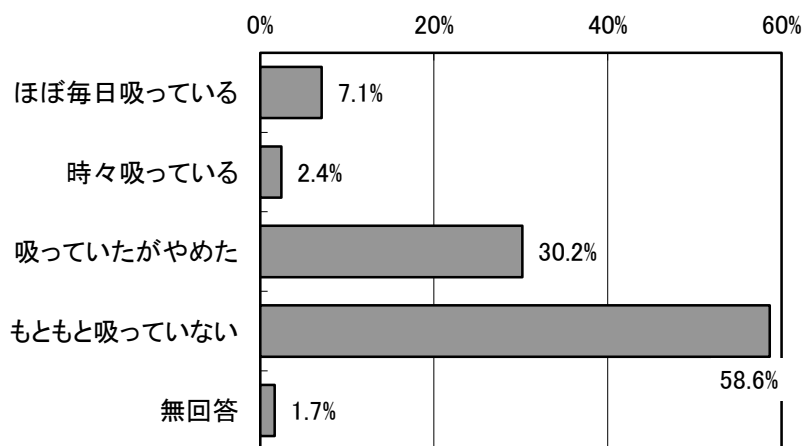
「もともと飲まない」と回答した方が 32.6%と最も多くなっており、続いて、「ほとんど飲まない」の 27.3%、「ほぼ毎日のむ」の 22.3%となっています。



項目	度数	構成比
ほぼ毎日飲む	321	22.3%
時々飲む	230	16.0%
ほとんど飲まない	394	27.3%
もともと飲まない	470	32.6%
無回答	26	1.8%
合計	1,441	100.0%

Q7. タバコは吸っていますか

「もともと吸っていない」と回答した方が 58.6%と最も多くなっており、続いて、「吸っていたがやめた」の 30.2%、「ほぼ毎日吸っている」の 7.1%となっています。



項目	度数	構成比
ほぼ毎日吸っている	102	7.1%
時々吸っている	35	2.4%
吸っていたがやめた	435	30.2%
もともと吸っていない	845	58.6%
無回答	24	1.7%
合計	1,441	100.0%

【Q8～Q12 各問集計】

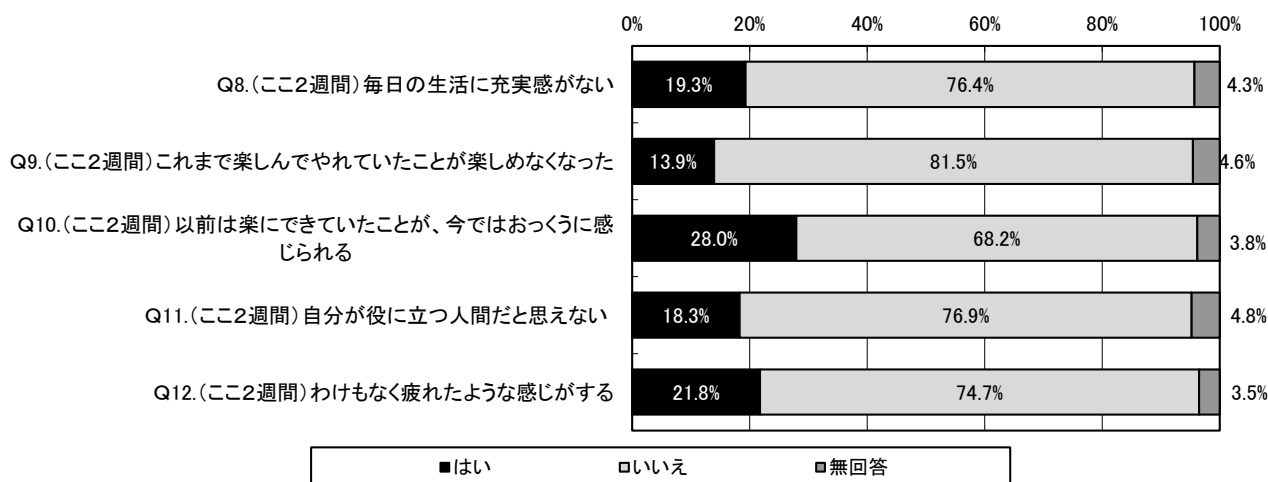
Q8では、「はい」と回答した方が19.3%、「いいえ」と回答した方が76.4%となっており、2割の方が毎日の生活に充実感がないと回答しています。

Q9では、「はい」と回答した方が13.9%、「いいえ」と回答した方が81.5%となっており、1割以上の方が楽しめなくなったと回答しています。

Q10では、「はい」と回答した方が28.0%、「いいえ」と回答した方が68.2%となっており、3割以上の方が今はおっくうに感じていると回答しています。

Q11では、「はい」と回答した方が18.3%、「いいえ」と回答した方が76.9%となっており、2割以上の方が役に立つ人間だと思えないと回答しています。

Q12では、「はい」と回答した方が21.8%、「いいえ」と回答した方が74.7%となっており、2割以上の方がわけもなく疲れたような感じがすると回答しています。

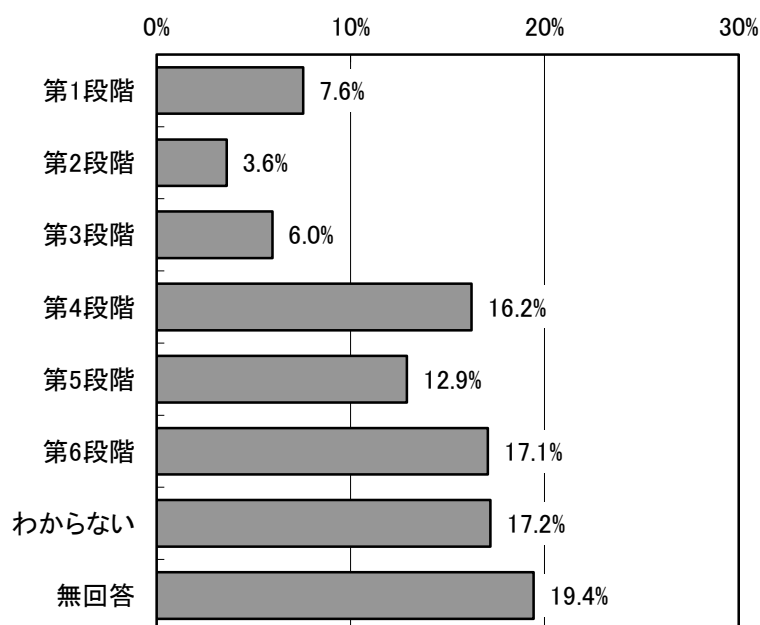


	はい	いいえ	無回答	合計
Q8.(ここ2週間)毎日の生活に充実感がない	278	1,101	62	1,441
Q9.(ここ2週間)これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	201	1,174	66	1,441
Q10.(ここ2週間)以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる	403	983	55	1,441
Q11.(ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えない	264	1,108	69	1,441
Q12.(ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがする	314	1,076	51	1,441
構成比				
	はい	いいえ	無回答	合計
Q8.(ここ2週間)毎日の生活に充実感がない	19.3%	76.4%	4.3%	100.0%
Q9.(ここ2週間)これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	13.9%	81.5%	4.6%	100.0%
Q10.(ここ2週間)以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる	28.0%	68.2%	3.8%	100.0%
Q11.(ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えない	18.3%	76.9%	4.8%	100.0%
Q12.(ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがする	21.8%	74.7%	3.5%	100.0%

問9 介護保険制度について

Q1. ご本人の介護保険料の段階は次のうちどれですか。

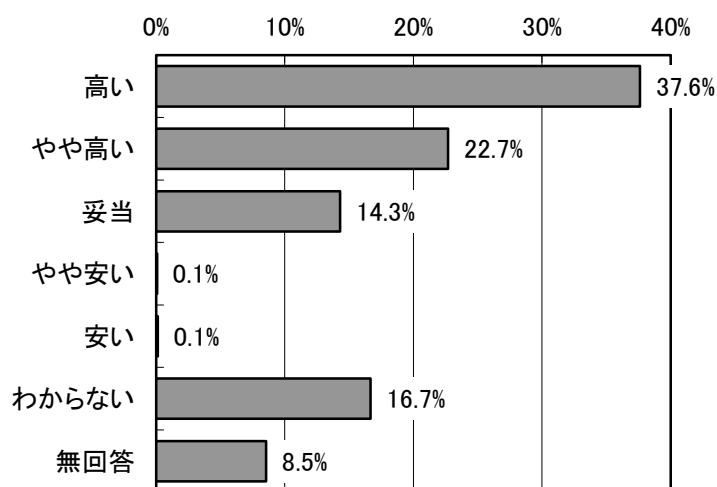
「第6段階」の17.1%と最も多くなっており、続いて、「第4段階」の回答が16.2%となっています。また「わからない」の回答が17.2%となっています。



項目	度数	構成比
第1段階	109	7.6%
第2段階	52	3.6%
第3段階	86	6.0%
第4段階	234	16.2%
第5段階	186	12.9%
第6段階	246	17.1%
わからない	248	17.2%
無回答	280	19.4%
合計	1,441	

Q2. 現在、ご本人の支払っている介護保険料の金額についてどう思いますか。

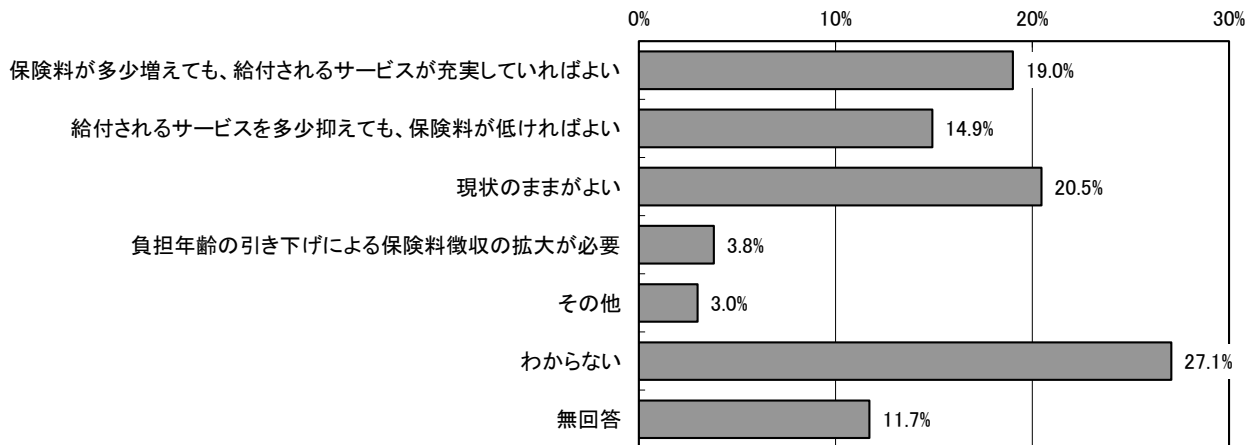
「高い」と回答した方が37.6%と最も多くなっており、続いて、「やや高い」が22.7%となっています。



項目	度数	構成比
高い	542	37.6%
やや高い	327	22.7%
妥当	206	14.3%
やや安い	1	0.1%
安い	2	0.1%
わからない	240	16.7%
無回答	123	8.5%
合計	1,441	

Q3. 介護保険制度は、介護が必要な方にサービスを提供する費用として皆様の負担（1割）の他に40歳以上の方から徴収した保険料などを充てております。そこで、今後の保険料について、ご本人はどのようにお考えですか。

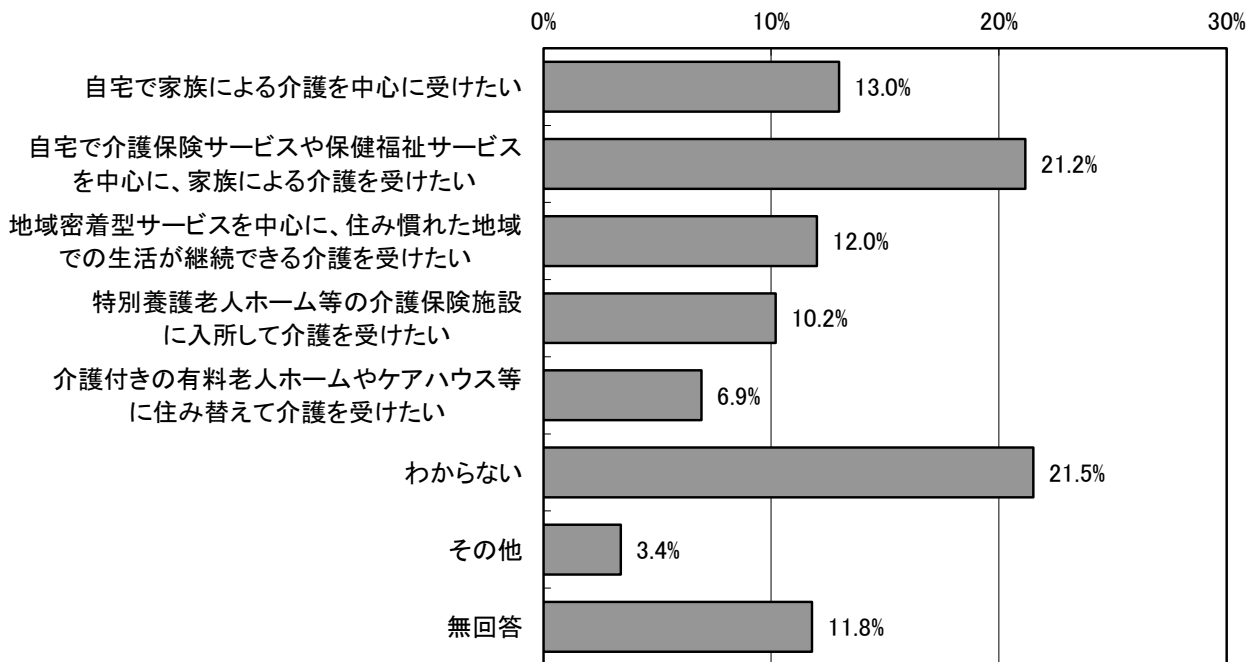
「わからない」と回答した方が27.1%と最も多くなっており、続いて、「現状のままでよい」が20.5%となっています。



項目	度数	構成比
保険料が多少増えても、給付されるサービスが充実していればよい	274	19.0%
給付されるサービスを多少抑えても、保険料が低ければよい	215	14.9%
現状のままでよい	295	20.5%
負担年齢の引き下げによる保険料徴収の拡大が必要	55	3.8%
その他	43	3.0%
わからない	390	27.1%
無回答	169	11.7%
回答者数	1,441	

Q 4. 介護が必要になった場合、どのような介護を希望しますか。

「わからない」の回答が21.5%と最も高くなっており、「自宅で介護保険サービスや保健福祉サービスを中心に、家族による介護を受けたい」と回答した方が21.2%となっています。

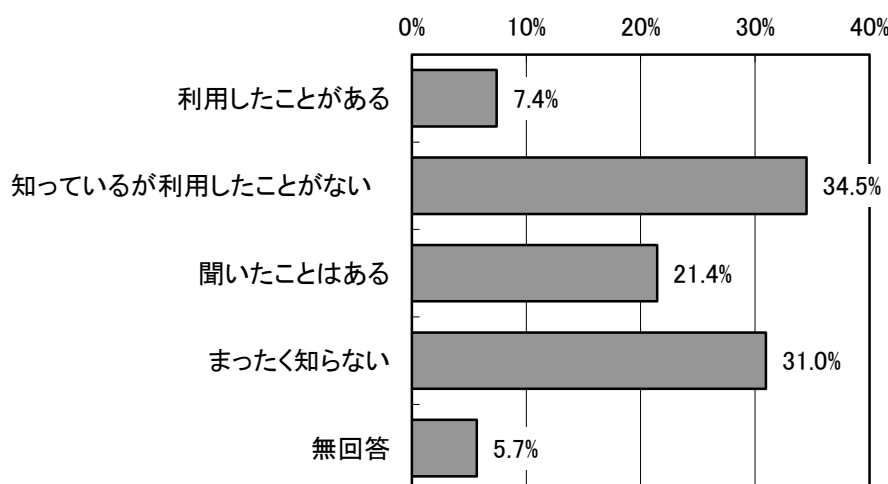


項目	度数	構成比
自宅で家族による介護を中心に受けたい	187	13.0%
自宅で介護保険サービスや保健福祉サービスを中心に、家族による介護を受けたい	305	21.2%
地域密着型サービスを中心に、住み慣れた地域での生活が継続できる介護を受けたい	173	12.0%
特別養護老人ホーム等の介護保険施設に入所して介護を受けたい	147	10.2%
介護付きの有料老人ホームやケアハウス等に住み替えて介護を受けたい	100	6.9%
わからない	310	21.5%
その他	49	3.4%
無回答	170	11.8%
回答者数	1,441	

問10 その他について

Q1. 市では高齢者の生活全般の相談窓口として「高齢者あんしん相談センター（地域包括支援センター）」（市内に4箇所）を設置しています。あなたは、高齢者あんしん相談センターをご存知ですか。

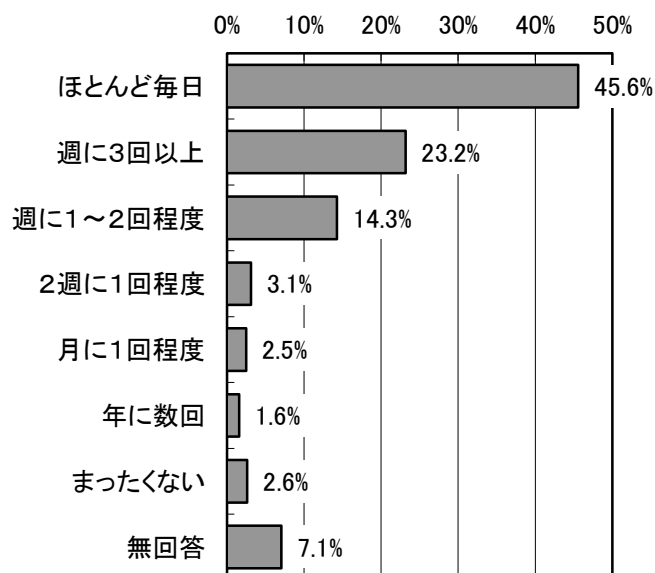
「知っているが利用したことがない」の回答が34.5%と最も高くなっており、続いて「まったく知らない」と回答した方が31.0%となっています。



項目	度数	構成比
利用したことがある	107	7.4%
知っているが利用したことがない	497	34.5%
聞いたことはある	309	21.4%
まったく知らない	446	31.0%
無回答	82	5.7%
回答者数	1,441	100.0%

Q2. あなたの外出頻度をお答えください。

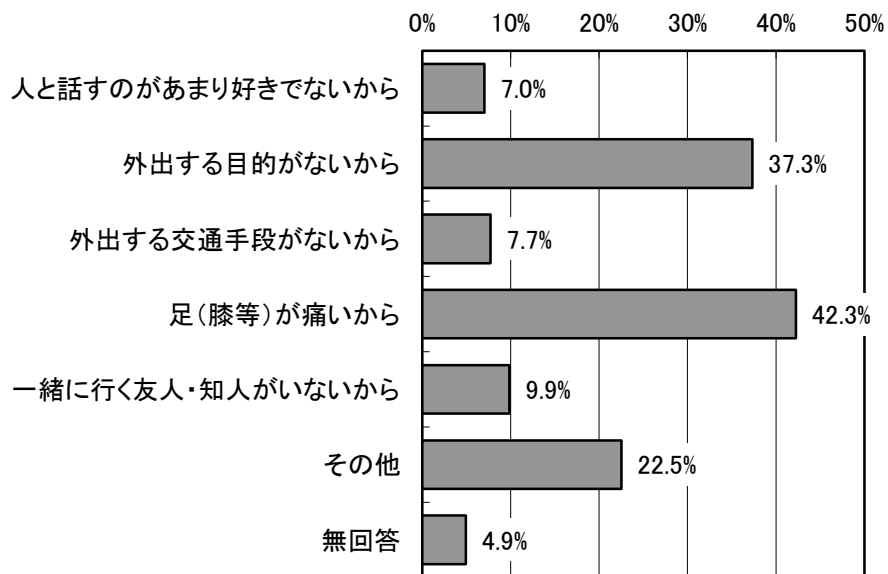
「ほとんど毎日」の回答が45.6%と最も高くなっており、続いて「週に3回以上」23.2%、「週に1~2回程度」が14.3%となっています。



項目	度数	構成比
ほとんど毎日	657	45.6%
週に3回以上	334	23.2%
週に1~2回程度	206	14.3%
2週に1回程度	45	3.1%
月に1回程度	36	2.5%
年に数回	23	1.6%
まったくない	38	2.6%
無回答	102	7.1%
回答者数	1,441	100.0%

Q2-1. あまり外出しない理由は何ですか。(いくつでも)

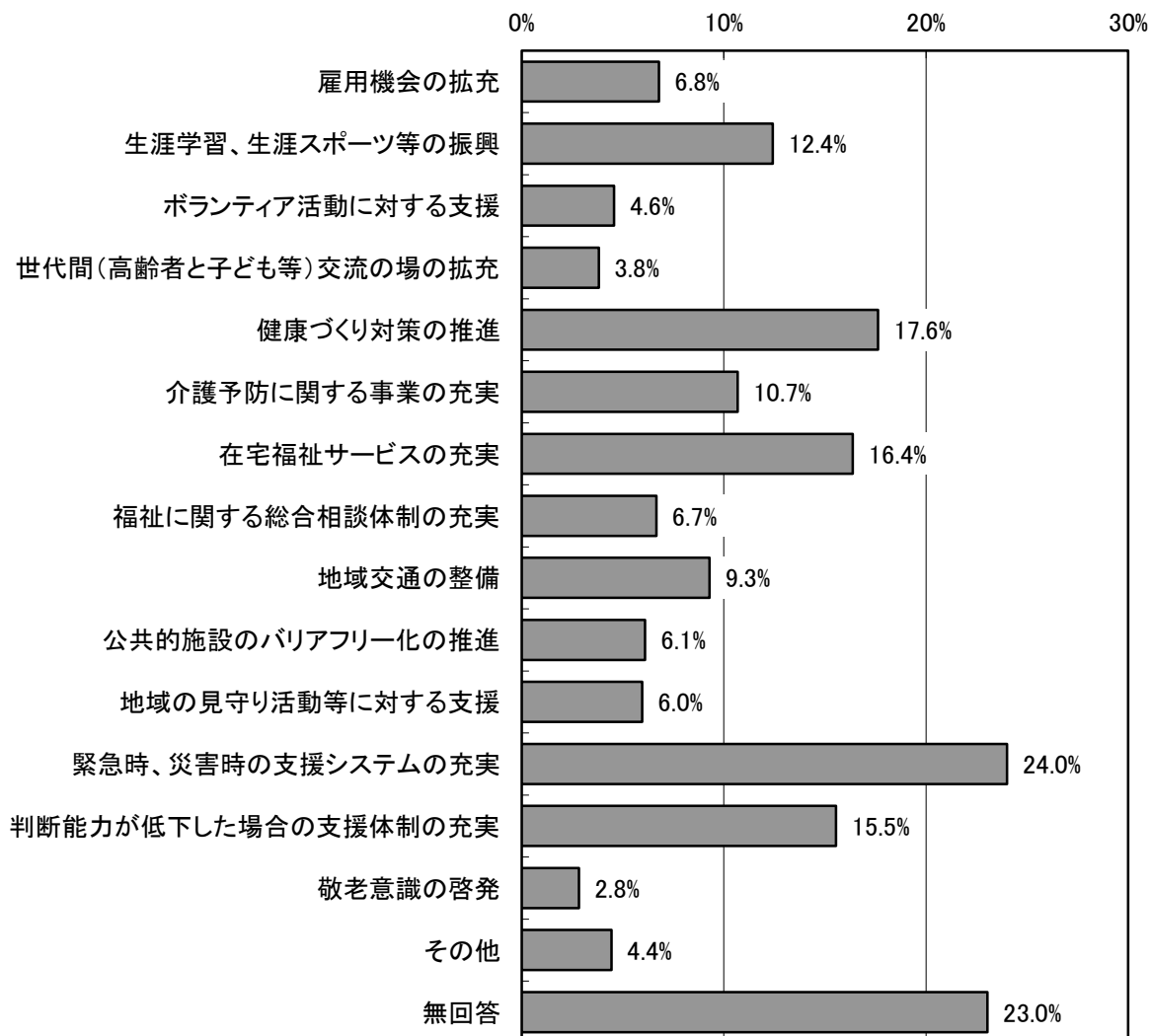
「足(膝等)が痛いから」の回答が42.3%と最も高くなっております。続いて「外出する目的がないから」の回答が37.3%となっています。



項目	度数	構成比
人と話すのがあまり好きでないから	10	7.0%
外出する目的がないから	53	37.3%
外出する交通手段がないから	11	7.7%
足(膝等)が痛いから	60	42.3%
一緒に行く友人・知人がいないから	14	9.9%
その他	32	22.5%
無回答	7	4.9%
回答者数	142	
非該当	1,299	
合計	1,441	

Q3. 市の高齢者施策として特に力を入れて欲しいことは何ですか。

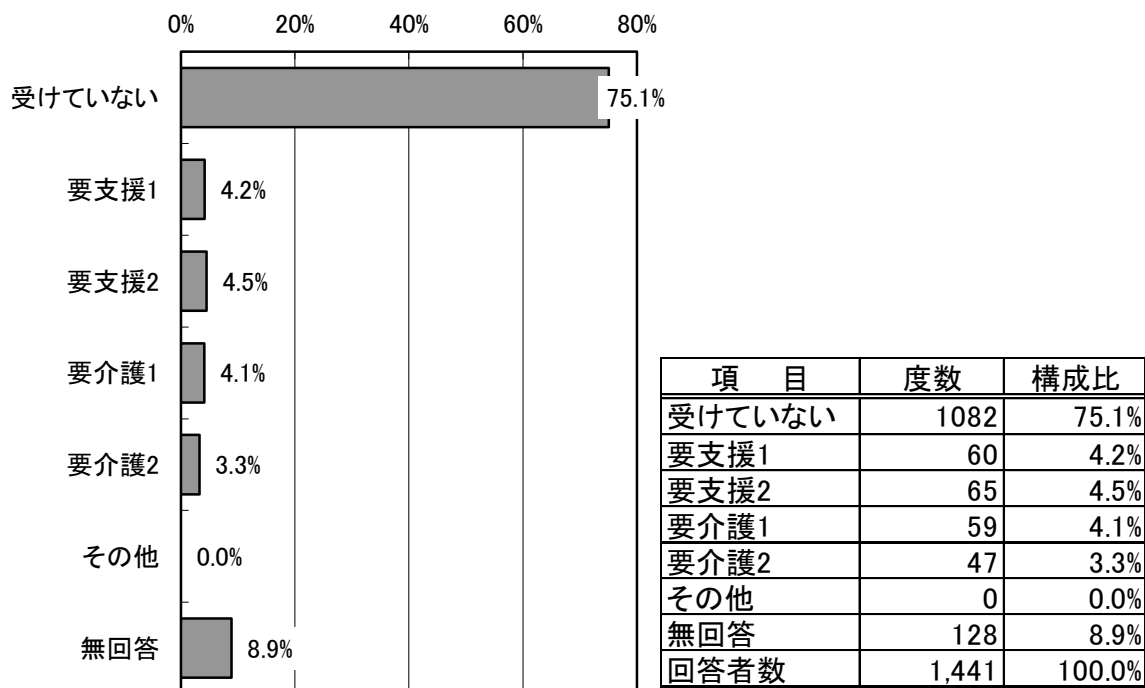
「緊急時、災害時の支援システムの充実」の回答が24.0%と最も高くなっており、続いて「健康づくり対策の推進（17.6%）」、「在宅福祉サービスの充実（16.4%）」、となっています。



項目	度数	構成比
雇用機会の拡充	98	6.8%
生涯学習、生涯スポーツ等の振興	179	12.4%
ボランティア活動に対する支援	66	4.6%
世代間(高齢者と子ども等)交流の場の拡充	55	3.8%
健康づくり対策の推進	254	17.6%
介護予防に関する事業の充実	154	10.7%
在宅福祉サービスの充実	236	16.4%
福祉に関する総合相談体制の充実	96	6.7%
地域交通の整備	134	9.3%
公共的施設のバリアフリー化の推進	88	6.1%
地域の見守り活動等に対する支援	86	6.0%
緊急時、災害時の支援システムの充実	346	24.0%
判断能力が低下した場合の支援体制の充実	224	15.5%
敬老意識の啓発	41	2.8%
その他	64	4.4%
無回答	332	23.0%
回答者数	1,441	

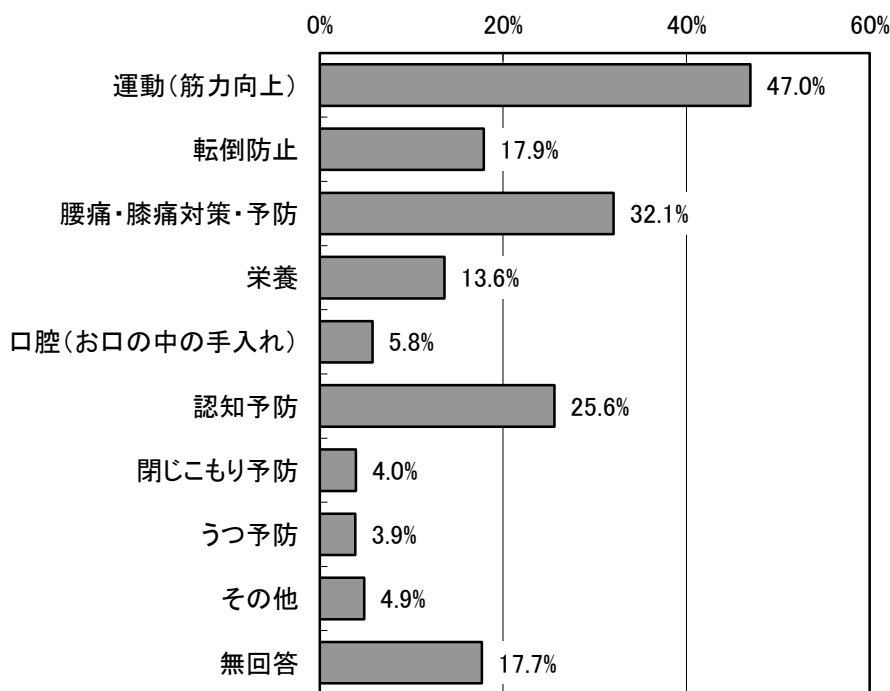
Q 4. あなたは要介護認定を受けていますか。受けている方は要介護度をお答えください。

「受けていない」の回答が75.1%と最も高くなっております。



Q 5. 介護予防のために以下のような事業への参加を紹介された場合、どれに参加したいですか。(いくつでも)

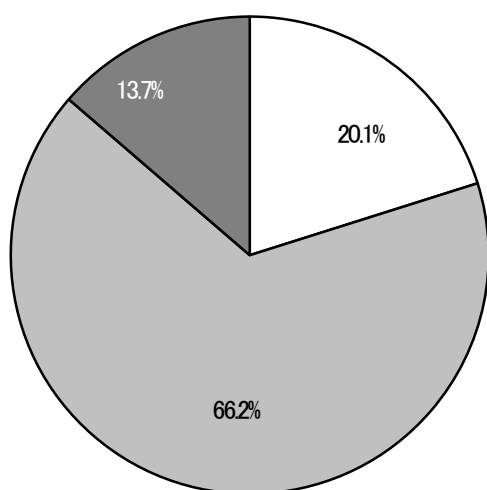
「運動(筋力向上)」の回答が47.0%と最も高くなっております。続いて「健康・膝痛対策・予防(32.1%)」、「認知予防(25.6%)」、となっています。



項目	度数	構成比
運動(筋力向上)	677	47.0%
転倒防止	258	17.9%
腰痛・膝痛対策・予防	462	32.1%
栄養	196	13.6%
口腔(お口の中の手入れ)	83	5.8%
認知予防	369	25.6%
閉じこもり予防	57	4.0%
うつ予防	56	3.9%
その他	70	4.9%
無回答	255	17.7%
回答者数	1,441	

Q6. あなたは、ボランティア活動を行ないたいと思いますか。

「いいえ」の回答が 66.2 %と最も高くなっております。「はい」の回答は、20.1%となっております。

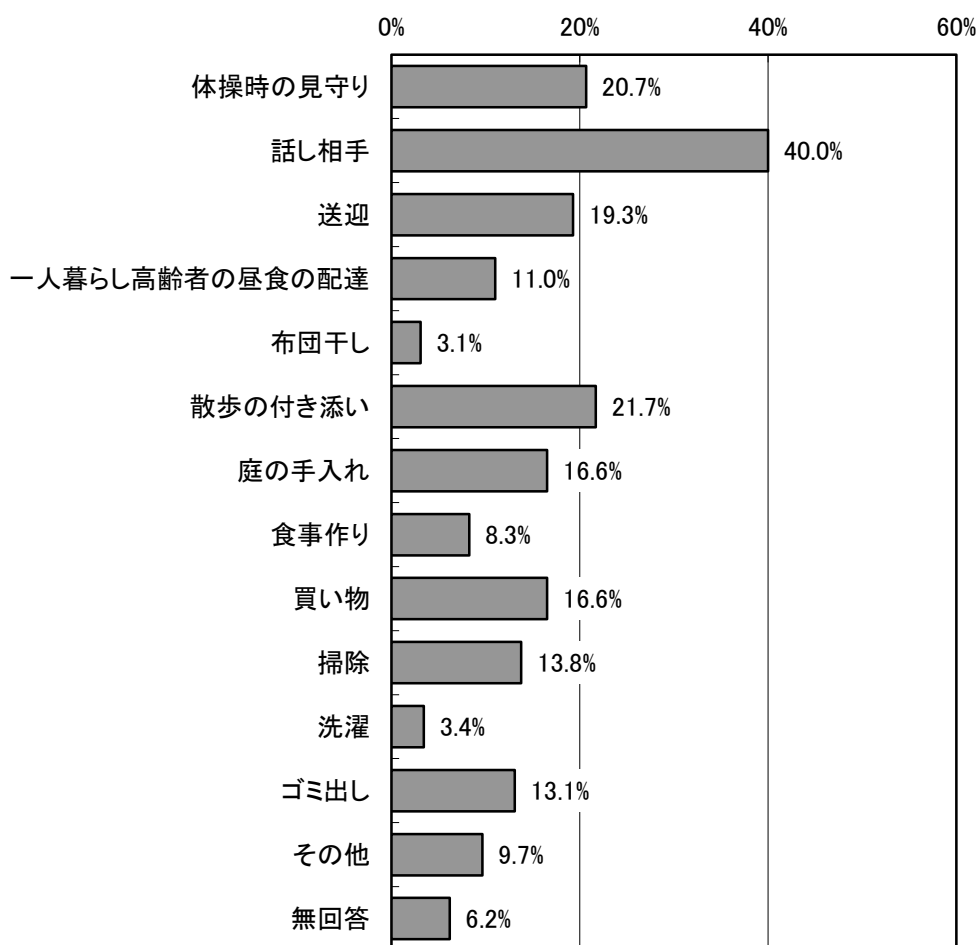


□はい □いいえ □無回答

項目	度数	構成比
はい	290	20.1%
いいえ	954	66.2%
無回答	197	13.7%
合計	1,441	100.0%

Q6-1. 「1. はい」と答えた方にうかがいます。具体的にどのボランティアを行いたいと思いますか。(いくつでも)

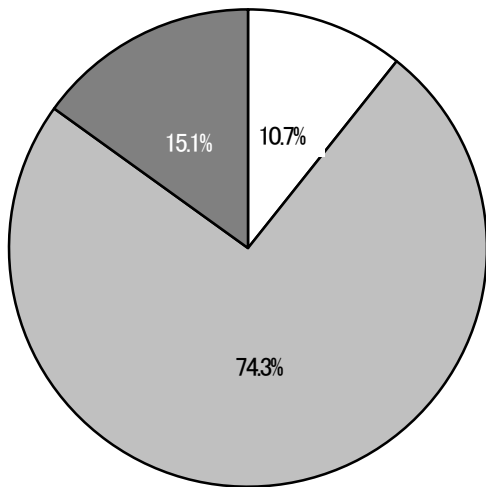
「話し相手の」の回答が40.0%と最も高くなっております。「散歩の付き添い」が21.7%、「体操時の見守り」が20.7%となっています。



項目	度数	構成比
体操時の見守り	60	20.7%
話し相手	116	40.0%
送迎	56	19.3%
一人暮らし高齢者の昼食の配達	32	11.0%
布団干し	9	3.1%
散歩の付き添い	63	21.7%
庭の手入れ	48	16.6%
食事作り	24	8.3%
買い物	48	16.6%
掃除	40	13.8%
洗濯	10	3.4%
ゴミ出し	38	13.1%
その他	28	9.7%
無回答	18	6.2%
回答者数	290	
非該当	1,151	
合計	1,441	

Q7. あなたは、ボランティアを受けたいと思いますか。

「いいえ」の回答が 74.3 %と最も高くなっております。「はい」の回答は、10.7%となっています。

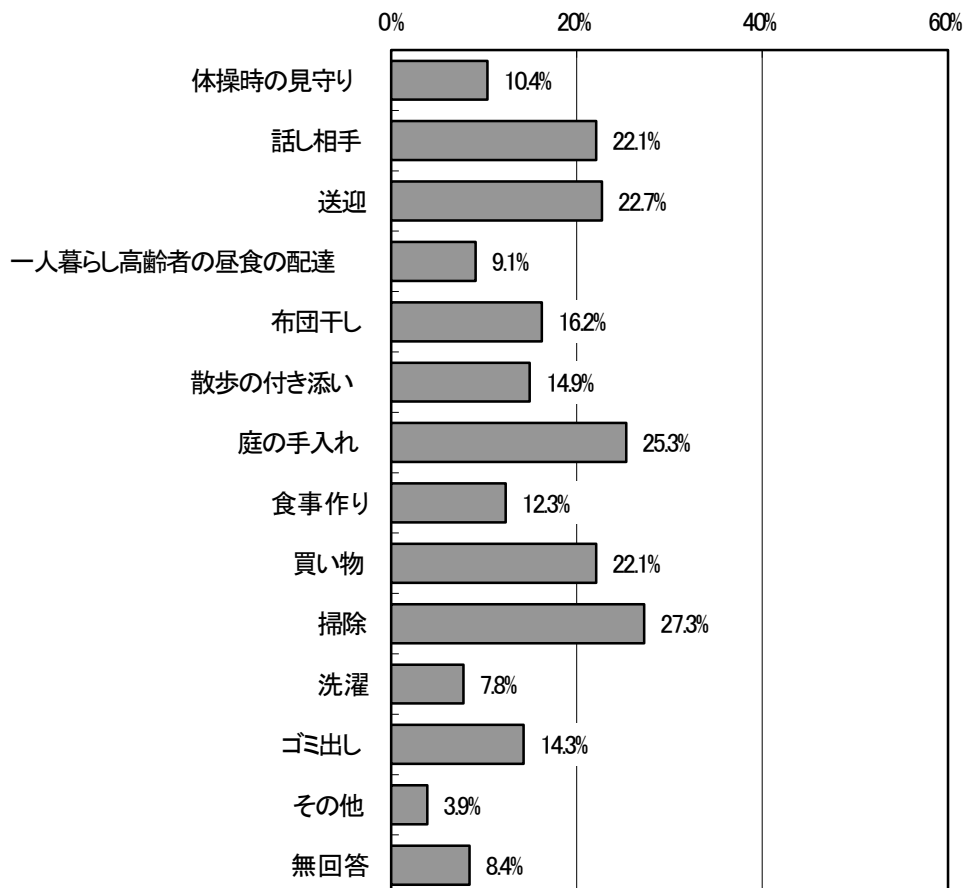


□はい □いいえ □無回答

項目	度数	構成比
はい	154	10.7%
いいえ	1,070	74.3%
無回答	217	15.1%
合計	1,441	100.0%

Q7-1. 「1. はい」と答えた方にうかがいます。具体的にどのボランティアを受けたいと思いますか。(いくつでも)

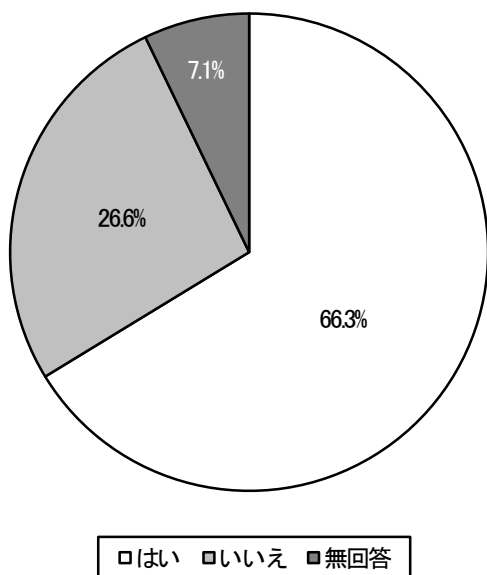
「掃除」の回答が 27.3 %と最も高くなっております。続いて「庭の手入れ」 25.3%となっています。



項目	度数	構成比
体操時の見守り	16	10.4%
話し相手	34	22.1%
送迎	35	22.7%
一人暮らし高齢者の昼食の配達	14	9.1%
布団干し	25	16.2%
散歩の付き添い	23	14.9%
庭の手入れ	39	25.3%
食事作り	19	12.3%
買い物	34	22.1%
掃除	42	27.3%
洗濯	12	7.8%
ゴミ出し	22	14.3%
その他	6	3.9%
無回答	13	8.4%
回答者数	154	
非該当	1,287	
合計	1,441	

Q8. あなたは、台風や地震等の災害時に、どこに避難すれば良いか知っていますか

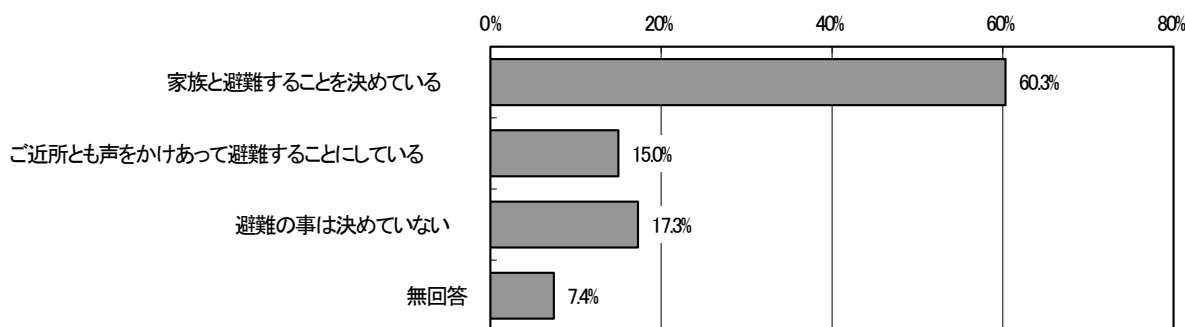
「はい」の回答が66.3%と最も高くなっており、「いいえ」の回答は、26.6%となっています。



項目	度数	構成比
はい	955	66.3%
いいえ	383	26.6%
無回答	103	7.1%
合計	1,441	100.0%

Q8-1. あなたは、地震等の災害時に避難する場合、だれと避難するか決めていますか

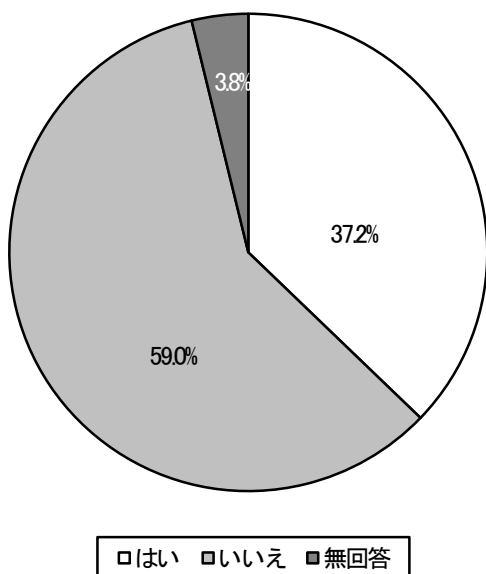
「家族と避難する事を決めている」の回答が60.3%と最も高くなっており、「避難の事は決めていない(17.3%)」、「ご近所とも声をかけあって避難することに決めている(15.0%)」となっています。



項目	度数	構成比
家族と避難することを決めている	576	60.3%
ご近所とも声をかけあって避難することになっている	143	15.0%
避難の事は決めていない	165	17.3%
無回答	71	7.4%
回答者数	955	
非該当	486	
合計	1,441	

Q9. 昨年、健康診査を受診しましたか

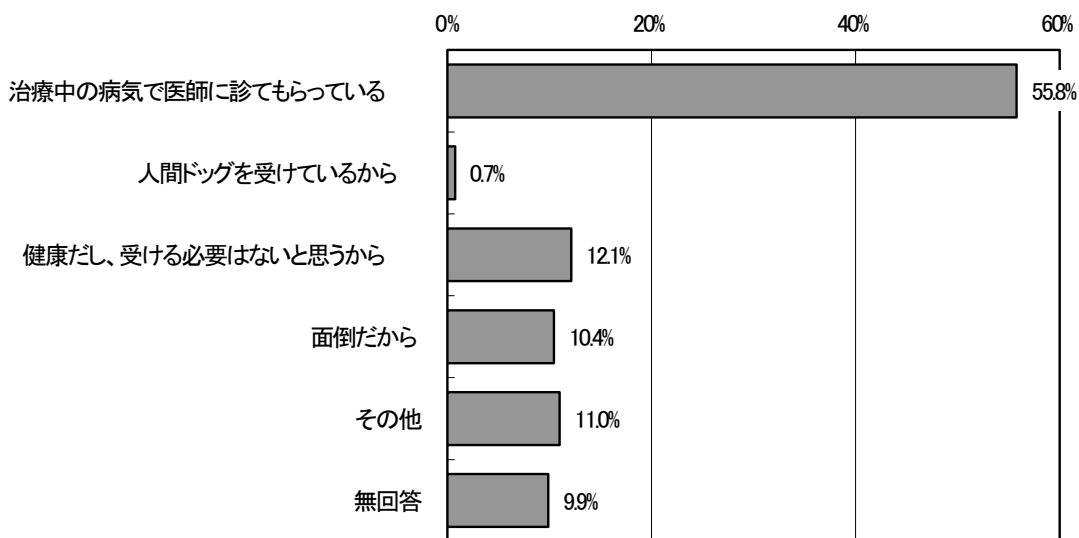
「いいえ」の回答が59.0%と最も高くなっており、「はい」の回答は、37.2%となっています。



項目	度数	構成比
はい	536	37.2%
いいえ	850	59.0%
無回答	55	3.8%
合計	1,441	100.0%

Q9-1. (昨年は) 受診していない理由についてお答えください

「治療中の病気で医師に診てもらっている」の回答が55.8%と最も高くなっております。「健康だし、受ける必要はないと思うから」12.1%、「面倒だから」10.4%の回答となっています。

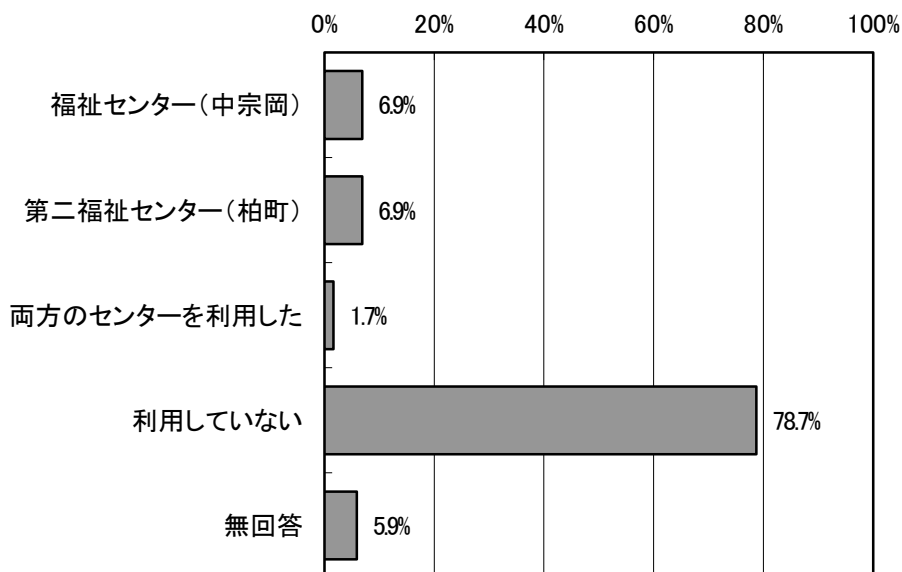


項目	度数	構成比
治療中の病気で医師に診てもらっている	299	55.8%
人間ドッグを受けているから	4	0.7%
健康だし、受ける必要はないと思うから	65	12.1%
面倒だから	56	10.4%
その他	59	11.0%
無回答	53	9.9%
回答者数	536	
非該当	905	
合計	1,441	

Q10. 福祉センターについておうかがいします。

(1) 昨年、どちらの福祉センターを利用しましたか

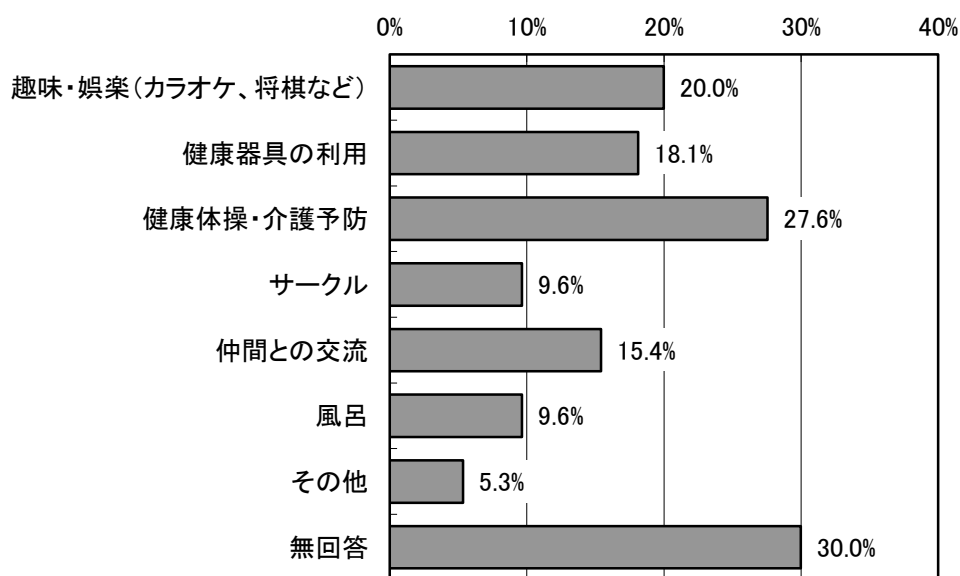
「利用していない」の回答が78.7%と最も高くなっております。



項目	度数	構成比
福祉センター(中宗岡)	99	6.9%
第二福祉センター(柏町)	99	6.9%
両方のセンターを利用した	24	1.7%
利用していない	1134	78.7%
無回答	85	5.9%
合計	1,441	100.0%

(2) 利用する(利用していない方は、利用するとしたら) 目的は次のどれですか。(いくつでも)

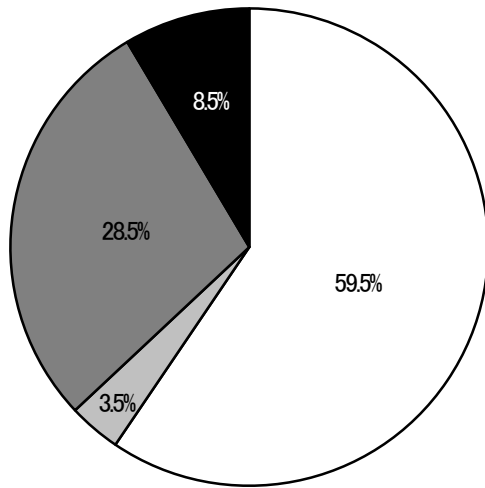
「健康体操・介護予防」の回答が27.6%と最も高くなっており、「趣味・娯楽(カラオケ、将棋など)」20.0%、「健康器具の利用」18.1%の回答となっています。



項目	度数	構成比
趣味・娯楽(カラオケ、将棋など)	288	20.0%
健康器具の利用	261	18.1%
健康体操・介護予防	397	27.6%
サークル	139	9.6%
仲間との交流	222	15.4%
風呂	139	9.6%
その他	77	5.3%
無回答	432	30.0%
合計	1,441	

(3) 福祉センターは、必要だと思いますか

「必要である」の回答が59.5%と最も高くなっております。続いて「わからない」の回答は、28.5%、「必要ない」が3.5%となっています。

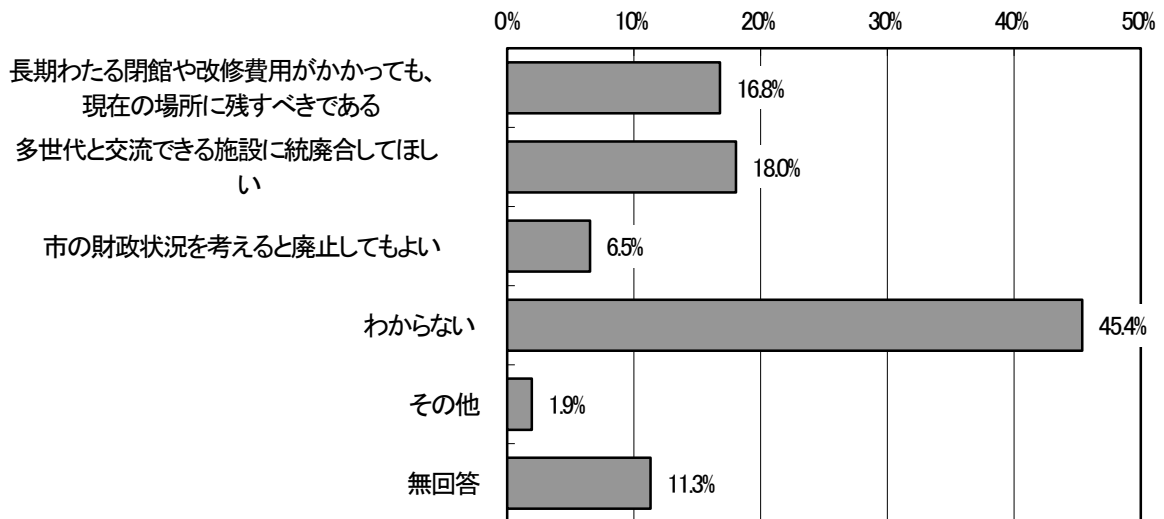


項目	度数	構成比
必要である	857	59.5%
必要ない	51	3.5%
わからない	410	28.5%
無回答	123	8.5%
合計	1,441	100.0%

□必要である □必要ない

(4) 福祉センター（中宗岡）については、老朽化による大規模改修工事等が必要とされていますが、今後どのようなあり方がよいと思いますか

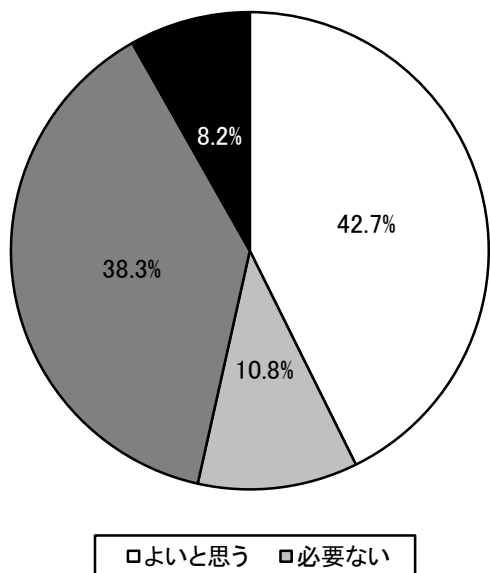
「わからない」の回答が45.4%と最も高くなっております。「多世代と交流できる施設に統廃合してほしい」18.0%、「長期わたる閉館や回収費用がかかっても、現在の場所に残すべきである」16.8%の回答となっています。



項目	度数	構成比
長期わたる閉館や改修費用がかかっても、現在の場所に残すべきである	242	16.8%
多世代と交流できる施設に統廃合してほしい	260	18.0%
市の財政状況を考えると廃止してもよい	94	6.5%
わからない	654	45.4%
その他	28	1.9%
無回答	163	11.3%
合計	1,441	100.0%

(5) 福祉センターの日曜日の開所について、どう思いますか

「よいと思う」の回答が 42.7%と最も高くなっております。続いて「わからない」の回答は、38.3%、「必要ない」が 10.8%となっています。



項目	度数	構成比
よいと思う	615	42.7%
必要ない	156	10.8%
わからない	552	38.3%
無回答	118	8.2%
合計	1,441	100.0%

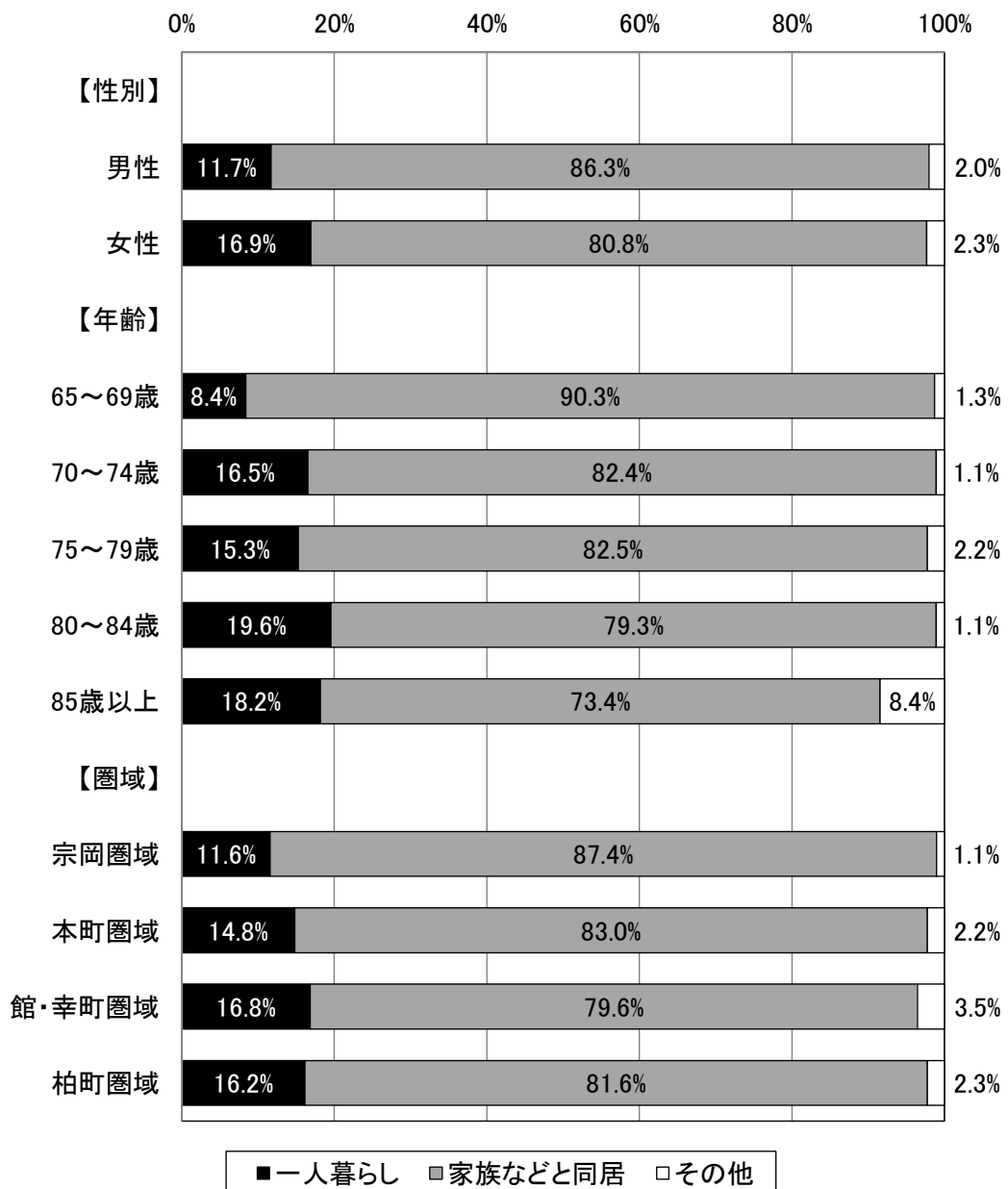
クロス集計（日常生活圏域ニーズ調査）

問1-Q1. 家族構成をお教えてください

「性別」では、男性より女性の方が「一人暮らし」という回答が多くなっています。

「年代」では、70歳以上において「一人暮らし」という回答が多くなっており、特に80～84歳では、約2割の方が一人暮らしと回答しています。

「居住圏域」では、宗岡圏域において「一人暮らし」と回答した方が他圏域に比べ少なくなっています。



	一人暮らし	家族など同居	その他	計
【性別】				
男性	75	552	13	640
女性	131	626	18	775
【年齢】				
65～69歳	33	355	5	393
70～74歳	61	304	4	369
75～79歳	48	259	7	314
80～84歳	36	146	2	184
85歳以上	28	113	13	154
【圏域】				
宗岡圏域	55	415	5	475
本町圏域	40	224	6	270
館・幸町圏域	67	317	14	398
柏町圏域	43	217	6	266

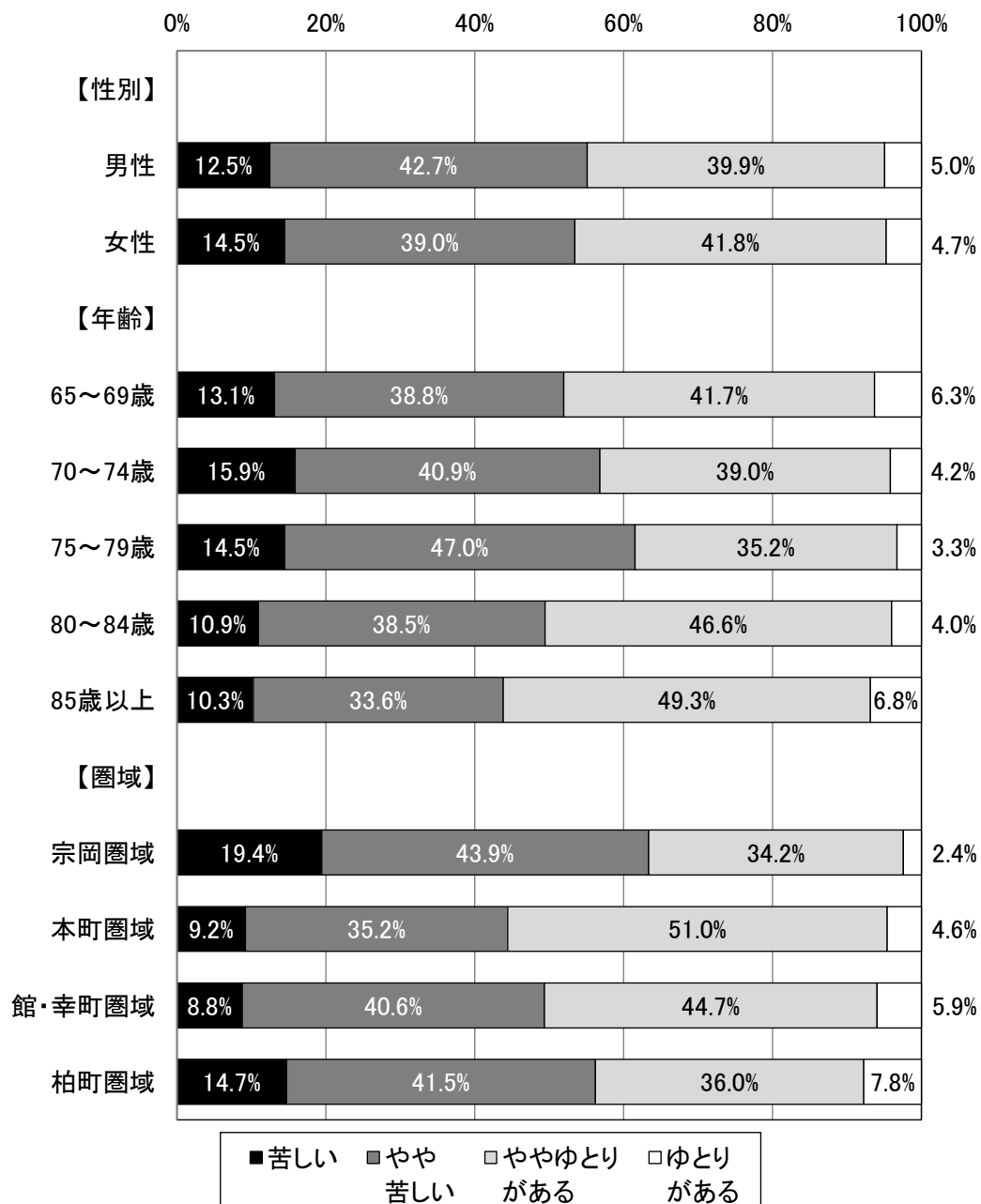
	一人暮らし	家族など同居	その他	計
【性別】				
男性	11.7%	86.3%	2.0%	100.0%
女性	16.9%	80.8%	2.3%	100.0%
【年齢】				
65～69歳	8.4%	90.3%	1.3%	100.0%
70～74歳	16.5%	82.4%	1.1%	100.0%
75～79歳	15.3%	82.5%	2.2%	100.0%
80～84歳	19.6%	79.3%	1.1%	100.0%
85歳以上	18.2%	73.4%	8.4%	100.0%
【圏域】				
宗岡圏域	11.6%	87.4%	1.1%	100.0%
本町圏域	14.8%	83.0%	2.2%	100.0%
館・幸町圏域	16.8%	79.6%	3.5%	100.0%
柏町圏域	16.2%	81.6%	2.3%	100.0%

問1-Q4. 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

「性別」では、大きな差はありません。

「年代」では、65～79歳までは「苦しい」、「やや苦しい」という回答が多くなっていますが、80歳以上では、「ややゆとりがある」という回答が多くなっています。

「居住圏域」では、宗岡圏域において「苦しい」、「やや苦しい」と回答した方が他圏域に比べ多くなっており、本町圏域では半数以上が「ややゆとりがある」という回答しています。



	苦しい	やや苦しい	ややゆとりがある	ゆとりがある	計
【性別】					
男性	78	267	250	31	626
女性	107	288	309	35	739
【年齢】					
65～69歳	50	148	159	24	381
70～74歳	57	147	140	15	359
75～79歳	44	143	107	10	304
80～84歳	19	67	81	7	174
85歳以上	15	49	72	10	146
【圏域】					
宗岡圏域	88	199	155	11	453
本町圏域	24	92	133	12	261
館・幸町圏域	34	157	173	23	387
柏町圏域	38	107	93	20	258

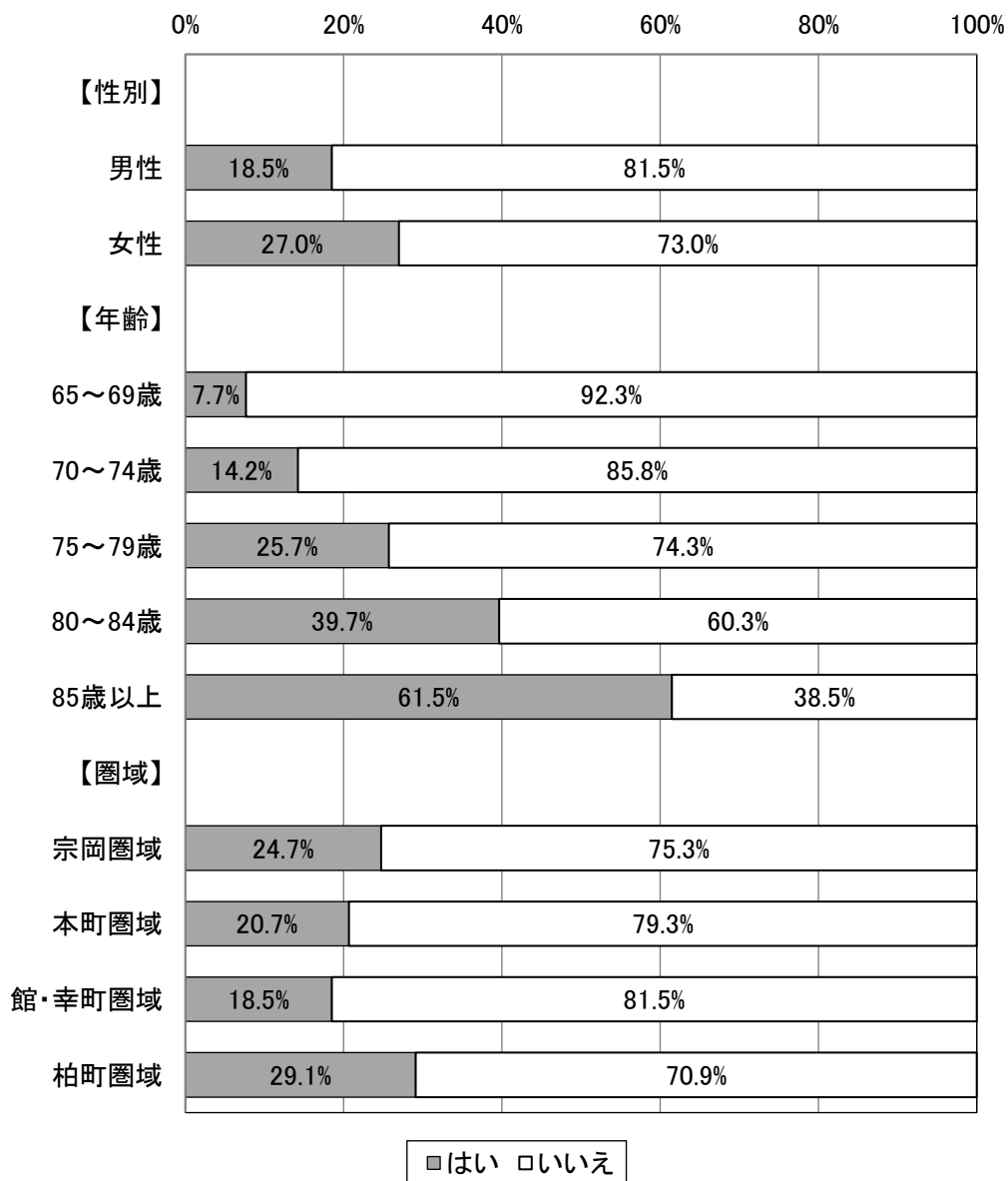
	苦しい	やや苦しい	ややゆとりがある	ゆとりがある	計
【性別】					
男性	12.5%	42.7%	39.9%	5.0%	100.0%
女性	14.5%	39.0%	41.8%	4.7%	100.0%
【年齢】					
65～69歳	13.1%	38.8%	41.7%	6.3%	100.0%
70～74歳	15.9%	40.9%	39.0%	4.2%	100.0%
75～79歳	14.5%	47.0%	35.2%	3.3%	100.0%
80～84歳	10.9%	38.5%	46.6%	4.0%	100.0%
85歳以上	10.3%	33.6%	49.3%	6.8%	100.0%
【圏域】					
宗岡圏域	19.4%	43.9%	34.2%	2.4%	100.0%
本町圏域	9.2%	35.2%	51.0%	4.6%	100.0%
館・幸町圏域	8.8%	40.6%	44.7%	5.9%	100.0%
柏町圏域	14.7%	41.5%	36.0%	7.8%	100.0%

問2-Q7. 外出を控えていますか

「性別」では、男性より女性の方が「はい」という回答が多くなっています。

「年代」では、年齢が上がるにつれ「はい」という回答が多くなっており、85歳以上では6割以上の方が外出を控えていると回答しています。

「居住圏域」では、柏町圏域において「はい」と回答した方が約3割と最も多くなっており、逆に「いいえ」と回答した方が最も多いのは館・幸町圏域となっています。



	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	116	511	627
女性	206	558	764
【年齢】			0
65～69歳	30	361	391
70～74歳	52	314	366
75～79歳	80	231	311
80～84歳	69	105	174
85歳以上	91	57	148
【圏域】			0
宗岡圏域	115	350	465
本町圏域	56	215	271
館・幸町圏域	72	317	389
柏町圏域	76	185	261

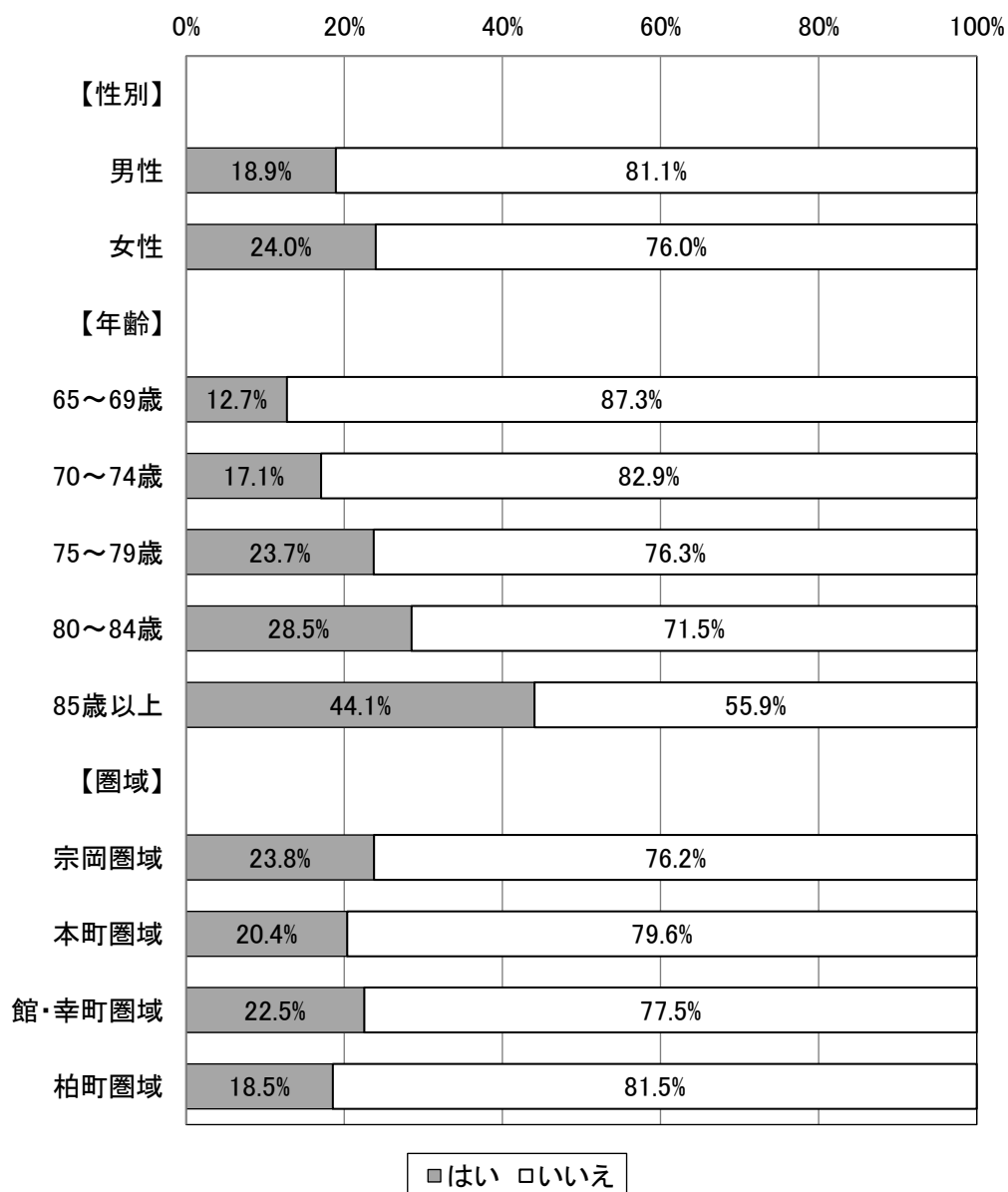
	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	18.5%	81.5%	100.0%
女性	27.0%	73.0%	100.0%
【年齢】			
65～69歳	7.7%	92.3%	100.0%
70～74歳	14.2%	85.8%	100.0%
75～79歳	25.7%	74.3%	100.0%
80～84歳	39.7%	60.3%	100.0%
85歳以上	61.5%	38.5%	100.0%
【圏域】			
宗岡圏域	24.7%	75.3%	100.0%
本町圏域	20.7%	79.3%	100.0%
館・幸町圏域	18.5%	81.5%	100.0%
柏町圏域	29.1%	70.9%	100.0%

問3-Q1. この1年間に転んだことがありますか

「性別」では、男性より女性の方が「はい」という回答が多くなっています。

「年代」では、年齢が上がるにつれ「はい」という回答が多くなっており、85歳以上では4割以上の方が転んだことがあると回答しています。

「居住圏域」では、宗岡圏域において「はい」と回答した方が最も多くなっており、逆に「いいえ」と回答した方が最も多いのは柏町圏域となっています。



	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	120	514	634
女性	185	587	772
【年齢】			
65～69歳	50	343	393
70～74歳	63	306	369
75～79歳	74	238	312
80～84歳	51	128	179
85歳以上	67	85	152
【圏域】			
宗岡圏域	112	359	471
本町圏域	56	219	275
館・幸町圏域	89	306	395
柏町圏域	48	211	259

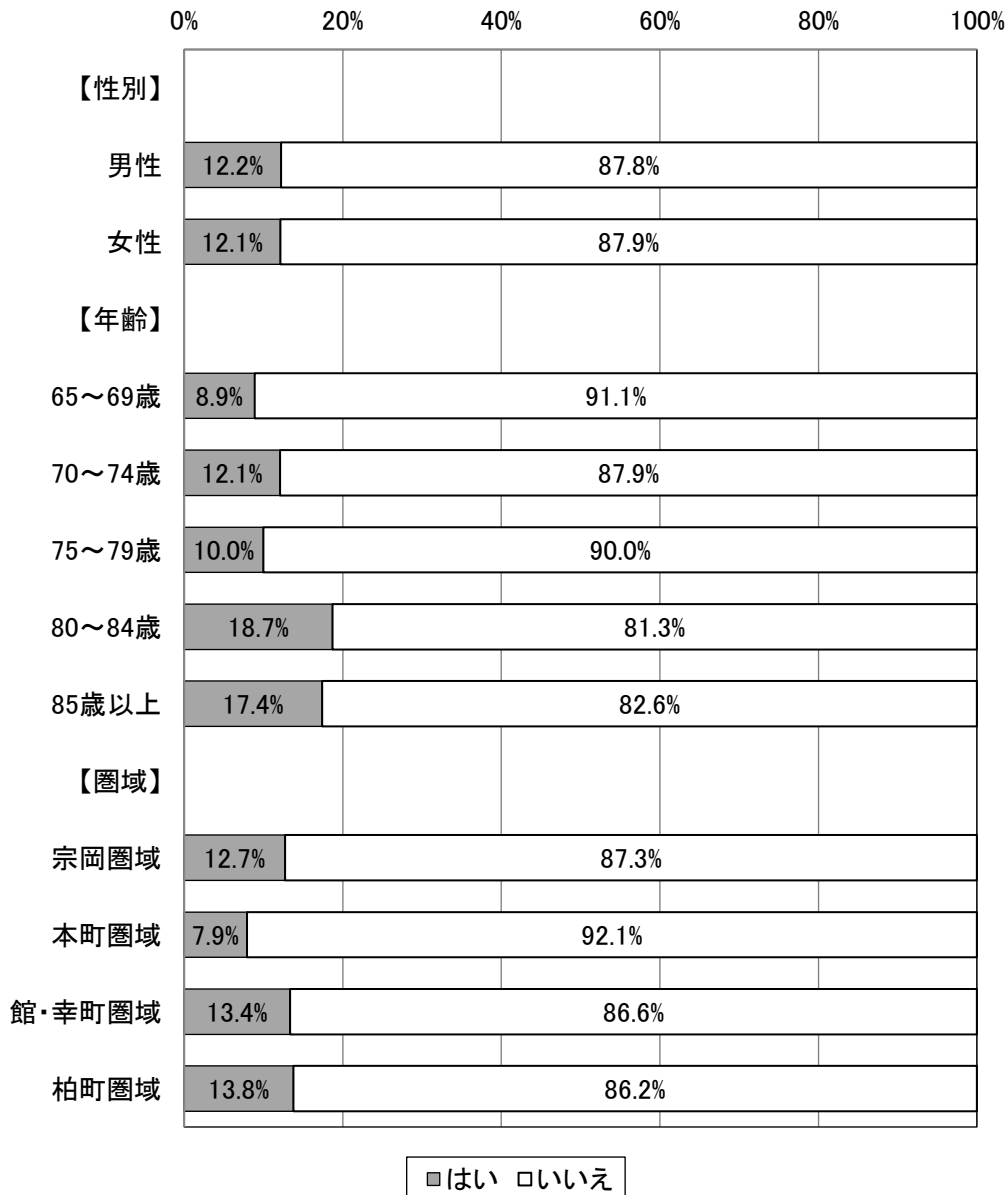
	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	18.9%	81.1%	100.0%
女性	24.0%	76.0%	100.0%
【年齢】			
65～69歳	12.7%	87.3%	100.0%
70～74歳	17.1%	82.9%	100.0%
75～79歳	23.7%	76.3%	100.0%
80～84歳	28.5%	71.5%	100.0%
85歳以上	44.1%	55.9%	100.0%
【圏域】			
宗岡圏域	23.8%	76.2%	100.0%
本町圏域	20.4%	79.6%	100.0%
館・幸町圏域	22.5%	77.5%	100.0%
柏町圏域	18.5%	81.5%	100.0%

問4-Q1. 6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

「性別」では、大きな差はありませんでした。

「年代」では、65～79歳までは「はい」という回答は1割前後であったのに対し、80歳以上では「はい」という回答が約2割となっています。

「居住圏域」では、本町圏域において「はい」と回答した方が最も少なくなっています。



	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	74	531	605
女性	90	652	742
【年齢】			
65～69歳	34	348	382
70～74歳	43	312	355
75～79歳	30	270	300
80～84歳	32	139	171
85歳以上	24	114	138
【圏域】			
宗岡圏域	56	384	440
本町圏域	21	244	265
館・幸町圏	52	337	389
柏町圏域	34	213	247

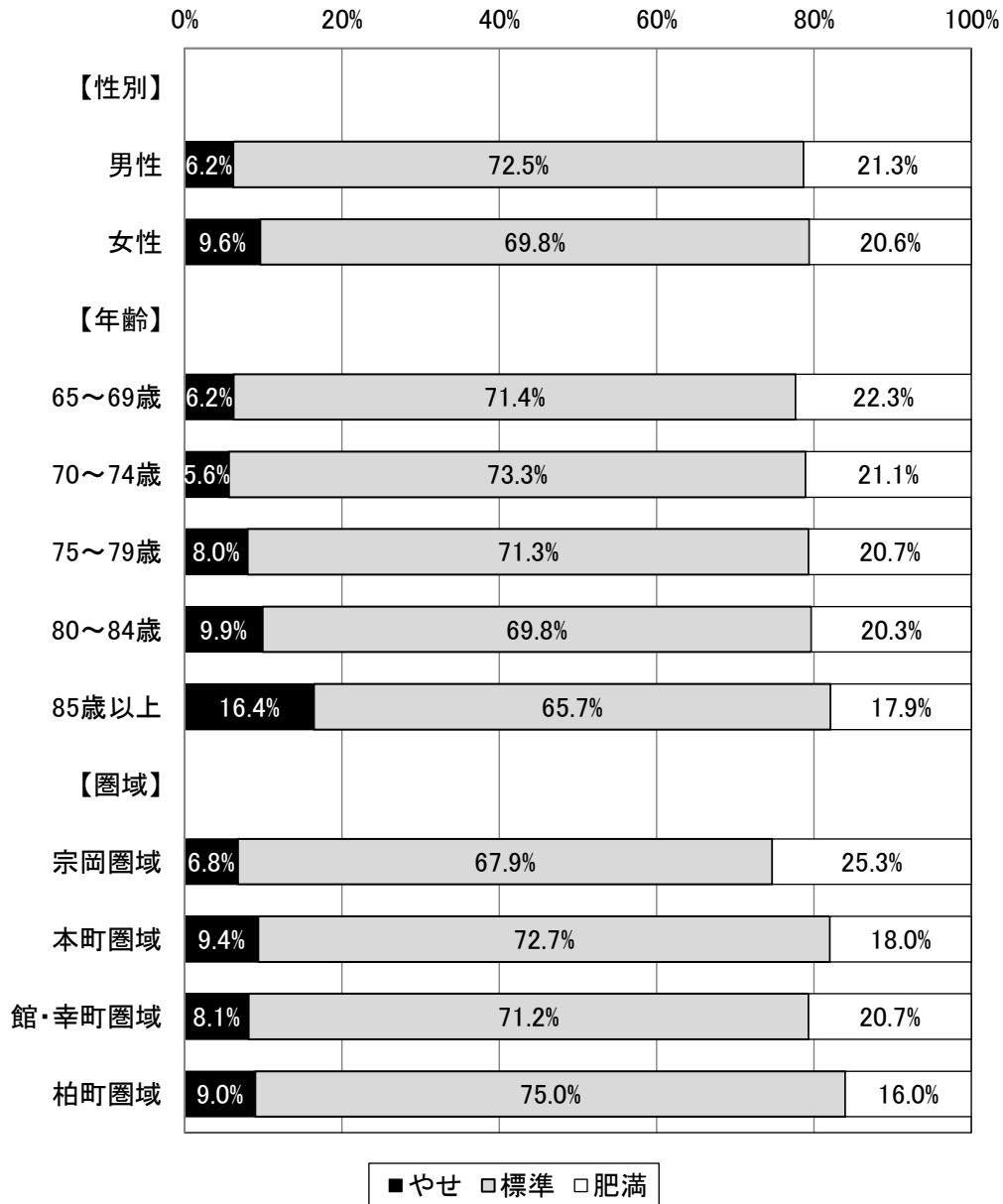
	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	12.2%	87.8%	100.0%
女性	12.1%	87.9%	100.0%
【年齢】			
65～69歳	8.9%	91.1%	100.0%
70～74歳	12.1%	87.9%	100.0%
75～79歳	10.0%	90.0%	100.0%
80～84歳	18.7%	81.3%	100.0%
85歳以上	17.4%	82.6%	100.0%
【圏域】			
宗岡圏域	12.7%	87.3%	100.0%
本町圏域	7.9%	92.1%	100.0%
館・幸町圏	13.4%	86.6%	100.0%
柏町圏域	13.8%	86.2%	100.0%

問4-Q2. 身長・体重 (BMI)

「性別」では、男性より女性の方が「やせ」という判定回答が多くなっています。

「年代」では、年齢が上がるにつれ「やせ」という判定が多くなっており、「肥満」と判定された方が少なくなっています。

「居住圏域」では、宗岡圏域、館・幸町圏域において「肥満」と判定した方が2割以上とやや多くなっています。



	やせ	標準	肥満	計
【性別】				
男性	38	446	131	615
女性	71	516	152	739
【年齢】				
65～69歳	24	275	86	385
70～74歳	20	261	75	356
75～79歳	24	214	62	300
80～84歳	17	120	35	172
85歳以上	23	92	25	140
【圏域】				
宗岡圏域	30	301	112	443
本町圏域	25	194	48	267
館・幸町圏域	31	272	79	382
柏町圏域	23	192	41	256

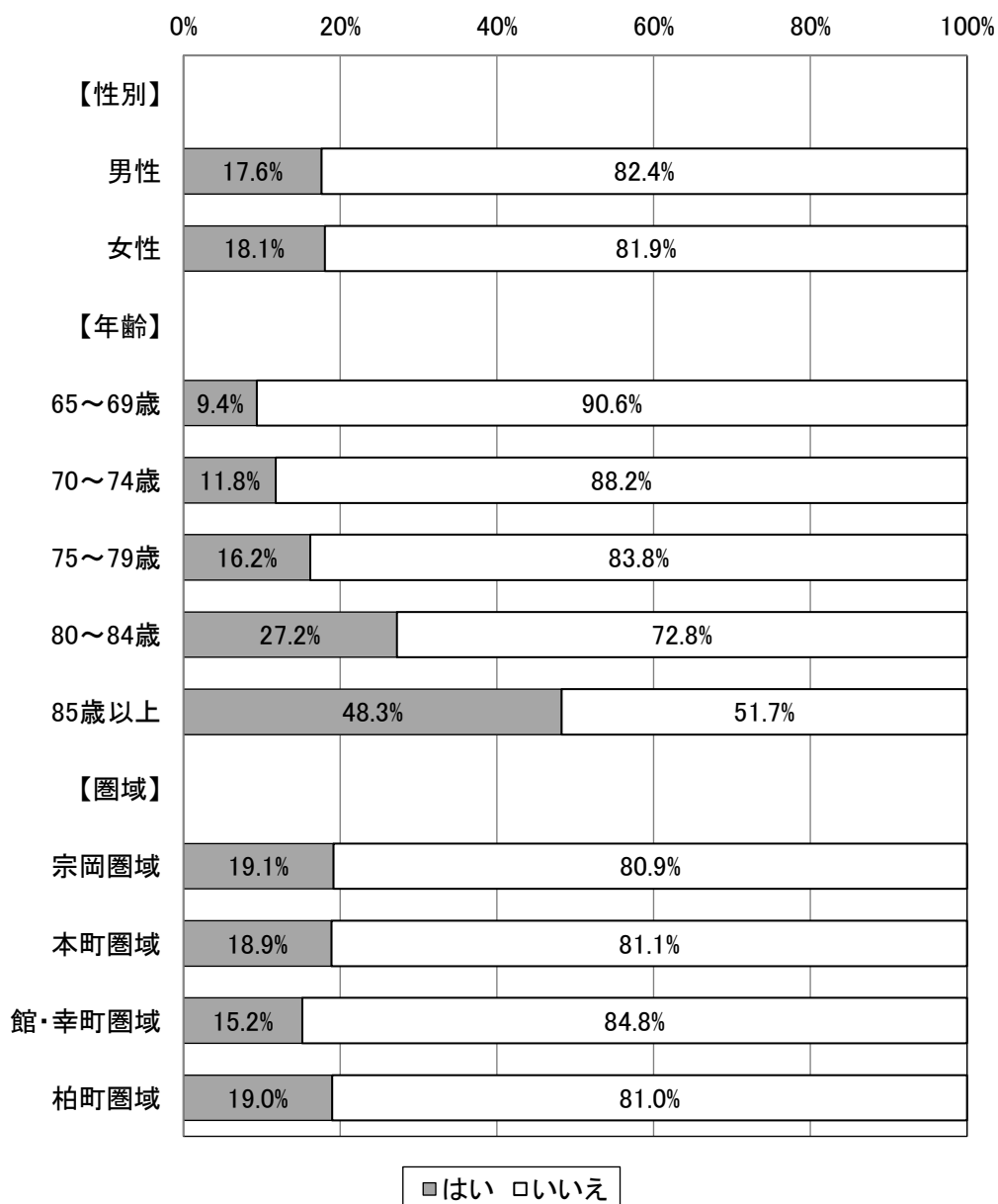
	やせ	標準	肥満	計
【性別】				
男性	6.2%	72.5%	21.3%	100.0%
女性	9.6%	69.8%	20.6%	100.0%
【年齢】				
65～69歳	6.2%	71.4%	22.3%	100.0%
70～74歳	5.6%	73.3%	21.1%	100.0%
75～79歳	8.0%	71.3%	20.7%	100.0%
80～84歳	9.9%	69.8%	20.3%	100.0%
85歳以上	16.4%	65.7%	17.9%	100.0%
【圏域】				
宗岡圏域	6.8%	67.9%	25.3%	100.0%
本町圏域	9.4%	72.7%	18.0%	100.0%
館・幸町圏域	8.1%	71.2%	20.7%	100.0%
柏町圏域	9.0%	75.0%	16.0%	100.0%

問5-Q1. 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか

「性別」では、大きな差はありませんでした。

「年代」では、年齢が上がるにつれ「はい」という回答が多くなっており、85歳以上では約半数の物忘れがあるとされていると回答しています。

「居住圏域」では、大きな差はありませんが、館・幸町圏域において「はい」と回答した方が他の圏域に比べやや少なくなっています。



	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	112	524	636
女性	137	622	759
【年齢】			
65～69歳	37	358	395
70～74歳	43	322	365
75～79歳	50	259	309
80～84歳	49	131	180
85歳以上	70	75	145
【圏域】			
宗岡圏域	89	376	465
本町圏域	51	219	270
館・幸町圏域	60	336	396
柏町圏域	49	209	258

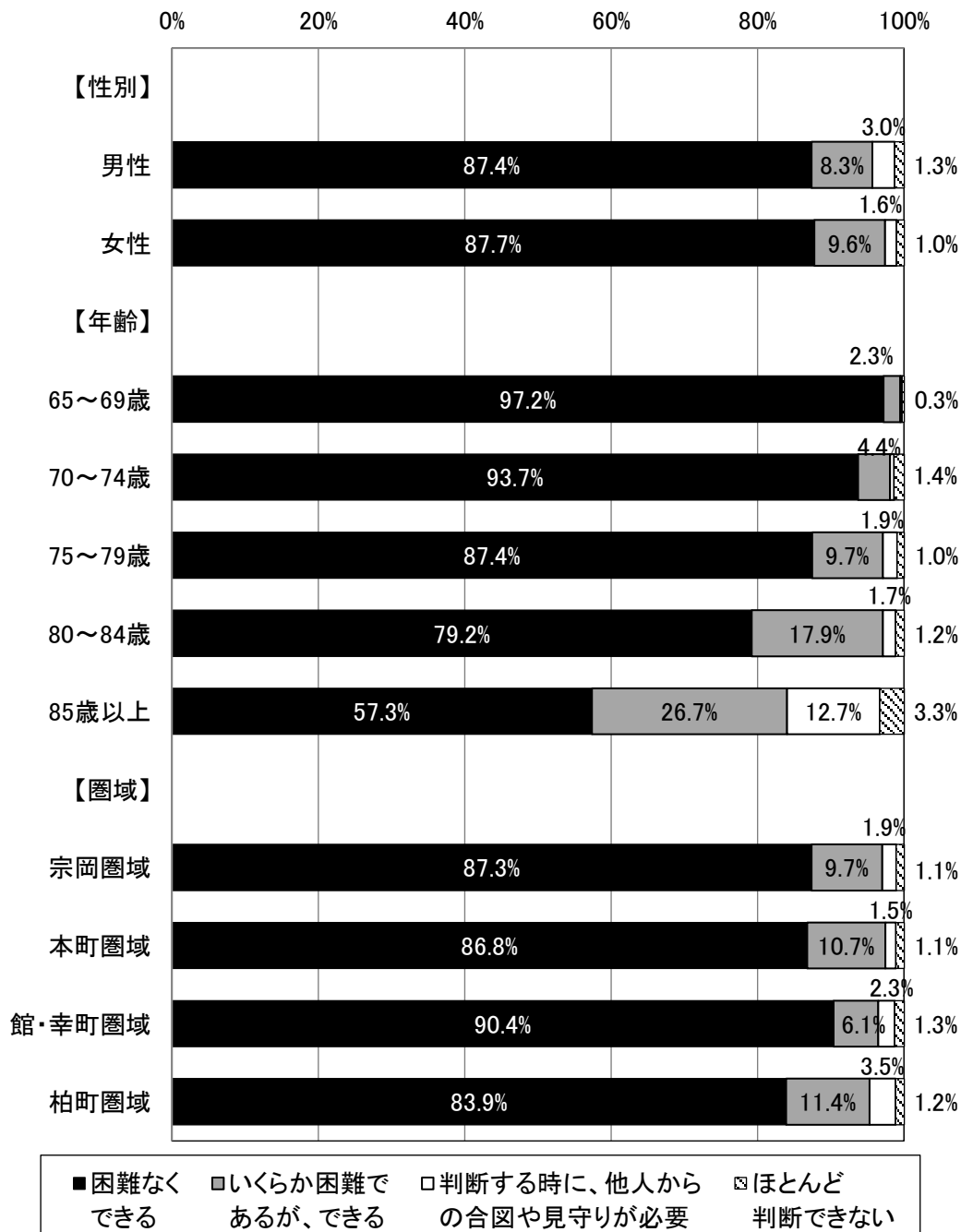
	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	17.6%	82.4%	100.0%
女性	18.1%	81.9%	100.0%
【年齢】			
65～69歳	9.4%	90.6%	100.0%
70～74歳	11.8%	88.2%	100.0%
75～79歳	16.2%	83.8%	100.0%
80～84歳	27.2%	72.8%	100.0%
85歳以上	48.3%	51.7%	100.0%
【圏域】			
宗岡圏域	19.1%	80.9%	100.0%
本町圏域	18.9%	81.1%	100.0%
館・幸町圏域	15.2%	84.8%	100.0%
柏町圏域	19.0%	81.0%	100.0%

問5-Q5. その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか

「性別」では、大きな差はありませんでした。

「年代」では、年齢が上がるにつれ「困難なくできる」という回答が少なくなっており、85歳以上では約15%の方が「見守りが必要」、「判断できない」という回答となっています。

「居住圏域」では、大きな差はありませんが、館・幸町圏域では「困難なくできる」という回答が他圏域に比べやや多くなっています。



	困難なく できる	いくらか困難で あるが、できる	判断する時に、他人から の合図や見守りが必要	ほとんど 判断できない	計
【性別】					
男性	546	52	19	8	625
女性	673	74	12	8	767
【年齢】					
65～69歳	382	9	1	1	393
70～74歳	342	16	2	5	365
75～79歳	271	30	6	3	310
80～84歳	137	31	3	2	173
85歳以上	86	40	19	5	150
【圏域】					
宗岡圏域	407	45	9	5	466
本町圏域	236	29	4	3	272
館・幸町圏域	356	24	9	5	394
柏町圏域	213	29	9	3	254

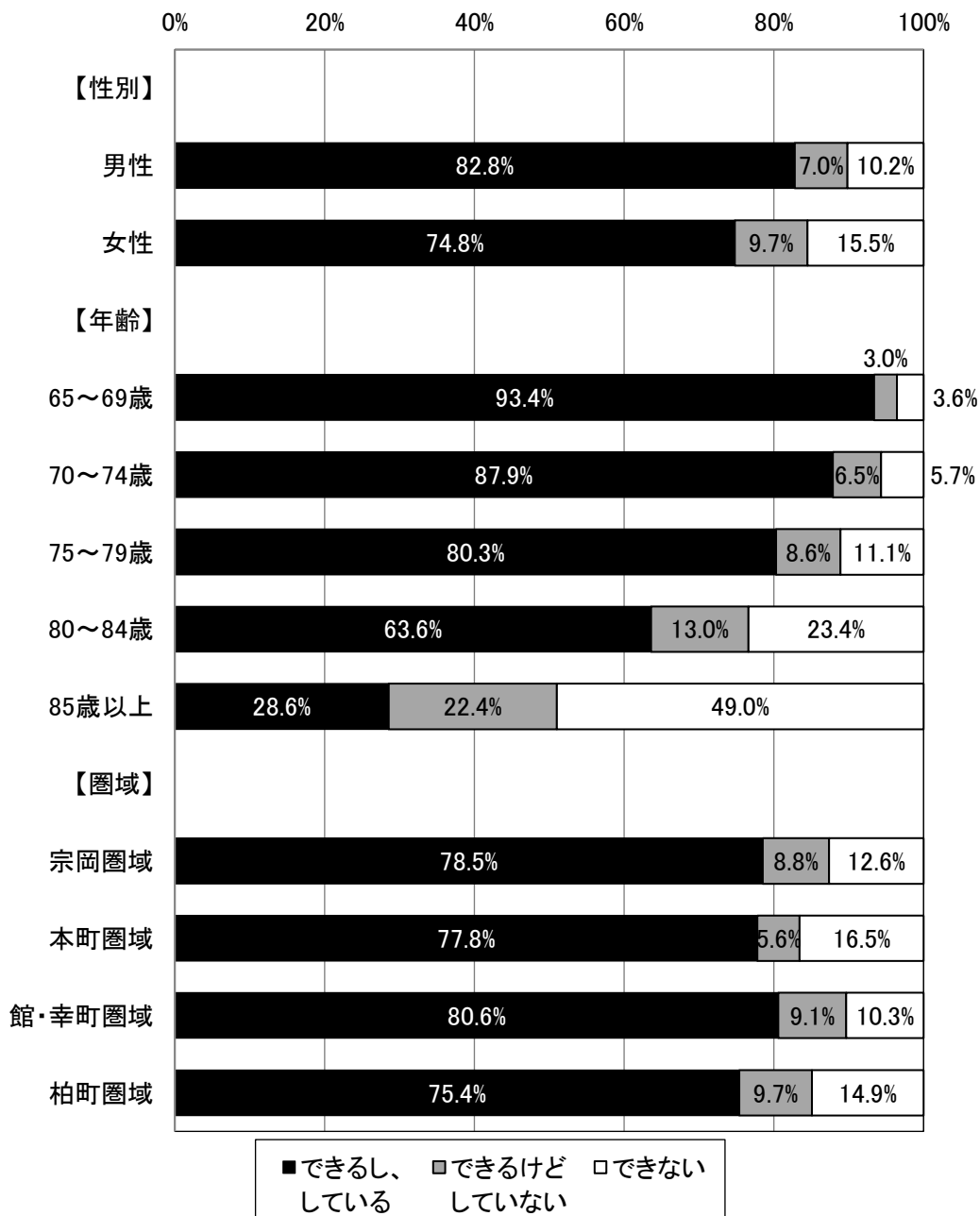
	困難なく できる	いくらか困難で あるが、できる	判断する時に、他人から の合図や見守りが必要	ほとんど 判断できない	計
【性別】					
男性	87.4%	8.3%	3.0%	1.3%	100.0%
女性	87.7%	9.6%	1.6%	1.0%	100.0%
【年齢】					
65～69歳	97.2%	2.3%	0.3%	0.3%	100.0%
70～74歳	93.7%	4.4%	0.5%	1.4%	100.0%
75～79歳	87.4%	9.7%	1.9%	1.0%	100.0%
80～84歳	79.2%	17.9%	1.7%	1.2%	100.0%
85歳以上	57.3%	26.7%	12.7%	3.3%	100.0%
【圏域】					
宗岡圏域	87.3%	9.7%	1.9%	1.1%	100.0%
本町圏域	86.8%	10.7%	1.5%	1.1%	100.0%
館・幸町圏域	90.4%	6.1%	2.3%	1.3%	100.0%
柏町圏域	83.9%	11.4%	3.5%	1.2%	100.0%

問6-Q1. バスや電車で一人で外出していますか（自家用車でも可）

「性別」では、女性より男性の方が「できるし、している」という回答が多くなっています。

「年代」では、年齢が上がるにつれ「できない」という回答が多くなっており、85歳以上では約半数の方が「できない」と回答しています。

「居住圏域」では、館・幸町圏域において「できるし、している」と回答した方が他圏域に比べやや多くなっています。



	できるし、 している	できるけど していない	できない	計
【性別】				
男性	529	45	65	639
女性	578	75	120	773
【年齢】				
65～69歳	368	12	14	394
70～74歳	326	24	21	371
75～79歳	253	27	35	315
80～84歳	117	24	43	184
85歳以上	42	33	72	147
【圏域】				
宗岡圏域	373	42	60	475
本町圏域	207	15	44	266
館・幸町圏域	320	36	41	397
柏町圏域	202	26	40	268

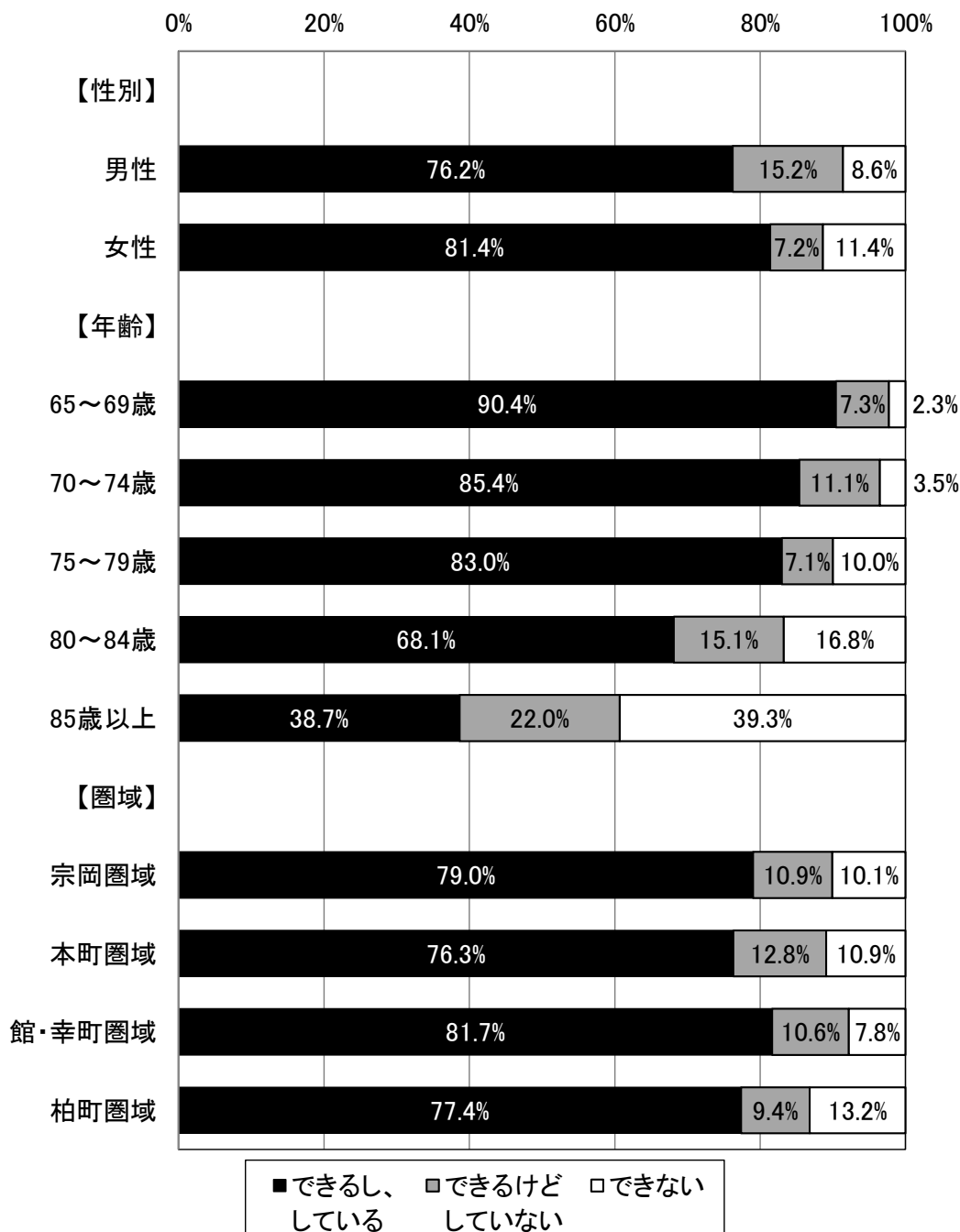
	できるし、 している	できるけど していない	できない	計
【性別】				
男性	82.8%	7.0%	10.2%	100.0%
女性	74.8%	9.7%	15.5%	100.0%
【年齢】				
65～69歳	93.4%	3.0%	3.6%	100.0%
70～74歳	87.9%	6.5%	5.7%	100.0%
75～79歳	80.3%	8.6%	11.1%	100.0%
80～84歳	63.6%	13.0%	23.4%	100.0%
85歳以上	28.6%	22.4%	49.0%	100.0%
【圏域】				
宗岡圏域	78.5%	8.8%	12.6%	100.0%
本町圏域	77.8%	5.6%	16.5%	100.0%
館・幸町圏域	80.6%	9.1%	10.3%	100.0%
柏町圏域	75.4%	9.7%	14.9%	100.0%

問6-Q2. 日用品の買物をしていますか

「性別」では、男性より女性の方が「できない」という回答が多くなっています。

「年代」では、年齢が上がるにつれ「できない」という回答が多くなっており、85歳以上では約4割の方が外出を控えていると回答しています。

「居住圏域」では、大きな差はありませんが、柏町圏域において「できない」と回答した方が他圏域に比べやや多くなっています。



	できるし、 している	できるけど していない	できない	計
【性別】				
男性	487	97	55	639
女性	629	56	88	773
【年齢】				
65～69歳	358	29	9	396
70～74歳	315	41	13	369
75～79歳	258	22	31	311
80～84歳	126	28	31	185
85歳以上	58	33	59	150
【圏域】				
宗岡圏域	377	52	48	477
本町圏域	203	34	29	266
館・幸町圏域	325	42	31	398
柏町圏域	205	25	35	265

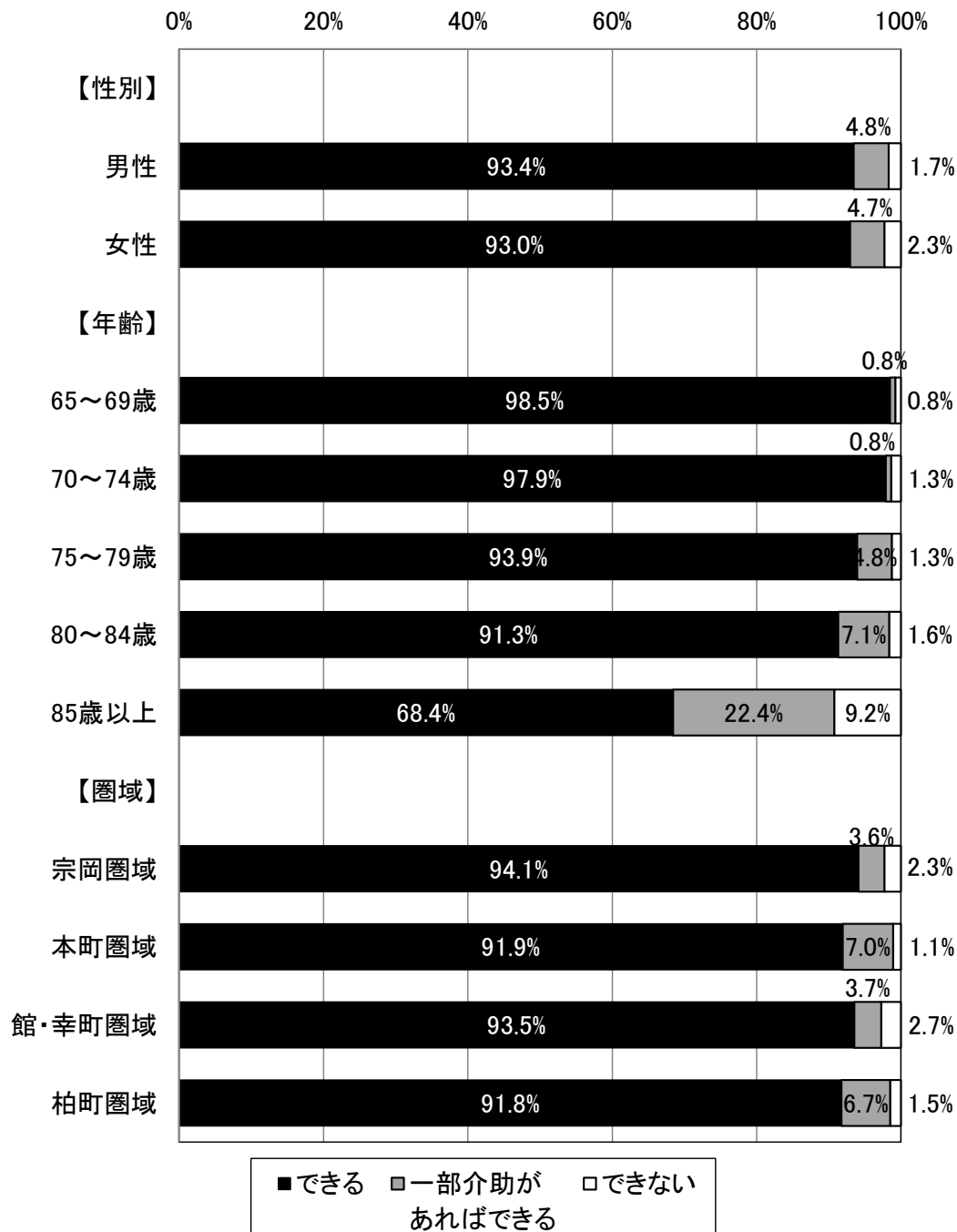
	できるし、 している	できるけど していない	できない	計
【性別】				
男性	76.2%	15.2%	8.6%	100.0%
女性	81.4%	7.2%	11.4%	100.0%
【年齢】				
65～69歳	90.4%	7.3%	2.3%	100.0%
70～74歳	85.4%	11.1%	3.5%	100.0%
75～79歳	83.0%	7.1%	10.0%	100.0%
80～84歳	68.1%	15.1%	16.8%	100.0%
85歳以上	38.7%	22.0%	39.3%	100.0%
【圏域】				
宗岡圏域	79.0%	10.9%	10.1%	100.0%
本町圏域	76.3%	12.8%	10.9%	100.0%
館・幸町圏域	81.7%	10.6%	7.8%	100.0%
柏町圏域	77.4%	9.4%	13.2%	100.0%

問6-Q11. 自分で入浴ができますか

「性別」では、大きな差はありませんでした。

「年代」では、年齢が上がるにつれ「できない」という回答が多くなっており、85歳以上では約1割の方が自分で入浴ができないと回答しています。

「居住圏域」では、大きな差はありませんが、本町圏域、柏町圏域において「一部介助があればできる」と回答した方がやや多くなっています。



	できる	一部介助が あればできる	できない	計
【性別】				
男性	598	31	11	640
女性	727	37	18	782
【年齢】				
65～69歳	390	3	3	396
70～74歳	367	3	5	375
75～79歳	295	15	4	314
80～84歳	168	13	3	184
85歳以上	104	34	14	152
【圏域】				
宗岡圏域	448	17	11	476
本町圏域	250	19	3	272
館・幸町圏域	375	15	11	401
柏町圏域	245	18	4	267

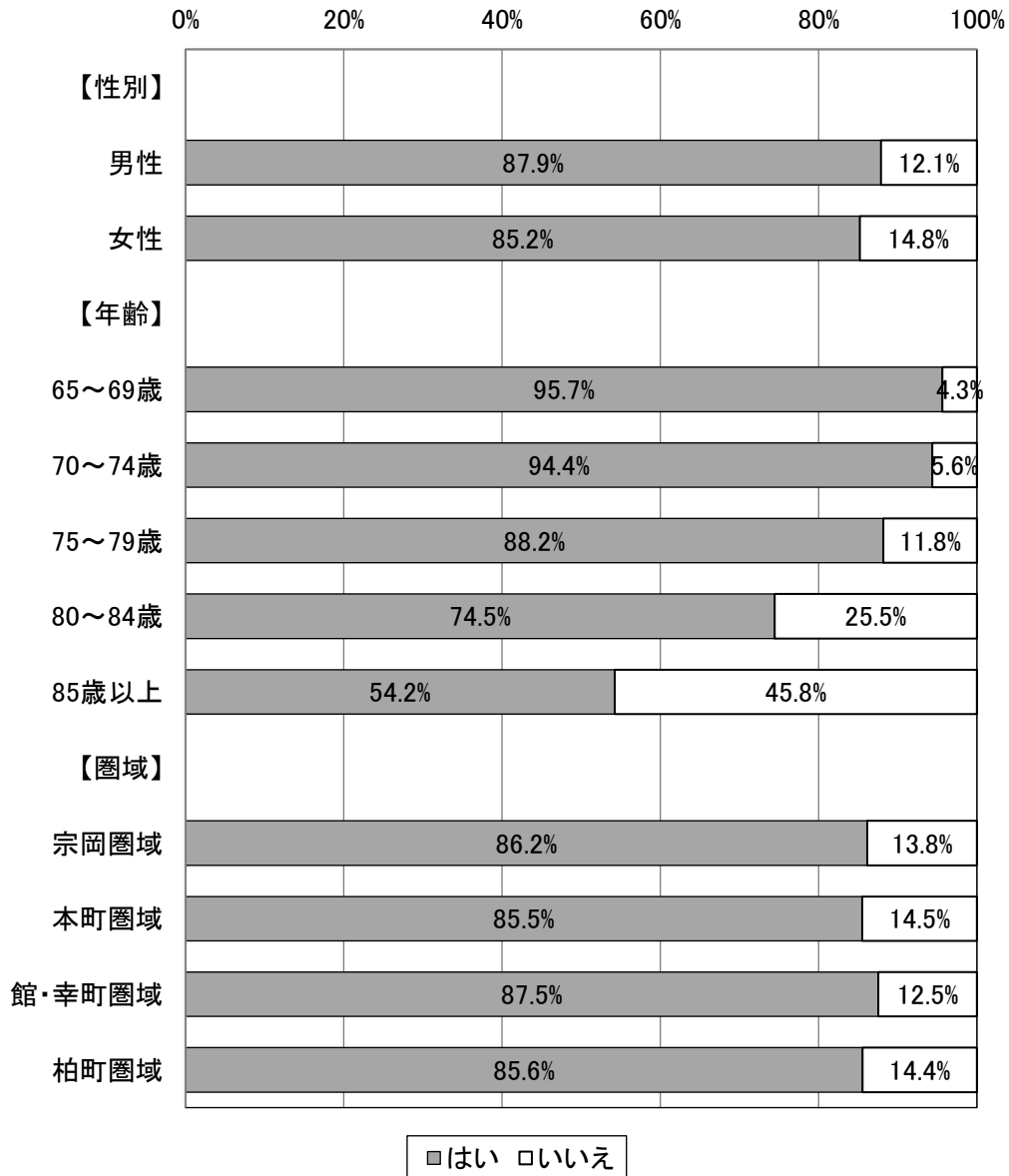
	できる	一部介助が あればできる	できない	計
【性別】				
男性	93.4%	4.8%	1.7%	100.0%
女性	93.0%	4.7%	2.3%	100.0%
【年齢】				
65～69歳	98.5%	0.8%	0.8%	100.0%
70～74歳	97.9%	0.8%	1.3%	100.0%
75～79歳	93.9%	4.8%	1.3%	100.0%
80～84歳	91.3%	7.1%	1.6%	100.0%
85歳以上	68.4%	22.4%	9.2%	100.0%
【圏域】				
宗岡圏域	94.1%	3.6%	2.3%	100.0%
本町圏域	91.9%	7.0%	1.1%	100.0%
館・幸町圏域	93.5%	3.7%	2.7%	100.0%
柏町圏域	91.8%	6.7%	1.5%	100.0%

問7-Q1. 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか

「性別」では、大きな差はありませんが、男性より女性の方が「いいえ」という回答がやや多くなっています。

「年代」では、年齢が上がるにつれ「いいえ」という回答が多くなっており、85歳以上では半数近くの方が書類を書けないと回答しています。

「居住圏域」では、大きな差はありませんでした。



	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	566	78	644
女性	658	114	772
【年齢】			
65～69歳	375	17	392
70～74歳	352	21	373
75～79歳	276	37	313
80～84歳	137	47	184
85歳以上	83	70	153
【圏域】			
宗岡圏域	411	66	477
本町圏域	230	39	269
館・幸町圏域	351	50	401
柏町圏域	225	38	263

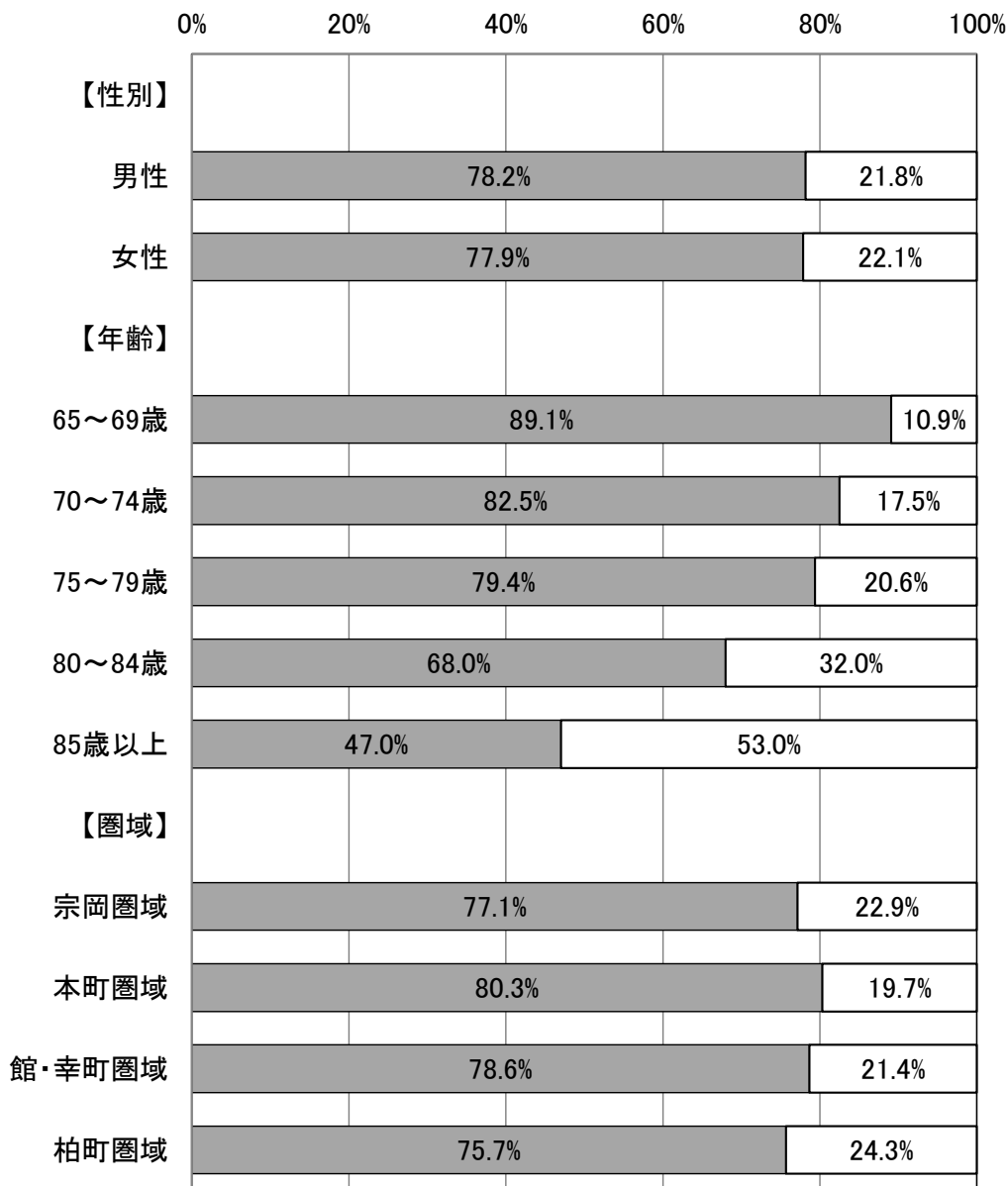
	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	87.9%	12.1%	100.0%
女性	85.2%	14.8%	100.0%
【年齢】			
65～69歳	95.7%	4.3%	100.0%
70～74歳	94.4%	5.6%	100.0%
75～79歳	88.2%	11.8%	100.0%
80～84歳	74.5%	25.5%	100.0%
85歳以上	54.2%	45.8%	100.0%
【圏域】			
宗岡圏域	86.2%	13.8%	100.0%
本町圏域	85.5%	14.5%	100.0%
館・幸町圏域	87.5%	12.5%	100.0%
柏町圏域	85.6%	14.4%	100.0%

問7-Q6. 家族や友人の相談にのっていますか

「性別」では、大きな差はありませんでした。

「年代」では、年齢が上がるにつれ「いいえ」という回答が多くなっており、85歳以上では半数以上の方が相談にのっていないと回答しています。

「居住圏域」では、大きな差はありませんが、本町圏域において「はい」と回答した方が他圏域に比べやや多くなっています。



■はい □いいえ

	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	501	140	641
女性	594	169	763
【年齢】			
65～69歳	350	43	393
70～74歳	306	65	371
75～79歳	246	64	310
80～84歳	121	57	178
85歳以上	71	80	151
【圏域】			
宗岡圏域	361	107	468
本町圏域	216	53	269
館・幸町圏域	313	85	398
柏町圏域	199	64	263

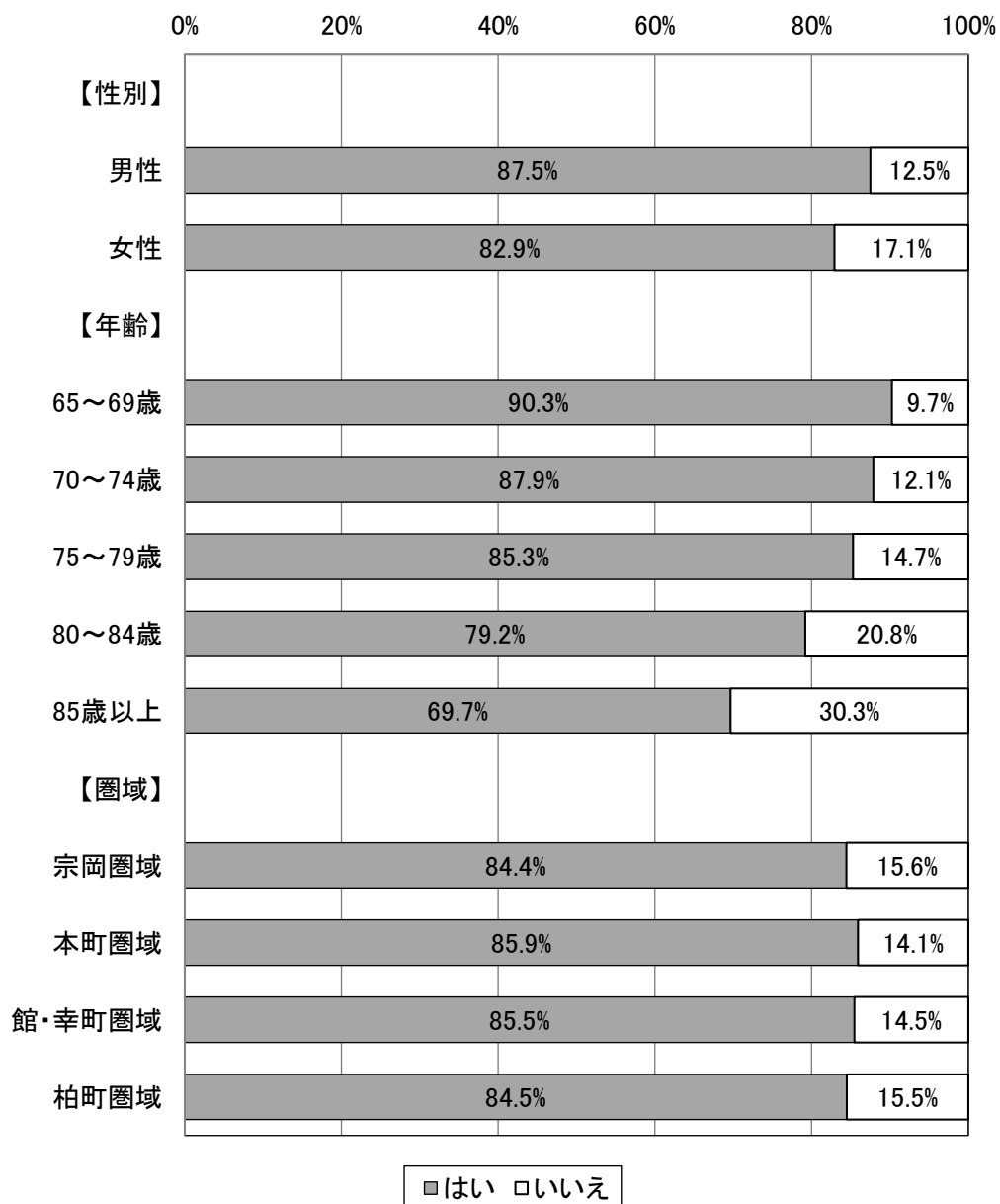
	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	78.2%	21.8%	100.0%
女性	77.9%	22.1%	100.0%
【年齢】			
65～69歳	89.1%	10.9%	100.0%
70～74歳	82.5%	17.5%	100.0%
75～79歳	79.4%	20.6%	100.0%
80～84歳	68.0%	32.0%	100.0%
85歳以上	47.0%	53.0%	100.0%
【圏域】			
宗岡圏域	77.1%	22.9%	100.0%
本町圏域	80.3%	19.7%	100.0%
館・幸町圏域	78.6%	21.4%	100.0%
柏町圏域	75.7%	24.3%	100.0%

問7-Q10. 生きがいがありますか

「性別」では、男性より女性の方が「いいえ」という回答が多くなっています。

「年代」では、年齢が上がるにつれ「いいえ」という回答が多くなっており、85歳以上では約3割の方が生きがいはないと回答しています。

「居住圏域」では、大きな差はありませんでした。



	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	553	79	632
女性	627	129	756
【年齢】			
65～69歳	353	38	391
70～74歳	327	45	372
75～79歳	261	45	306
80～84歳	137	36	173
85歳以上	101	44	145
【圏域】			
宗岡圏域	396	73	469
本町圏域	226	37	263
館・幸町圏域	335	57	392
柏町圏域	218	40	258

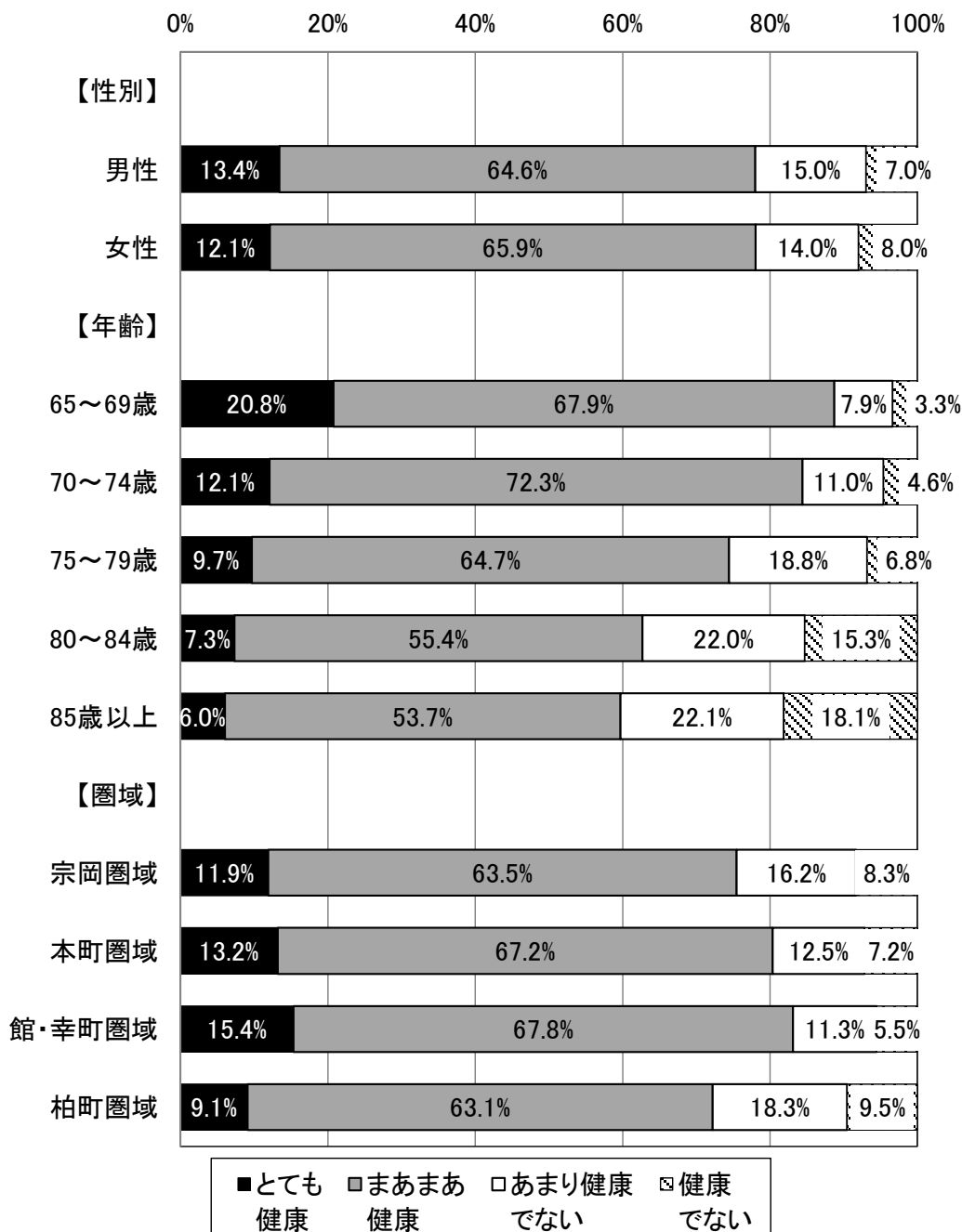
	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	87.5%	12.5%	100.0%
女性	82.9%	17.1%	100.0%
【年齢】			
65～69歳	90.3%	9.7%	100.0%
70～74歳	87.9%	12.1%	100.0%
75～79歳	85.3%	14.7%	100.0%
80～84歳	79.2%	20.8%	100.0%
85歳以上	69.7%	30.3%	100.0%
【圏域】			
宗岡圏域	84.4%	15.6%	100.0%
本町圏域	85.9%	14.1%	100.0%
館・幸町圏域	85.5%	14.5%	100.0%
柏町圏域	84.5%	15.5%	100.0%

問8-Q1. 普段、ご自分で健康だと思いますか

「性別」では、大きな差はありませんでした。

「年代」では、年齢が上がるにつれ「健康でない」、「あまり健康でない」という回答が多くなっており、85歳以上では約4割の方が「健康でない」、「あまり健康でない」と回答しています。

「居住圏域」では、宗岡圏域、柏町圏域において「健康でない」、「あまり健康でない」と回答した方が他圏域に比べやや多くなっています。



	とても健康	まあまあ健康	あまり健康でない	健康でない	計
【性別】					
男性	85	408	95	44	632
女性	93	505	107	61	766
【年齢】					
65～69歳	81	265	31	13	390
70～74歳	45	269	41	17	372
75～79歳	30	200	58	21	309
80～84歳	13	98	39	27	177
85歳以上	9	80	33	27	149
【圏域】					
宗岡圏域	56	298	76	39	469
本町圏域	35	178	33	19	265
館・幸町圏域	61	269	45	22	397
柏町圏域	24	166	48	25	263

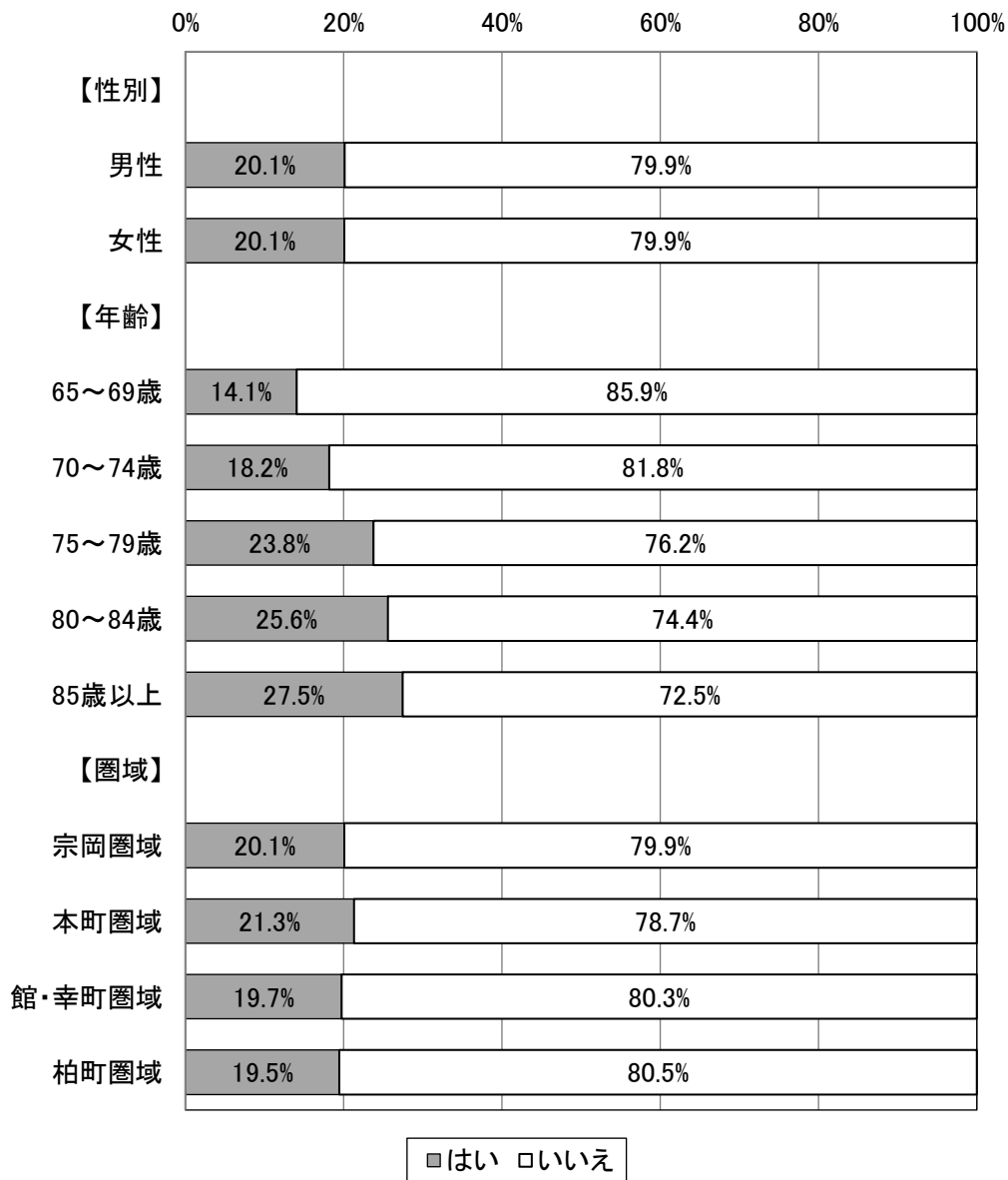
	とても健康	まあまあ健康	あまり健康でない	健康でない	計
【性別】					
男性	13.4%	64.6%	15.0%	7.0%	100.0%
女性	12.1%	65.9%	14.0%	8.0%	100.0%
【年齢】					
65～69歳	20.8%	67.9%	7.9%	3.3%	100.0%
70～74歳	12.1%	72.3%	11.0%	4.6%	100.0%
75～79歳	9.7%	64.7%	18.8%	6.8%	100.0%
80～84歳	7.3%	55.4%	22.0%	15.3%	100.0%
85歳以上	6.0%	53.7%	22.1%	18.1%	100.0%
【圏域】					
宗岡圏域	11.9%	63.5%	16.2%	8.3%	100.0%
本町圏域	13.2%	67.2%	12.5%	7.2%	100.0%
館・幸町圏域	15.4%	67.8%	11.3%	5.5%	100.0%
柏町圏域	9.1%	63.1%	18.3%	9.5%	100.0%

問8-Q8. (ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない

「性別」では、大きな差はありませんでした。

「年代」では、年齢が上がるにつれ「はい」という回答が多くなっており、85歳以上では3割近くの方が「はい」と回答しています。

「居住圏域」では、大きな差はありませんでした。



	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	126	500	626
女性	151	601	752
【年齢】			
65～69歳	55	336	391
70～74歳	67	302	369
75～79歳	73	234	307
80～84歳	43	125	168
85歳以上	39	103	142
【圏域】			
宗岡圏域	93	370	463
本町圏域	56	207	263
館・幸町圏域	77	313	390
柏町圏域	50	207	257

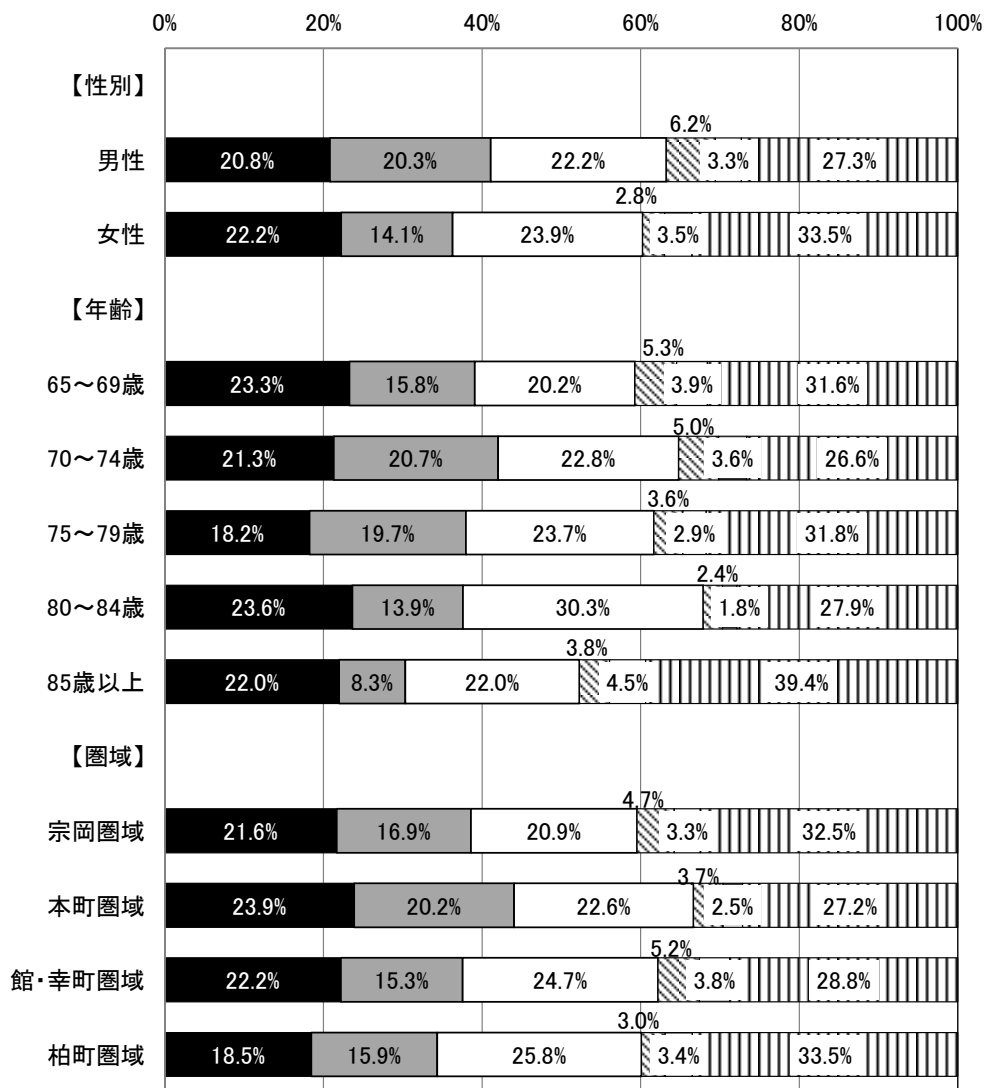
	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	20.1%	79.9%	100.0%
女性	20.1%	79.9%	100.0%
【年齢】			
65～69歳	14.1%	85.9%	100.0%
70～74歳	18.2%	81.8%	100.0%
75～79歳	23.8%	76.2%	100.0%
80～84歳	25.6%	74.4%	100.0%
85歳以上	27.5%	72.5%	100.0%
【圏域】			
宗岡圏域	20.1%	79.9%	100.0%
本町圏域	21.3%	78.7%	100.0%
館・幸町圏域	19.7%	80.3%	100.0%
柏町圏域	19.5%	80.5%	100.0%

問9-Q3. 介護保険制度は、介護が必要な方にサービスを提供する費用として皆様の負担（1割）の他に40歳以上の方から徴収した保険料などを充てております。そこで、今後の保険料について、ご本人はどのようにお考えですか。

「性別」では、女性より男性の方が、「サービスを抑え保険料が低ければよい」という回答がやや多くなっています。

「年代」では、80歳以上において「保険料が多少増えても、給付されるサービスが充実していればよい」という回答が多くなっています。

「居住圏域」では、柏町圏域において「現状のままだよ」という回答が圏域中最も多く、「保険料が多少増えても、給付されるサービスが充実していればよい」という回答が圏域中最も少なくなっています。



■ 保険料が増えても、サービスが充実
 □ サービスを抑えて、保険料が低ければ
 □ 現状のまま
 ▨ 負担年齢の引き下げによる保険料徴収の拡大
 □ その他
 ▨ わからない

	保険料が増えても、サービスが充実	サービスを抑えて、保険料が低ければ	現状のまま	負担年齢の引き下げによる保険料徴収の拡大	その他	わからない	計
【性別】							
男性	121	118	129	36	19	159	582
女性	153	97	165	19	24	231	689
【年齢】							0
65～69歳	84	57	73	19	14	114	361
70～74歳	72	70	77	17	12	90	338
75～79歳	50	54	65	10	8	87	274
80～84歳	39	23	50	4	3	46	165
85歳以上	29	11	29	5	6	52	132
【圏域】							0
宗岡圏域	92	72	89	20	14	138	425
本町圏域	58	49	55	9	6	66	243
館・幸町圏域	81	56	90	19	14	105	365
柏町圏域	43	37	60	7	8	78	233

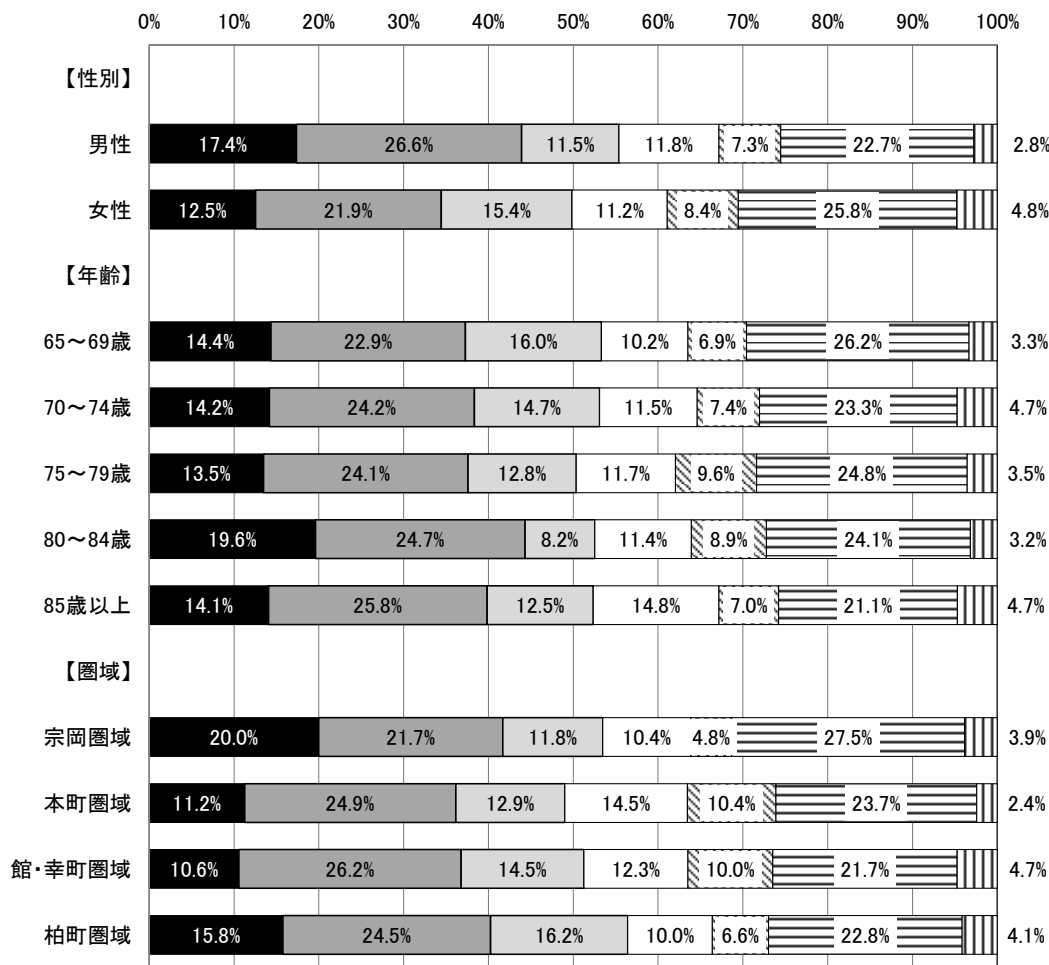
	保険料が増えても、サービスが充実	サービスを抑えて、保険料が低ければ	現状のまま	負担年齢の引き下げによる保険料徴収の拡大	その他	わからない	計
【性別】							
男性	20.8%	20.3%	22.2%	6.2%	3.3%	27.3%	100.0%
女性	22.2%	14.1%	23.9%	2.8%	3.5%	33.5%	100.0%
【年齢】							
65～69歳	23.3%	15.8%	20.2%	5.3%	3.9%	31.6%	100.0%
70～74歳	21.3%	20.7%	22.8%	5.0%	3.6%	26.6%	100.0%
75～79歳	18.2%	19.7%	23.7%	3.6%	2.9%	31.8%	100.0%
80～84歳	23.6%	13.9%	30.3%	2.4%	1.8%	27.9%	100.0%
85歳以上	22.0%	8.3%	22.0%	3.8%	4.5%	39.4%	100.0%
【圏域】							
宗岡圏域	21.6%	16.9%	20.9%	4.7%	3.3%	32.5%	100.0%
本町圏域	23.9%	20.2%	22.6%	3.7%	2.5%	27.2%	100.0%
館・幸町圏域	22.2%	15.3%	24.7%	5.2%	3.8%	28.8%	100.0%
柏町圏域	18.5%	15.9%	25.8%	3.0%	3.4%	33.5%	100.0%

問9-Q4. 介護が必要になった場合、どのような介護を希望しますか。

「性別」では、女性より男性の方が、「自宅で（家族や介護保険サービスを利用）」という回答が多くなっています。

「年代」では、大きな差はありませんが、80～84歳では「自宅で（家族や介護保険サービスを利用）」という回答が多くなっています。

「居住圏域」では、宗岡圏域、柏町圏域において「自宅で（家族や介護保険サービスを利用）」という回答がやや多くなっています。



- 自宅で家族による
- 自宅介護保険サービス等を中心、家族による
- 地域密着型サービスを中心に、住み慣れた地域で
- 介護保険施設に入所
- 有料老人ホームやケアハウス等
- わからない
- その他

	自宅で 家族による	自宅で介護保険サービス等を 中心に、家族による	地域密着型サービスを中心 に、住み慣れた地域で	介護保険施設に入所	有料老人ホーム やケアハウス等	わからない	その他	計
【性別】								
男性	100	153	66	68	42	131	16	576
女性	87	152	107	78	58	179	33	694
【年齢】								
65～69歳	52	83	58	37	25	95	12	362
70～74歳	48	82	50	39	25	79	16	339
75～79歳	38	68	36	33	27	70	10	282
80～84歳	31	39	13	18	14	38	5	158
85歳以上	18	33	16	19	9	27	6	128
【圏域】								
宗岡圏域	83	90	49	43	20	114	16	415
本町圏域	28	62	32	36	26	59	6	249
館・幸町圏	38	94	52	44	36	78	17	359
柏町圏域	38	59	39	24	16	55	10	241

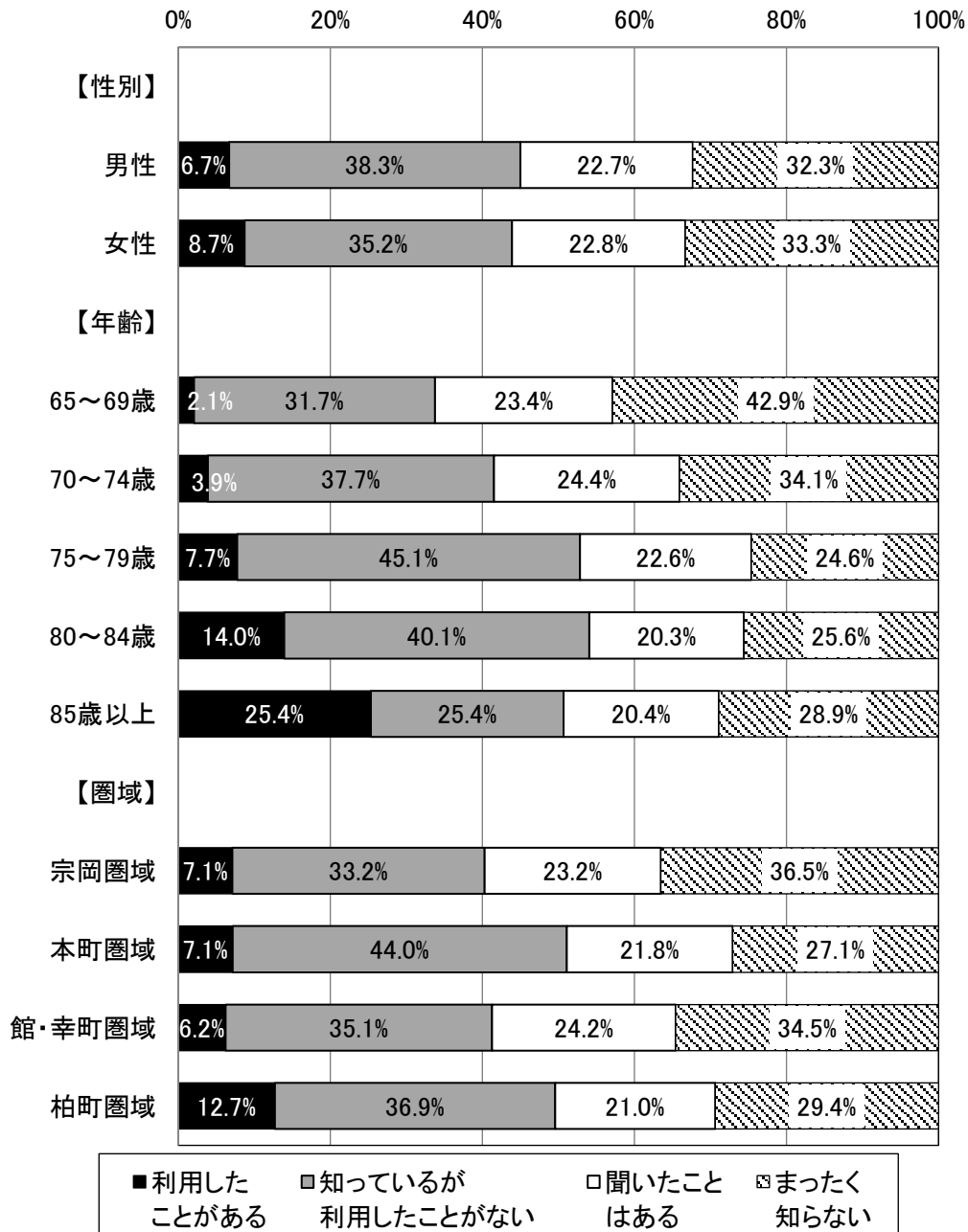
	自宅で 家族による	自宅で介護保険サービス等を 中心に、家族による	地域密着型サービスを中心 に、住み慣れた地域で	介護保険施設に入所	有料老人ホーム やケアハウス等	わからない	その他	計
【性別】								
男性	17.4%	26.6%	11.5%	11.8%	7.3%	22.7%	2.8%	100.0%
女性	12.5%	21.9%	15.4%	11.2%	8.4%	25.8%	4.8%	100.0%
【年齢】								
65～69歳	14.4%	22.9%	16.0%	10.2%	6.9%	26.2%	3.3%	100.0%
70～74歳	14.2%	24.2%	14.7%	11.5%	7.4%	23.3%	4.7%	100.0%
75～79歳	13.5%	24.1%	12.8%	11.7%	9.6%	24.8%	3.5%	100.0%
80～84歳	19.6%	24.7%	8.2%	11.4%	8.9%	24.1%	3.2%	100.0%
85歳以上	14.1%	25.8%	12.5%	14.8%	7.0%	21.1%	4.7%	100.0%
【圏域】								
宗岡圏域	20.0%	21.7%	11.8%	10.4%	4.8%	27.5%	3.9%	100.0%
本町圏域	11.2%	24.9%	12.9%	14.5%	10.4%	23.7%	2.4%	100.0%
館・幸町圏	10.6%	26.2%	14.5%	12.3%	10.0%	21.7%	4.7%	100.0%
柏町圏域	15.8%	24.5%	16.2%	10.0%	6.6%	22.8%	4.1%	100.0%

問10-Q1. 市では高齢者の生活全般の相談窓口として「高齢者あんしん相談センター（地域包括支援センター）」（市内に4箇所）を設置しています。あなたは、高齢者あんしん相談センターをご存知ですか。

「性別」では、大きな差はありませんでした。

「年代」では、年齢が上がるにつれ、「利用したことがある」、「知っているが利用したことはない」という回答が多くなっています。

「居住圏域」では、柏町圏域において「利用したことがある」という回答が他圏域に比べ多くなっています。



	利用した ことがある	知っているが 利用したことがない	聞いたこと はある	まったく 知らない	計
【性別】					
男性	41	235	139	198	613
女性	65	262	170	248	745
【年齢】					
65～69歳	8	122	90	165	385
70～74歳	14	136	88	123	361
75～79歳	23	134	67	73	297
80～84歳	24	69	35	44	172
85歳以上	36	36	29	41	142
【圏域】					
宗岡圏域	32	149	104	164	449
本町圏域	19	117	58	72	266
館・幸町圏域	24	135	93	133	385
柏町圏域	32	93	53	74	252

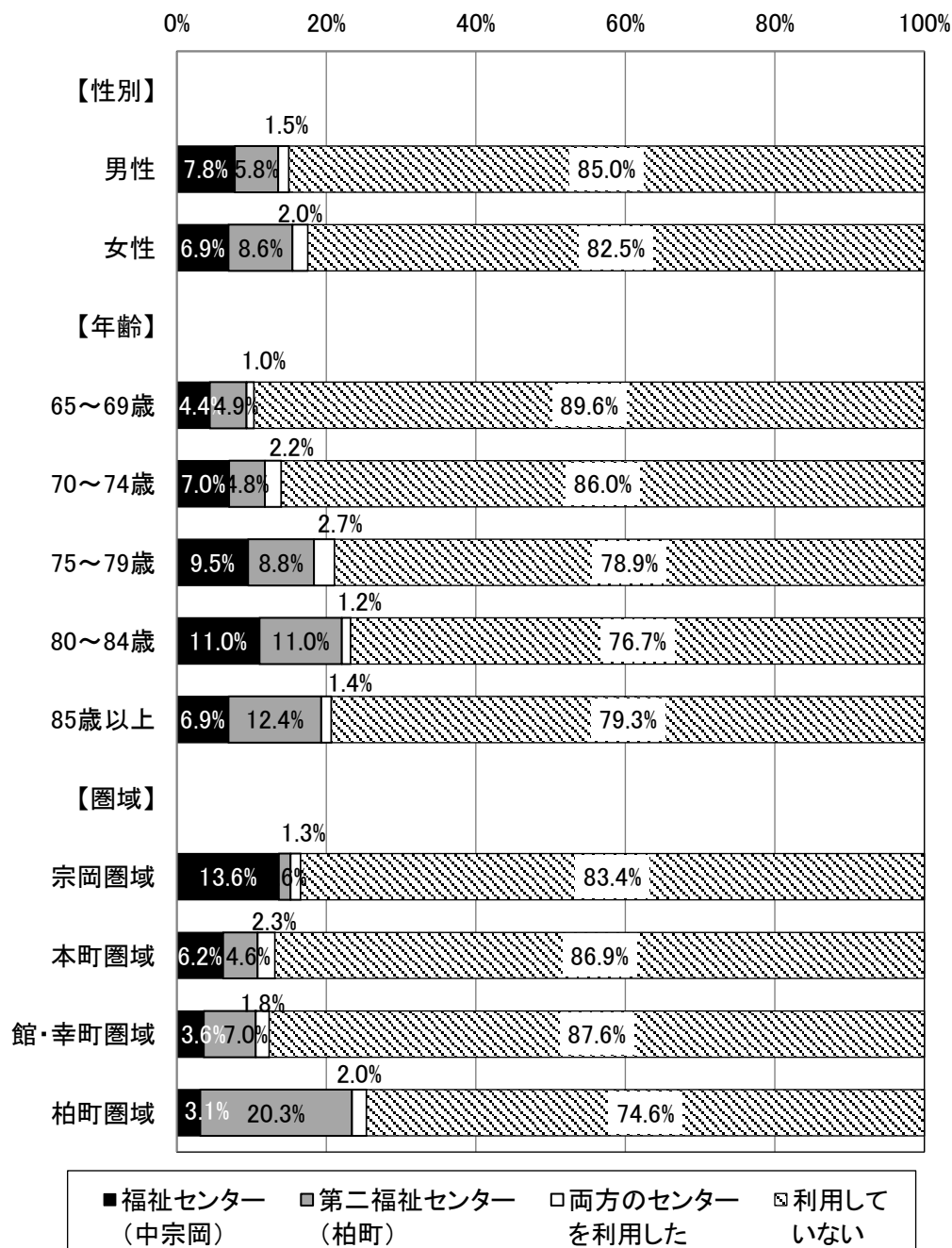
	利用した ことがある	知っているが 利用したことがない	聞いたこと はある	まったく 知らない	計
【性別】					
男性	6.7%	38.3%	22.7%	32.3%	100.0%
女性	8.7%	35.2%	22.8%	33.3%	100.0%
【年齢】					
65～69歳	2.1%	31.7%	23.4%	42.9%	100.0%
70～74歳	3.9%	37.7%	24.4%	34.1%	100.0%
75～79歳	7.7%	45.1%	22.6%	24.6%	100.0%
80～84歳	14.0%	40.1%	20.3%	25.6%	100.0%
85歳以上	25.4%	25.4%	20.4%	28.9%	100.0%
【圏域】					
宗岡圏域	7.1%	33.2%	23.2%	36.5%	100.0%
本町圏域	7.1%	44.0%	21.8%	27.1%	100.0%
館・幸町圏域	6.2%	35.1%	24.2%	34.5%	100.0%
柏町圏域	12.7%	36.9%	21.0%	29.4%	100.0%

問10-Q10. 福祉センターについておうかがいします。昨年、どちらの福祉センターを利用しましたか。

「性別」では、大きな差はありませんが、男性より女性の方が、「第二福祉センター（柏町）」という回答が多くなっています。

「年代」では、80～84歳が最も利用していき、2割以上の方がいずれかの施設を利用したと回答しています。

「居住圏域」では、柏町圏域において「利用した」という回答が約25%となっており、他圏域に比べ多くなっています。



	福祉センター (中宗岡)	第二福祉センター (柏町)	両方のセンター を利用した	利用して いない	計
【性別】					
男性	48	36	9	526	619
女性	51	63	15	607	736
【年齢】					
65～69歳	17	19	4	346	386
70～74歳	25	17	8	307	357
75～79歳	28	26	8	232	294
80～84歳	19	19	2	132	172
85歳以上	10	18	2	115	145
【圏域】					
宗岡圏域	61	7	6	373	447
本町圏域	16	12	6	225	259
館・幸町圏域	14	27	7	340	388
柏町圏域	8	52	5	191	256

	福祉センター (中宗岡)	第二福祉センター (柏町)	両方のセンター を利用した	利用して いない	計
【性別】					
男性	7.8%	5.8%	1.5%	85.0%	100.0%
女性	6.9%	8.6%	2.0%	82.5%	100.0%
【年齢】					
65～69歳	4.4%	4.9%	1.0%	89.6%	100.0%
70～74歳	7.0%	4.8%	2.2%	86.0%	100.0%
75～79歳	9.5%	8.8%	2.7%	78.9%	100.0%
80～84歳	11.0%	11.0%	1.2%	76.7%	100.0%
85歳以上	6.9%	12.4%	1.4%	79.3%	100.0%
【圏域】					
宗岡圏域	13.6%	1.6%	1.3%	83.4%	100.0%
本町圏域	6.2%	4.6%	2.3%	86.9%	100.0%
館・幸町圏域	3.6%	7.0%	1.8%	87.6%	100.0%
柏町圏域	3.1%	20.3%	2.0%	74.6%	100.0%

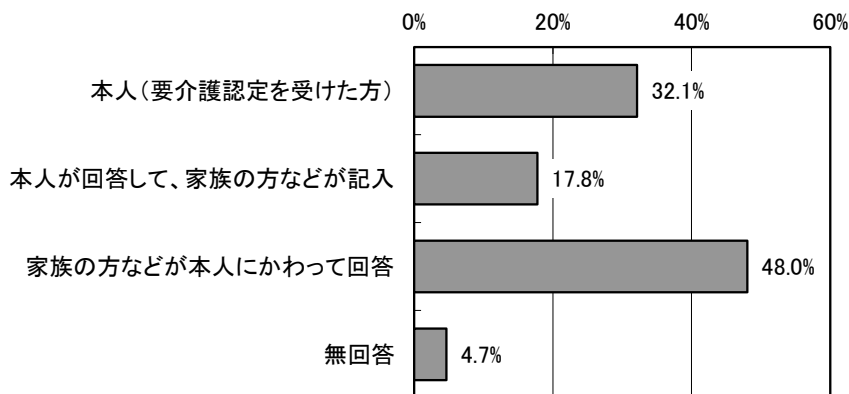
【要介護認定者アンケート集計結果】



調査票の回答者について

問1 このアンケートに答えていただくのはどなたですか。(〇は1つ)

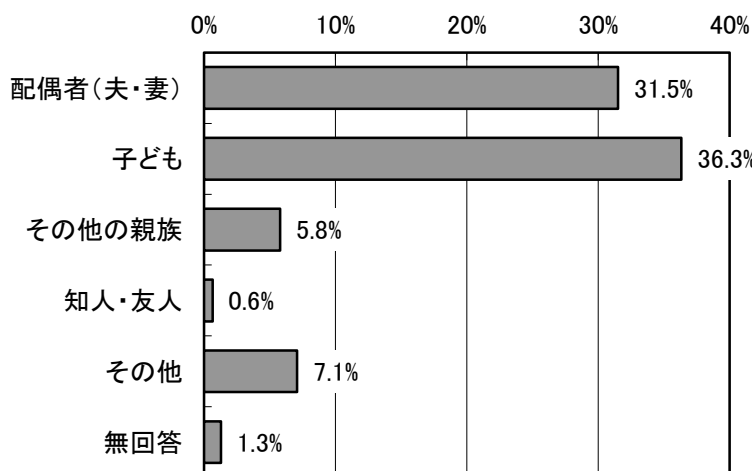
「家族が記入」と回答した方が48.0%と最も多くなっており、約半数の方が回答しています。続いては、「本人(要介護認定を受けた方)」の32.1%、「本人が回答して、家族の方などが記入」が17.8%となっています。



項目	度数	構成比
本人(要介護認定を受けた方)	172	32.1%
本人が回答して、家族の方などが記入	95	17.8%
家族の方などが本人にかわって回答	257	48.0%
無回答	25	4.7%
合計	549	102.6%

問1-1 問1で「3」を選んだ方にお聞きします。ご本人との続柄をお答えください。(〇は1つ)

「子ども」と回答した方が36.3%と回答しています。続いては、「配偶者(夫・妻)」の31.5%となっています。



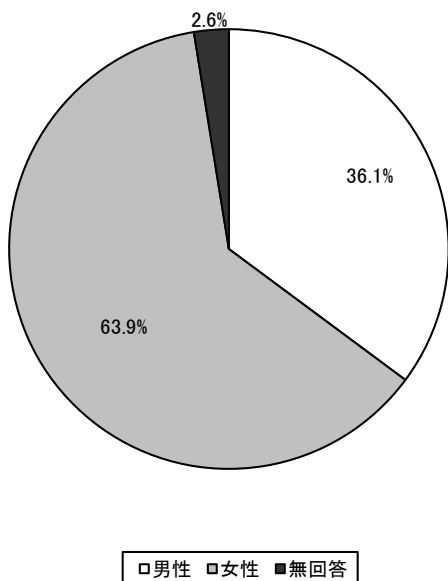
項目	度数	構成比
配偶者(夫・妻)	98	31.5%
子ども	113	36.3%
その他の親族	18	5.8%
知人・友人	2	0.6%
その他	22	7.1%
無回答	4	1.3%
回答者数	257	82.6%
非該当	292	
合計	549	

あて名ご本人（以下「ご本人」）について

問2 ご本人の性別と年齢（平成26年1月1日現在）について、次の1)～2)にお答えください。（○はそれぞれ1つ）

性別

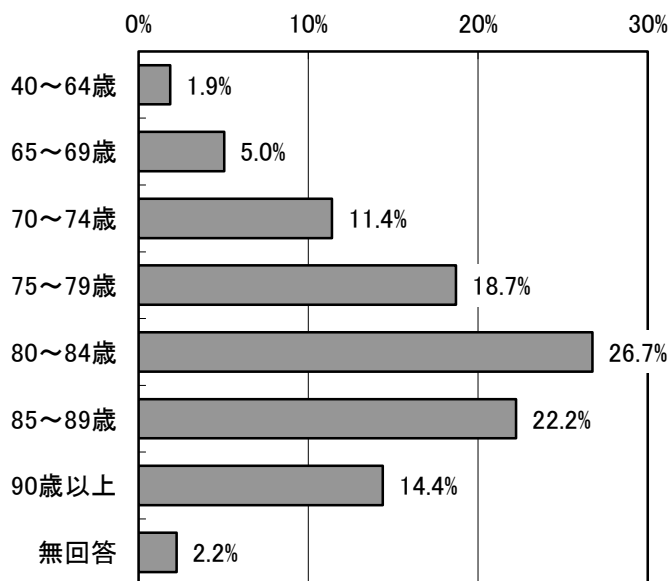
「男性」と回答した方が36.1%、「女性」と回答した方が63.9%と回答者は女性の方が多くなっています。



項目	度数	構成比
男性	193	36.1%
女性	342	63.9%
無回答	14	2.6%
合計	549	102.6%

① 年齢

「80～84歳」と回答した方が26.7%と最も多くなっており、続いては、「85～89歳」の22.2%、「75～79歳」の18.7%となっています。また、「40～64歳」の2号被保険者の方は1.9%となっています。

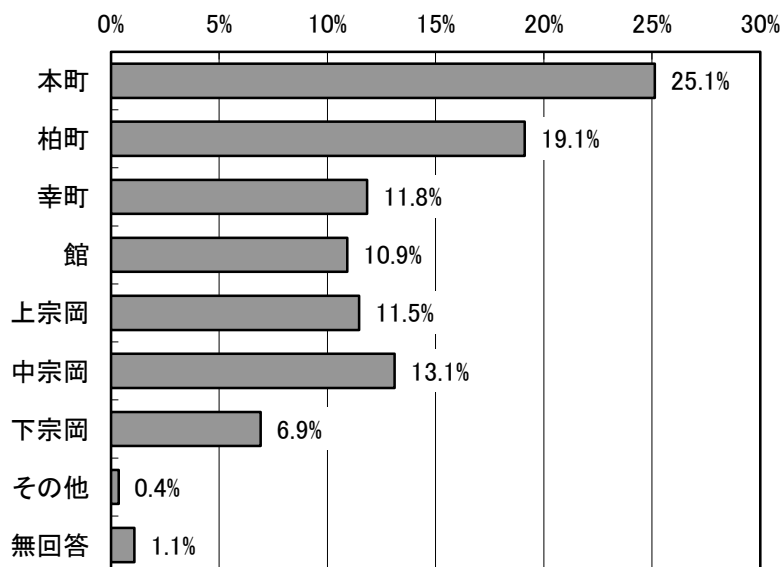


項目	度数	構成比
40～64歳	10	1.9%
65～69歳	27	5.0%
70～74歳	61	11.4%
75～79歳	100	18.7%
80～84歳	143	26.7%
85～89歳	119	22.2%
90歳以上	77	14.4%
無回答	12	2.2%
合計	549	102.6%

問3 ご本人の住まいはどの地域ですか。(〇は1つ)

居住地

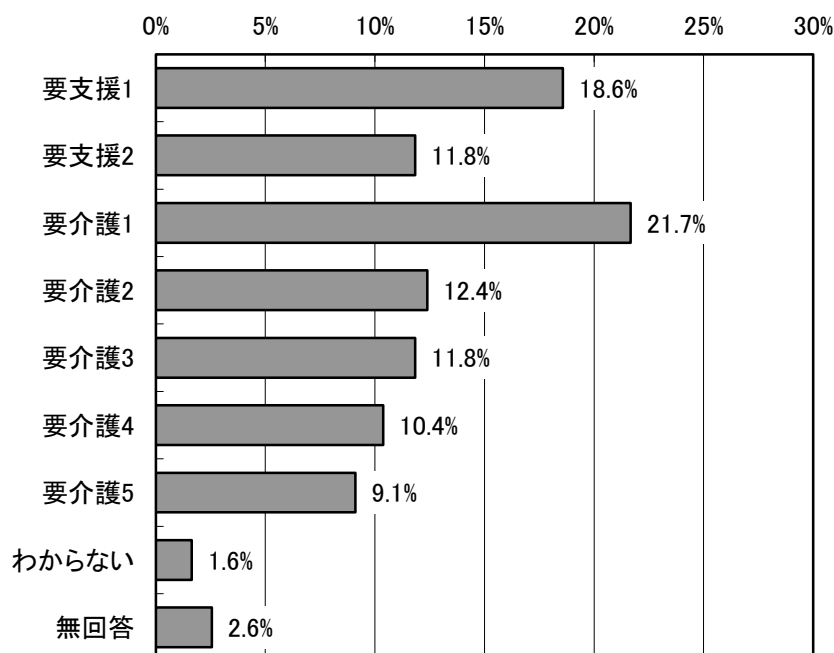
「本町」と回答した方が 25.1%と最も多く、続いては、「柏町」の 19.1%、「中宗岡」の 13.1%となっています。



項目	度数	構成比
本町	138	25.1%
柏町	105	19.1%
幸町	65	11.8%
館	60	10.9%
上宗岡	63	11.5%
中宗岡	72	13.1%
下宗岡	38	6.9%
その他	2	0.4%
無回答	6	1.1%
合計	549	100.0%

問4 現在のご本人の介護度は次のうちどれですか。(〇は1つ)

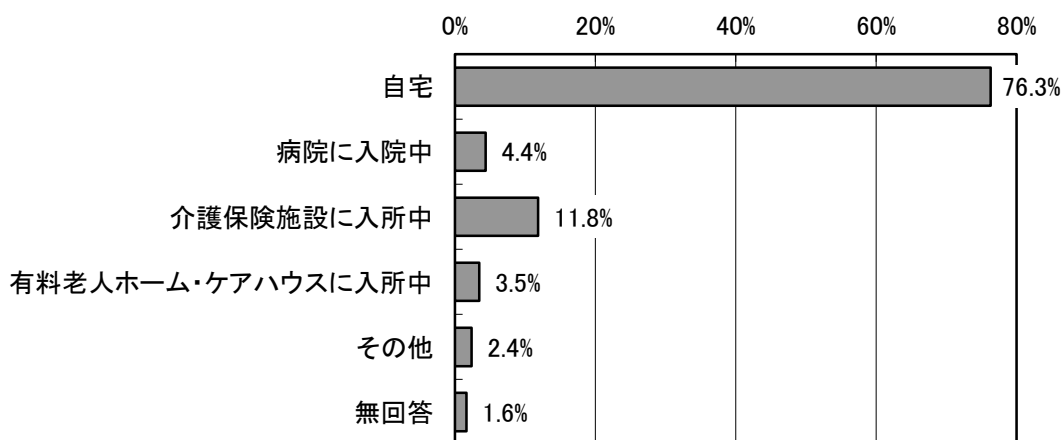
「要介護1」と回答した方が 21.7%と最も多くなっており、続いては、「要支援1」が 18.6%となっています。



項目	度数	構成比
要支援1	102	18.6%
要支援2	65	11.8%
要介護1	119	21.7%
要介護2	68	12.4%
要介護3	65	11.8%
要介護4	57	10.4%
要介護5	50	9.1%
わからない	9	1.6%
無回答	14	2.6%
合計	549	100.0%

問5 現在、ご本人はどちらで生活されていますか。(〇は1つ)

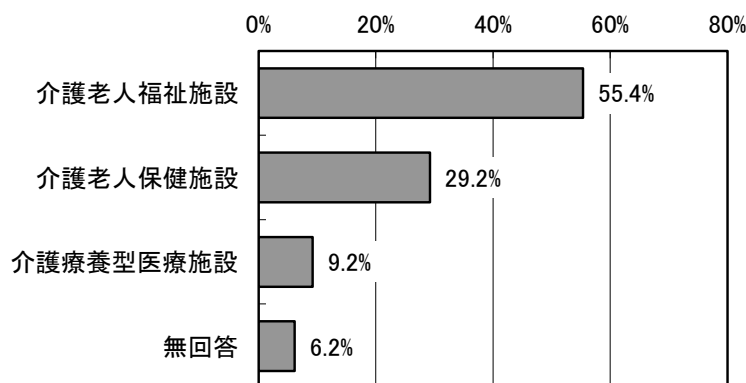
「自宅」と回答した方が76.3%と最も多くなっており、8割近くの方が自宅で生活していると回答しています。また、「介護保険施設に入所中」は、11.8%となっています。



項目	度数	構成比
自宅	419	76.3%
病院に入院中	24	4.4%
介護保険施設に入所中	65	11.8%
有料老人ホーム・ケアハウスに入所中	19	3.5%
その他	13	2.4%
無回答	9	1.6%
合計	549	100.0%

問5-1 問5で「3 介護保険施設に入所中」を選んだ方にお聞きします。現在の入所施設の種類はどれですか。(〇は1つ)

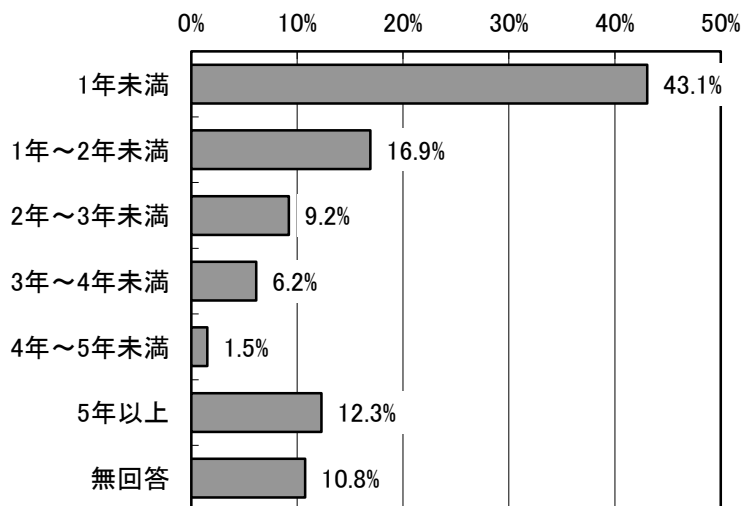
「介護老人福祉施設」と回答した方が55.4%と最も多くなっており、約半数の方が回答しています。また、「介護老人保健施設」と回答した方は29.2%となっています。



項目	度数	構成比
介護老人福祉施設	36	55.4%
介護老人保健施設	19	29.2%
介護療養型医療施設	6	9.2%
無回答	4	6.2%
回答者数	65	100.0%
非該当	484	
合計	549	

問5-2 問5で「3 介護保険施設に入所中」を選んだ方にお聞きします。現在の施設に入所されて、どのくらいですか。(〇は1つ)

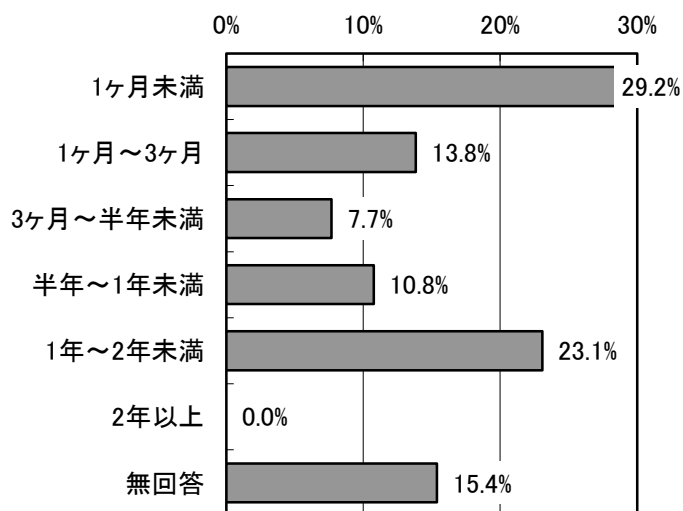
「1年未満」と回答した方が43.1%と最も多くなっており、続いては、「1年～2年未満」の16.9%、「5年以上」の12.3%となっています。



項目	度数	構成比
1年未満	28	43.1%
1年～2年未満	11	16.9%
2年～3年未満	6	9.2%
3年～4年未満	4	6.2%
4年～5年未満	1	1.5%
5年以上	8	12.3%
無回答	7	10.8%
回答者数	65	100.0%
非該当	484	
合計	549	

問5-3 問5で「3 介護保険施設に入所中」を選んだ方にお聞きします。入所を申し込んでから、実際入所できるまでどのくらい待ちましたか。(〇は1つ)

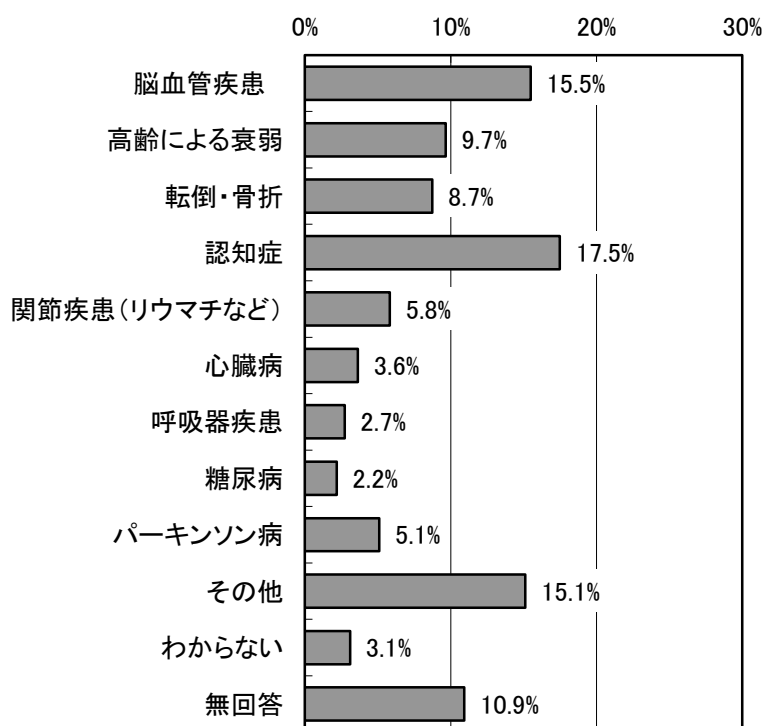
「1ヶ月未満」が29.2%と最も多くなっており、「1年～2年未満」と回答した方が23.1%となっています。「2年以上」の回答はありませんでした。



項目	度数	構成比
1ヶ月未満	19	29.2%
1ヶ月～3ヶ月	9	13.8%
3ヶ月～半年未満	5	7.7%
半年～1年未満	7	10.8%
1年～2年未満	15	23.1%
2年以上	0	0.0%
無回答	10	15.4%
回答者数	65	100.0%
非該当	484	
合計	549	

問6 ご本人が要支援・要介護状態になった主な原因は何ですか。(〇は1つ)

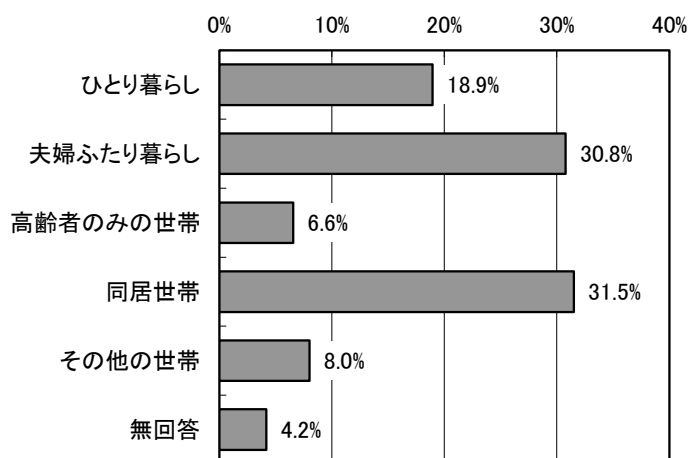
「認知症」と回答した方が 17.5%と最も多くなっており、続いては、「脳血管疾患」の 15.5%、「その他」の 15.1%となっています。



項目	度数	構成比
脳血管疾患	85	15.5%
高齢による衰弱	53	9.7%
転倒・骨折	48	8.7%
認知症	96	17.5%
関節疾患(リウマチなど)	32	5.8%
心臓病	20	3.6%
呼吸器疾患	15	2.7%
糖尿病	12	2.2%
パーキンソン病	28	5.1%
その他	83	15.1%
わからない	17	3.1%
無回答	60	10.9%
合計	549	100.0%

問7 ご本人の家族構成をお答えください。(〇は1つ)

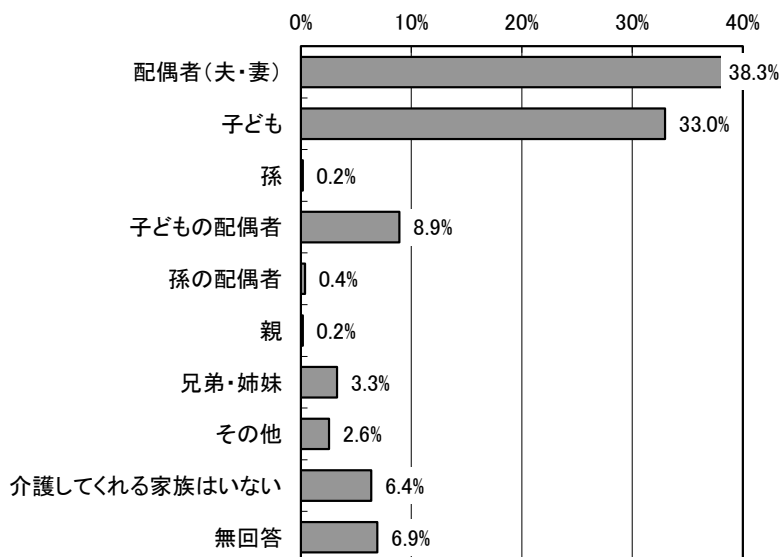
「同居世帯」の31.5%と最も多くなっており、続いては、「夫婦ふたり暮らし」と回答した方が30.8%「ひとり暮らし」の18.9%となっています。



項目	度数	構成比
ひとり暮らし	104	18.9%
夫婦ふたり暮らし	169	30.8%
高齢者のみの世帯	36	6.6%
同居世帯	173	31.5%
その他の世帯	44	8.0%
無回答	23	4.2%
合計	549	100.0%

問8 ご本人を主に介護している家族はどなたですか。(〇は1つ)

「配偶者(夫・妻)」と回答した方が38.3%と最も多くなっており、続いては、ほぼ同数で「子ども」の33.0%となっています。また、「介護してくれる家族はいない」と回答した方は6.4%となっています。

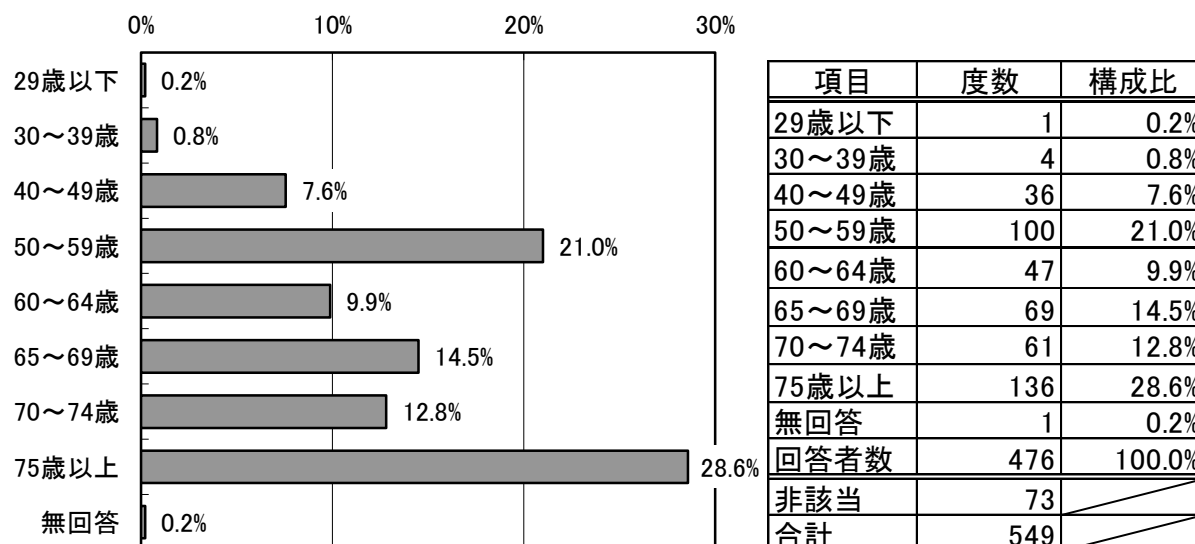


項目	度数	構成比
配偶者(夫・妻)	210	38.3%
子ども	181	33.0%
孫	1	0.2%
子どもの配偶者	49	8.9%
孫の配偶者	2	0.4%
親	1	0.2%
兄弟・姉妹	18	3.3%
その他	14	2.6%
介護してくれる家族はいない	35	6.4%
無回答	38	6.9%
合計	549	100.0%

問9 問8で「1」～「8」を選んだ方にお聞きします。ご本人を主に介護している方の状況について、次の1)～5)についてお答えください。

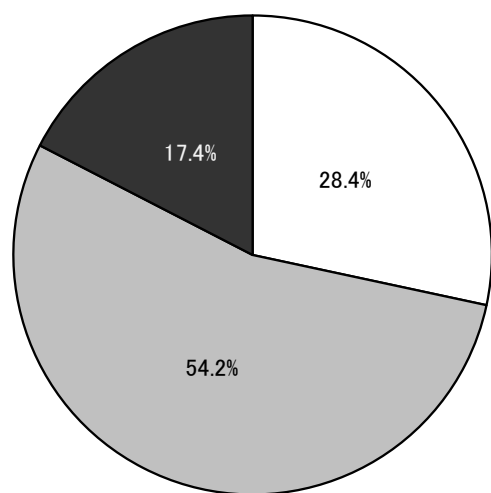
①年齢

「75歳以上」と回答した方が28.6%と最も多くなっており、続いては、「50～59歳」の21.0%、「65～69歳」の14.5%となっています。



②性別

「男性」と回答した方が28.4%、「女性」と回答した方が54.2%となっており、女性が半数以上となっています。

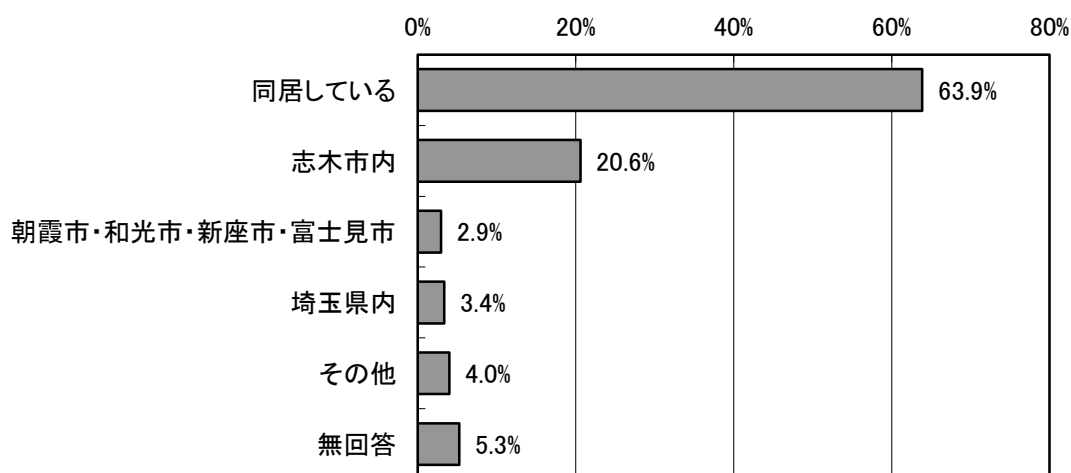


□男性 □女性 ■無回答

項目	度数	構成比
男性	135	28.4%
女性	258	54.2%
無回答	83	17.4%
回答者数	476	100.0%
非該当	73	
合計	549	

③介護者の住まい

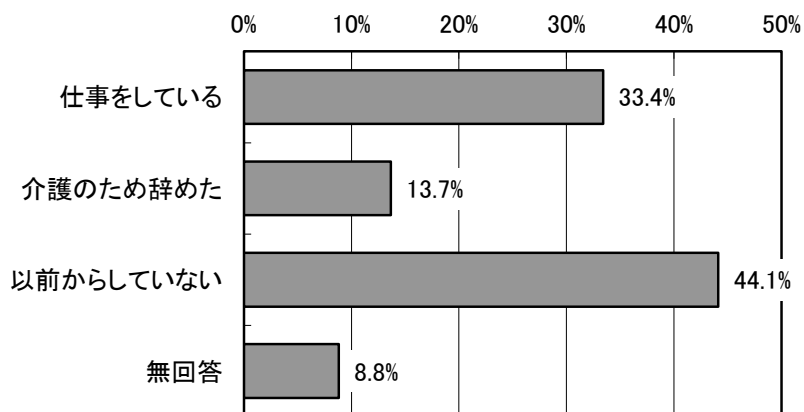
「同居している」と回答した方が63.9%と最も多くなっており、約6割の方が回答しています。続いては、「志木市内」の20.6%となっています。



項目	度数	構成比
同居している	304	63.9%
志木市内	98	20.6%
朝霞市・和光市・新座市・富士見市	14	2.9%
埼玉県内	16	3.4%
その他	19	4.0%
無回答	25	5.3%
回答者数	476	100.0%
非該当	73	
合計	549	

④仕事の有無

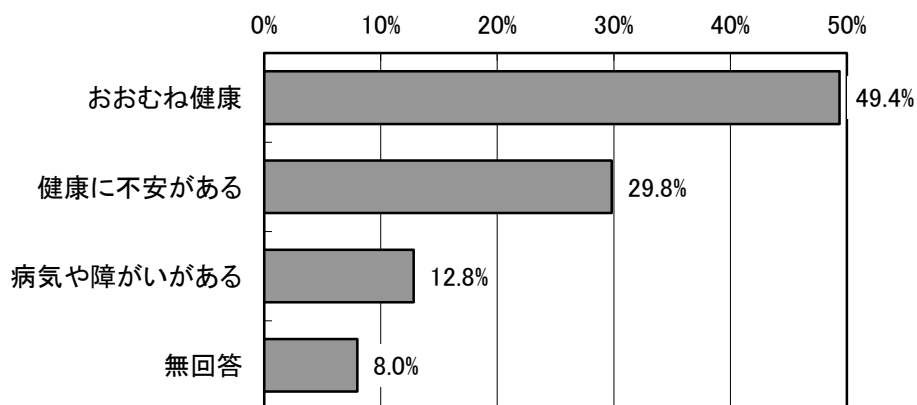
「以前からしていない」と回答した方が44.1%と最も多くなっており、続いては、「仕事をしている」の33.4%、「介護のため辞めた」の13.7%となっています。



項目	度数	構成比
仕事をしている	159	33.4%
介護のため辞めた	65	13.7%
以前からしていない	210	44.1%
無回答	42	8.8%
回答者数	476	100.0%
非該当	73	
合計	549	

⑤健康状態

「おおむね健康」と回答した方が 49.4%と最も多くなっており、続いては、「健康に不安がある」の 29.8%、「病気や障がいがある」の 12.8%となっています。

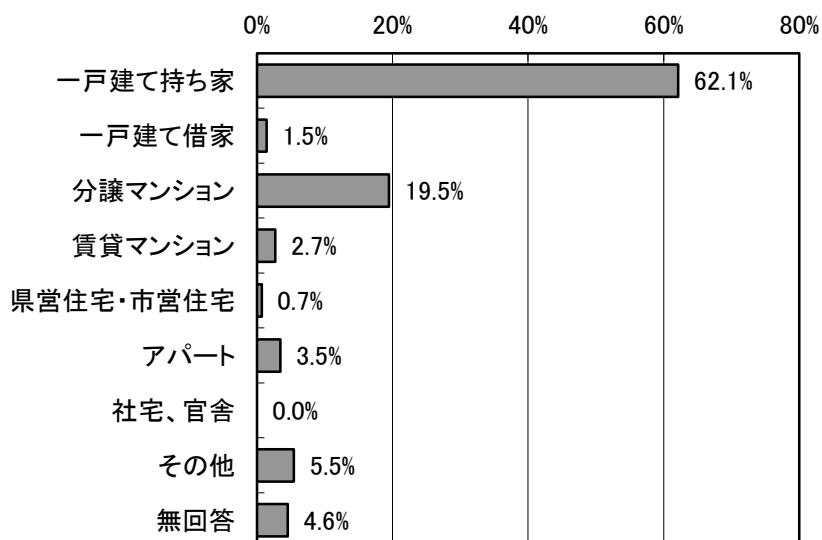


項目	度数	構成比
おおむね健康	235	49.4%
健康に不安がある	142	29.8%
病気や障がいがある	61	12.8%
無回答	38	8.0%
回答者数	476	100.0%
非該当	73	
合計	549	

ご本人の住まいと今後の希望について

問 10 ご本人の住まいは次のうちどれですか。(〇は1つ)

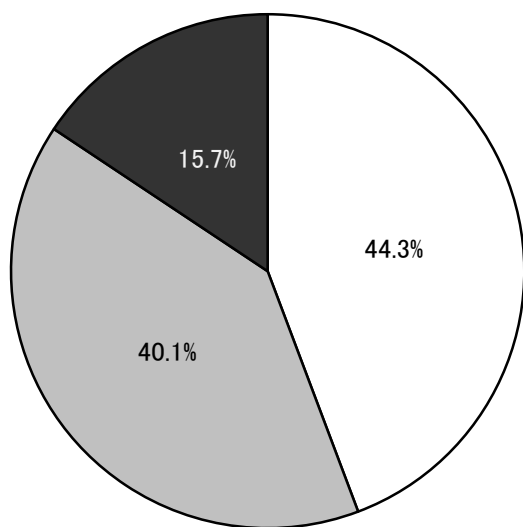
「一戸建て持ち家」と回答した方が 62.1%となっており、6割以上の方が回答しています。続いては、「分譲マンション」の 19.5%となっています。



項目	度数	構成比
一戸建て持ち家	341	62.1%
一戸建て借家	8	1.5%
分譲マンション	107	19.5%
賃貸マンション	15	2.7%
県営住宅・市営住宅	4	0.7%
アパート	19	3.5%
社宅、官舎	0	0.0%
その他	30	5.5%
無回答	25	4.6%
合計	549	100.0%

問 1 1 現在のお住まいは在宅介護に適していると思いますか。(〇は1つ)

「いいえ」44.3%、「はい」40.1%の回答となっています。

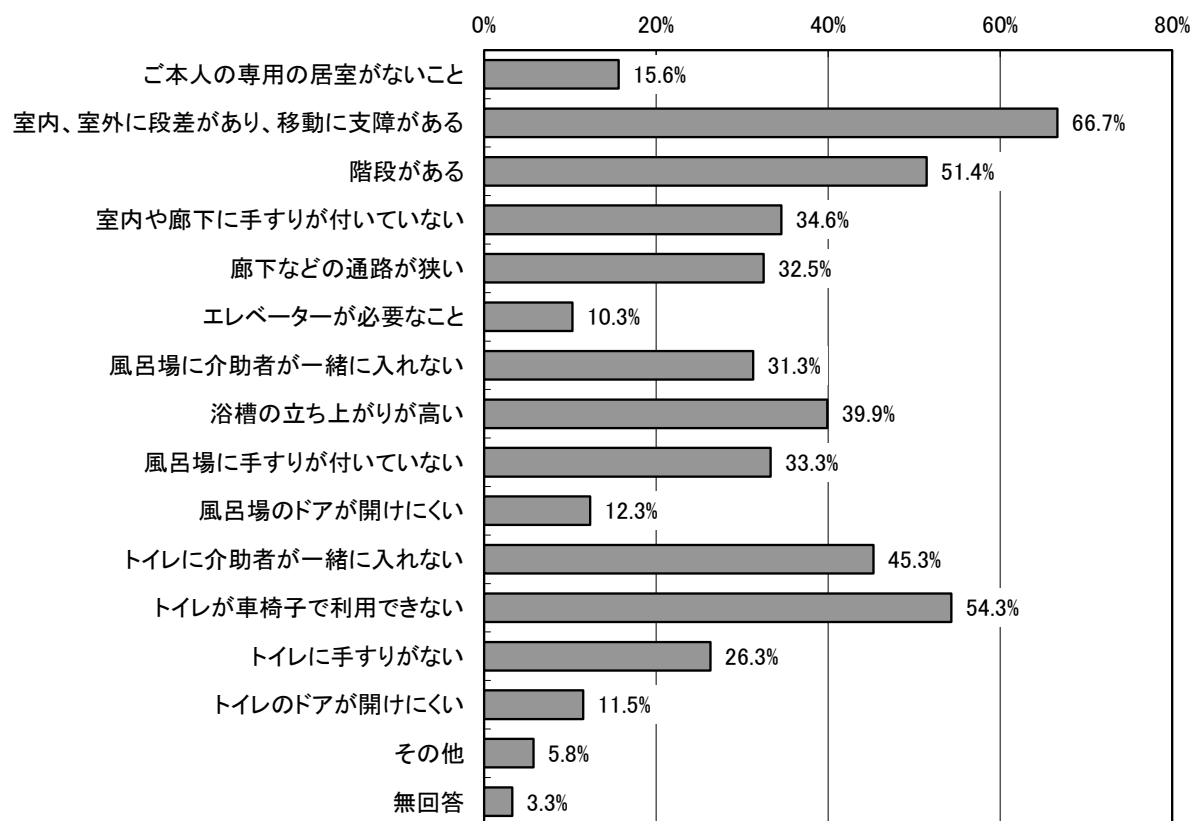


項目	度数	構成比
いいえ	243	44.3%
はい	220	40.1%
無回答	86	15.7%
合計	549	100.0%

□いいえ □はい ■無回答

問11-1 問11で「1 いいえ」を選んだ方にお聞きします。どこが適していないと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

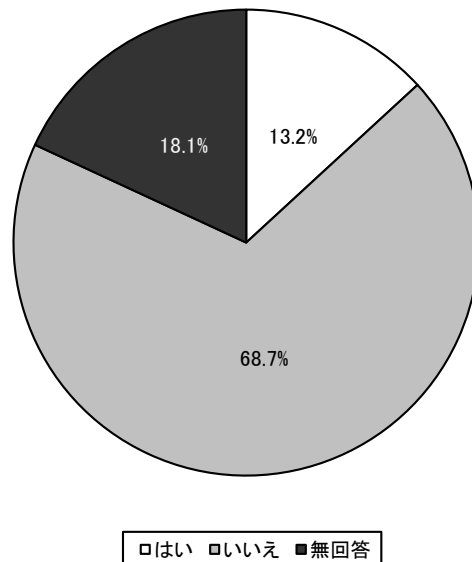
「室内、室外に段差があり、移動に支障がある」と回答した方が66.7%と最も多くなっており、続いては、「トイレが車椅子で利用できない」の54.3%、「階段がある」の51.4%となっています。



項目	度数	構成比
ご本人の専用の居室がないこと	38	15.6%
室内、室外に段差があり、移動に支障がある	162	66.7%
階段がある	125	51.4%
室内や廊下に手すりが付いていない	84	34.6%
廊下などの通路が狭い	79	32.5%
エレベーターが必要なこと	25	10.3%
風呂場に介助者が一緒に入れない	76	31.3%
浴槽の立ち上がりが高い	97	39.9%
風呂場に手すりが付いていない	81	33.3%
風呂場のドアが開けにくい	30	12.3%
トイレに介助者が一緒に入れない	110	45.3%
トイレが車椅子で利用できない	132	54.3%
トイレに手すりが付いていない	64	26.3%
トイレのドアが開けにくい	28	11.5%
その他	14	5.8%
無回答	8	3.3%
回答者数	243	
非該当	306	
合計	549	

問 11-2 問 11で「1 いいえ」を選んだ方にお聞きします。在宅生活を続けるために、今後住まいを改修する計画はありますか。(〇は1つ)

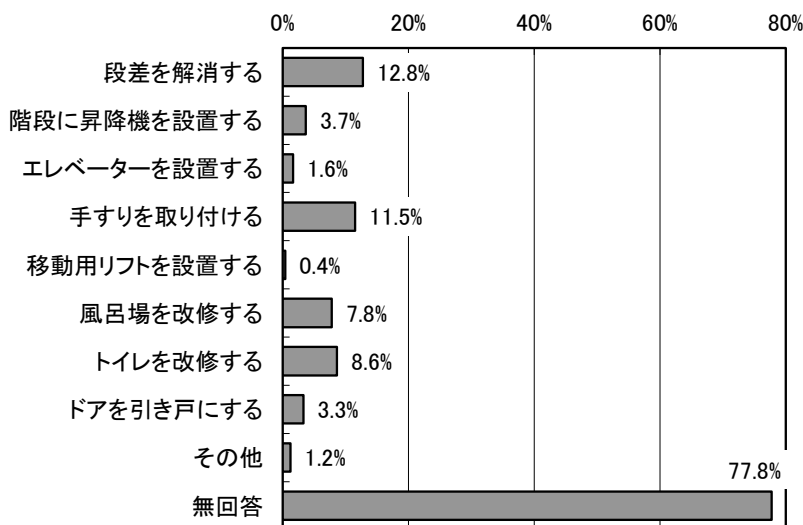
「はい」と回答した方が 13.2%、「いいえ」と回答した方が 68.7%となっており、約 1割の方が改修する計画があると回答しています。



項目	度数	構成比
はい	32	13.2%
いいえ	167	68.7%
無回答	44	18.1%
回答者数	243	100.0%
非該当	306	
合計	549	

問 1 1 - 3 問 1 1 - 2 で「1 はい」を選んだ方にお聞きします、どこを改善したいですか。(あてはまるものすべてに○)

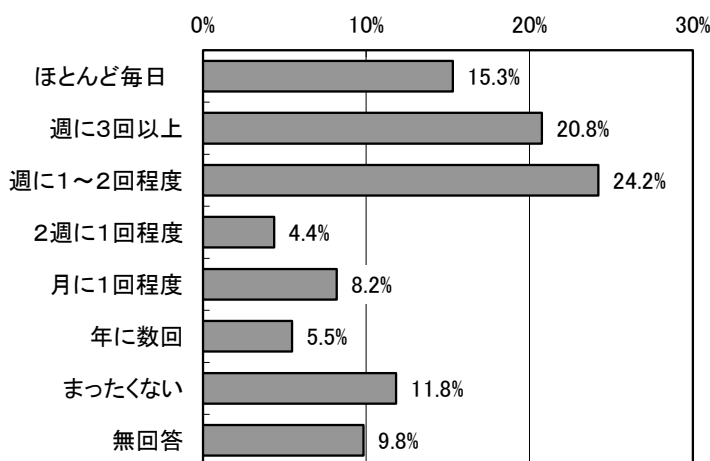
「段差を解消する」の回答が 12.8%、「手すりを取り付ける」の回答が 11.5%となっています。



項目	度数	構成比
段差を解消する	31	12.8%
階段に昇降機を設置する	9	3.7%
エレベーターを設置する	4	1.6%
手すりを取り付ける	28	11.5%
移動用リフトを設置する	1	0.4%
風呂場を改修する	19	7.8%
トイレを改修する	21	8.6%
ドアを引き戸にする	8	3.3%
その他	3	1.2%
無回答	189	77.8%
回答者数	243	
非該当	306	
合計	549	

問 1 2 あなたの外出頻度をお答えください。(○は1つ)

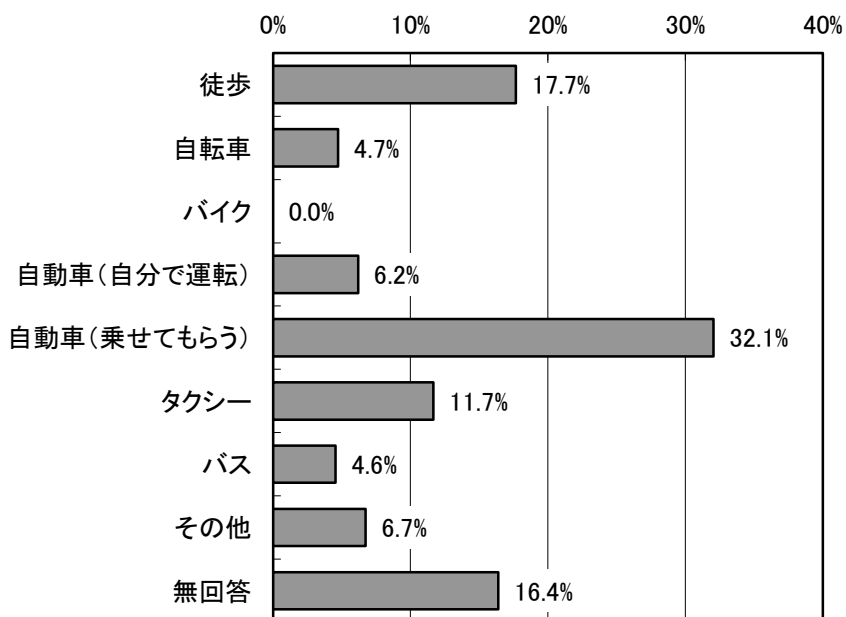
「週に1~2回」と回答した方が 24.2%と最も多くなっており、続いては、「週に3回以上」の 20.8%、「ほとんど毎日」の 15.3%となっています。



項目	度数	構成比
ほとんど毎日	84	15.3%
週に3回以上	114	20.8%
週に1~2回程度	133	24.2%
2週に1回程度	24	4.4%
月に1回程度	45	8.2%
年に数回	30	5.5%
まったくない	65	11.8%
無回答	54	9.8%
合計	549	100.0%

問 13 外出する場合、何で移動することが多いですか。(〇は1つ)

「自動車(乗せてもらう)」と回答した方が32.1%と最も多くなっており、続いては、「徒歩」の17.7%、「タクシー」の11.7%となっています。



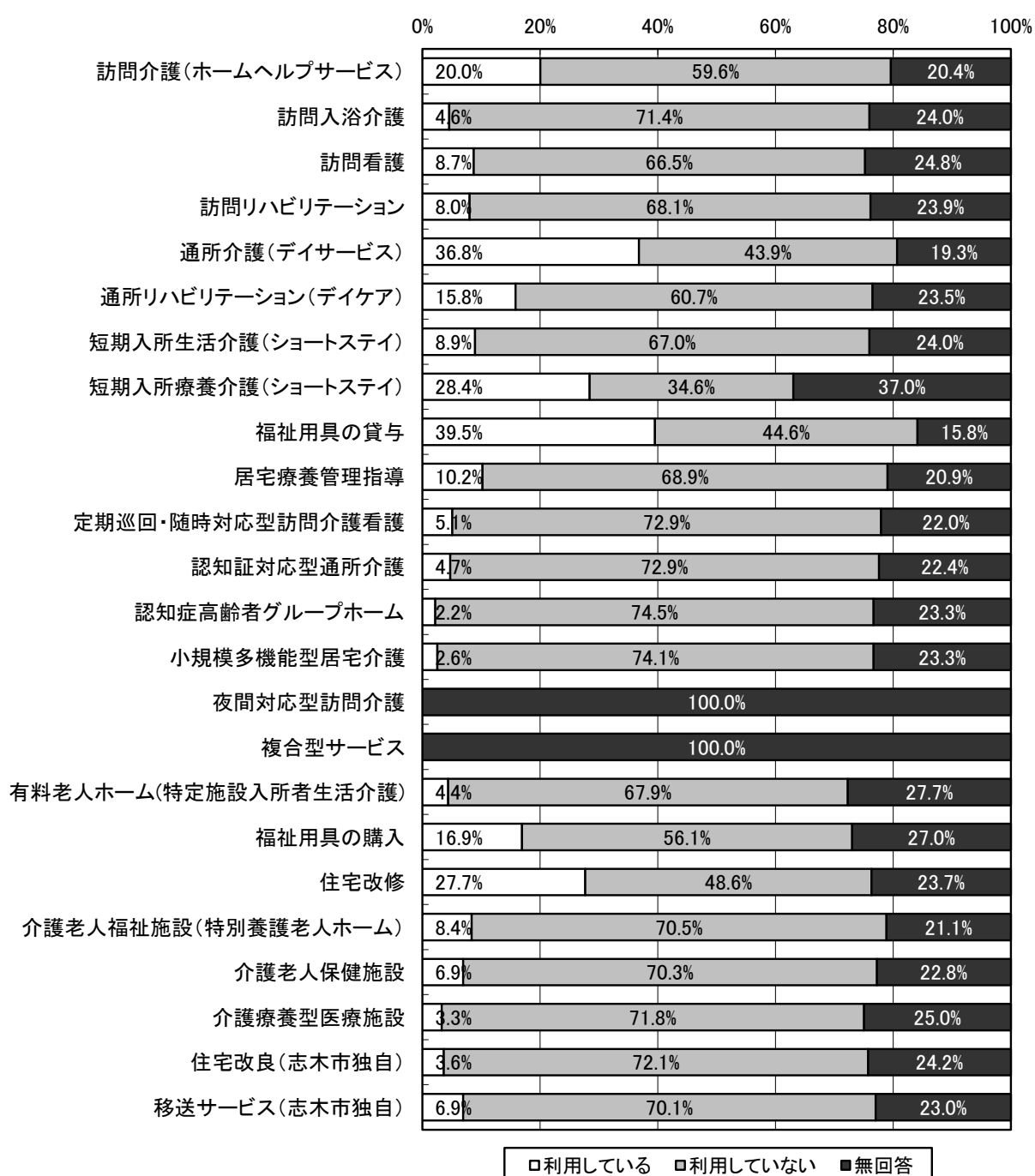
項目	度数	構成比
徒歩	97	17.7%
自転車	26	4.7%
バイク	0	0.0%
自動車(自分で運転)	34	6.2%
自動車(乗せてもらう)	176	32.1%
タクシー	64	11.7%
バス	25	4.6%
その他	37	6.7%
無回答	90	16.4%
合計	549	100.0%

介護保険サービスの利用状況について

問 1 4 以下の介護保険サービスについて、①利用していますか、②今後利用したいと思いますか。

【利用状況】

利用しているという回答が多いサービスとしては、「通所介護(デイサービス)」が 36.8%、「福祉用具の貸与」が 39.5%、「住宅改修」が 27.7%となっており、利用率の低いサービスでは、「認知症高齢者グループ」74.5%、「小規模多機能型居宅介護」74.1%となっています。また、「夜間対応型訪問介護」、「複合型サービス」の回答はありませんでした。

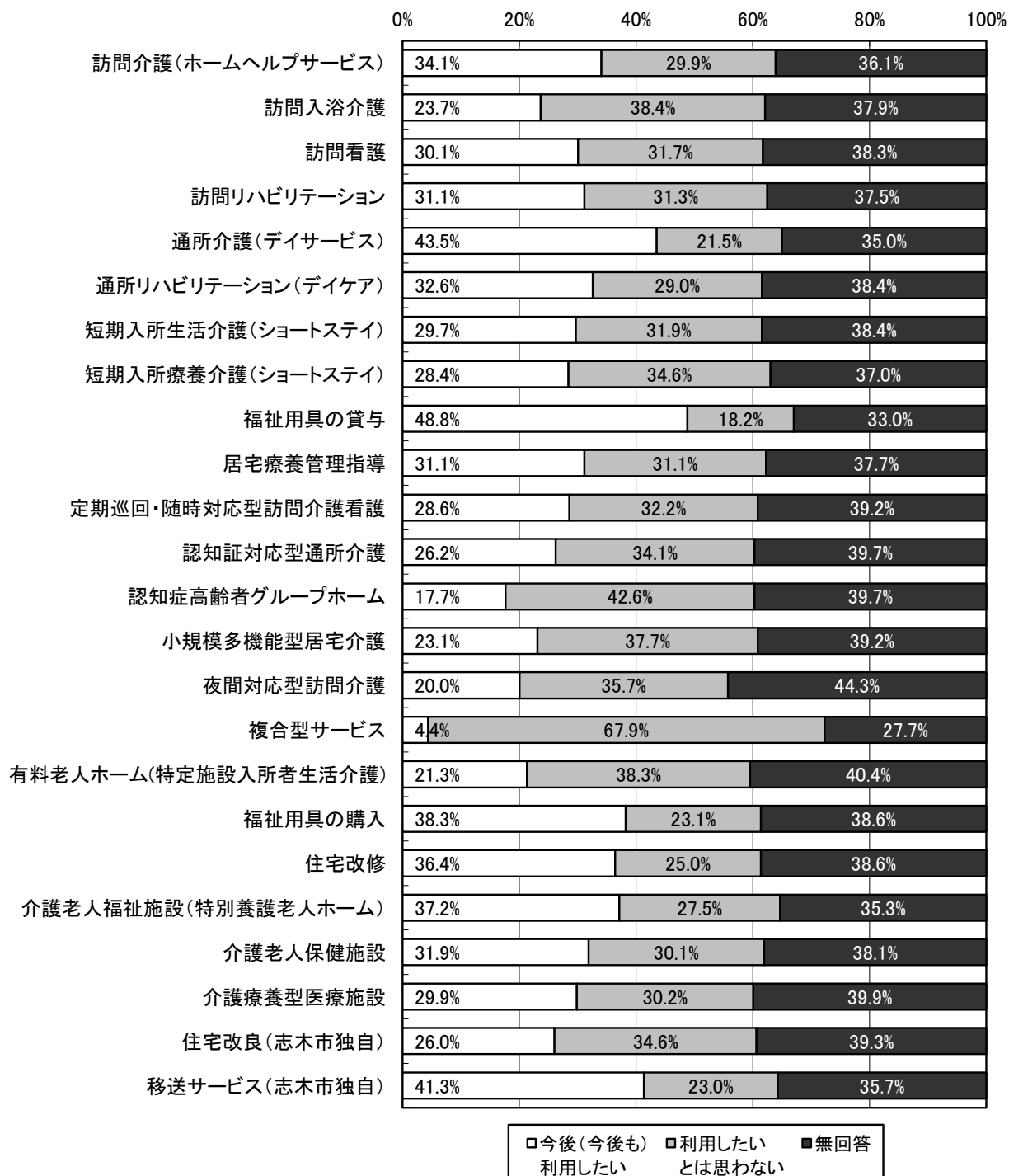


項目	利用している	利用していない	無回答	合計
訪問介護(ホームヘルプサービス)	110	327	112	549
訪問入浴介護	25	392	132	549
訪問看護	48	365	136	549
訪問リハビリテーション	44	374	131	549
通所介護(デイサービス)	202	241	106	549
通所リハビリテーション(デイケア)	87	333	129	549
短期入所生活介護(ショートステイ)	49	368	132	549
短期入所療養介護(ショートステイ)	156	190	203	549
福祉用具の貸与	217	245	87	549
居宅療養管理指導	56	378	115	549
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	28	400	121	549
認知証対応型通所介護	26	400	123	549
認知症高齢者グループホーム	12	409	128	549
小規模多機能型居宅介護	14	407	128	549
夜間対応型訪問介護	0	0	549	549
複合型サービス	0	0	549	549
有料老人ホーム(特定施設入所者生活介護)	24	373	152	549
福祉用具の購入	93	308	148	549
住宅改修	152	267	130	549
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	46	387	116	549
介護老人保健施設	38	386	125	549
介護療養型医療施設	18	394	137	549
住宅改良(志木市独自)	20	396	133	549
移送サービス(志木市独自)	38	385	126	549

項目	利用している	利用していない	無回答	合計
訪問介護(ホームヘルプサービス)	20.0%	59.6%	20.4%	100.0%
訪問入浴介護	4.6%	71.4%	24.0%	100.0%
訪問看護	8.7%	66.5%	24.8%	100.0%
訪問リハビリテーション	8.0%	68.1%	23.9%	100.0%
通所介護(デイサービス)	36.8%	43.9%	19.3%	100.0%
通所リハビリテーション(デイケア)	15.8%	60.7%	23.5%	100.0%
短期入所生活介護(ショートステイ)	8.9%	67.0%	24.0%	100.0%
短期入所療養介護(ショートステイ)	28.4%	34.6%	37.0%	100.0%
福祉用具の貸与	39.5%	44.6%	15.8%	100.0%
居宅療養管理指導	10.2%	68.9%	20.9%	100.0%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	5.1%	72.9%	22.0%	100.0%
認知証対応型通所介護	4.7%	72.9%	22.4%	100.0%
認知症高齢者グループホーム	2.2%	74.5%	23.3%	100.0%
小規模多機能型居宅介護	2.6%	74.1%	23.3%	100.0%
夜間対応型訪問介護	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
複合型サービス	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
有料老人ホーム(特定施設入所者生活介護)	4.4%	67.9%	27.7%	100.0%
福祉用具の購入	16.9%	56.1%	27.0%	100.0%
住宅改修	27.7%	48.6%	23.7%	100.0%
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	8.4%	70.5%	21.1%	100.0%
介護老人保健施設	6.9%	70.3%	22.8%	100.0%
介護療養型医療施設	3.3%	71.8%	25.0%	100.0%
住宅改良(志木市独自)	3.6%	72.1%	24.2%	100.0%
移送サービス(志木市独自)	6.9%	70.1%	23.0%	100.0%

【利用意向】

今後利用したいサービスとしては、「福祉用具の貸与」が48.8%、「通所介護（デイサービス）」が43.5%、「移送サービス」が41.3%、「福祉用具の購入」が38.3%となっています。

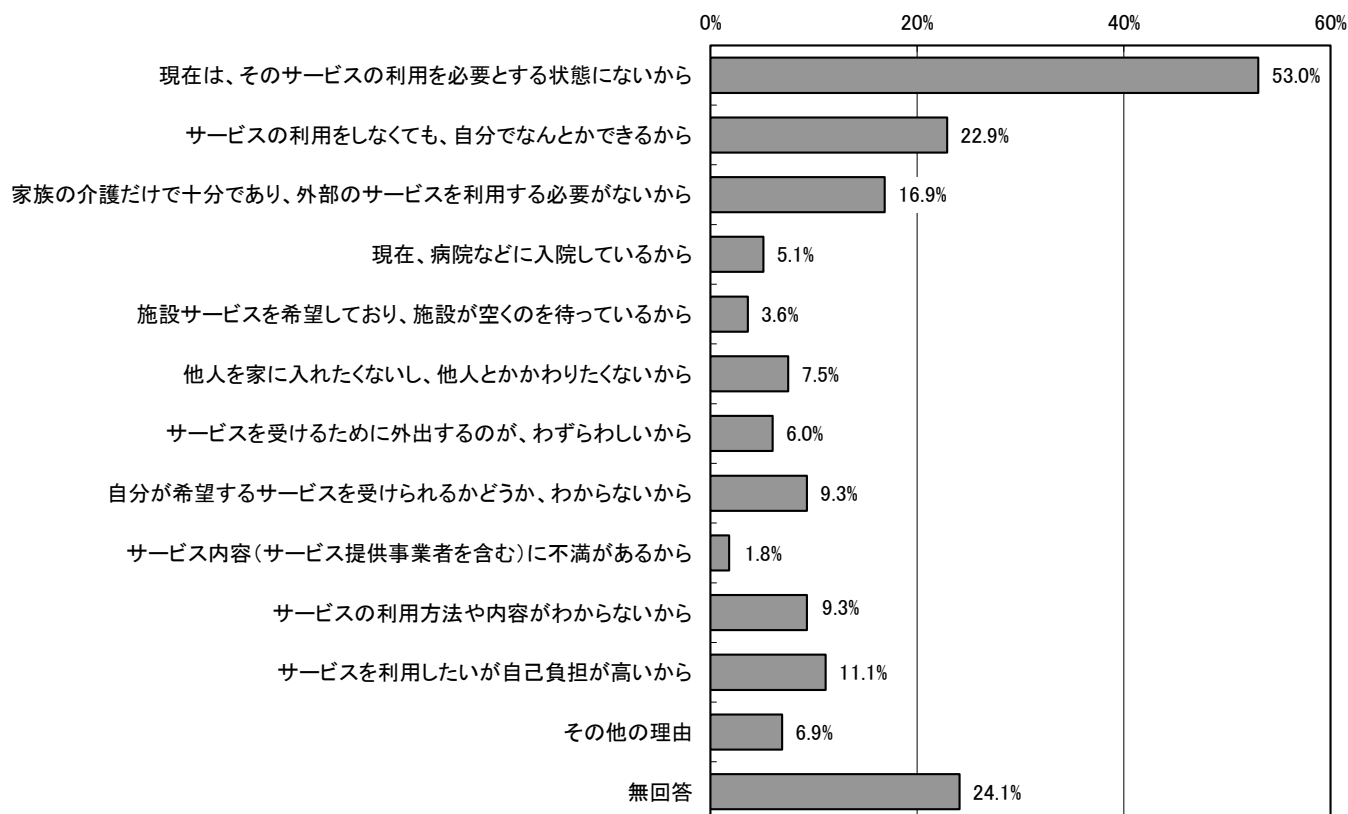


項目	今後(今後も) 利用したい	利用したい とは思わない	無回答	合計
訪問介護(ホームヘルプサービス)	187	164	198	549
訪問入浴介護	130	211	208	549
訪問看護	165	174	210	549
訪問リハビリテーション	171	172	206	549
通所介護(デイサービス)	239	118	192	549
通所リハビリテーション(デイケア)	179	159	211	549
短期入所生活介護(ショートステイ)	163	175	211	549
短期入所療養介護(ショートステイ)	156	190	203	549
福祉用具の貸与	268	100	181	549
居宅療養管理指導	171	171	207	549
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	157	177	215	549
認知証対応型通所介護	144	187	218	549
認知症高齢者グループホーム	97	234	218	549
小規模多機能型居宅介護	127	207	215	549
夜間対応型訪問介護	110	196	243	549
複合型サービス	24	373	152	549
有料老人ホーム(特定施設入所者生活介護)	117	210	222	549
福祉用具の購入	210	127	212	549
住宅改修	200	137	212	549
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	204	151	194	549
介護老人保健施設	175	165	209	549
介護療養型医療施設	164	166	219	549
住宅改良(志木市独自)	143	190	216	549
移送サービス(志木市独自)	227	126	196	549

項目	今後(今後も) 利用したい	利用したい とは思わない	無回答	合計
訪問介護(ホームヘルプサービス)	34.1%	29.9%	36.1%	100.0%
訪問入浴介護	23.7%	38.4%	37.9%	100.0%
訪問看護	30.1%	31.7%	38.3%	100.0%
訪問リハビリテーション	31.1%	31.3%	37.5%	100.0%
通所介護(デイサービス)	43.5%	21.5%	35.0%	100.0%
通所リハビリテーション(デイケア)	32.6%	29.0%	38.4%	100.0%
短期入所生活介護(ショートステイ)	29.7%	31.9%	38.4%	100.0%
短期入所療養介護(ショートステイ)	28.4%	34.6%	37.0%	100.0%
福祉用具の貸与	48.8%	18.2%	33.0%	100.0%
居宅療養管理指導	31.1%	31.1%	37.7%	100.0%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	28.6%	32.2%	39.2%	100.0%
認知証対応型通所介護	26.2%	34.1%	39.7%	100.0%
認知症高齢者グループホーム	17.7%	42.6%	39.7%	100.0%
小規模多機能型居宅介護	23.1%	37.7%	39.2%	100.0%
夜間対応型訪問介護	20.0%	35.7%	44.3%	100.0%
複合型サービス	4.4%	67.9%	27.7%	100.0%
有料老人ホーム(特定施設入所者生活介護)	21.3%	38.3%	40.4%	100.0%
福祉用具の購入	38.3%	23.1%	38.6%	100.0%
住宅改修	36.4%	25.0%	38.6%	100.0%
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	37.2%	27.5%	35.3%	100.0%
介護老人保健施設	31.9%	30.1%	38.1%	100.0%
介護療養型医療施設	29.9%	30.2%	39.9%	100.0%
住宅改良(志木市独自)	26.0%	34.6%	39.3%	100.0%
移送サービス(志木市独自)	41.3%	23.0%	35.7%	100.0%

問14-1 問14の②利用意向で「利用したいとは思わない」を選んだ方にお聞きします。「利用したいとは思わない」理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

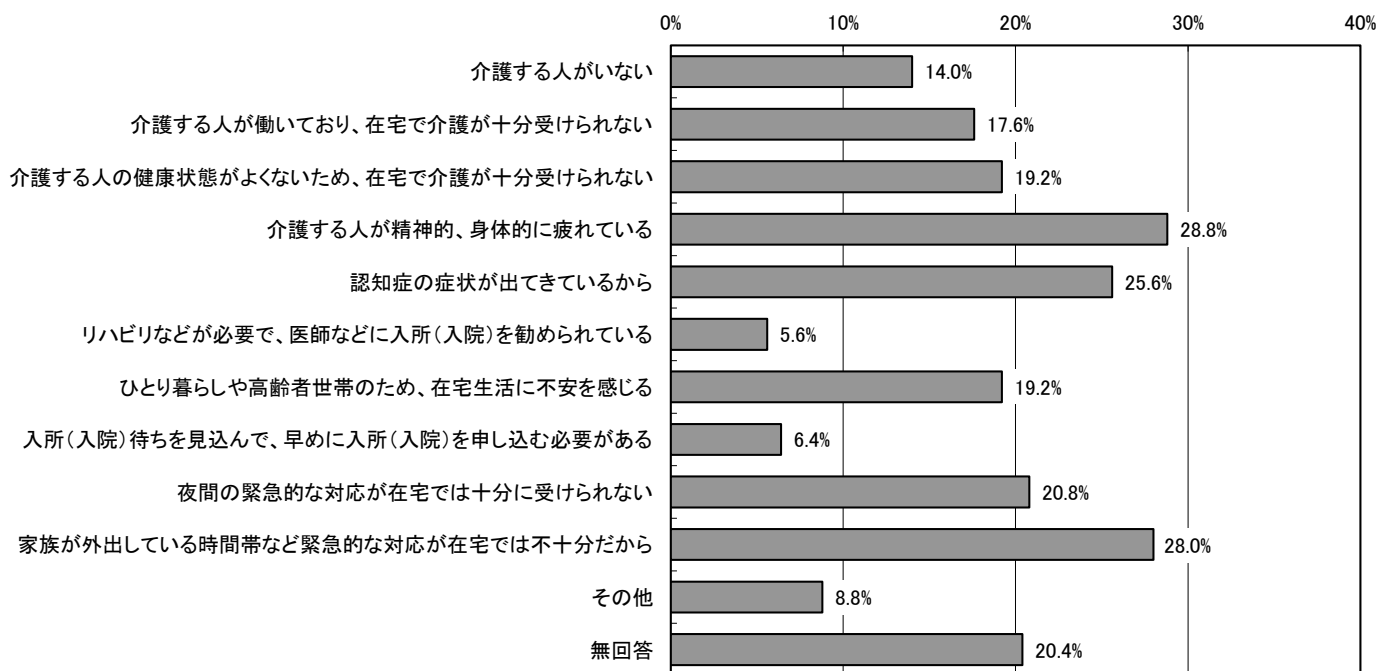
「現在は、そのサービスの利用を必要とする状態にないから」と回答した方が53.0%と最も多くなっており、約半数の方が回答しています。続いては、「サービスの利用をしなくても、自分でなんとかできるから」の22.9%、「家族の介護だけで十分であり、外部のサービスを利用する必要がないから」の16.9%となっています。



項目	度数	構成比
現在は、そのサービスの利用を必要とする状態にないから	176	53.0%
サービスの利用をしなくても、自分でなんとかできるから	76	22.9%
家族の介護だけで十分であり、外部のサービスを利用する必要がないから	56	16.9%
現在、病院などに入院しているから	17	5.1%
施設サービスを希望しており、施設が空くのを待っているから	12	3.6%
他人を家に入れたくないし、他人とかかわりたくないから	25	7.5%
サービスを受けるために外出するのが、わずらわしいから	20	6.0%
自分が希望するサービスを受けられるかどうか、わからないから	31	9.3%
サービス内容(サービス提供事業者を含む)に不満があるから	6	1.8%
サービスの利用方法や内容がわからないから	31	9.3%
サービスを利用したいが自己負担が高いから	37	11.1%
その他の理由	23	6.9%
無回答	80	24.1%
回答者数	332	
非該当	217	
合計	549	

問14-2 問14の(17)～(19)の介護保険施設について、②利用意向で「今後(今後も)利用したい」を選んだ方にお聞きします。その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

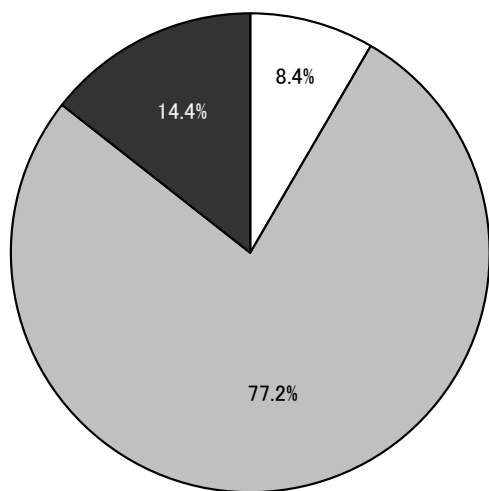
「介護する人が精神的、身体的に疲れている」と回答した方が28.8%と最も多くなっており、続いては、「家族が外出している時間帯など緊急的な対応が在宅では不十分だから」の28.0%、「認知症の症状が出てきているから」の25.6%となっています。



項目	度数	構成比
介護する人がいない	35	14.0%
介護する人が働いており、在宅で介護が十分受けられない	44	17.6%
介護する人の健康状態がよくないため、在宅で介護が十分受けられない	48	19.2%
介護する人が精神的、身体的に疲れている	72	28.8%
認知症の症状が出てきているから	64	25.6%
リハビリなどが必要で、医師などに入所(入院)を勧められている	14	5.6%
ひとり暮らしや高齢者世帯のため、在宅生活に不安を感じる	48	19.2%
入所(入院)待ちを見込んで、早めに入所(入院)を申し込む必要がある	16	6.4%
夜間の緊急的な対応が在宅では十分に受けられない	52	20.8%
家族が外出している時間帯など緊急的な対応が在宅では不十分だから	70	28.0%
その他	22	8.8%
無回答	51	20.4%
回答者数	250	
非該当	299	
合計	549	

問 1 4 - 3 現在、特別養護老人ホームへの入所申込みをしていますか。(○は1つ)

「はい」と回答した方が 8.4%、「いいえ」と回答した方が 77.2%となっています。

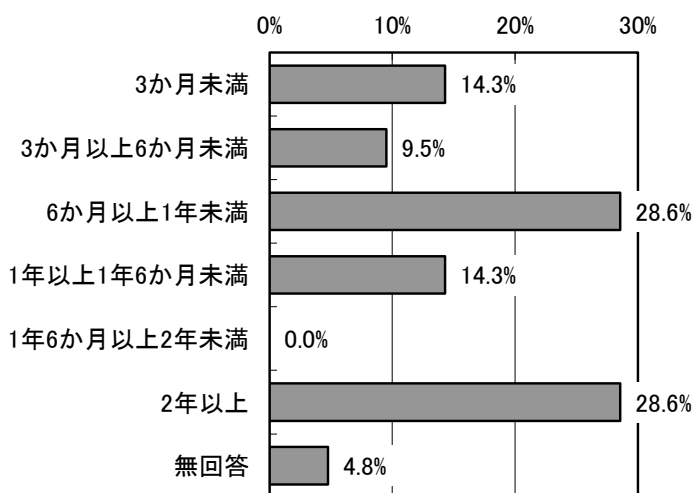


項目	度数	構成比
はい	21	8.4%
いいえ	193	77.2%
無回答	36	14.4%
回答者数	250	100.0%
非該当	299	
合計	549	

□はい □いいえ ■無回答

問 1 4 - 4 問 1 4 - 3 で「1 はい」を選んだ方にお聞きします。特別養護老人ホームに申し込まれてからどのくらいたちますか。(○は1つ)

「6ヶ月以上1年未満」、「2年以上」と回答した方が 28.6%と最も多くなっており、続いては、「3ヶ月未満」、「1年以上1年6ヶ月未満」の 14.3%となっています。

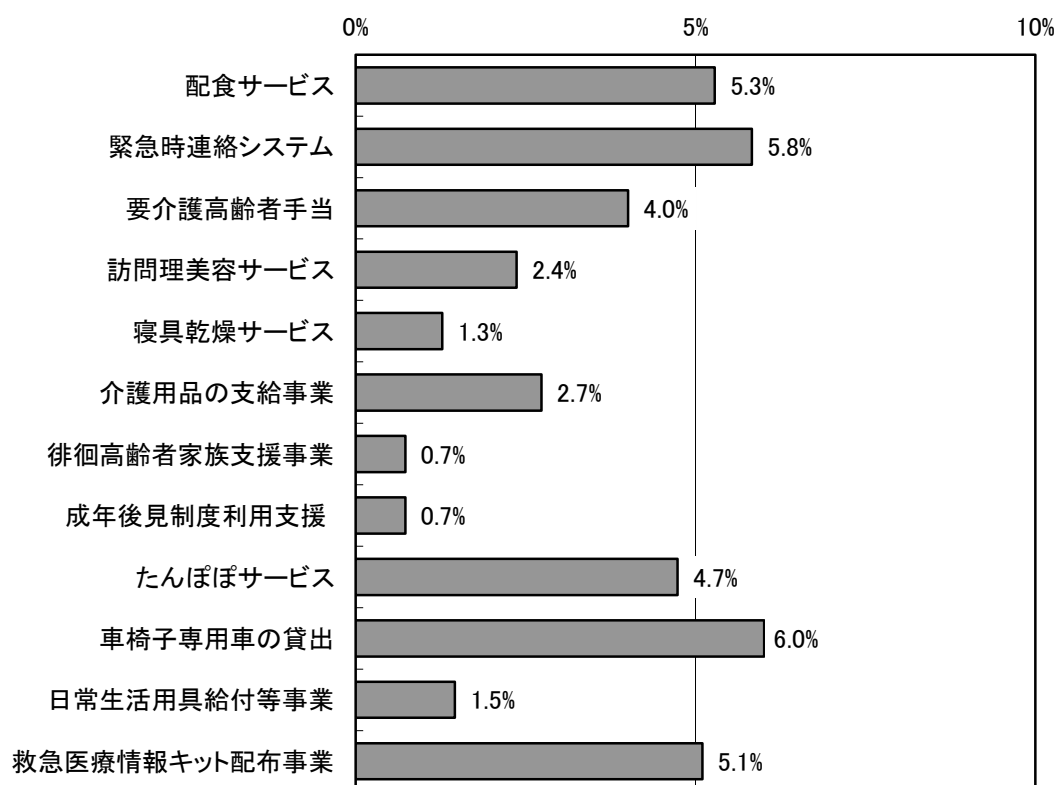


項目	度数	構成比
3か月未満	3	14.3%
3か月以上6か月未満	2	9.5%
6か月以上1年未満	6	28.6%
1年以上1年6か月未満	3	14.3%
1年6か月以上2年未満	0	0.0%
2年以上	6	28.6%
無回答	1	4.8%
回答者数	21	100.0%
非該当	528	
合計	549	

問15 市では、次のような高齢者の生活支援や家族介護の支援サービスを行っています。現在利用している（利用したことのある）サービスについてと、今後利用したいサービスについて、あてはまるものすべてに○を、また、今後の利用意向について、それぞれ1つずつ○をつけてください。

利用経験

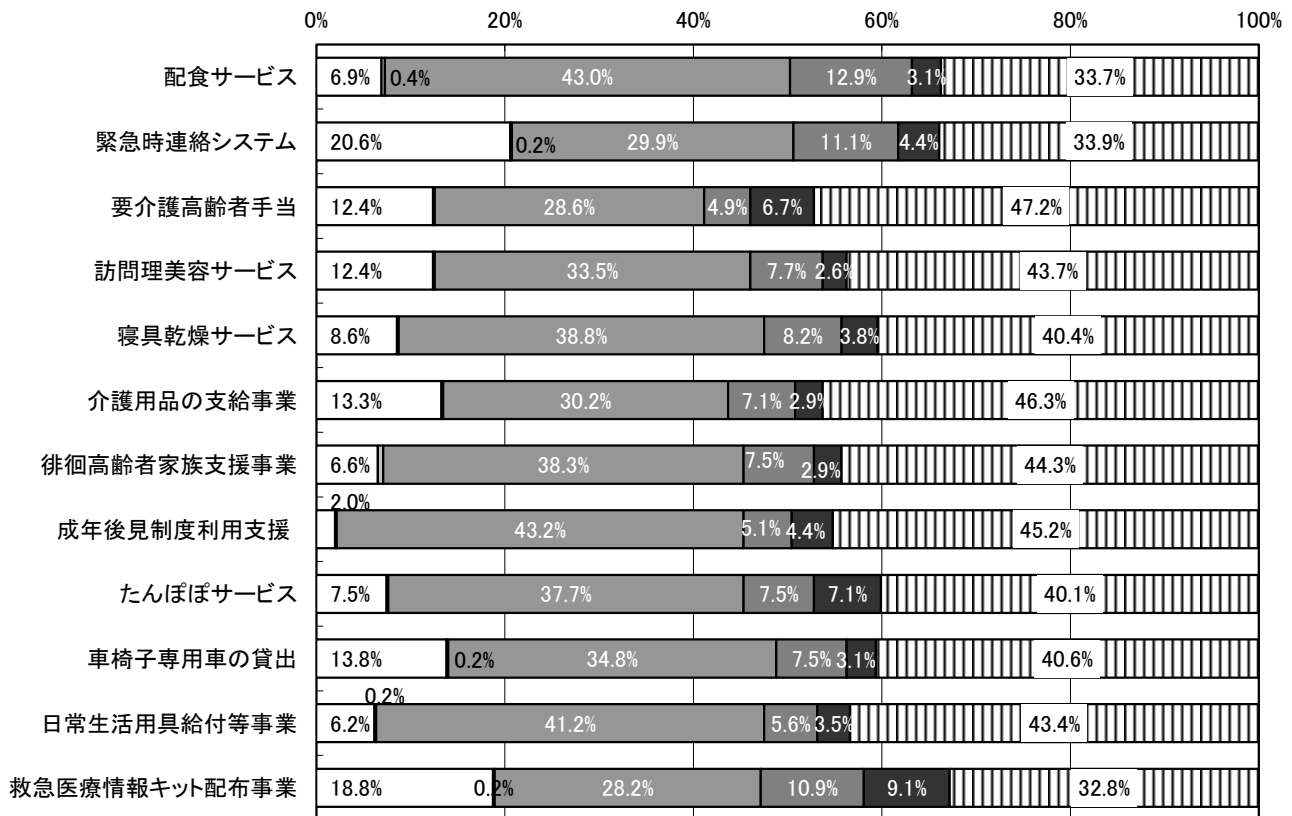
「車椅子専用車の貸出」と回答した方が6.0%と最も多くなっており、続いては、「緊急時連絡システム」の5.8%、「配色サービス」の5.3%となっています。



項目	度数	構成比
配食サービス	29	5.3%
緊急時連絡システム	32	5.8%
要介護高齢者手当	22	4.0%
訪問理美容サービス	13	2.4%
寝具乾燥サービス	7	1.3%
介護用品の支給事業	15	2.7%
徘徊高齢者家族支援事業	4	0.7%
成年後見制度利用支援	4	0.7%
たんぽぽサービス	26	4.7%
車椅子専用車の貸出	33	6.0%
日常生活用具給付等事業	8	1.5%
救急医療情報キット配布事業	28	5.1%
無回答	220	40.1%
回答者数	549	

今後の利用意向

今後利用したいという回答が多いサービスとしては、「緊急時連絡システム」が20.6%、「救急医療情報キット配布事業」が18.8%、「車椅子専用車の貸出」が13.8%、「介護用品の支給事業」が13.3%となっています。



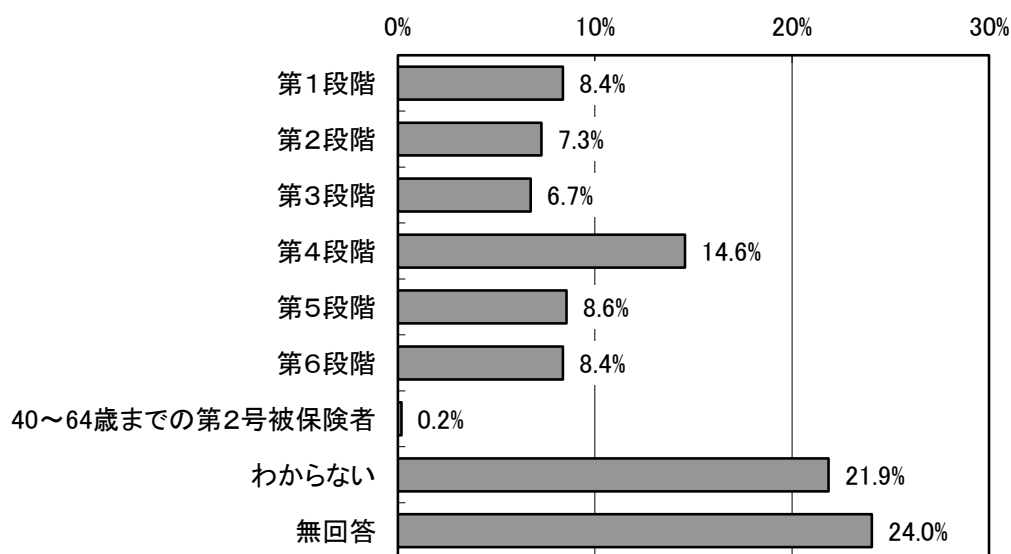
利用したい
 利用をやめたい
 利用の予定はない
 どうするか決めていない
 サービスの内容がわからない
 無回答

項目	利用したい	利用をやめたい	利用の予定はない	どうするか決めていない	サービスの内容がわからない	無回答	合計
配食サービス	38	2	236	71	17	185	549
緊急時連絡システム	113	1	164	61	24	186	549
要介護高齢者手当	68	1	157	27	37	259	549
訪問理美容サービス	68	1	184	42	14	240	549
寝具乾燥サービス	47	1	213	45	21	222	549
介護用品の支給事業	73	1	166	39	16	254	549
徘徊高齢者家族支援事業	36	3	210	41	16	243	549
成年後見制度利用支援	11	1	237	28	24	248	549
たんぼぼサービス	41	1	207	41	39	220	549
車椅子専用車の貸出	76	1	191	41	17	223	549
日常生活用具給付等事業	34	1	226	31	19	238	549
救急医療情報キット配布事業	103	1	155	60	50	180	549

	利用したい	利用をやめたい	利用の予定はない	どうするか決めていない	サービスの内容がわからない	無回答	合計
配食サービス	6.9%	0.4%	43.0%	12.9%	3.1%	33.7%	100.0%
緊急時連絡システム	20.6%	0.2%	29.9%	11.1%	4.4%	33.9%	100.0%
要介護高齢者手当	12.4%	0.2%	28.6%	4.9%	6.7%	47.2%	100.0%
訪問理美容サービス	12.4%	0.2%	33.5%	7.7%	2.6%	43.7%	100.0%
寝具乾燥サービス	8.6%	0.2%	38.8%	8.2%	3.8%	40.4%	100.0%
介護用品の支給事業	13.3%	0.2%	30.2%	7.1%	2.9%	46.3%	100.0%
徘徊高齢者家族支援事業	6.6%	0.5%	38.3%	7.5%	2.9%	44.3%	100.0%
成年後見制度利用支援	2.0%	0.2%	43.2%	5.1%	4.4%	45.2%	100.0%
たんぼぼサービス	7.5%	0.2%	37.7%	7.5%	7.1%	40.1%	100.0%
車椅子専用車の貸出	13.8%	0.2%	34.8%	7.5%	3.1%	40.6%	100.0%
日常生活用具給付等事業	6.2%	0.2%	41.2%	5.6%	3.5%	43.4%	100.0%
救急医療情報キット配布事業	18.8%	0.2%	28.2%	10.9%	9.1%	32.8%	100.0%

問 16 ご本人の介護保険料の段階は次のうちどれですか。(〇は1つ)

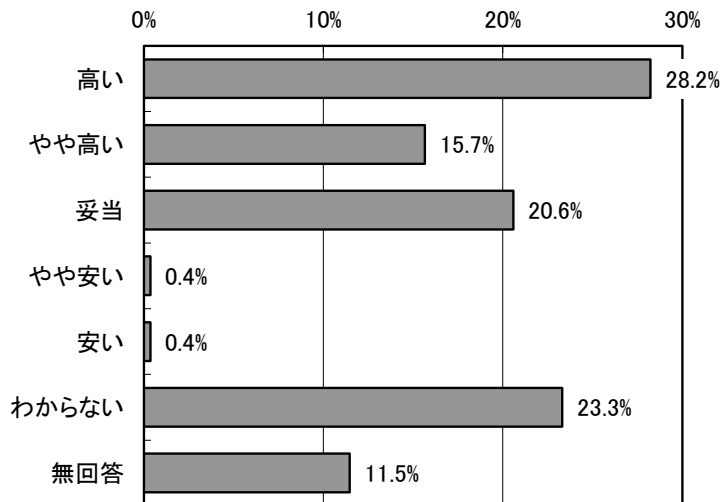
「第4段階」と回答した方が14.6%と最も多くなっています。また、「わからない」と回答した方は21.9%となっています。



項目	度数	構成比
第1段階	46	8.4%
第2段階	40	7.3%
第3段階	37	6.7%
第4段階	80	14.6%
第5段階	47	8.6%
第6段階	46	8.4%
40～64歳までの第2号被保険者	1	0.2%
わからない	120	21.9%
無回答	132	24.0%
合計	549	100.0%

問 17 現在、ご本人の支払っている介護保険料の金額についてどう思いますか。(〇は1つ)

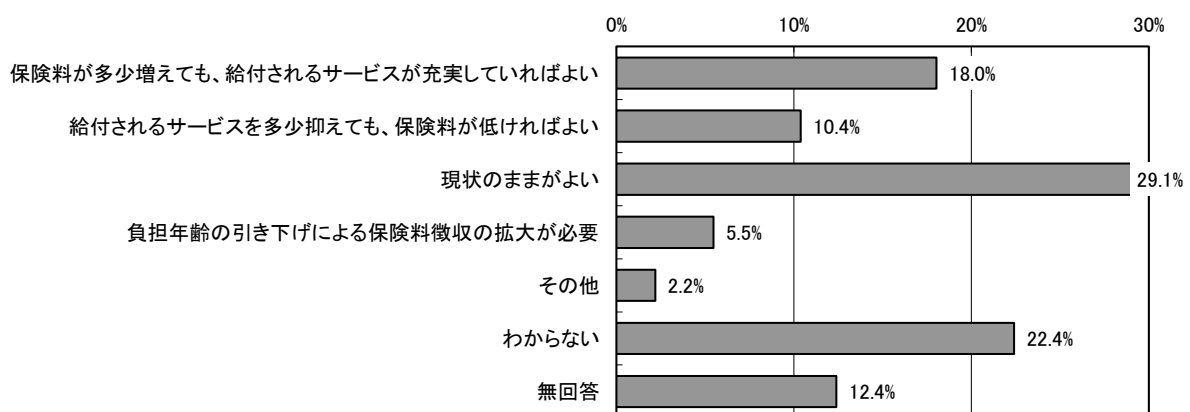
「高い」と回答した方が 28.2%と最も多くなっており、「やや高い」と合わせると 43.9 と 4 割以上の方が回答しています。また「わからない」という回答が 23.3%と回答しています。また、「安い」と回答した方は合わせて 0.8%となっています。



項目	度数	構成比
高い	155	28.2%
やや高い	86	15.7%
妥当	113	20.6%
やや安い	2	0.4%
安い	2	0.4%
わからない	128	23.3%
無回答	63	11.5%
合計	549	100.0%

問 18 介護保険制度は、介護が必要な方にサービスを提供する費用として皆様の負担（1割）の他に 40 歳以上の方から徴収した保険料などを充てております。そこで、今後の保険料について、ご本人はどのようにお考えですか。

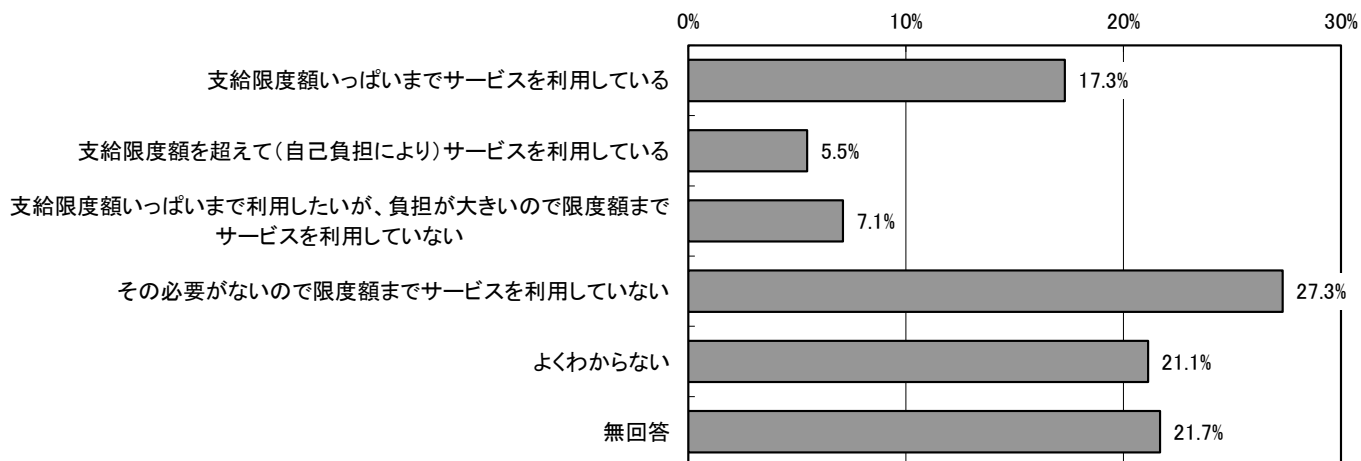
「現状のままだがよい」と回答した方が 29.1%と最も多くなっており、約 3 割の方が回答しています。続いては、「保険料が多少増えても、給付されるサービスが充実していればよい」の 18.0%、「わからない」の 22.4%となっています。



項目	度数	構成比
保険料が多少増えても、給付されるサービスが充実していればよい	99	18.0%
給付されるサービスを多少抑えても、保険料が低ければよい	57	10.4%
現状のままだがよい	160	29.1%
負担年齢の引き下げによる保険料徴収の拡大が必要	30	5.5%
その他	12	2.2%
わからない	123	22.4%
無回答	68	12.4%
合計	549	100.0%

**問 19 要介護度にサービスの限度額がありますが、現在ほどの程度利用していますか。
(○は1つ)**

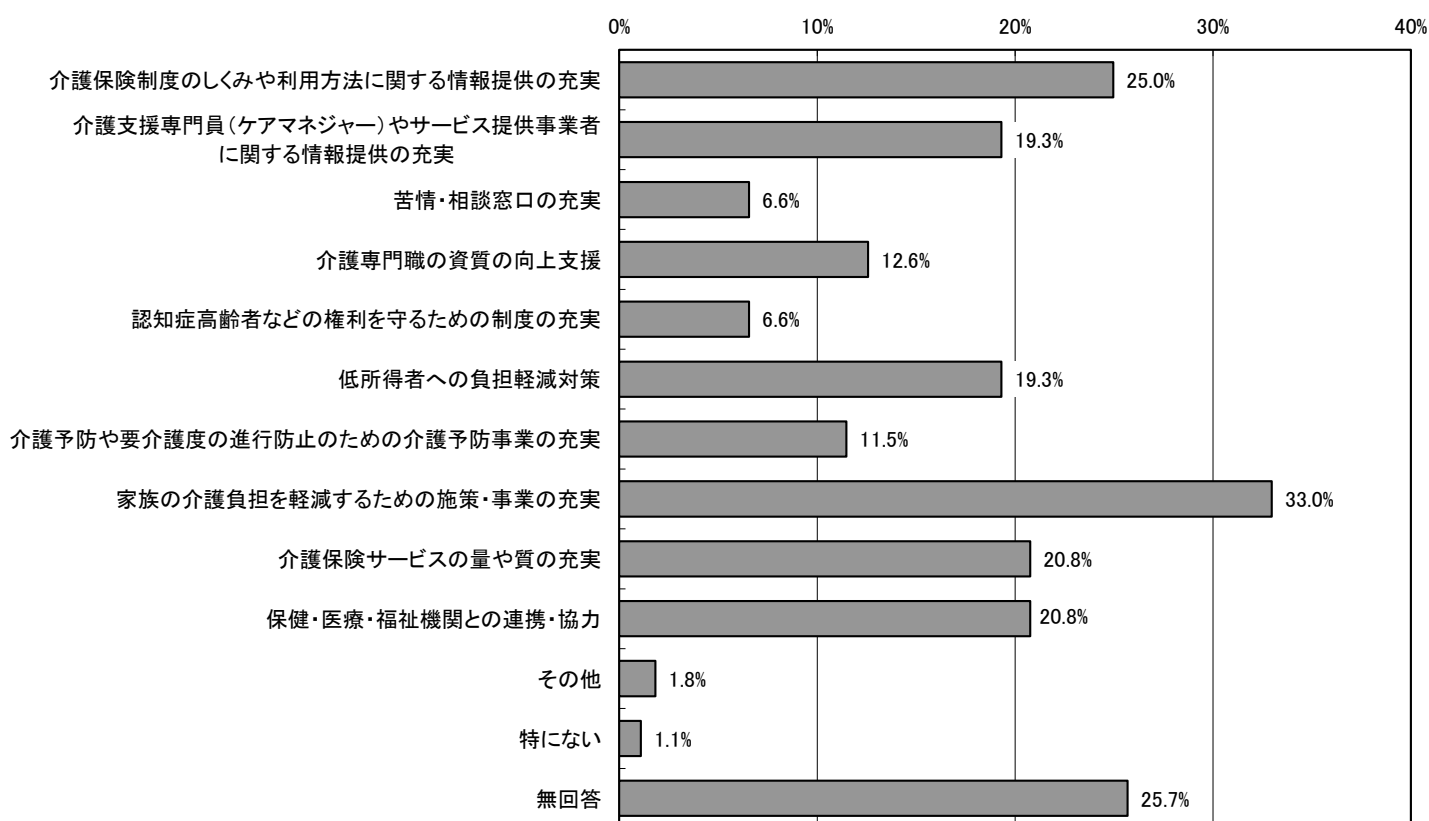
「その必要がないので限度額までサービスを利用していない」と回答した方が 27.3%と最も多くなっており、続いては、「支給限度額いっぱいまでサービスを利用している」の 17.3%、「よくわからない」の 21.1%となっています。



項目	度数	構成比
支給限度額いっぱいまでサービスを利用している	95	17.3%
支給限度額を超えて(自己負担により)サービスを利用している	30	5.5%
支給限度額いっぱいまで利用したいが、負担が大きいため限度額までサービスを利用していない	39	7.1%
その必要がないので限度額までサービスを利用していない	150	27.3%
よくわからない	116	21.1%
無回答	119	21.7%
合計	549	100.0%

問20 今後、介護保険制度にかかわる施策で重点的に取り組んでほしいものは何ですか。(あてはまるもの3つまで)

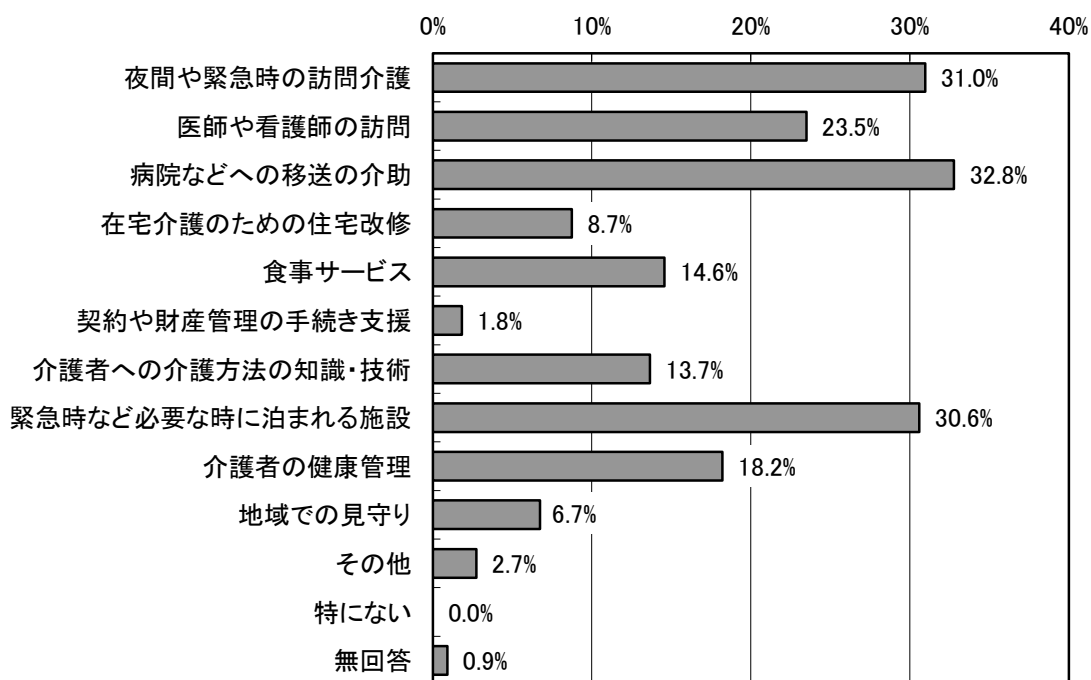
「家族の介護負担を軽減するための施策・事業の充実」と回答した方が33.0%と最も多くなっており、続いては、「介護保険制度のしくみや利用方法に関する情報提供の充実」の25.0%、「介護保険サービスの量や質の充実」、「保健・医療・福祉機関との連携・協力」が同数の20.8%となっています。



項目	度数	構成比
介護保険制度のしくみや利用方法に関する情報提供の充実	137	25.0%
介護支援専門員(ケアマネジャー)やサービス提供事業者に関する情報提供の充実	106	19.3%
苦情・相談窓口の充実	36	6.6%
介護専門職の資質の向上支援	69	12.6%
認知症高齢者などの権利を守るための制度の充実	36	6.6%
低所得者への負担軽減対策	106	19.3%
介護予防や要介護度の進行防止のための介護予防事業の充実	63	11.5%
家族の介護負担を軽減するための施策・事業の充実	181	33.0%
介護保険サービスの量や質の充実	114	20.8%
保健・医療・福祉機関との連携・協力	114	20.8%
その他	10	1.8%
特にない	6	1.1%
無回答	141	25.7%
合計	549	

問 2 1 今後も施設介護サービスに頼ることなく、自宅での生活を継続していくために必要な在宅介護サービスは何だと思えますか。(あてはまるもの3つまで)

「病院などへの移送の介助」と回答の方が 32.8%と最も多くなっており、続いては、「夜間や緊急時の訪問介護」の 31.0%、「緊急時など必要な時に泊まれる施設」の 30.6%となっています。

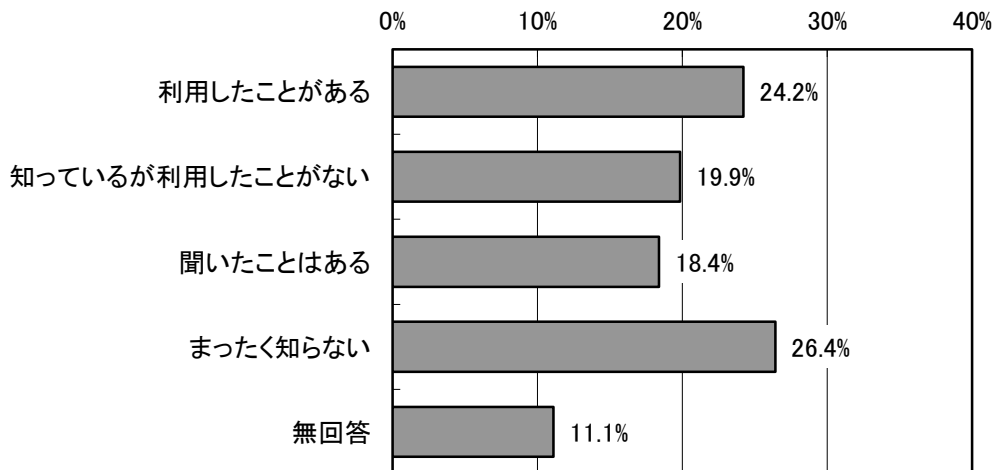


項目	度数	構成比
夜間や緊急時の訪問介護	170	31.0%
医師や看護師の訪問	129	23.5%
病院などへの移送の介助	180	32.8%
在宅介護のための住宅改修	48	8.7%
食事サービス	80	14.6%
契約や財産管理の手続き支援	10	1.8%
介護者への介護方法の知識・技術	75	13.7%
緊急時など必要な時に泊まれる施設	168	30.6%
介護者の健康管理	100	18.2%
地域での見守り	37	6.7%
その他	15	2.7%
特にない	0	0.0%
無回答	5	0.9%
合計	549	

【今後の高齢者福祉施策について】

問 2 2 市では高齢者の生活全般の相談窓口として「高齢者あんしん相談センター（地域包括支援センター）」（市内に4箇所）を設置しています。あなたは、高齢者あんしん相談センターをご存知ですか。（〇は1つ）

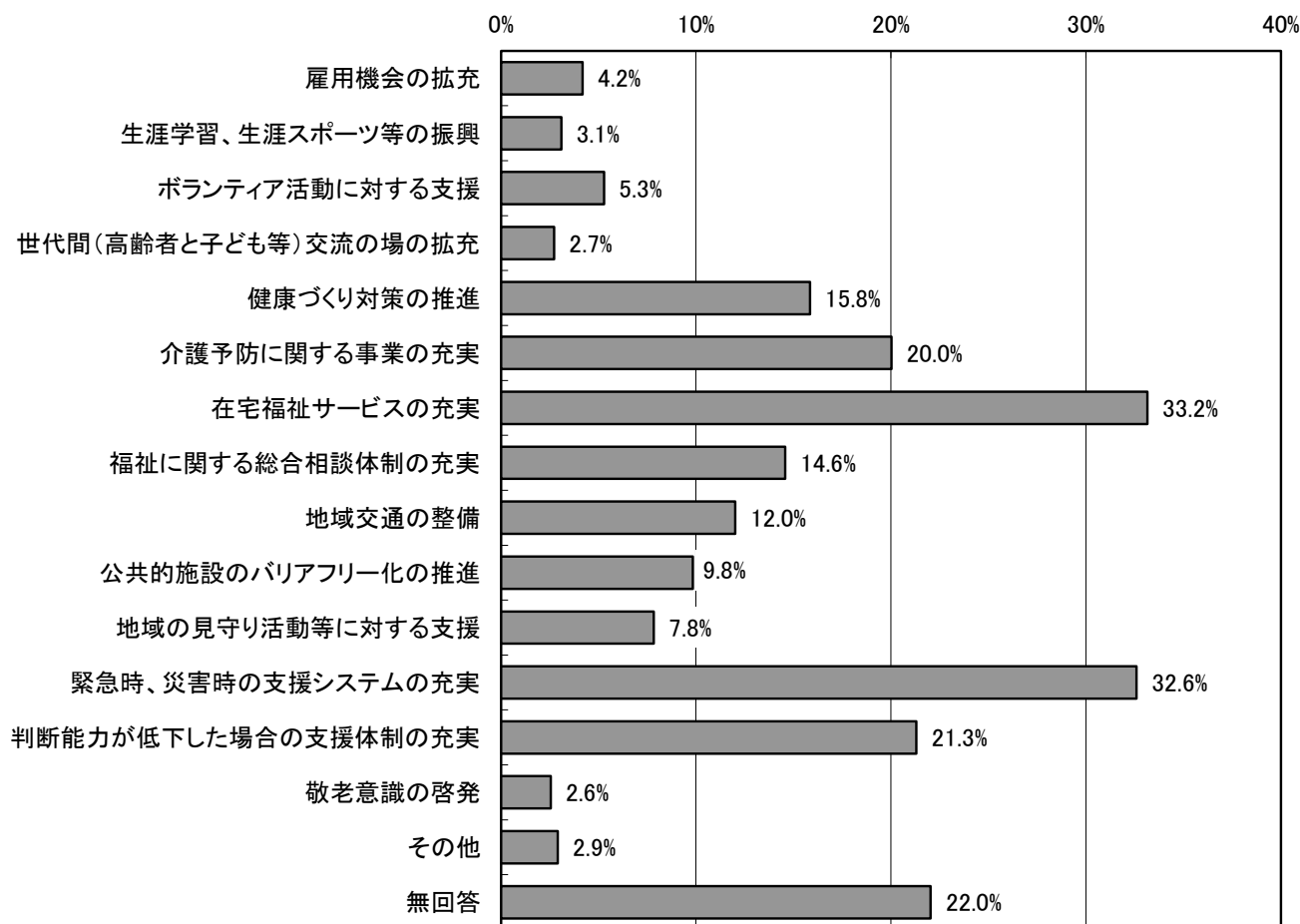
「まったく知らない」と回答した方が 26.4%と最も多くなっており、続いては、「利用したことがある」の 24.2%、「知っているが利用したことはない」の 19.9%となっています。



項目	度数	構成比
利用したことがある	133	24.2%
知っているが利用したことはない	109	19.9%
聞いたことはある	101	18.4%
まったく知らない	145	26.4%
無回答	61	11.1%
合計	549	100.0%

問 2 3 市の高齢者施策として特に力を入れて欲しいことは何ですか。(あてはまるもの3つまで)

「在宅福祉サービスの充実」と回答した方が 33.2%と最も多くなっており、続いては、「緊急時、災害時の支援システムの充実」の 32.6%、「判断能力が低下した場合の支援体制の充実」の 21.3%となっています。

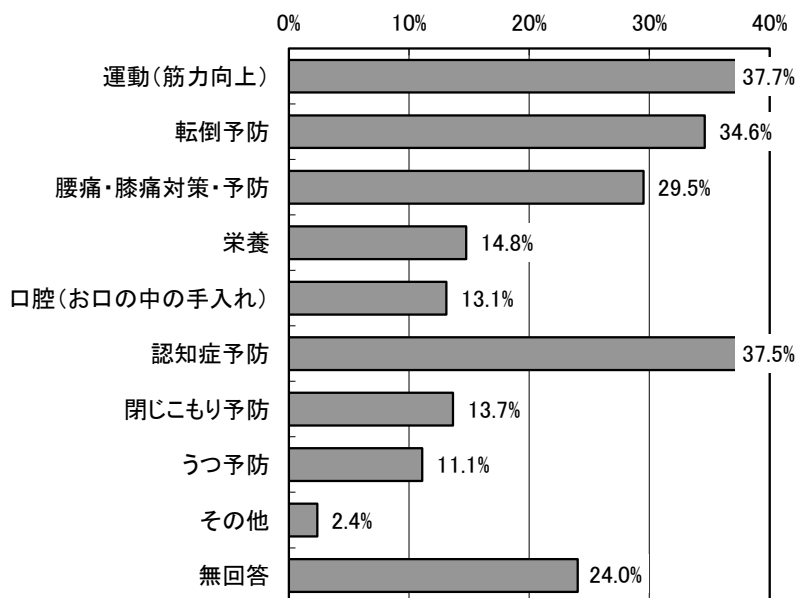


項目	度数	構成比
雇用機会の拡充	23	4.2%
生涯学習、生涯スポーツ等の振興	17	3.1%
ボランティア活動に対する支援	29	5.3%
世代間(高齢者と子ども等)交流の場の拡充	15	2.7%
健康づくり対策の推進	87	15.8%
介護予防に関する事業の充実	110	20.0%
在宅福祉サービスの充実	182	33.2%
福祉に関する総合相談体制の充実	80	14.6%
地域交通の整備	66	12.0%
公共的施設のバリアフリー化の推進	54	9.8%
地域の見守り活動等に対する支援	43	7.8%
緊急時、災害時の支援システムの充実	179	32.6%
判断能力が低下した場合の支援体制の充実	117	21.3%
敬老意識の啓発	14	2.6%
その他	16	2.9%
無回答	121	22.0%
合計	549	

その他次の項目についておうかがいします

問 2 4 介護予防のために以下のような事業への参加を紹介された場合、どれに参加したいですか。(いくつでも)

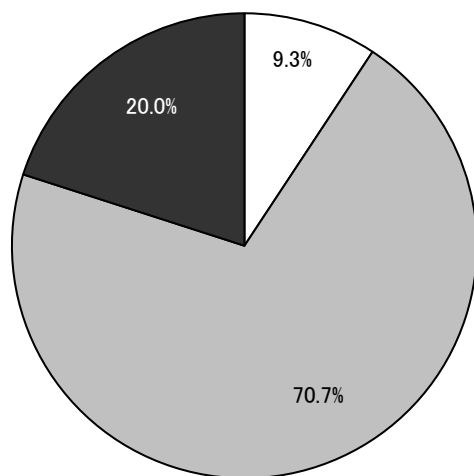
「運動（筋力向上）」という回答した方が 37.7%と最も多くなっており、続いてはほぼ同数で「認知症予防」が 37.5%となっています。



項目	度数	構成比
運動(筋力向上)	207	37.7%
転倒予防	190	34.6%
腰痛・膝痛対策・予防	162	29.5%
栄養	81	14.8%
口腔(お口の中の手入れ)	72	13.1%
認知症予防	206	37.5%
閉じこもり予防	75	13.7%
うつ予防	61	11.1%
その他	13	2.4%
無回答	132	24.0%
合計	549	

問 2 5 あなたは、ボランティア活動を行ないたいと思いますか。

「はい」と回答した方が 9.3%と最も多く、「いいえ」と回答した方が 70.7%となっています。

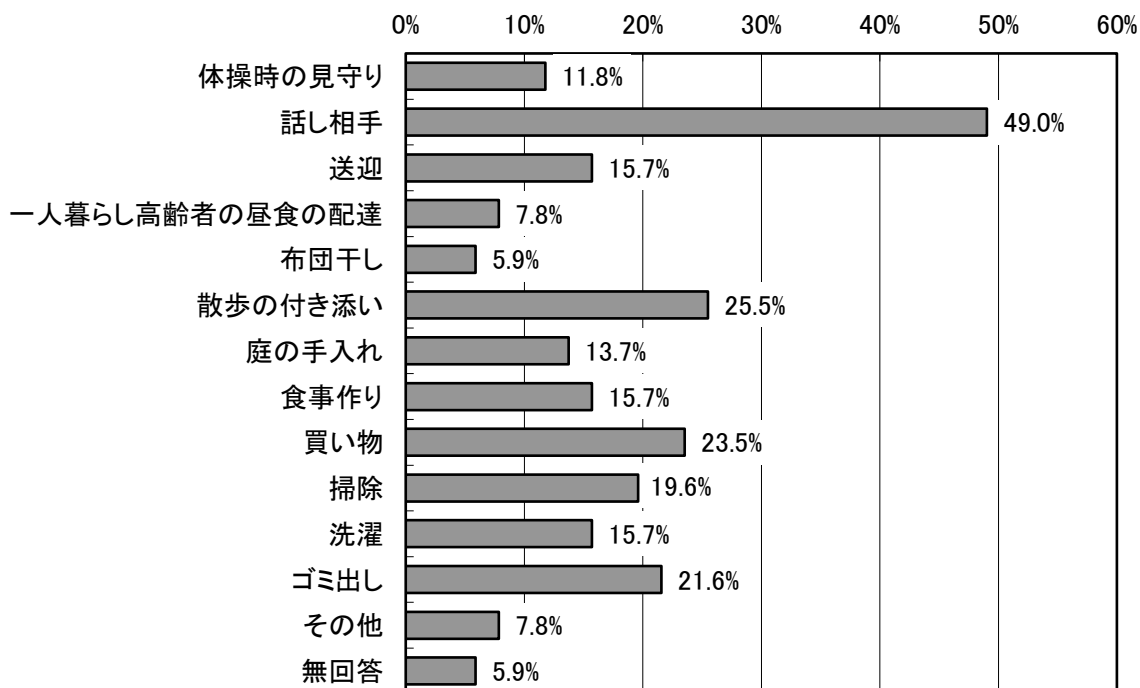


□はい □いいえ ■無回答

項目	度数	構成比
はい	51	9.3%
いいえ	388	70.7%
無回答	110	20.0%
合計	549	100.0%

問25-1 「1. はい」と答えた方にうかがいます。具体的にどのボランティアをしたいと思いますか。(いくつでも)

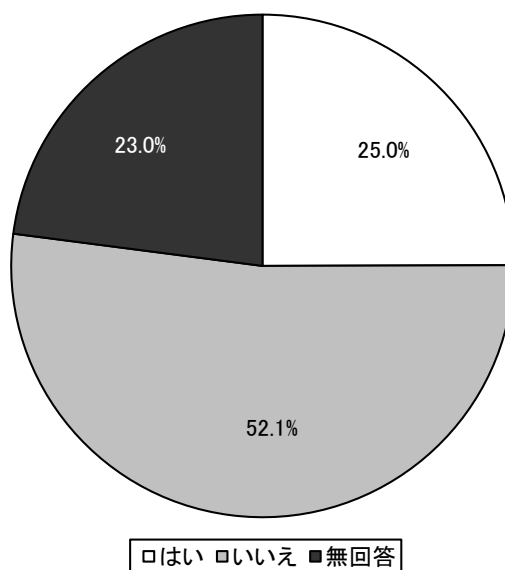
「話し相手」と回答した方が49.0%と最も多くなっており、約半数の方が回答しています。続いては、「散歩の付き添い」の25.5%、「買い物」の23.5%となっています。



項目	度数	構成比
体操時の見守り	6	11.8%
話し相手	25	49.0%
送迎	8	15.7%
一人暮らし高齢者の昼食の配達	4	7.8%
布団干し	3	5.9%
散歩の付き添い	13	25.5%
庭の手入れ	7	13.7%
食事作り	8	15.7%
買い物	12	23.5%
掃除	10	19.6%
洗濯	8	15.7%
ゴミ出し	11	21.6%
その他	4	7.8%
無回答	3	5.9%
回答者数	51	
非該当	498	
合計	549	

問26 あなたは、ボランティアを受けたいと思いますか。

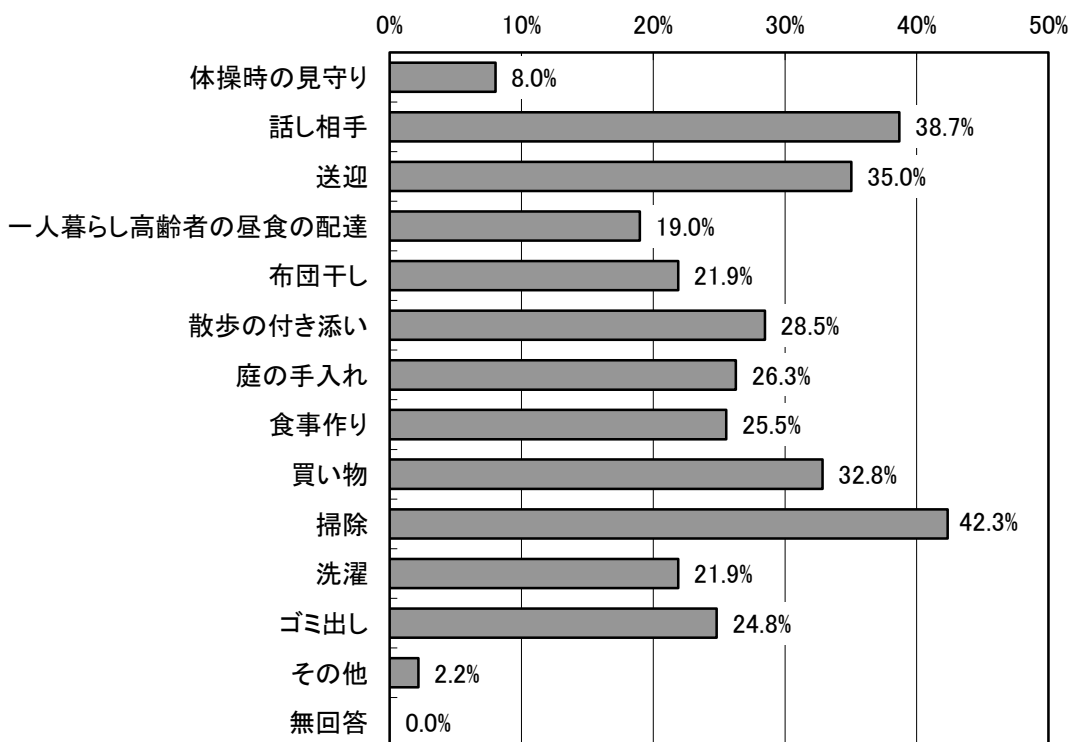
「はい」という回答が25.0%、「いいえ」という回答が52.1%となっています。



項目	度数	構成比
はい	137	25.0%
いいえ	286	52.1%
無回答	126	23.0%
合計	549	100.0%

問26-1 「1. はい」と答えた方にうかがいます。具体的にどのボランティアを受けたいと思いますか。(いくつでも)

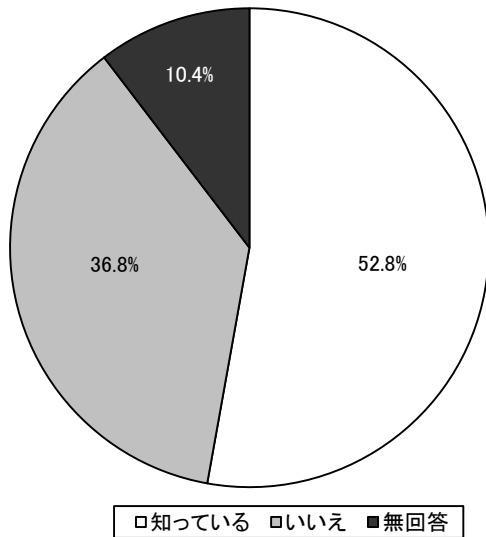
「掃除」と回答した方が42.3%と最も多くなっており、続いては、「話し相手」の38.7%、「送迎」の35.0%となっています。



項目	度数	構成比
体操時の見守り	11	8.0%
話し相手	53	38.7%
送迎	48	35.0%
一人暮らし高齢者の昼食の配達	26	19.0%
布団干し	30	21.9%
散歩の付き添い	39	28.5%
庭の手入れ	36	26.3%
食事作り	35	25.5%
買い物	45	32.8%
掃除	58	42.3%
洗濯	30	21.9%
ゴミ出し	34	24.8%
その他	3	2.2%
無回答	0	0.0%
回答者数	137	
非該当	412	
合計	549	

問 27 あなたは、台風や地震等の災害時に、どこに避難すれば良いか知っていますか。

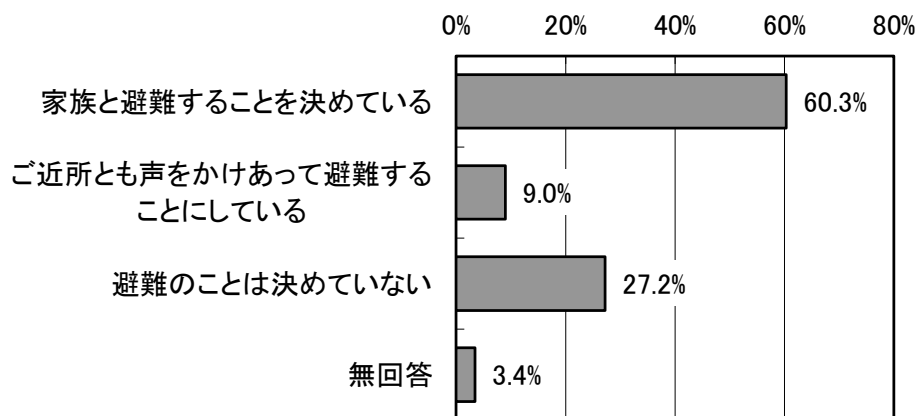
「知っている」と回答した方が 52.8%となっており、半数以上の方が知っていると回答しています。なお、「いいえ」と回答した方は 36.8%となっています。



項目	度数	構成比
知っている	290	52.8%
いいえ	202	36.8%
無回答	57	10.4%
合計	549	100.0%

問 27-1 あなたは、地震等の災害時に避難する場合、だれと避難するか決めていますか。

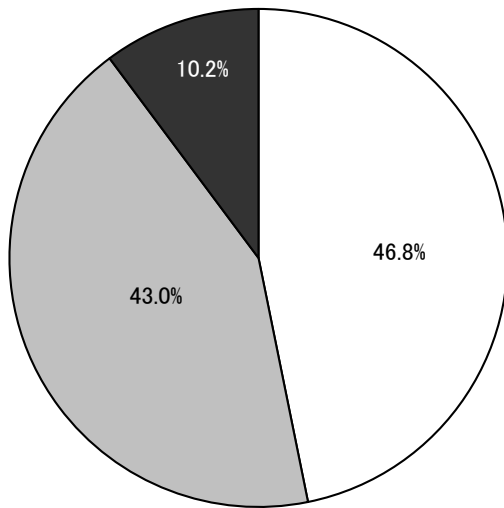
「家族と避難することを決めている」と回答した方が 60.3%と最も多くなっており、6割の方が家族と避難するとしています。また、「ご近所とも声をかけあって避難することになっている」は 9.0%、「避難のことは決めていない」は 27.2%となっています。



項目	度数	構成比
家族と避難することを決めている	175	60.3%
ご近所とも声をかけあって避難することになっている	26	9.0%
避難のことは決めていない	79	27.2%
無回答	10	3.4%
回答者数	290	
非該当	259	
合計	549	

問 2 8 昨年、健康診査を受診しましたか

「受診していない」と回答した方が 46.8%となっており、半数近くの方が健康診査を受診していないと回答しています。また、「受診した」と回答した方は 43.0%となっています。

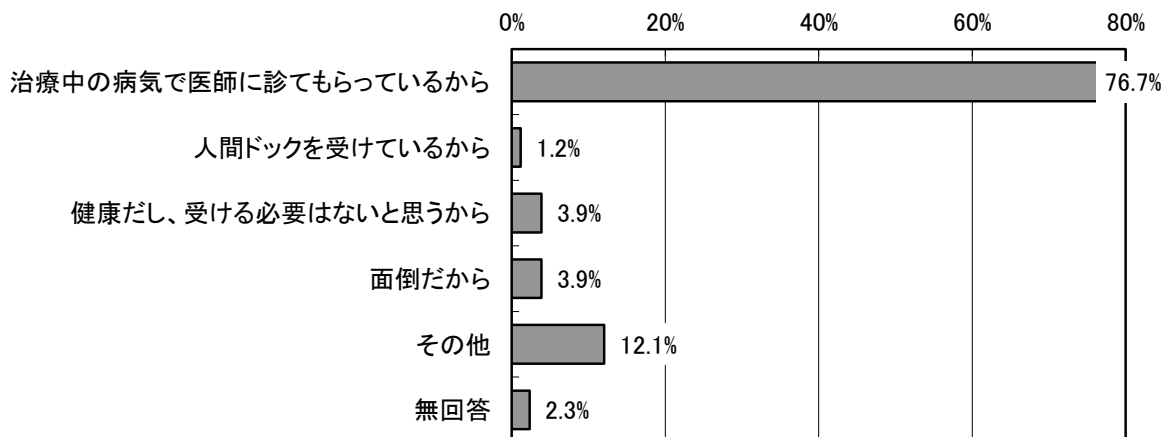


項目	度数	構成比
受診していない	257	46.8%
受診した	236	43.0%
無回答	56	10.2%
合計	549	100.0%

□受診していない □受診した ■無回答

問 2 8 - 1 (昨年は) 受診していない理由についてお答えください。

「治療中の病気で医師に診てもらっているから」と回答した方が 76.7%と最も多くなっており、8割近くの方が回答しています。



項目	度数	構成比
治療中の病気で医師に診てもらっているから	197	76.7%
人間ドックを受けているから	3	1.2%
健康だし、受ける必要はないと思うから	10	3.9%
面倒だから	10	3.9%
その他	31	12.1%
無回答	6	2.3%
回答者数	257	
非該当	292	
合計	549	

介護保険制度や保健福祉サービスなどについて、ご意見・ご要望などございましたら、ご自由にお書きください。

自由意見分類別一覧

区 分	件数
①介護サービスについて	29件
②アンケート調査について	11件
③施設サービス、施設整備について	9件
④高齢者施策について	9件
⑤制度に対する情報提供について	8件
⑥介護保険料、利用者負担、利用限度額等について	5件
⑦要介護認定について	5件
⑧その他	31件

①介護サービスについて

■現在、90才になる父親の介護を家族でしています。例えば、介護タクシーを利用したいと思っていますが、利用条件が厳しすぎる為、利用できていません。様々な介護サービスを誰でも使えるようにして欲しいと思います。(男性、90歳以上)

■要介護者が家族にいても、安心して仕事を続けていけるようなより一層の介護制度の充実を望んでいます。(女性、90歳以上)

■介護制度がもっと増えるといいですね。(男性、70歳代)

■私は重度の障害1級、要介護5で、介助者のため、妻とサービスを利用させて頂き、生活しています。医療が多く、看護師が少ないとの理由。施設の受け入れが大変なのが現状です。不安です。基本は、在宅希望の私ですが・・・、妻が体調をこわした時は、妻の入院先に、私も入院しました。過去2回有りました。月に定期的にショートステイ利用で、妻に休養を取って貰っています。緊急時の時、施設の受け入れ先が、スムーズにあれば、安心ですね。(男性、65～69歳)

■ヘルパーの人が出来る範囲で増やして欲しい。マンションのベランダには出ない。洗濯物を干したり、取り込んだりの手助

けはしない。少し高いところのものなど、触らない。郵便物を出して欲しい。時間外だからと断られる。これらの事を上司から言われているようですが、なるべく本人の言う通りに手伝って欲しい。(女性、80歳代)

■年に1度12月近くになるとケアマネージャより連絡が有り、介護用品が安く購入できますが毎日使用する紙おむつがリストにありません。なぜでしょうか？今年にはリストに入れて頂けると有難いですがよろしくお願いします。(男性、70歳代)

■要介護から要支援になりデイサービスにリハビリを中心に行っていたのですが週2回になったので動きづらくなったようだ。リハビリする週が多いといいと思う。(男性、70歳代)

■以前に住宅補修でお世話になりまして、現在でも大変助かっております。現在は腰、膝の状態も悪くなり、思うように家事も外出も出来ません。主人が居ると言うことでヘルパーさんの利用が受けられませんが、主人も体調がすぐれず、私がやって居る状態です。ヘルパーさんの利用が出来ないのは配偶者が居るので、子供や、妹達と同居している方はヘルパー

の利用を受けているのには納得出来ません。リハビリに行っても帰りは買い物で、重い荷物を持ってくれば、もとのもくあみです。掃除機も一部屋かけては横になる様な状態です。(女性, 80歳代)

■難しくわかりにくい。理解できない。手続きがはんざつで高齢者には無理。いざ、サービスを受けるとなっても諸手続きに時間がかかる。(男性, 80歳代)

■手続きがむずかしい。はんざつである。わかりにくい。何かひとつ手続き(お願い)をするとなると、一日がかり。時間がかかる。高齢者が判断したり、決定するにはむずかしいことが多い。しくみや内容がわかりにくい。(女性, 70歳代)

■受けられるサービスが、高齢者にもわかり易いように伝えていただけるとありがたいです。(男性, 80歳代)

■在宅介護で最大の難点は、排泄処理の問題である。最近寝たきりで排泄処理の出来るベッドが開発された(排泄物を吸引、水洗乾燥を自動的に行う。)と耳にしたことが有るが、もしこのようなベッドを設置出来れば、後は定期的な訪問介護、看護、入浴介助等で在宅介護の可能性が広がると思われる(排泄物の処理だけは、定期的な訪問介護では手に負えない。)(女性, 80歳代)

■ケアマネの質がお粗末すぎる。あんなに給料あげなくてもいいと思う。利用できるはずなのに知らなかったサービスが多い。利用できるサービスの一覧表か何か欲しい。介護度が低くても、介護タクシーを利用するための補助が欲しい。賃貸マンションなので、狭くて車いすを常時保管するのが難しい。コンビニとかスーパーを車いすレンタルステーションか何かにして、借りたいときだけ借りられる場所が有ると便利。車いすシュアリングでもいいと思う。盗難も心配・・・。(女性, 80歳代)

■このアンケートを通して、制度もサービ

スも高齢者が本当に必要としているものではない事が、良く分かりました。行政機関がこういうことをするのは無理なのでは?想像力が足りなさすぎです。信頼できません。民間の会社に全面委託されることを希望します。(女性, 80歳代)

■現在のデイサービスは良いと思っております。(男性, 70歳代)

■身体障害1級の者です。現在配偶者の助けが有るので、介護保険は利用していませんが、後期高齢者ですので、これからの生活に不安が有ります。介護サービスの充実をお願い致します。(女性, 70歳代)

■透析患者の送迎に関する、送迎サービスを実施して欲しい。(介護認定者に対する)(女性, 70歳代)

■課税世帯も非課税世帯と同じサービスが利用できるようにして貰いたい。(男性, 70歳代)

■現在はホームヘルパーさんの家事援助を受けながら、お蔭様で何とかやっているが、高齢の為、この状態をいつまで持続できるか非常に不安です。出来れば今後も在宅で、日常生活のサービスや介護や医療のケアが必要になった場合に、お世話になれるような状態を希望しているが、そういう場合の方法など(施設利用なども)出来るだけ具体的な準備、指導をお願い致します。(女性, 80歳代)

■デイサービスでの食費、全額負担を軽くしていただけたらと思います。(男性, 70歳代)

■ヘルパーさんが出来ない事をしてほしい。(例.窓拭き・庭掃除・電球交換等)(女性, 80歳代)

■身近で親しみの持てる相談窓口とサービス施設が大切な存在です。サービスを行う職員が意欲を持って働ける労働条件を整えてほしいものです。長期に安心して働ける場にする事が利用者にとって良い

サービスを受けられる事につながると
思います。現在のサービス範囲の維持(要支
援を介護制度から外さない)、負担の軽減
を望みます。(女性, 90 歳以上)

■ショートステイを希望する時、利用出来
るとは限らず、必要な時に必ず利用でき
る様な体制をお願いしたい。市民病院の
閉鎖に伴い、利用していた訪問看護、訪
問PT、診察等、これからに不安が有りま
す。(男性, 70 歳代)

■75 才、足の不自由な年寄りです。一人暮
らしで少し不安ですが、色々運動になる
と思ひ、家のことはやっていますが、病
院、市役所、銀行など、外出の時にタク
シーを頼んでいます。例え、少しでも、
割引券など有ったらとても助かります。
何事も費用がかかる事ばかりで困ります。
リハビリなどにも出られません。(用具を
お借りしている補助 50 円でもとても嬉
しいです。)(女性, 70 歳代)

■在宅介護を支援する制度は十分でない
と感じます。制度の充実を急いで下さい。
(女性, 70 歳代)

■いつもお世話になっています。毎回役所
に申請する度に申し上げているのですが、
介護タクシーに関して、値段が高すぎる
と思います。値段設定の基準が分からな
い。また、予約をするとき、病院の予約、
タクシーの空き等全て決めてからケアマ
ネージャーに申請をお願いする等、仕事
が多すぎます。もっと利用者と介護タク
シーが直接(最終的にどの位支払われてい

るか、医療保険のように内容を明白にす
べきだと思います。)介護保険も利用し
ていますが、年中内容が変わらず、年に
数回訪れるケアマネージャーに月々支払
われている金額等無駄が多く思います。
一度決った事は改善せずに、行使され
ている内容にも疑問を感じます。デイサ
ービスで一日お世話になっている金額と
通院に支払われる介護タクシー代が同額
等、不思議がいっぱいです。一度、クレ
ームを言ったら、予約をドタキャンさ
れ、酷い目を味わいました。弱い立場
を考慮して、良い方向に進んで行くよ
う願って止みません。(男性, 40~64 歳)

■ショートステイやデイサービスが多数あ
っても、介護者がそこを訪問する手立
て(交通、道順など)がわからなく、生
活様式がわからない。月に2回程度でも
手配して欲しいと思います。(男性, 80
歳代)

■宗岡地区の地域包括支援センターの一
部の職員に、対応の悪さを感じた。福
祉事業を行う事業所の質の向上を希
望します。また、問25についても答
えようが無い。ボランティアが出来
るくらいなら、このアンケートは書
いていないと思う。(女性, 80 歳代)

■住宅改修受けました。年数が経つと
介護度合いも上がってきます。それ
により必要な改修も生じるので、
その点、検討しなければと思ひま
す。(女性, 80 歳代)

②アンケート調査について

■代理では答えられない箇所が多々あり、
アンケートの作成の再度の検討が
お願いできたらと思ひました。(男
性, 70 歳代)

■わからないことがあります。項目が多
くてよくわからない。少なめな項目
にして下さい。係りの人はアンケート
だけでな

くまめに訪問して下さい。実態を
見て下さい。(男性, 80 歳代)

■高齢者がこのアンケートをするのは
難しい。番号の意味がわからない。
質問の数が多すぎる。(女性, 70
歳代)

■年齢も違うし、将来の事はわか
らないし、

国民健康保険でもありませんし、よくわからないアンケートでした。(女性, 40~64歳)

- このアンケートの結果がどの様に活用されるのか広報等で知りたい。市長が提言している出前懇談会は、面接で介護者の苦勞を集約し、具体的に生かす(日常)方策を望む。給食業者は最低で、受給者の心が読めない。(女性, 80歳代)
- 高齢者に対する質問が多すぎる。もう少し簡素化を希望する。的確たる解答が得られなければ意味がないと思う。(女性, 80歳代)
- もっと費用がかからず、老人が生き生き暮らしてゆけるサービスを要望します。そもそもこのアンケートは、分かり辛い事が多い。もっと分かりやすく、心のあるアンケートにして欲しい。糊のついてる封筒にして下さい。(男性, 65~69歳)
- 自立、自助で頑張るつもり。市も増加する人の面倒を見るのは大変で経費もかかる。こちらが相談するまでは放念していただいで結構。そのかわり、家族の協力

も限度にきた時には、公助に頼る事になる。その時の為に経費は大切にしたい。この様なアンケートは無記名は不可。無責任になりやすい(回答が)記名を要求しては如何かと思います。(女性, 80歳代)

- 介護保険制度等、複雑で理解しにくい。(家族においても)今回のアンケートは誰に対しての内容なのか、理解し難い質問があった。また回答するにあたいしない質問も多々あった。(女性, 80歳代)
- あまり慣れていませんので、この程度きり分かりませんが、どうかよろしく願い致します。(女性, 80歳代)
- 回答できない物がたくさんありました。今、有料老人ホームに入所しておりますが、家族(子ども)が同居できず、子供の家の側に施設を探しておりますが、本人は家に帰りたくと希望しており、一人暮らしは無理です。これからの事を考え中ですので、回答できません。(女性, 80歳代)

③施設サービス、施設整備について

- グループホームに入所中ですので色々のサービスは受けています。(女性, 40~64歳)
- 主人は透析の身で介護付老人ホームを探したのですが、なかなか年金暮らしでは入ることが出来ません(高額のため)。もっと安い所を沢山増やして欲しいです。本当にどうしたらよいか悩みます。何か良い方法があれば教えて欲しいのが切なる願いです。無料老人ホームがもっと有ってもいいと思いますが……。 (男性, 70歳代)
- 「特養老人ホーム」が足りない状況が続いていますので、これを解消して欲しい。

(女性, 90歳以上)

- 「特別養護老人ホーム」は現在、2カ所ですよね?あと2カ所~3ヶ所お願いします。「介護老人保健施設」、「介護療養型医療施設」もお願いします。(女性, 70歳代)
- 現在グループホームに入所しておりますが、財政困難になった時の事を考えると、特別養護老人ホームが増えてくれる事を望みます。(男性, 80歳代)
- 本人は現在特養に入所中。施設の方々から手厚い介護を受け家族の者は感謝しています。(男性, 65~69歳)
- 夫がアルツハイマー認知症である施設で

お世話になっていますが、病気が進行していったらどうなるか不安です。(男性, 80 歳代)

- 現在はブロンのデイサービスを利用して頂いていますが、認知症の方がかなり進んできていますが、これからいつまでか分かりませんが、私の健康も不安になって来ました。先は特別養護老人ホーム

④高齢者施策について

- 【買い物難民について】ダイエーとパワーズが無くなり、本町の高齢者は、本当に困っています。コンビニばかりでは、用は足りず、マルイは色々不便です。買い物は高齢者にとり、運動でもあり、楽しみでもあり、なくてはならないものです。例え、数ヶ月の間でも、買い物に不自由な生活を続ける事で、認知症が進んだり、歩きが困難になってしまったりする事も考えられます。自転車や車で遠くまで買い物に行かれるのは、せいぜい70代までです。(女性, 80 歳代)

- 私は89歳になります。娘と同居していますが、歩くのが大変です。月に一度かかり付けの医者へ薬を貰いに行くのが、だんだん苦しくなってきました。訪問の医者は月2回も来て、値段も高いので無理です。そんなに身体もあちこち悪くはないので、かかる必要は無いと思うのですが、これから医者へ行くのが大変になれば、薬はどうやって貰えば良いのか……困ります。往診する医者は居ないのか？居たら、教えて下さい。(いつも医者は娘と一緒にいきます。)(女性, 80 歳代)

- アパートに住んで居る為、手すりやトイレなど改修出来ない。今後、福祉サービスを受ける為には公共の住宅が必要である。(男性, 65~69 歳)

- 一人暮らしのため、介護認定が要支援のままの為、通院やその他不自由な事が多

(ブロン)を希望します。(男性, 70 歳代)

- 少し話がそれますが、すこやか志木有料老人ホームに入所しておりますので、何事も心配なく全て良く手が届きますので今は心配もありません。有難うございました。(女性, 80 歳代)

い。(女性, 80 歳代)

- 高齢者の循環バスの回数を増やしてほしい。(男性, 80 歳代)

- ①要支援1を貰っていますが、現制度では、出来高払いでなく、月額定額制で、不合理だと思うこと。②支援者本人が、要介護の家内にしてやりたい身体介護をこの支援の枠では出来ない事。③要支援者が、要介護者の介護をしなければならない場合の対応を、行政としてはどう認識しているのかを、直接福祉担当者と面接して聞いて見たい。④要介護対策は緊急の課題だと思います。老々介護+要介護という二重の問題。(男性, 70 歳代)

- 介護制度の充実、現在在宅介護は難しいと思います。家族の負担は大変なものです。年を取れば国が負担し、「施設に入所するのが常識」という考えが定着するぐらいの国の支援は必要だと思います。(女性, 80 歳代)

- 寝たきりでなくても、毎日オムツ(オムツだけでなく)を使用している者もおり、細かな出費が積み重なると大きい。上限一ヶ月5千円まで等、限度額を設けてもいい!(オムツ、リハビリパンツ、パッド、ベッドに敷くパッド、お尻を拭く紙等⇒一万円近くになっている)是非支援をお願いしたい。(他市では支援が有るようです)(女性, 80 歳代)

- まだ自分で、ある程度の事は出来るので

すが、家庭内の不和、及び家の作りで今の所に住むのは、大変ですので、自立で入れるリレートへ申し込んでいるのですが、なかなか大変です。たくさん有るのですが、自分の収入が少ないので、限られてしまいます。安くて良い所を早く探したいです。家族の迷惑にならないで、

自分で自立出来るのですが、もっと安い所を増やして欲しいと思います。そして、こういう物の資料も欲しいです。(女性、80歳代)

⑤制度に対する情報提供について

■高齢者あんしん相談センターが有るのも知りませんでした。ご近所の方が転倒し、家の中に手すりを付けて頂いたと聞き、私共も風呂場、トイレに手すりを付けていただきました。私が不勉強のせいですが、ピーアールが必要と感じました。尚、支援1の認定を頂きますのに、申請してから3ヶ月もかかり、驚きました。(女性、80歳代)

■相談を受ける人に、知識と情報をたくさん持って欲しい。最初の相談で知識と情報が少ないと、家庭介護を諦めてしまう。私が相談した時は、あまりに情報が少なく、あの時、こういう情報を分かっていたら、もっとよい介護方法を選べたのにと残念。志木市内だけでなく、もっと地域を広げて情報を持っていて欲しい。(男性、65~69歳)

■【志木市高齢者ふれあい課の対応について】職員さんのレベルが低いので、質問してもわからない方が居る。責任感が無い。志木市民(高齢者)の窓口になっていない。(女性、80歳代)

■問15の市が行っているサービス内容について、具体的にはあまり知らない事が多かったので、介護している家に直接資料配布などで、知らせて貰うと助かります。宜しくお願いします。(女性、90歳以上)

■何の支援も受けていないので、全体的に回答は分からない事が多い。”支援”と

はどういう状態なのか、具体的なサービスはどういうものがあるのか、どのようなサービスを受けられるのか、何処から提供されるのか、詳しい説明が無いので、よく分からない。うちでは近年、配偶者が要介護状態になったが、本人は介護できず、同居人が行うしかなく、大きな負担となっている。同居人が居る市民税非課税世帯ではない所で、本人が受けられるサービスが殆ど無いのが実状である。地域包括支援センターの存在も最近知るに至ったが、活動内容や利用の仕方に関する情報が無い。又、地域包括支援センターだけでなく、実際に支援や介護を行うサービス事業やケアマネージャは、質や能力にかなりの差がある。地域の福祉活動全般に対応しうる人数や、全てのスタッフのスキルが充分かと問われれば甚だ疑問である。オーダーメイドとまでは言わないが、各家庭の実状に応じた介護・支援がもう少し可能なのではないかと思う。今の状況では個別のケースに対応できる体制が整っていない。高齢に近い人、高齢者ともなると、例えば、認知症になってしまう、なっていないくても、体調不良の人、何らかの病気(複数の病気)を抱えてしまう人が大半である。高齢者が自ら情報を得て、行動しなければならぬ現在のよう状況ではなく、市などから(例えば、60才、65才、70才、75才、80才・・・等になった時点で)介

護保険制度のサービスの利用方法、市内の利用場所、費用、最初に何処に相談に行くのか、具体的なサービスの内容、等、一世帯ごとに説明書を配布し、定期的に見守りする人を訪問させるなど、積極的な情報や人材の提供がなされることから、まず始めなければならないと思う。

(女性, 80 歳代)

- 介護保険の事、保健福祉サービスのことがはっきり分かりません。(男性, 70 歳代)
- 短期入院で済みましたが、脳出血で歩行困難となり、退院許可が出ても受け入れ体制が出来ておらず、慌てましたが、ソーシャルワーカーさんから、支援センターを教えてください相談。すぐに見に来て頂

き、車イス、介護ベッドを手配して頂き、本当に助かりました。その後、介護認定も出て、病人共々、良かったと思っております。サービス等の情報をあまり持っていなかったのが、介護申請してもすぐには間に合わないと思っていました。支援センター＝相談できる、対応して頂ける。館、幸町地区支援センターが出来たばかりとの事。PR、しっかりお願いします。(普段でも)(女性, 90 歳以上)

- すみません、一寸お聞きします。特別養護老人ホームは、何処に有るのですか？どの位お金が必要なのですか？知りたいです。これは介護している者からの質問です。(女性, 90 歳以上)

⑥介護保険料、利用者負担、利用限度額等について

- 介護保険料の徴収を20歳以上に適用拡大への法令化が必要と考えます。40歳以上のみに限定すべきではないと思います。(男性, 70 歳代)
- 在宅介護は家族の負担が大きく、特に排泄の処置など思いもよらない状況となり、介護者の精神的負担はかなりなものです。ヘルパーさん、往診先の先生等の支えで、私(介護者)も過ごしています。ただ、一割負担(介護保険)とはいえ、やはり毎日の支払いは経済的に重たいものです。又、両親となると2倍の状況です。経済負担の方策がないかと思うこの頃です。(男性, 80 歳代)
- オムツ代にかかる医療費控除確認書発行マニュアルの①、②、③についてです。

③尿失禁の発生可能性に「あり」であることですが、バルーン・カテーテルを入れてある為、③が「あり」になっていなかったとかで、確認書が発行して貰えませんでした。オムツは便にも必要です。③は、「あり」である必要は無い様にして欲しい。入院しているとオムツ代一日千円以上自費で取られます。宜しくご検討ください。(男性, 80 歳代)

- 介護保険を受けている人は毎月お金を払っているのに受ける人はお金はいらなと思います。(女性, 90 歳以上)
- わずかな年金で保険料が高いので困っています。主人は一銭も年金がないのです。(女性, 80 歳代)

⑦介護認定について

- 左足が不自由なので介護用ベッドが必要です。特殊な申請実用なのでときどき面倒なことがあります。ケアマネージャの

意見でもっと簡単に処理してほしい。(女性, 無回答)

- 高齢化・認知症重大化の事が、介護2か

ら1に下げられた理由が分からず、不満である。(男性, 70歳代)

- 介護認定員の調査方法は、担当者によってアンケート形式や口答のみの場合など、違ったり、その方の主観が入っていると思いますので、なるべく統一して頂きたい。(女性, 90歳以上)
- 現在の介護保険制度では、認知度と要介護度に重点が置かれている様で、パーキンソン病の様に薬の効能に左右され、ウェアリング・オンとオフ時の状態が明らかに異なる事があるにも拘わらず、日常の最悪状態を認知した上での等級格付けが行われている様には思われません。介

助者が身障者同然の我家の場合、介助不能な状態が一日の中に何時間も生じると、万への対処に方策の立て様がなく、悩ましい状態です。夫は硬膜外膿瘍に起因する中枢神経障害が有り、外観的には何も見えますが、脚力、腕力に影響が出て、歩行介助が充分に出来ません。(女性, 70歳代)

- 介護保険の認定は本人の状況だけで、面倒を見る家族の状況は加味されないので、困ります。老人と障害者をみている人の大変さは分からないと思います。(女性, 80歳代)

⑧その他

- 朝霞から転居して一年未満ですので志木の事は何も解りませんので何事も不安でいっぱいです。時々宅配の食事をお願いしたいと思って居ますがどちらへお願いして良いか解りませんので教えて頂けると助かります。(男性, 70歳代)
- いろいろと考えて下さって有難うございます。高齢なので市がやって下さる事を感謝しています。(女性, 80歳代)
- 家の中では自分で出来る事は出来るものがあり今の状態では、出来るだけ自分で動いてもらっています。今後は病気の進行により考えています。(女性, 80歳代)
- ケアマネージャーに、大変お世話になっております。感謝しています。(女性, 80歳代)
- 介護者が経済面の負担をしている場合でも、仕事をし、介護の両立が難しい(認知症の介護。)正規採用は時間的に厳しく、非常勤として勤務の1/3。収入も低く保障も無く、負の連鎖が生じてしまう。介護者が仕事出来る(続けられる)受け入れられる環境。仕事の斡旋等も考えて頂きたい。(女性, 80歳代)

- 毎月訪ねて見える筈のケアマネージャさんが、半年に一度訪ねて見えて、毎月の書類に一度にまとめて印鑑を押して下さいとおっしゃるので、押してはいますが、毎月訪ねて来なくても、市から届いた書類には毎月手当てが支払われている事になっていましたので、訪ねて来ないのに毎月手当てを受けているのはどうかと思います。(女性, 80歳代)
- 現在主人がお世話になっています。マネージャーと相談しながら、色々な方にお世話になっています。(男性, 80歳代)
- 別に有りません。よく介護制度を利用させて戴き有難うございます。これからも宜しくお願い致します。バスで送迎に来て戴き感謝しています。(女性, 70歳代)
- 二年近くの入院生活でした。酸素をつけて胃ロウを付けて自宅介護になり、今の所順調です。朝と夕のヘルパー、訪問クリニックの医師、看護師、入浴サービス、リハビリの先生、歯科の先生と毎日忙しいです。介護保険は全部利用し一部自己負担も有ります。介護する私も高齢(84歳)ですが、元気ですので頑張っています。

す。(男性, 80 歳代)

- 自分で頑張れる間は精一杯頑張る。医療が進んで長生き出来るようになったのだから、良い人生にしたいと思っている。

(男性, 80 歳代)

- いつか市民病院に入院した時の事を教えたかったから書きます。3ヶ月前の9月、熱中症で、おかってで何時間か倒れた。気が付いた時は、体が震えており、一人暮らしでしたから、ボタンを押し何も持たず救急車に乗りましたら、市民病院に到着しました。ナースステーションの前の部屋、認知症5人と一緒の部屋で、夜は5人で騒ぐし、研修の人々は大勢で大きな声で何名を呼び、とてもとても入院はしたものの、すぐにおまるを持って来て、点滴を打ってそのまま。他に部屋誰も入院などしていませんでした。たまに血圧測定に来て、「高いですね」と薬を持って来ては飲めと言ひ、私は普段血圧は上がった事ありません。入院してから大変な病院に入院したと、今でも忘れる事など出来ません。今年からは、市民病院無いからいいですが、年寄りのボタン押しますと、自分の行きつけ、又は行きたい病院は無いものか。勿論、病院側もあると思いますが、熱中症で3日目に帰ってもいいと言われましたが、倒れた時、お金も何も持っていませんでしたから、看護師さんに貸してくださいと言っても、貸してくれませんでした。とても辛い。10日ばかり入院しました。あの病院は一生忘れる事の出来ない殺される病院でした。今度、市長さんも変わったことだし、もう少し親切な志木市にして頂きたいと思います。現在76歳です。(女性, 70 歳代)

- 4月より、家賃が入ってきません。介護保険、福祉受けるのも大変だと思います。(男性, 80 歳代)

- 自宅の近所を通る循環バスが無い「今現

在、柳瀬川駅前～志木駅前など」道路が狭いという事もあると思いますが、歩行困難な人や車イスの人には、わざわざその場所まで行かないと乗れないので、今後配慮が必要だと思います。(女性, 80 歳代)

- 特に何も無いが、皆様にご迷惑はかけたくない。まだまだ大丈夫です。(男性, 80 歳代)

- レストヴィラ志木柳瀬川ホームに現在入所していますので、不自由がありません。3年程前、自宅1人住まいの頃は手すり付け、風呂場用手すり付けや、椅子購入等お世話になり有難うございます。(女性, 80 歳代)

- 満足しています。(女性, 90 歳以上)

- 内容を見直し、無駄、経費のカットで住民の金銭的負担を減らして欲しい。見通しの悪い交差点が多く、道へ出るのが怖い。角の家の木を切ると、見通しよくなり、通りやすくなる。はみ出した枝など切るべき。路上駐車が全く自由化して困る。取締をし、しっかり市の方でもやるべき。(女性, 80 歳代)

- 入院中のため本人ではなく、介護者の目で解答しました。(男性, 80 歳代)

- 医療費が高い。(男性, 80 歳代)

- 現在、レビー症型認知症の夫を介護しております。夜間外に何度も出て行くので辛いです。その時は何を言っても聞いてくれず、朝、新聞配達のお兄さんと一緒に家に連れて帰る時は本当に悲しくなります。病気なのだからと思ってはいるのですが、家族は大変です。一晩に何回も同じ事をくりかえされると、本当に嫌になります。まあ病気なのだと、現実に向き合って、これからも介護に行こうと思っておりますが心配です。妻より(男性, 80 歳代)

- 現在は元気で自分で出来ますが、一人住まいの不安があります。S5年生まれ、83

- 才（今年 84 才になる）（女性，80 歳代）
- 色いろと教えてくださってありがたい事と存じます。今の所私は、ヘルパーさんに週一日お世話になっております。その間は動ける為、そこそこ動いておりますので、今後は、○を付けた方が良い時期が来ると思います。色々有難うございます。（女性，80 歳代）
 - いつもお世話になっております。今後とも宜しくお願い致します。（女性，80 歳代）
 - 主人入院中なのでこれ以上出来ません。（無回答，70 歳代）
 - 現在病院入院加療中。（女性，90 歳以上）
 - 民生委員さんの連絡が全然ない。（女性，90 歳以上）
 - 年を重ねるといふ事に不安な気持ちです。自立した生活を最後までできる事を祈っています。（女性，80 歳代）
 - 高齢者にも様々なのでこのケースは難しかった。私みたいに手すりにつかまって歩くのが出来なく、高齢なので非難はしない。近くにもいらっしゃる。戦前戦後、また、災害に合った高齢者が多い為。自宅にて。この世の中の復興も高齢者が居たからすばらしい世の中になったと思いますので、若い方々に命の大切さと和を持って、世の中をすばらしい美しい時代にして行って欲しいと思います。私は戦争の時からの子なので、隣近所の和も必要。もっと自分の人生を大切に持って行って欲しいと。何処でこのことを知らしめましょうか？（女性，90 歳以上）
 - 閉じこもり防止には人との会話が何よりです。先日、孫の友人達と何年ぶりかで焼肉店で同席、19 歳の食欲、学生生活、挨拶、服装など会話が盛り上がり、2 時間があっという間でした。世代を超えた交流が楽しくて脳が確実に蘇りました。是非、市内でも（出できれば、バスの便の良い所）体調次第なので、予約無しで集

- まれる場所を希望します。（男性，80 歳代）
- 前よりは良くなっていますが、話によりますと、まだ対応が出来ないと言っています。もう少し良くなって欲しいです。夫婦暮らしですけれど、相手が入院した時の対応が心配です。その時はどうすれば良いのか心配です。（男性，70 歳代）
 - 現在、来ていただいている方に感謝しています。出来る限り今の所はやっているつもりです。リハビリも一日に 40 分は必ず実行して努力しています。思うようには行きませんのでお頼みします。血流。自宅で毎日 1 時間行っています（電気です）血流の為。乱筆ですので、御判読される様にお頼み申し上げます。遅れてすいませんでした。（女性，80 歳代）

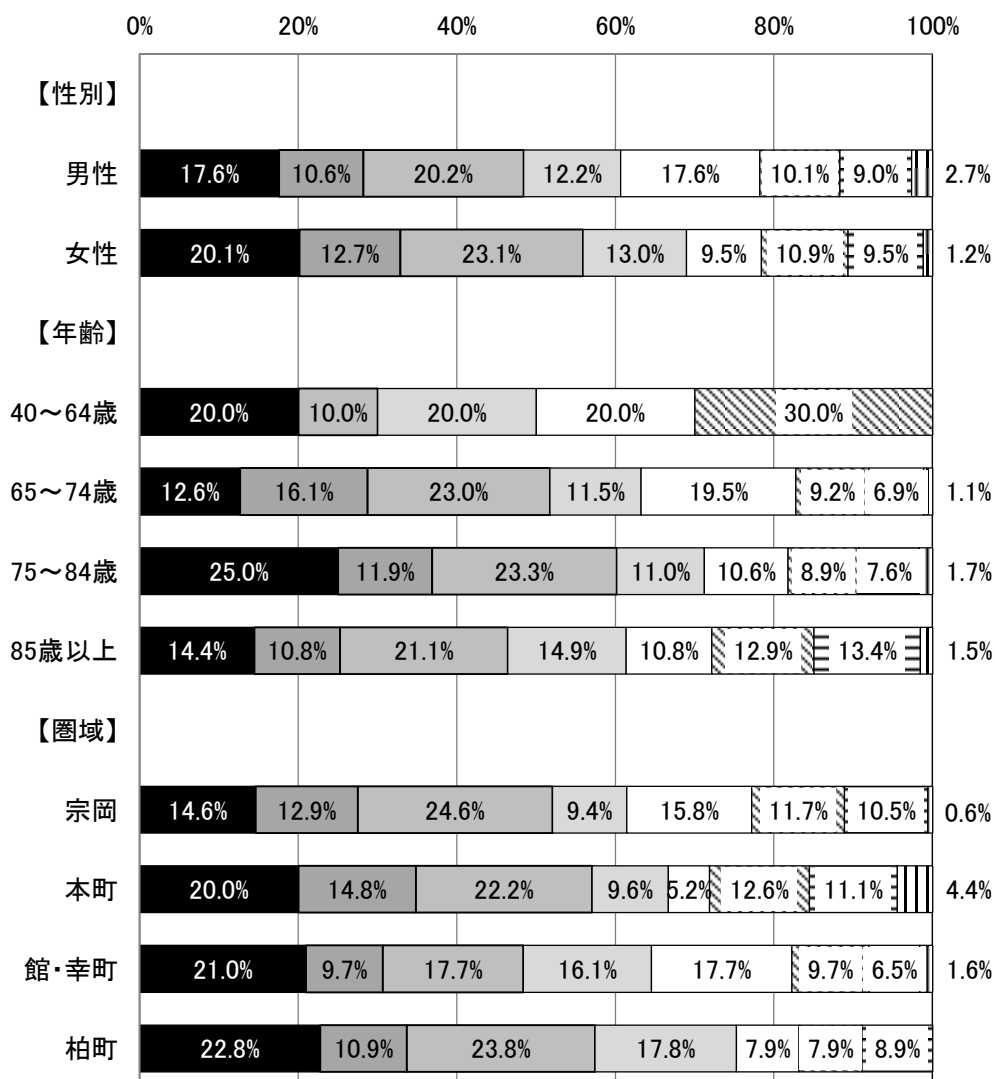
クロス集計（要介護認定者）

問4 現在のご本人の介護度は次のうちどれですか。

「性別」では、男性より女性の方が、「要支援1～要介護1」までの軽度者がやや多くなっています。

「年代」では、年齢が上がるにつれ「要介護4以上」の重度者がやや多くなっています。

「居住圏域」では、館・幸町圏域において「要支援1～要介護1」までの軽度者がやや少なくなっており、本町圏域では「要介護4以上」の重度者が他圏域に比べ最も多くなっています。



■要支援1 □要支援2 □要介護1 □要介護2 □要介護3 □要介護4 □要介護5 □わからない

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	わからない	計
【性別】									
男性	33	20	38	23	33	19	17	5	188
女性	68	43	78	44	32	37	32	4	338
【年齢】									
40～64歳	2	0	1	2	2	3	0	0	10
65～74歳	11	14	20	10	17	8	6	1	87
75～84歳	59	28	55	26	25	21	18	4	236
85歳以上	28	21	41	29	21	25	26	3	194
【圏域】									
宗岡	25	22	42	16	27	20	18	1	171
本町	27	20	30	13	7	17	15	6	135
館・幸町	26	12	22	20	22	12	8	2	124
柏町	23	11	24	18	8	8	9	0	101

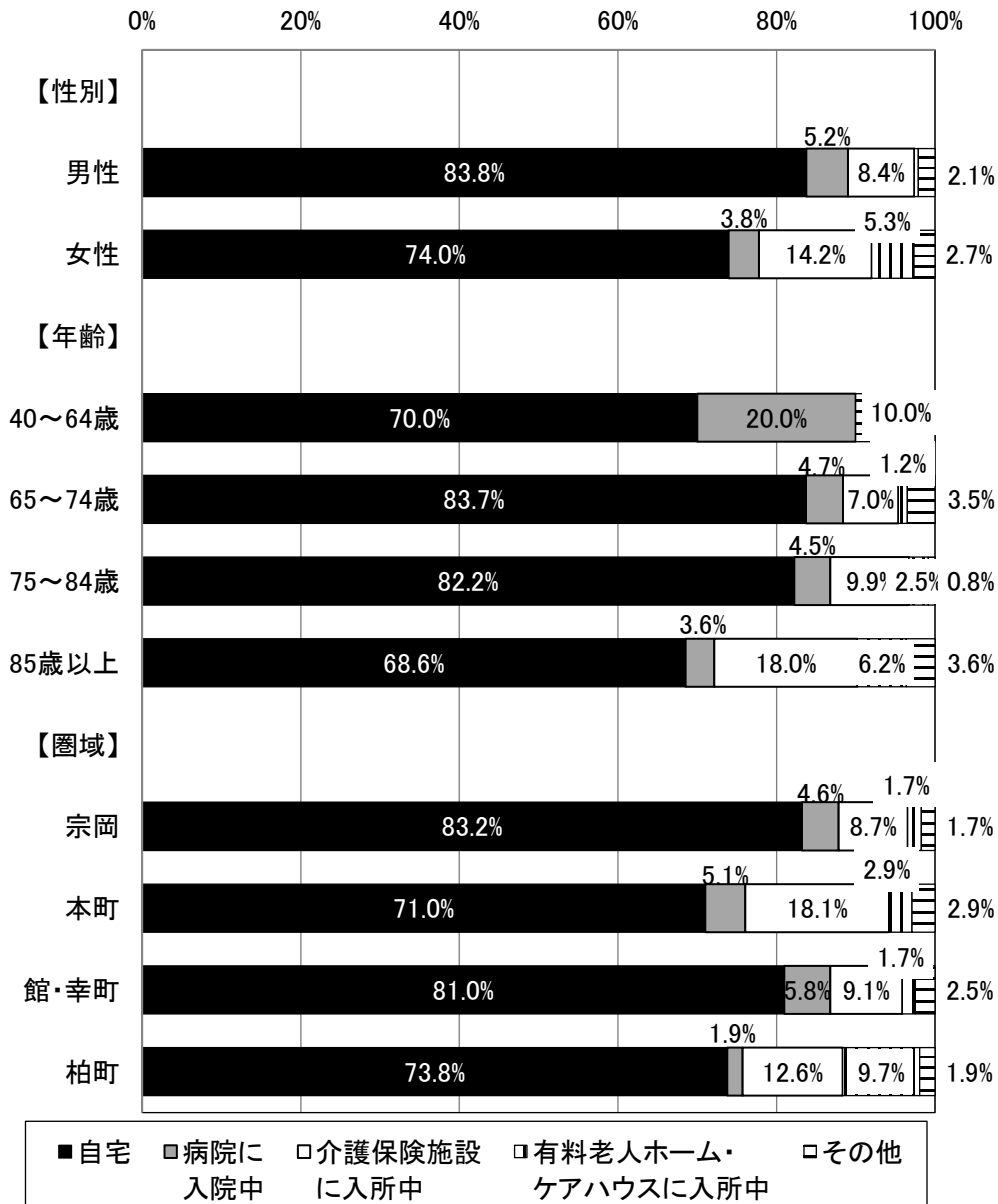
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	わからない	計
【性別】									
男性	17.6%	10.6%	20.2%	12.2%	17.6%	10.1%	9.0%	2.7%	100.0%
女性	20.1%	12.7%	23.1%	13.0%	9.5%	10.9%	9.5%	1.2%	100.0%
【年齢】									
40～64歳	20.0%	0.0%	10.0%	20.0%	20.0%	30.0%	0.0%	0.0%	100.0%
65～74歳	12.6%	16.1%	23.0%	11.5%	19.5%	9.2%	6.9%	1.1%	100.0%
75～84歳	25.0%	11.9%	23.3%	11.0%	10.6%	8.9%	7.6%	1.7%	100.0%
85歳以上	14.4%	10.8%	21.1%	14.9%	10.8%	12.9%	13.4%	1.5%	100.0%
【圏域】									
宗岡	14.6%	12.9%	24.6%	9.4%	15.8%	11.7%	10.5%	0.6%	100.0%
本町	20.0%	14.8%	22.2%	9.6%	5.2%	12.6%	11.1%	4.4%	100.0%
館・幸町	21.0%	9.7%	17.7%	16.1%	17.7%	9.7%	6.5%	1.6%	100.0%
柏町	22.8%	10.9%	23.8%	17.8%	7.9%	7.9%	8.9%	0.0%	100.0%

問5 現在、ご本人はどちらで生活されていますか。

「性別」では、女性より男性の方が、「自宅」という回答が多く、女性は「介護保険施設」という回答が多くなっています。

「年代」では、65～84歳では「自宅」という回答が最も多く、40～64歳では「入院」が他年代に比べ最も多くなっています。

「居住圏域」では、本町圏域において「介護保険施設に入所中」という回答がやや多くなっています。



	自宅	病院に 入院中	介護保険施設 に入所中	有料老人ホーム・ ケアハウスに入所中	その他	計
【性別】						
男性	160	10	16	1	4	191
女性	250	13	48	18	9	338
【年齢】						
40～64歳	7	2	0	0	1	10
65～74歳	72	4	6	1	3	86
75～84歳	199	11	24	6	2	242
85歳以上	133	7	35	12	7	194
【圏域】						
宗岡	144	8	15	3	3	173
本町	98	7	25	4	4	138
館・幸町	98	7	11	2	3	121
柏町	76	2	13	10	2	103

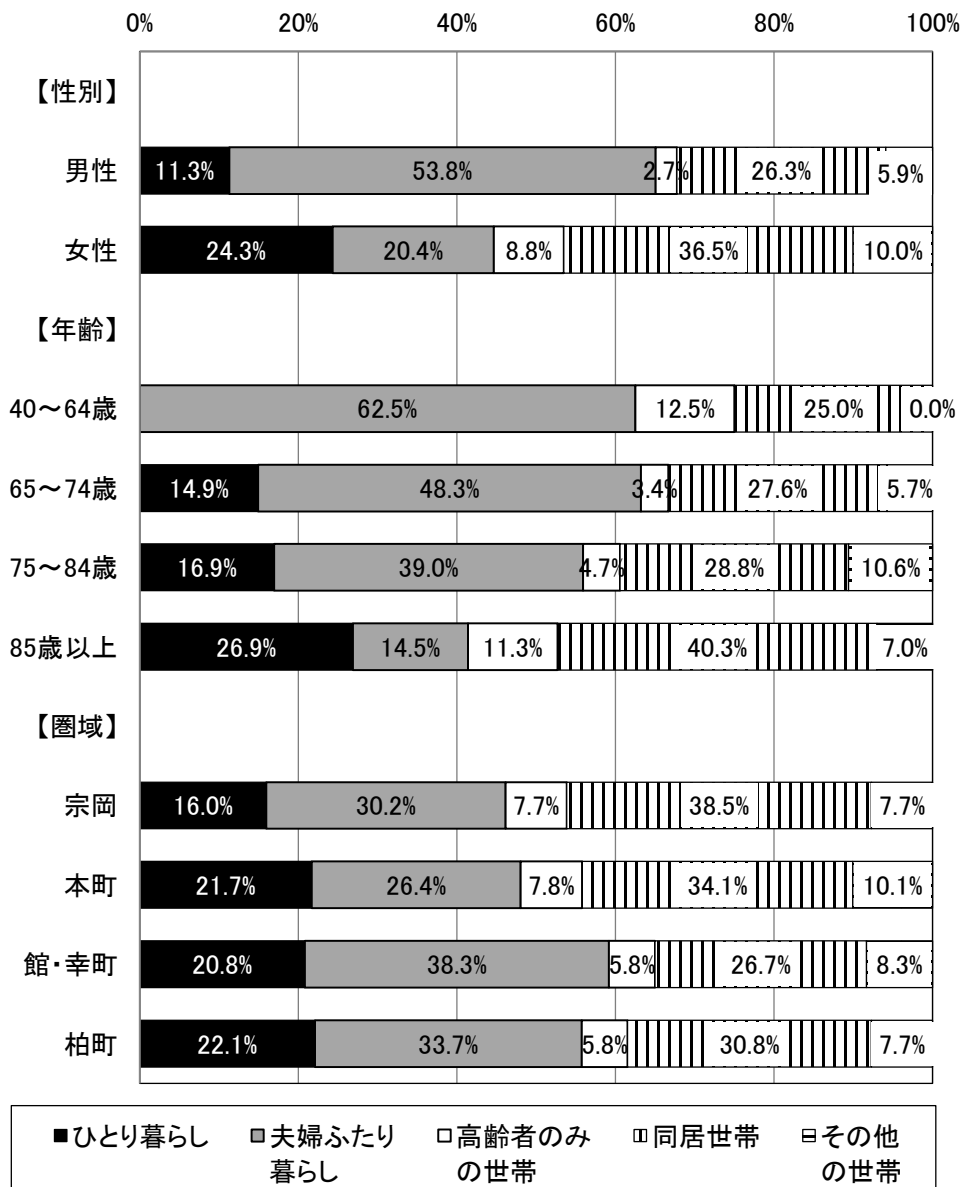
	自宅	病院に 入院中	介護保険施設 に入所中	有料老人ホーム・ ケアハウスに入所中	その他	計
【性別】						
男性	83.8%	5.2%	8.4%	0.5%	2.1%	100.0%
女性	74.0%	3.8%	14.2%	5.3%	2.7%	100.0%
【年齢】						
40～64歳	70.0%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%	100.0%
65～74歳	83.7%	4.7%	7.0%	1.2%	3.5%	100.0%
75～84歳	82.2%	4.5%	9.9%	2.5%	0.8%	100.0%
85歳以上	68.6%	3.6%	18.0%	6.2%	3.6%	100.0%
【圏域】						
宗岡	83.2%	4.6%	8.7%	1.7%	1.7%	100.0%
本町	71.0%	5.1%	18.1%	2.9%	2.9%	100.0%
館・幸町	81.0%	5.8%	9.1%	1.7%	2.5%	100.0%
柏町	73.8%	1.9%	12.6%	9.7%	1.9%	100.0%

問7 ご本人の家族構成をお答えください。

「性別」では、男より女性の方が、「一人暮らし」という回答が多くなっています。

「年代」では、年齢が上がるにつれ「一人暮らし」という回答が多くなっていますが、同時に「同居世帯」という回答も多くなっています。

「居住圏域」では、宗岡圏域において「一人暮らし」という回答が少なく、館・幸町圏域では「ふたり暮らし」という回答がやや多くなっています。



	ひとり暮らし	夫婦ふたり暮らし	高齢者のみの世帯	同居世帯	その他の世帯	計
【性別】						
男性	21	100	5	49	11	186
女性	80	67	29	120	33	329
【年齢】						
40～64歳	0	5	1	2	0	8
65～74歳	13	42	3	24	5	87
75～84歳	40	92	11	68	25	236
85歳以上	50	27	21	75	13	186
【圏域】						
宗岡	27	51	13	65	13	169
本町	28	34	10	44	13	129
館・幸町	25	46	7	32	10	120
柏町	23	35	6	32	8	104

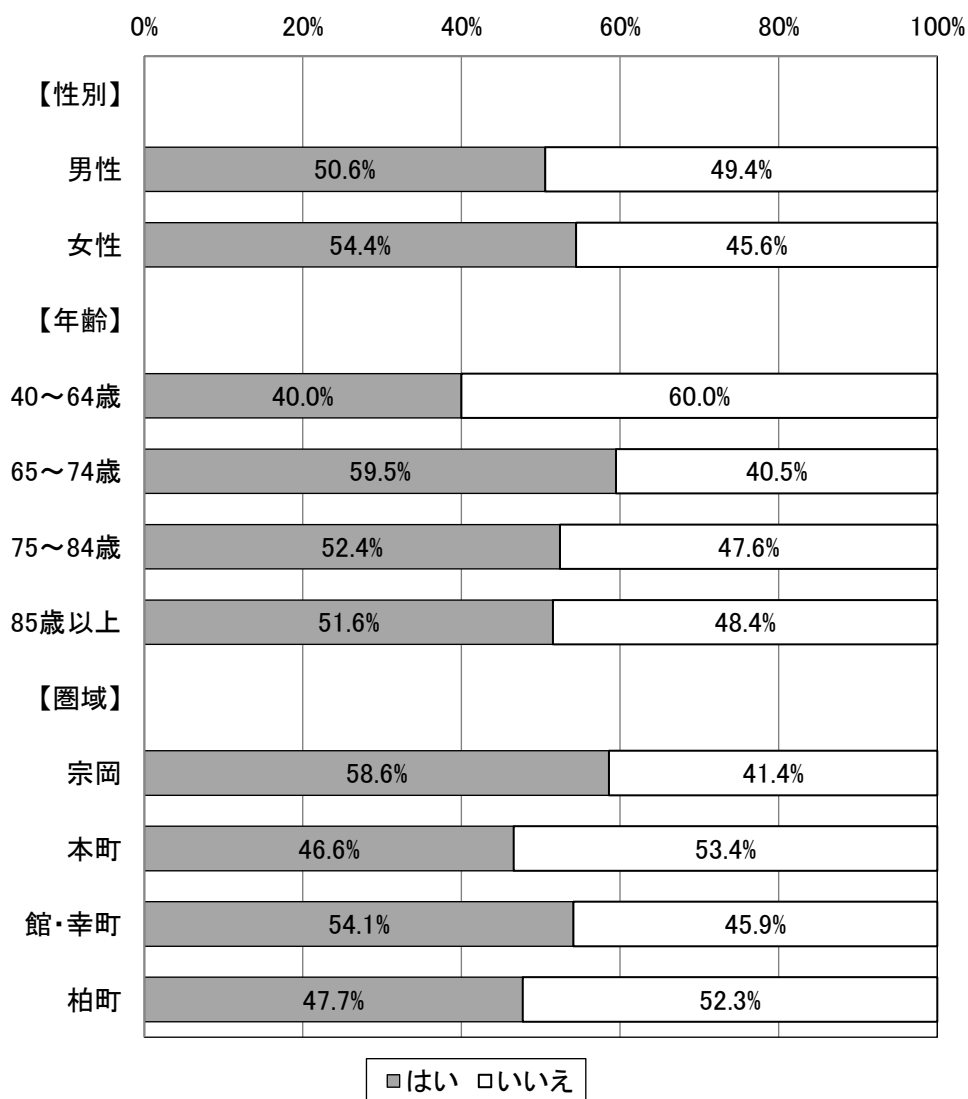
	ひとり暮らし	夫婦ふたり暮らし	高齢者のみの世帯	同居世帯	その他の世帯	計
【性別】						
男性	11.3%	53.8%	2.7%	26.3%	5.9%	100.0%
女性	24.3%	20.4%	8.8%	36.5%	10.0%	100.0%
【年齢】						
40～64歳	0.0%	62.5%	12.5%	25.0%	0.0%	100.0%
65～74歳	14.9%	48.3%	3.4%	27.6%	5.7%	100.0%
75～84歳	16.9%	39.0%	4.7%	28.8%	10.6%	100.0%
85歳以上	26.9%	14.5%	11.3%	40.3%	7.0%	100.0%
【圏域】						
宗岡	16.0%	30.2%	7.7%	38.5%	7.7%	100.0%
本町	21.7%	26.4%	7.8%	34.1%	10.1%	100.0%
館・幸町	20.8%	38.3%	5.8%	26.7%	8.3%	100.0%
柏町	22.1%	33.7%	5.8%	30.8%	7.7%	100.0%

問 1 1 現在のお住まいは在宅介護に適していると思いますか。

「性別」では、男性より女性の方が、「はい」という回答がやや多くなっています。

「年代」では、65～74歳で「はい」という回答が最も多くなっています。

「居住圏域」では、宗岡圏域、館・幸町圏域において「はい」という回答がやや多くなっています。



	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	88	86	174
女性	153	128	281
【年齢】			
40～64歳	4	6	10
65～74歳	47	32	79
75～84歳	108	98	206
85歳以上	83	78	161
【圏域】			
宗岡	85	60	145
本町	55	63	118
館・幸町	59	50	109
柏町	42	46	88

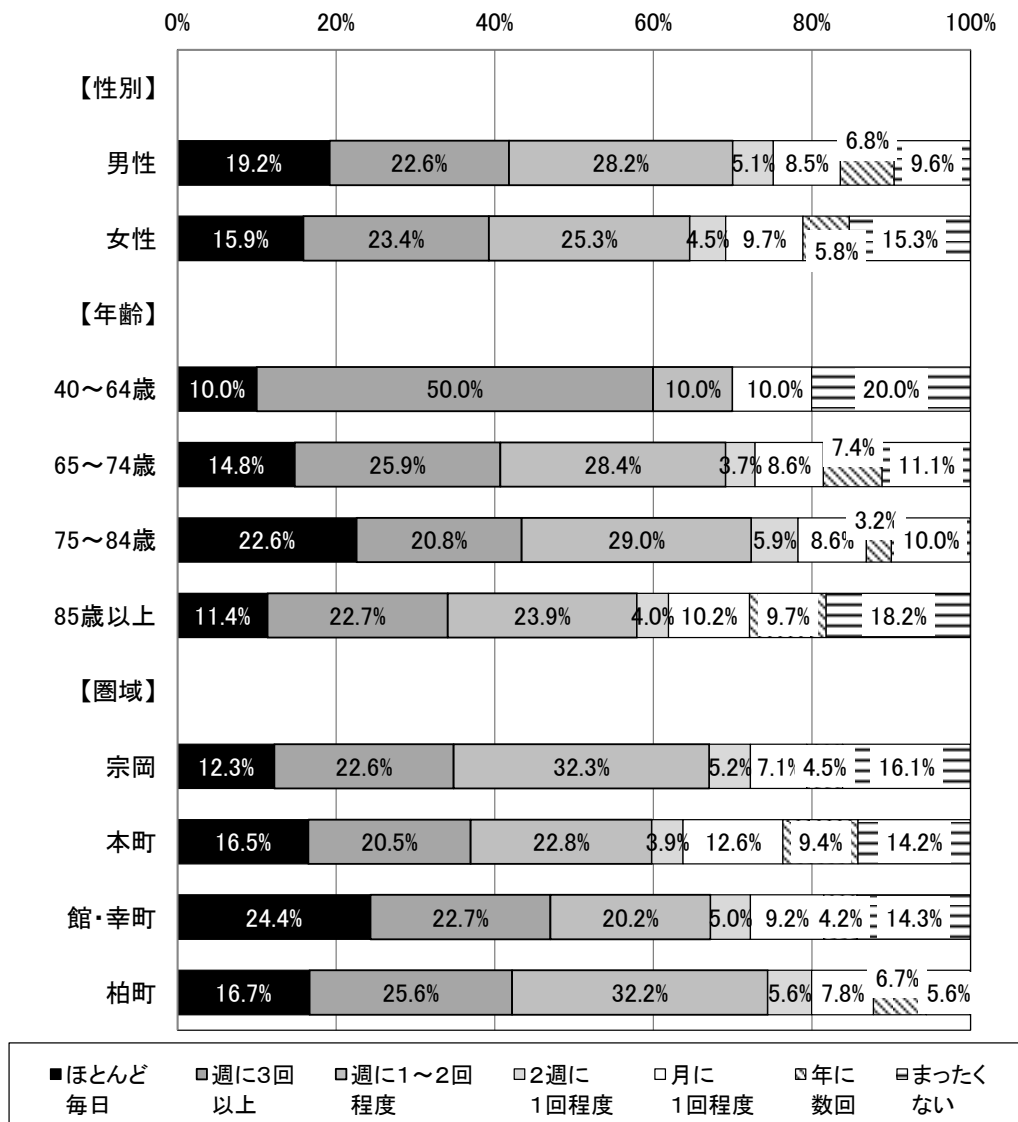
	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	50.6%	49.4%	100.0%
女性	54.4%	45.6%	100.0%
【年齢】			
40～64歳	40.0%	60.0%	100.0%
65～74歳	59.5%	40.5%	100.0%
75～84歳	52.4%	47.6%	100.0%
85歳以上	51.6%	48.4%	100.0%
【圏域】			
宗岡	58.6%	41.4%	100.0%
本町	46.6%	53.4%	100.0%
館・幸町	54.1%	45.9%	100.0%
柏町	47.7%	52.3%	100.0%

問 1 2 あなたの外出頻度をお答えください。

「性別」では、大きな差はありませんでした。

「年代」では、年齢が上がるにつれ、「週に3回以上」という回答が少なくなっています。

「居住圏域」では、館・幸町圏域において「ほとんど毎日」という回答がやや多くなっています。



	ほとんど毎日	週に3回以上	週に1~2回程度	2週に1回程度	月に1回程度	年に数回	まったくない	計
【性別】								
男性	34	40	50	9	15	12	17	177
女性	49	72	78	14	30	18	47	308
【年齢】								
40~64歳	1	5	1	0	1	0	2	10
65~74歳	12	21	23	3	7	6	9	81
75~84歳	50	46	64	13	19	7	22	221
85歳以上	20	40	42	7	18	17	32	176
【圏域】								
宗岡	19	35	50	8	11	7	25	155
本町	21	26	29	5	16	12	18	127
館・幸町	29	27	24	6	11	5	17	119
柏町	15	23	29	5	7	6	5	90

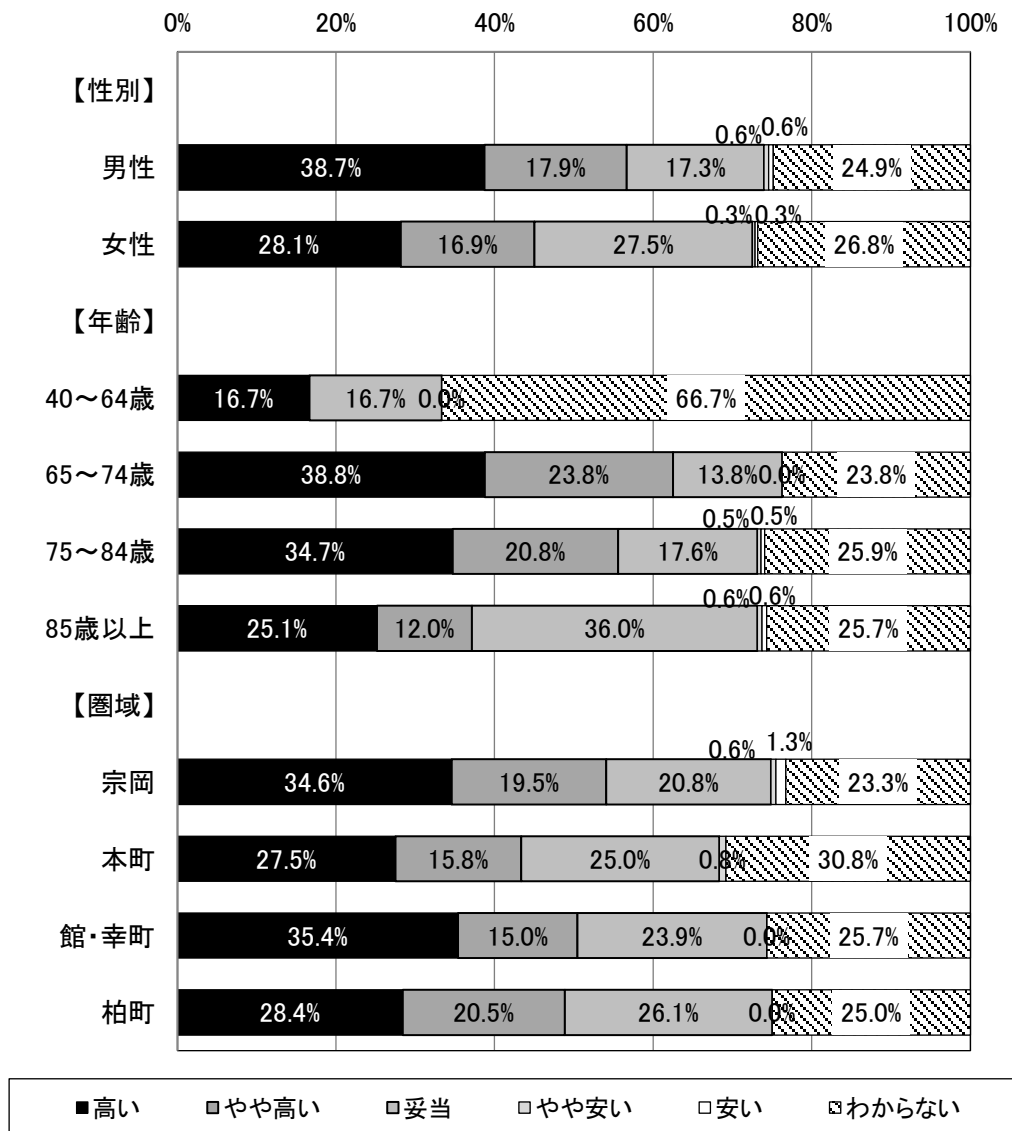
	ほとんど毎日	週に3回以上	週に1~2回程度	2週に1回程度	月に1回程度	年に数回	まったくない	計
【性別】								
男性	19.2%	22.6%	28.2%	5.1%	8.5%	6.8%	9.6%	100.0%
女性	15.9%	23.4%	25.3%	4.5%	9.7%	5.8%	15.3%	100.0%
【年齢】								
40~64歳	10.0%	50.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	20.0%	100.0%
65~74歳	14.8%	25.9%	28.4%	3.7%	8.6%	7.4%	11.1%	100.0%
75~84歳	22.6%	20.8%	29.0%	5.9%	8.6%	3.2%	10.0%	100.0%
85歳以上	11.4%	22.7%	23.9%	4.0%	10.2%	9.7%	18.2%	100.0%
【圏域】								
宗岡	12.3%	22.6%	32.3%	5.2%	7.1%	4.5%	16.1%	100.0%
本町	16.5%	20.5%	22.8%	3.9%	12.6%	9.4%	14.2%	100.0%
館・幸町	24.4%	22.7%	20.2%	5.0%	9.2%	4.2%	14.3%	100.0%
柏町	16.7%	25.6%	32.2%	5.6%	7.8%	6.7%	5.6%	100.0%

問 17 現在、ご本人の支払っている介護保険料の金額についてどう思いますか。

「性別」では、女性より男性の方が、「高い」という回答が多くなっています。

「年代」では、年齢があがるにつれ「高い」という回答が少なくなっています。

「居住圏域」では、本町圏域において「高い」、「やや高い」という回答が他圏域に比べやや少なくなっています。



	高い	やや高い	妥当	やや安い	安い	わからない	計
【性別】							
男性	67	31	30	1	1	43	173
女性	85	51	83	1	1	81	302
【年齢】							
40～64歳	1	0	1	0	0	4	6
65～74歳	31	19	11	0	0	19	80
75～84歳	75	45	38	1	1	56	216
85歳以上	44	21	63	1	1	45	175
【圏域】							
宗岡	55	31	33	1	2	37	159
本町	33	19	30	1	0	37	120
館・幸町	40	17	27	0	0	29	113
柏町	25	18	23	0	0	22	88

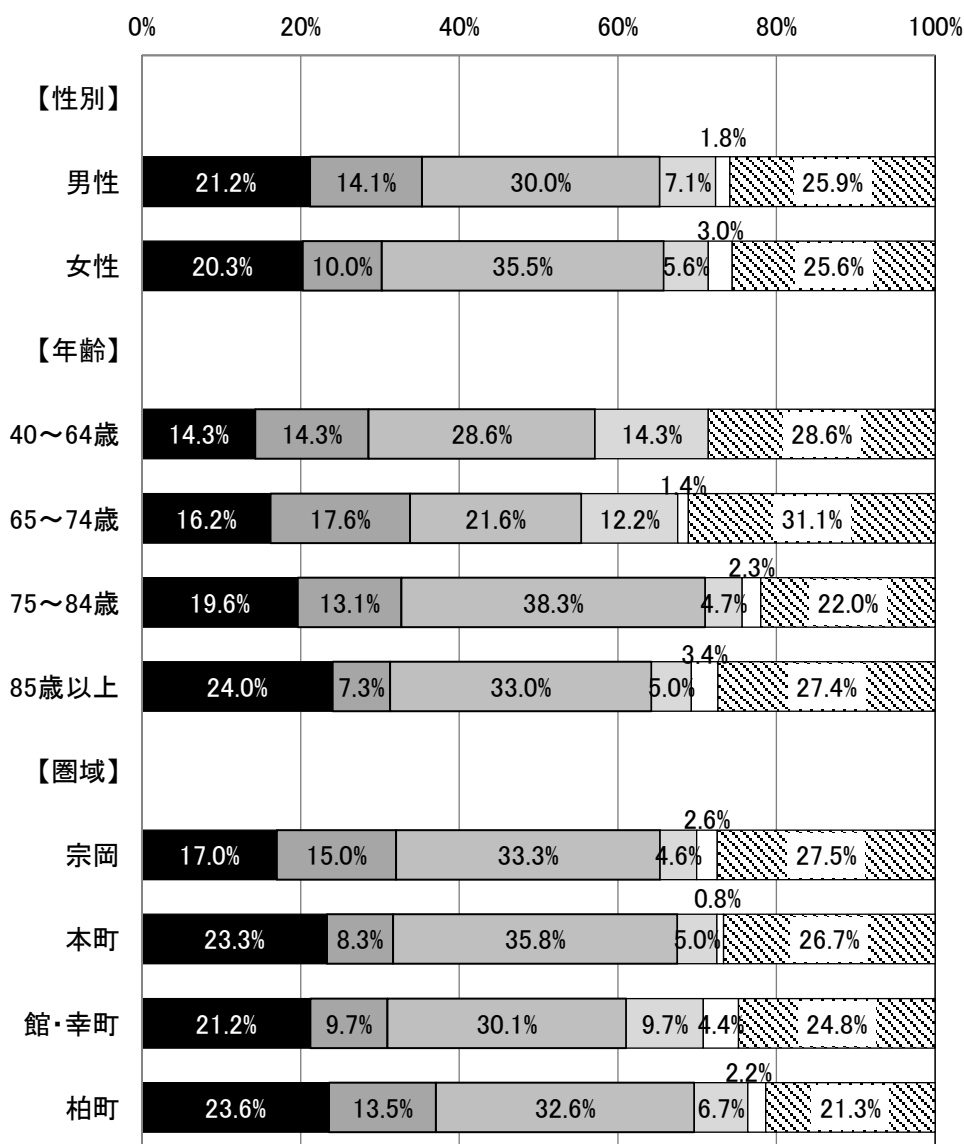
	高い	やや高い	妥当	やや安い	安い	わからない	計
【性別】							
男性	38.7%	17.9%	17.3%	0.6%	0.6%	24.9%	100.0%
女性	28.1%	16.9%	27.5%	0.3%	0.3%	26.8%	100.0%
【年齢】							
40～64歳	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	66.7%	100.0%
65～74歳	38.8%	23.8%	13.8%	0.0%	0.0%	23.8%	100.0%
75～84歳	34.7%	20.8%	17.6%	0.5%	0.5%	25.9%	100.0%
85歳以上	25.1%	12.0%	36.0%	0.6%	0.6%	25.7%	100.0%
【圏域】							
宗岡	34.6%	19.5%	20.8%	0.6%	1.3%	23.3%	100.0%
本町	27.5%	15.8%	25.0%	0.8%	0.0%	30.8%	100.0%
館・幸町	35.4%	15.0%	23.9%	0.0%	0.0%	25.7%	100.0%
柏町	28.4%	20.5%	26.1%	0.0%	0.0%	25.0%	100.0%

問 18 介護保険制度は、介護が必要な方にサービスを提供する費用として皆様の負担（1割）の他に40歳以上の方から徴収した保険料などを充てております。そこで、今後の保険料について、ご本人はどのようにお考えですか。

「性別」では、女性より男性の方が、「サービスを抑え保険料が低ければよい」という回答がやや多くなっています。

「年代」では、年齢が上がるにつれ「保険料が多少増えても、給付されるサービスが充実していればよい」という回答が多くなっています。

「居住圏域」では、宗岡圏域において「保険料が多少増えても、給付されるサービスが充実していればよい」という回答が最も少なく、「サービスを抑え保険料が低ければよい」という回答が圏域中最も多くなっています。



- 保険料が増えても、サービスが充実
- サービスを抑えて、保険料が低い
- 現状のままがよい
- 負担年齢の引き下げによる保険料徴収の拡大
- その他
- わからない

	保険料が増えても、サービスが充実	サービスを抑えて、保険料が低い	現状のままがよい	負担年齢の引き下げによる保険料徴収の拡大	その他	わからない	計
【性別】							
男性	36	24	51	12	3	44	170
女性	61	30	107	17	9	77	301
【年齢】							0
40～64歳	1	1	2	1	0	2	7
65～74歳	12	13	16	9	1	23	74
75～84歳	42	28	82	10	5	47	214
85歳以上	43	13	59	9	6	49	179
【圏域】							0
宗岡	26	23	51	7	4	42	153
本町	28	10	43	6	1	32	120
館・幸町	24	11	34	11	5	28	113
柏町	21	12	29	6	2	19	89

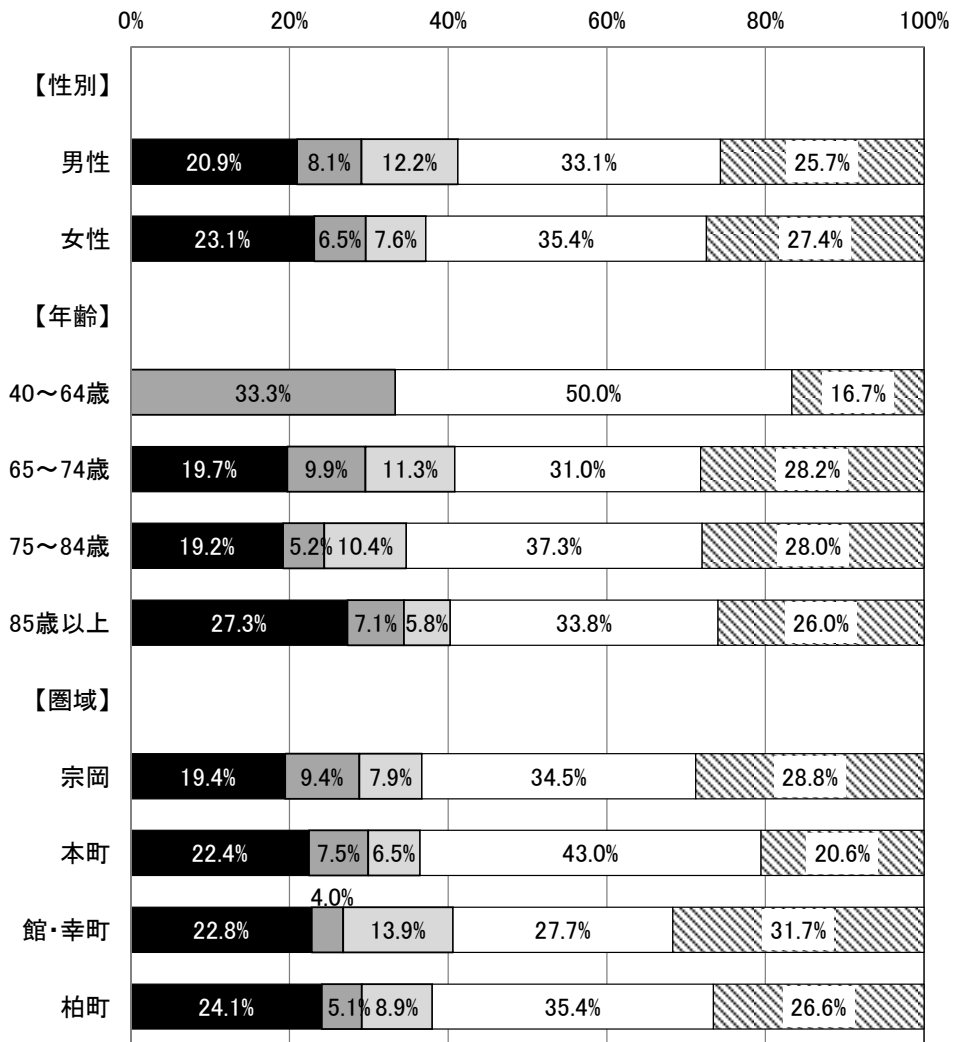
	保険料が増えても、サービスが充実	サービスを抑えて、保険料が低い	現状のままがよい	負担年齢の引き下げによる保険料徴収の拡大	その他	わからない	計
【性別】							
男性	21.2%	14.1%	30.0%	7.1%	1.8%	25.9%	100.0%
女性	20.3%	10.0%	35.5%	5.6%	3.0%	25.6%	100.0%
【年齢】							
40～64歳	14.3%	14.3%	28.6%	14.3%	0.0%	28.6%	100.0%
65～74歳	16.2%	17.6%	21.6%	12.2%	1.4%	31.1%	100.0%
75～84歳	19.6%	13.1%	38.3%	4.7%	2.3%	22.0%	100.0%
85歳以上	24.0%	7.3%	33.0%	5.0%	3.4%	27.4%	100.0%
【圏域】							
宗岡	17.0%	15.0%	33.3%	4.6%	2.6%	27.5%	100.0%
本町	23.3%	8.3%	35.8%	5.0%	0.8%	26.7%	100.0%
館・幸町	21.2%	9.7%	30.1%	9.7%	4.4%	24.8%	100.0%
柏町	23.6%	13.5%	32.6%	6.7%	2.2%	21.3%	100.0%

問 19 要介護度にサービスの限度額がありますが、現在はその程度利用していますか。

「性別」では、大きな差はありませんでした。

「年代」では、85歳以上において「支給限度額いっぱいまで」という回答が多くなっています。

「居住圏域」では、大きな差はありませんが、館・幸町圏域において「支給限度額まで利用したいが、利用していない」という回答が圏域中最も多くなっています。



■支給限度額いっぱいまで
 □支給限度額を超えて利用
 □支給限度額まで利用したいが、利用していない
 □限度額までサービスを利用していない
 □よくわからない

	支給限度額 いっぱいまで	支給限度額を 超えて利用	支給限度額まで利用 したいが、利用していない	限度額までサービス を利用していない	よくわからない	計
【性別】						
男性	31	12	18	49	38	148
女性	64	18	21	98	76	277
【年齢】						
40～64歳	0	2	0	3	1	6
65～74歳	14	7	8	22	20	71
75～84歳	37	10	20	72	54	193
85歳以上	42	11	9	52	40	154
【圏域】						
宗岡	27	13	11	48	40	139
本町	24	8	7	46	22	107
館・幸町	23	4	14	28	32	101
柏町	19	4	7	28	21	79

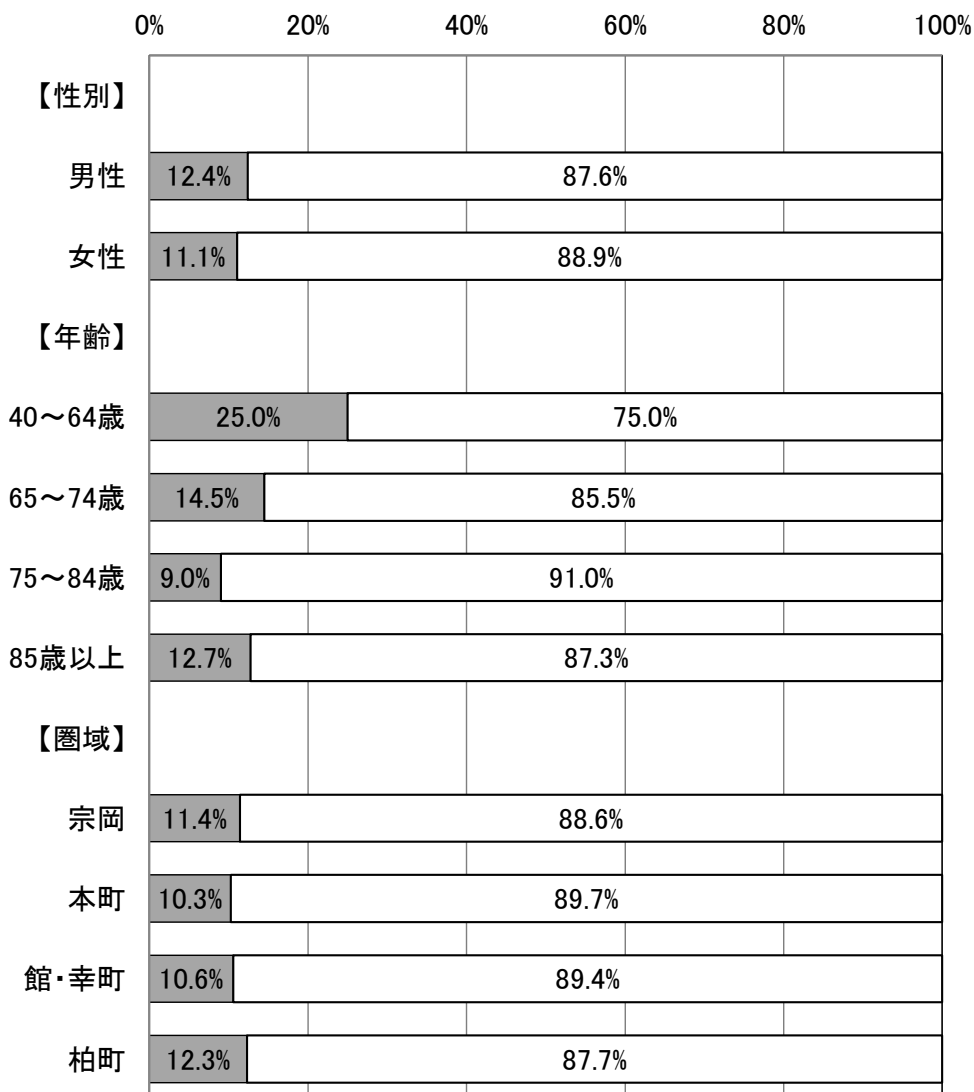
	支給限度額 いっぱいまで	支給限度額を 超えて利用	支給限度額まで利用 したいが、利用していない	限度額までサービス を利用していない	よくわからない	計
【性別】						
男性	20.9%	8.1%	12.2%	33.1%	25.7%	100.0%
女性	23.1%	6.5%	7.6%	35.4%	27.4%	100.0%
【年齢】						
40～64歳	0.0%	33.3%	0.0%	50.0%	16.7%	100.0%
65～74歳	19.7%	9.9%	11.3%	31.0%	28.2%	100.0%
75～84歳	19.2%	5.2%	10.4%	37.3%	28.0%	100.0%
85歳以上	27.3%	7.1%	5.8%	33.8%	26.0%	100.0%
【圏域】						
宗岡	19.4%	9.4%	7.9%	34.5%	28.8%	100.0%
本町	22.4%	7.5%	6.5%	43.0%	20.6%	100.0%
館・幸町	22.8%	4.0%	13.9%	27.7%	31.7%	100.0%
柏町	24.1%	5.1%	8.9%	35.4%	26.6%	100.0%

問 2 5 あなたは、ボランティア活動を行ないたいと思いますか。

「性別」では、大きな差はありませんでした。

「年代」では、年齢が上がるにつれ、「はい」という回答が少なくなる傾向があります。特に、75～84歳では、9割以上の方が「いいえ」と回答しています。

「居住圏域」では、大きな差はありませんでした。



□はい □いいえ

	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	19	134	153
女性	31	249	280
【年齢】			
40～64歳	2	6	8
65～74歳	10	59	69
75～84歳	18	182	200
85歳以上	20	137	157
【圏域】			
宗岡	16	124	140
本町	12	105	117
館・幸町	11	93	104
柏町	9	64	73

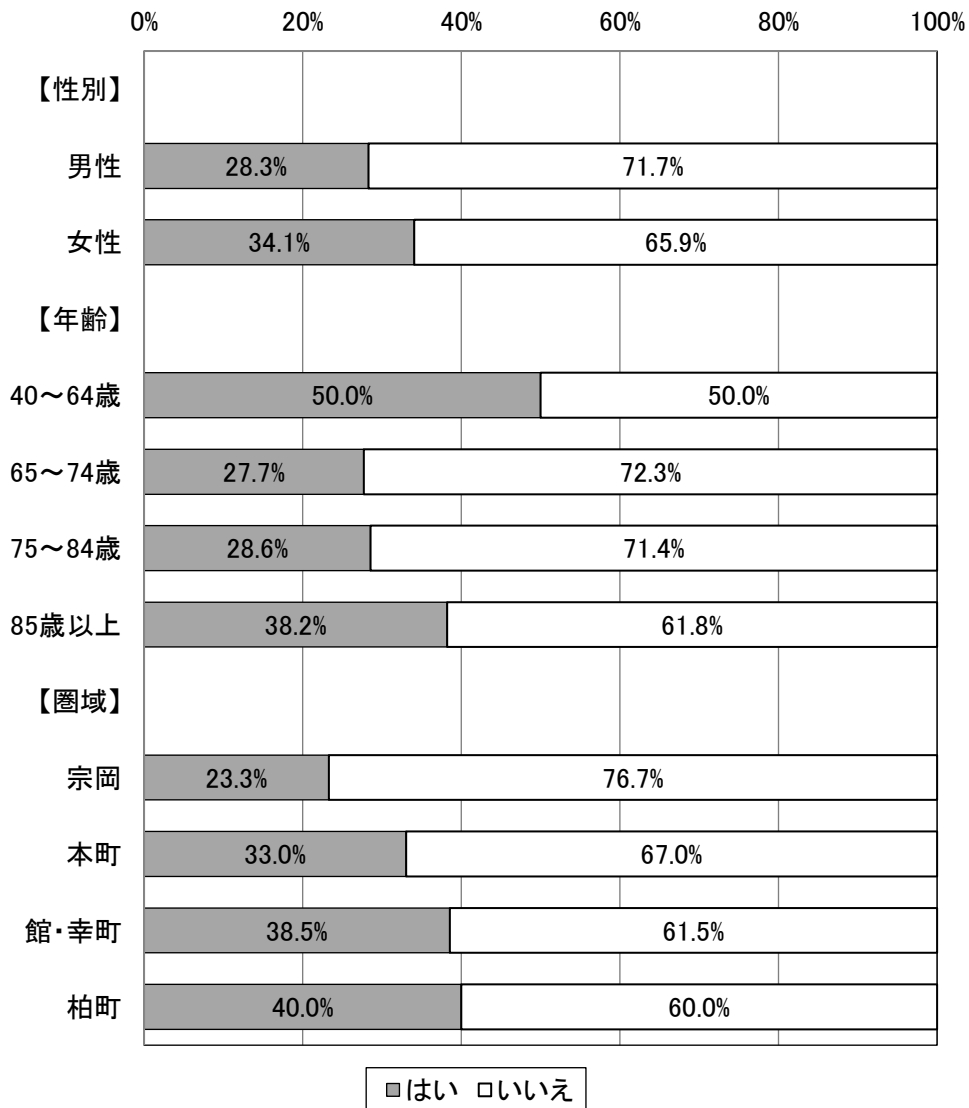
	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	12.4%	87.6%	100.0%
女性	11.1%	88.9%	100.0%
【年齢】			
40～64歳	25.0%	75.0%	100.0%
65～74歳	14.5%	85.5%	100.0%
75～84歳	9.0%	91.0%	100.0%
85歳以上	12.7%	87.3%	100.0%
【圏域】			
宗岡	11.4%	88.6%	100.0%
本町	10.3%	89.7%	100.0%
館・幸町	10.6%	89.4%	100.0%
柏町	12.3%	87.7%	100.0%

問 2 6 あなたは、ボランティアを受けたいと思いますか。

「性別」では、男性より女性の方が「はい」という回答が多くなっています。

「年代」では、年齢が上がるにつれ「はい」という回答が多くなっており、85歳以上では約4割の方がボランティアを受けたいと回答しています。

「居住圏域」では、宗岡圏域において「はい」という回答が圏域中最も少なくなっており、柏町圏域では、4割の方が「はい」と回答しています。



	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	41	104	145
女性	92	178	270
【年齢】			
40～64歳	3	3	6
65～74歳	18	47	65
75～84歳	54	135	189
85歳以上	60	97	157
【圏域】			
宗岡	31	102	133
本町	38	77	115
館・幸町	37	59	96
柏町	30	45	75

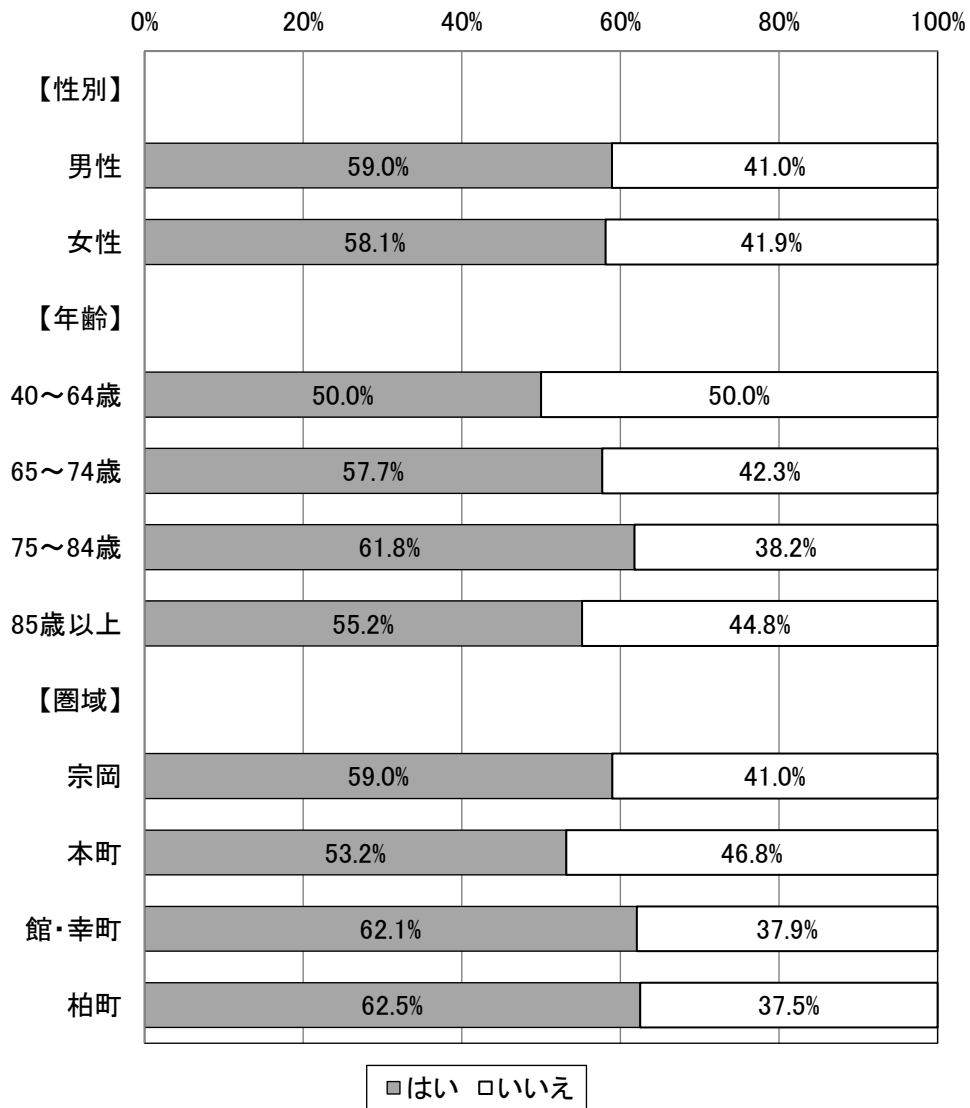
	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	28.3%	71.7%	100.0%
女性	34.1%	65.9%	100.0%
【年齢】			
40～64歳	50.0%	50.0%	100.0%
65～74歳	27.7%	72.3%	100.0%
75～84歳	28.6%	71.4%	100.0%
85歳以上	38.2%	61.8%	100.0%
【圏域】			
宗岡	23.3%	76.7%	100.0%
本町	33.0%	67.0%	100.0%
館・幸町	38.5%	61.5%	100.0%
柏町	40.0%	60.0%	100.0%

問 27 あなたは、台風や地震等の災害時に、どこに避難すれば良いか知っていますか。

「性別」では、大きな差はありませんでした。

「年代」では、75～84歳において「はい」という回答が最も多く、6割以上の方が知っている」と回答しています。

「居住圏域」では、大きな差はありませんが、本町圏域において「はい」という回答が圏域中最も少なくなっています。



	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	102	71	173
女性	179	129	308
【年齢】			
40～64歳	4	4	8
65～74歳	45	33	78
75～84歳	139	86	225
85歳以上	96	78	174
【圏域】			
宗岡	92	64	156
本町	67	59	126
館・幸町	72	44	116
柏町	55	33	88

	はい	いいえ	計
【性別】			
男性	59.0%	41.0%	100.0%
女性	58.1%	41.9%	100.0%
【年齢】			
40～64歳	50.0%	50.0%	100.0%
65～74歳	57.7%	42.3%	100.0%
75～84歳	61.8%	38.2%	100.0%
85歳以上	55.2%	44.8%	100.0%
【圏域】			
宗岡	59.0%	41.0%	100.0%
本町	53.2%	46.8%	100.0%
館・幸町	62.1%	37.9%	100.0%
柏町	62.5%	37.5%	100.0%

【介護サービス提供事業所アンケート集計結果】



1. 事業所の概要

(1) 経営形態

問1 貴事業所の経営形態についてお答えください。(○は1つ)

「営利法人(株式会社・有限会社等)」と回答した事業所が20事業所、社会福祉法人(社会福祉協議会以外)と回答した事業所が6事業所、「市町村」が2事業所、「社会福祉協議会」が1事業所となっています。

項目	度数	構成比
社会福祉法人(社会福祉協議会)	1	2.9%
社会福祉法人(社会福祉協議会以外)	6	17.6%
医療法人(社団・財団)	4	11.8%
民法法人(社団・財団)	0	0.0%
営利法人(株式会社・有限会社等)	20	58.8%
特定非営利活動法人(NPO法人)	0	0.0%
農業協同組合(農協)	0	0.0%
生活協同組合(生協)	0	0.0%
その他の法人	0	0.0%
市町村	2	5.9%
広域連合	0	0.0%
個人	0	0.0%
その他	1	2.9%
無回答	0	0.0%
合計	34	100.0%

(2) サービス提供地域

問2 貴事業所がサービスを提供する地域について、お答えください。(○は複数可)

「志木市」が32事業所、「朝霞市」、「新座市」が19事業所、「和光市」が4事業所、「富士見市」が18事業所となっています。

項目	度数	構成比
志木市	32	94.1%
朝霞市	19	55.9%
新座市	19	55.9%
和光市	4	11.8%
富士見市	18	52.9%
その他	11	32.4%
合計	34	

(3) サービスの種類

問3 貴事業所が提供するサービスの種類についてお答えください。(○は複数可)

「通所介護」、「介護予防通所介護」が同数の12事業所と最も多くなっており、続いては、「訪問介護」の6事業所、「居宅介護支援」、「訪問リハビリテーション」の5事業所となっています。

項目	度数	構成比
訪問介護	6	17.6%
訪問入浴介護	0	0.0%
訪問看護	1	2.9%
訪問リハビリテーション	5	14.7%
通所介護	12	35.3%
通所リハビリテーション	3	8.8%
福祉用具貸与	0	0.0%
短期入所生活介護	2	5.9%
短期入所療養介護	3	8.8%
居宅療養管理指導	0	0.0%
特定施設入所者生活介護	4	11.8%
居宅介護支援	5	14.7%
住宅改修	0	0.0%
福祉用具	1	2.9%
認知症対応型通所介護	1	2.9%
小規模多機能型居宅介護	2	5.9%
認知症対応型共同生活介護	3	8.8%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	2.9%
介護老人福祉施設	1	2.9%
介護老人保健施設	3	8.8%
介護療養型医療施設	0	0.0%
介護予防訪問介護	4	11.8%
介護予防訪問入浴介護	0	0.0%
介護予防訪問看護	0	0.0%
介護予防訪問リハビリテーション	4	11.8%
介護予防通所介護	12	35.3%
介護予防通所リハビリテーション	3	8.8%
介護予防福祉用具貸与	0	0.0%
介護予防短期入所生活介護	0	0.0%
介護予防短期入所療養介護	3	8.8%
介護予防居宅療養管理指導	0	0.0%
介護予防特定施設入所者生活介護	3	8.8%
介護予防支援	0	0.0%
介護予防住宅改修	0	0.0%
介護予防福祉用具	1	2.9%
介護予防認知症対応型通所介護	1	2.9%
介護予防小規模多機能型居宅介護	2	5.9%
介護予防認知症対応型共同生活介護	3	8.8%
その他	0	0.0%
回答者数	34	

(4) サービス利用者数

問4 貴事業者の平成25年11月末日時点のサービス利用者数についてお答えください。(〇は1つ)

「50～100人」との回答が12事業所と最も多く、続いては、「11～20人未満」の8事業所となっています。

項目	度数	構成比
0人	0	0.0%
1～10人未満	2	5.9%
11～20人未満	8	23.5%
21～30人未満	4	11.8%
30～50人未満	3	8.8%
50～100人未満	12	35.3%
100人以上	5	14.7%
合計	34	100.0%

問5 問4のうち、志木市民のサービス利用者数についてお答えください。(〇は1つ)

「11～20人未満」との回答が10事業所と最も多くなっており、続いては、「21～30人未満」、「50～100人未満」の7事業所となっています。

項目	度数	構成比
0人	0	0.0%
1～10人未満	4	11.8%
11～20人未満	10	29.4%
21～30人未満	7	20.6%
30～50人未満	2	5.9%
50～100人未満	7	20.6%
100人以上	2	5.9%
無回答	2	5.9%
合計	34	100.0%

(5) 職員数

問6 貴事業者の職員体制及び職員数についてお答えください。(〇は複数可)

① 職員体制について

「常勤」との回答が34事業所、「非常勤」との回答が30事業所となっています。

項目	度数	構成比
常勤	34	100.0%
非常勤	30	88.2%
その他	2	5.9%
回答者数	34	

② 職員数の合計について

「11～20人」との回答が10事業所と最も多くなっており、続いては、「21～30人」の9事業所となっています。また、「51人以上」という回答は5事業所となっています。

項目	度数	構成比
10人以下	8	23.5%
11～20人	10	29.4%
21～30人	9	26.5%
31～40人	1	2.9%
41～50人	1	2.9%
51人以上	5	14.7%
合計	34	100.0%

③ 所属有資格者について

「介護福祉士」という回答が28事業所と最も多くなっており、続いては、「ケアマネジャー」、「ホームヘルパー」、の24事業所となっています。

項目	度数	構成比
ケアマネジャー	24	70.6%
ホームヘルパー	24	70.6%
医師	3	8.8%
歯科医師	0	0.0%
薬剤師	3	8.8%
看護師	19	55.9%
保健師	4	11.8%
社会福祉士	4	11.8%
介護福祉士	28	82.4%
理学療法士	8	23.5%
作業療法士	4	11.8%
鍼灸マッサージ師	1	2.9%
歯科衛生士	0	0.0%
栄養士	7	20.6%
その他	4	11.8%
回答者数	34	

2. 事業所の収支状況について

問7 平成24年度の貴事業所の介護事業会計についておうかがいします。介護事業収支は、どのような状況ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

「やや黒字である」、「やや赤字である」という回答が11事業所と最も多くなっており、続いては、「ほぼ収支が均衡している」「大幅な赤字」の5事業所となっています。

項目	度数	構成比
大幅な黒字である	1	2.9%
やや黒字である	11	32.4%
ほぼ収支が均衡している	5	14.7%
やや赤字である	11	32.4%
大幅な赤字である	5	14.7%
無回答	1	2.9%
合計	34	100.0%

問8 問7の介護事業会計の収支は、当初見込んだものと比較して、どのような状況ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

「ほぼ見込みどおりである」、「やや下回った」という回答が10事業所と最も多くなっており、続いては、「やや上回った」、「大幅に下回った」の6事業所となっています。

項目	度数	構成比
大幅に上回った	1	2.9%
やや上回った	6	17.6%
やや下回った	10	29.4%
大幅に下回った	6	17.6%
ほぼ見込みどおりである	10	29.4%
無回答	1	2.9%
合計	34	100.0%

**問9 問8で1又は2と回答した事業所にお聞きします。その理由をどうお考えですか。
あてはまるもの2つ以内で○をつけてください。**

「一定以上の利用者数を確保できるため」という回答が7事業所と最も多くなっております。続いて「人件費・事務費・事業費などの経費の支出を低く抑えることができたため」の回答が2事業所となっています。

項目	度数	構成比
一定以上の利用者数を確保できたため	7	100.0%
利用者1人当たりについて、一定以上のサービス量を確保できたため	1	14.3%
人件費・事務費・事業費などの経費の支出を低く抑えることができたため	2	28.6%
介護報酬収入以外の事業収入が得られたため	0	0.0%
介護報酬が改定されたため	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	7	
非該当	27	
合計	34	

**問10 問8で3又は4と回答した事業所にお聞きします。その理由をどうお考えですか。
あてはまるもの2つ以内で○をつけてください。**

「当初見込んだ利用者数を確保できなかったため」という回答が13事業所と最も多くなっています。続いて「当初見込んだ利用者1人当たりのサービス量を確保できなかったため」という回答が5事業所となっています。

項目	度数	構成比
当初見込んだ利用者数を確保できなかったため	13	81.3%
当初見込んだ利用者1人当たりのサービス量を確保できなかったため	5	31.3%
介護報酬単価が低いため、当初見込んだ収入が得られなかったため	2	12.5%
人件費・事務費・事業費などの経費が予想より大きかったため	3	18.8%
介護報酬が改定されたため	1	6.3%
その他	1	6.3%
無回答	1	6.3%
回答者数	16	
非該当	18	
合計	34	

3. サービスの質向上に向けた取組み状況等について

(1) 研修・資格取得支援

問 11 貴事業者が実施している職員への研修・資格取得支援についてお答えください。(○は複数可)

「研修の企画・実施のための体制がある」という回答が 28 事業所と最も多くなっており、続いては、「外部研修への参加費を補助している」の 17 事業所となっています。

項目	度数	構成比
研修の企画・実施のための体制がある	28	82.4%
外部機関に研修実施の委託をしている	3	8.8%
外部研修への参加費を補助している	17	50.0%
研修の全てを当該事業所内で実施している	7	20.6%
その他	3	8.8%
特に行っていない	2	5.9%
無回答	1	2.9%
回答者数	34	

(2) サービス向上のための具体的な取り組み

問 12 貴事業者が実施している介護サービス向上のための具体的な取り組みについてお答えください。(○は複数可)

「事故防止のためのヒヤリ・ハット事例の収集及び職員間での共有」という回答が 32 事業所と最も多くなっており、続いては、「サービス提供のためのガイドライン、マニュアルを作成」の回答が 28 事業所となっています。

項目	度数	構成比
サービス提供のためのガイドライン、マニュアルを作成	28	82.4%
事故防止のためのヒヤリ・ハット事例の収集及び職員間での共有	32	94.1%
利用者・家族への満足度調査	20	58.8%
外部評価機関への第三者評価委託	9	26.5%
事業所による内部評価を実施	16	47.1%
サービス提供困難事例等検討会	13	38.2%
その他	3	8.8%
取り組みなし	0	0.0%
回答者数	34	

(3) 介護給付の適正化への協力

問 13 県、市等が実施している介護給付の適正化への貴事業者の協力体制についてお答えください。(○は複数可)

「要介護認定者の調査への協力」という回答 22 事業所と最も多くなっており、続いては、「ケアプランチェックへの協力」の回答が 15 事業所、「介護給付通知の内容に関する事業所照会に係る協力」の回答が 12 事業所となっています。

項目	度数	構成比
要介護認定者の調査への協力	22	64.7%
ケアプランチェックへの協力	15	44.1%
介護給付通知の内容に関する事業所照会に係る協力	12	35.3%
医療と介護情報の突合確認の照会に係る協力	9	26.5%
縦覧点検内容照会に係る協力	3	8.8%
住宅改修及び福祉用具購入に係る調査点検への協力	6	17.6%
その他	2	5.9%
介護給付の適正化への協力なし(事例がない場合も含む)	5	14.7%
回答者数	34	

4. 県、市が行う事業所に対する実地指導・監査について

問 14 県、市が行っている介護保険法に基づく貴事業所に対する実地指導・監査についてお聞きします。平成 21 年度から 25 年度(12 月末現在)までに実地指導・監査を受けましたか。

(1) 実地指導もしくは監査を受けましたか。(○は 1 つ)

「実地指導を受けた」という回答は 22 事業所、「どちらも受けていない」という回答は 8 事業所となっています。

項目	度数	構成比
実地指導を受けた	22	64.7%
監査を受けた	0	0.0%
実地指導及び監査を受けた	3	8.8%
どちらも受けていない	8	23.5%
無回答	1	2.9%
合計	34	100.0%

(2) (1) で 1～3 と回答した事業所にお聞きします。それはいつですか。(○は複数可)

「平成 24 年度」という回答は 12 事業所、「平成 23 年度」という回答は 7 事業所となっています。

項目	度数	構成比
平成 21 年度	5	20.0%
平成 22 年度	3	12.0%
平成 23 年度	7	28.0%
平成 24 年度	12	48.0%
平成 25 年度(12 月末まで)	8	32.0%
無回答	2	8.0%
回答者数	25	
非該当	9	
合計	34	

(3) (1) で1～3と回答した事業所にお聞きします。指摘又は改善事項はありましたか。(○は複数可)

「指摘・改善事項なし」という回答は8事業所、「運営に関する基準」という回答は7事業所となっています。

項目	度数	構成比
人員に関する基準	3	12.0%
設備又は施設に関する基準	4	16.0%
運営に関する基準	7	28.0%
その他	3	12.0%
指摘・改善事項なし	8	32.0%
無回答	4	16.0%
回答者数	25	
非該当	9	
合計	34	

(4) 実地指導・監査について、ご意見・ご要望はありますか。(回答は任意)

■見直しをさせていただく、とてもいい機会になりました。

5. 今後の運営方針について

問 15 現在提供しているサービスの今後の方針についてお答えください。

(1) 貴事業所で提供しているサービスについて今後どのように考えていますか。(○は1つ)

「現状維持で考えている」という回答は 21 事業所という回答となっています。

項目	度数	構成比
現状維持で考えている	21	61.8%
事業規模の拡大を考えている	9	26.5%
事業規模の縮小を考えている	0	0.0%
事業の廃止を考えている	0	0.0%
新規事業の立ち上げを考えている	2	5.9%
その他	2	5.9%
合計	34	100.0%

(2) (1) で3又は4と回答した事業所にお聞きします。(○は複数可)

回答はなし

(3) (1) で5と回答した事業所にお聞きします。その新規事業をお答えください。(○は複数可)

項目	度数	構成比
居宅サービス事業(予防を含む)に参入	0	0.0%
地域密着型介護サービス事業(予防を含む)に参入	0	0.0%
介護福祉施設事業に参入	1	50.0%
居宅介護支援事業に参入	0	0.0%
その他	1	50.0%
回答者数	2	
非該当	32	
合計	34	

(4) (3) で1と回答した事業所にお聞きします。サービスについて次の中からお答えください。(○は複数可)

回答はなし

(5) (3) で2と回答した事業所にお聞きします。サービスについて次の中からお答えください。(○は複数可)

回答はなし

(6) (3) で3と回答した事業所にお聞きします。サービスについて次の中からお答えください。(○は複数可)

項目	度数	構成比
介護老人福祉施設	1	100.0%
介護老人保健施設	1	100.0%
回答者数	1	
非該当	33	
合計	34	

6. 苦情等について

問 16 貴事業者に寄せられたサービス利用者からの相談・苦情等がありましたら、お答えください(回答は複数可)

「職員の接遇・態度に関する」の回答が 15 事業所と最も多くなっており、続いては、「特に苦情はない」の 12 事業所となっています。

項目	度数	構成比
サービスの内容に関するもの(契約を含む)	11	32.4%
利用料に関するもの(契約を含む)	8	23.5%
職員の接遇・態度に関するもの	15	44.1%
施設・設備に関するもの	6	17.6%
保険外負担(日常生活雑費等)に関するもの	3	8.8%
サービス利用手続きに関するもの	2	5.9%
サービス提供上の事故等に起因するもの	2	5.9%
その他	2	5.9%
特に苦情はない	12	35.3%
無回答	3	8.8%
回答者数	34	

7. 貴事業所と保険者(志木市)との連携・協力

問 17 貴事業所と保険者(志木市)との連携に期待することは何ですか。(○は複数可)

「情報提供(介護保険制度・市の高齢者福祉サービス等)」の回答が 20 事業所と最も多くなっており、続いては、「苦情相談への指導・助言・支援」の 18 事業所となっています。

項目	度数	構成比
苦情相談への指導・助言・支援	18	52.9%
施設入所相談等の相談窓口	11	32.4%
ケアプランの指導	2	5.9%
施設等の空き情報の提供	6	17.6%
サービス提供困難ケースへの指導・助言・支援	13	38.2%
情報提供(介護保険制度・市の高齢者福祉サービス等)	20	58.8%
介護サービス提供事業所等連絡会の開催(研修会やケース検討会)	15	44.1%
高齢者あんしん相談センター(地域包括支援センター)、医療機関等との連絡・調整	13	38.2%
被保険者・家族に対する制度の周知	9	26.5%
事業者に対するサービスの質の評価及び情報公開	1	2.9%
その他	2	5.9%
無回答	1	2.0%
回答者数	34	

最後になりますが、これまでにご記入いただいた他に、第6期介護保険事業計画策定に向けて、介護保険制度や高齢者をめぐる課題、問題点等、あわせて市へのご意見、ご要望などがありましたらご記入ください。

- 訪問リハビリテーションを提供している事業所は少ない上に当事業所が廃止されるので今後、志木市においては、訪問リハビリテーションの提供は困難になると思われます。
- 介護予防事業施策（要支援者の市町村委託事業）の意向についての事前説明の早期実施の施策内容の説明等。
- 高齢者に幸せを提供する為に、従業員が幸せになれるよう待遇改善を。
- 高齢者がサービスを利用する必要がないような、元気な高齢者を増やす方法を考えてほしい。
- ケアマネの検討会には該当がないので参加出来ません。年2回の昼間の研修では都合がつかないと市役所とのご縁がまるでなくなり、小さな事業所はおいてきぼりです。

【介護支援専門員（ケアマネジャー）アンケート集計結果】



■あなたの勤めている事業所は、志木市内にありますか。

「市内事業所」という回答は30名、「市外事業所」という回答は49名となっています。

項目	度数	構成比
市内事業所	30	38.0%
市外事業所	49	62.0%
合計	79	100.0%

問1 あなたの年齢についてお答えください。(〇は1つ)

「29歳以下」と回答した方が38.0%と最も多くなっており、続いては、「40～49歳」の回答が29.1%、「60歳以上」の19.0%となっています。

項目	度数	構成比
29歳以下	30	38.0%
30～39歳	10	12.7%
40～49歳	23	29.1%
50～59歳	1	1.3%
60歳以上	15	19.0%
無回答	0	0.0%
合計	79	100.0%

問2 あなたが所属する事業所の所在地について、お答えください。(〇は1つ)

「富士見市」と回答した方が11.4%と最も多くなっており、続いては、「志木市」「和光市」の10.1%となっています。

項目	度数	構成比
志木市	8	10.1%
朝霞市	6	7.6%
新座市	7	8.9%
和光市	8	10.1%
富士見市	9	11.4%
その他	40	50.6%
無回答	1	1.3%
合計	79	100.0%

問3 あなたのケアマネジャーとしての経験年数についてお答えください。(○は1つ)

「4～5年未満」と回答した方が11.4%と最も多くなっており、続いては、「1年未満」、「3～4年未満」の10.1%となっています。

項目	度数	構成比
1年未満	8	10.1%
1～2年未満	6	7.6%
2～3年未満	7	8.9%
3～4年未満	8	10.1%
4～5年未満	9	11.4%
5年以上	40	50.6%
無回答	1	1.3%
合計	79	100.0%

問4 あなたが持っている資格についてお答えください。(○は複数可)

「介護福祉士」と回答した方が70.9%と最も多くなっており、続いては、「ホームヘルパー」の32.9%、「社会福祉士」の15.2%となっています。

項目	度数	構成比
医師	0	0.0%
歯科医師	0	0.0%
薬剤師	1	1.3%
社会福祉士	12	15.2%
介護福祉士	56	70.9%
看護師	8	10.1%
保健師	0	0.0%
ホームヘルパー	26	32.9%
理学療法士	0	0.0%
作業療法士	0	0.0%
鍼灸マッサージ師	1	1.3%
歯科衛生士	2	2.5%
栄養士	3	3.8%
その他	6	7.6%
無回答	1	1.3%
回答者数	79	

問5 あなたの雇用形態についてお答えください。(○は1つ)

「常勤」と回答した方が72名、「非常勤(パート含む)」と回答した方が7名となっています。

項目	度数	構成比
常勤	72	91.1%
非常勤	7	8.9%
合計	79	100.0%

問6 あなたは、現在、ケアマネジャーの他にも兼務している仕事はありますか。

(○は1つ)

「専任」と回答した方が54名、「兼任」と回答した方が24名となっています。なお、兼任の内容としては、管理者、センター長となっています。

項目	度数	構成比
専任	54	68.4%
兼任	24	30.4%
無回答	1	1.3%
合計	79	100.0%

問7 あなたがケアプラン（予防プラン数も含む）を作成している1か月当たりの人数についてお答えください。(○は1つ)

「31～39人」と回答した方が43.0%と最も多くなっており、続いては、「11～20人」の17.7%となっています。

項目	度数	構成比
10人以下	10	12.7%
11～20人	14	17.7%
21～30人	12	15.2%
31～39人	34	43.0%
40～59人	9	11.4%
60人以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	79	100.0%

問8 専任のケアマネジャーの、ケアプラン作成数は、1か月当たり何人位が適当だと考えますか。(○は1つ)

「21～30人」と回答した方が41.8%と最も多くなっています。4割以上の方が回答しています。続いては、「31～39人」の36.7%となっています。

項目	度数	構成比
10人以下	2	2.5%
11～20人	7	8.9%
21～30人	33	41.8%
31～39人	29	36.7%
その他	3	3.8%
わからない	0	0.0%
無回答	5	6.3%
合計	79	100.0%

問9 あなたがケアプランを作成する上で、問題となることはありますか（あてはまるものすべてに○）

「本人の意向と家族の意向が違う」と回答した方が69.6%と最も多くなっており、半数以上の方が回答しています。続いては、「利用料負担がサービス利用を制約している」の40.5%、「提供できるサービスの種類が足りない」の22.8%となっています。

項目	度数	構成比
本人の意向と家族の意向が違う	55	69.6%
サービスに関する情報が不足している	4	5.1%
自分の経験が不足している	28	35.4%
介護目標が設定できないことがある	17	21.5%
サービス提供体制が不十分である	10	12.7%
利用料負担がサービス利用を制約している	32	40.5%
提供できるサービスの種類が足りない	18	22.8%
家族の理解を得られない	16	20.3%
その他	4	5.1%
特にない	5	6.3%
無回答	1	1.3%
回答者数	79	

問10 あなたがケアマネジャー業務を実施する上で、困難や支障と感じている業務についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

「主治医との連携」と回答した方が79.7%と最も多くなっており、半数以上の方が回答しています。続いては、「処遇困難ケースへの対応」の51.9%、「利用者・家族との調整」の24.1%となっています。

項目	度数	構成比
アセスメント(課題分析)	14	17.7%
ケアプランの作成	5	6.3%
サービス担当者会議の開催	17	21.5%
モニタリングの実施	5	6.3%
月1回以上の利用者宅訪問	5	6.3%
利用者・家族との調整	19	24.1%
サービス事業者との調整・連絡	5	6.3%
主治医との連携	63	79.7%
給付管理・介護報酬請求事務	3	3.8%
処遇困難ケースへの対応	41	51.9%
その他	3	3.8%
特にない	4	5.1%
無回答	0	0.0%
回答者数	79	

問 1 1 あなたが、問 10 で○をつけた業務が、困難や支障と感じる理由は何ですか（あてはまるものすべてに○）

「自分の経験が不足している」と回答した方が 31.6%と最も多くなっており、続いては、「利用者（依頼者）の理解を得られない」の 26.6%となっています。

項目	度数	構成比
担当ケースの数が多すぎる	17	21.5%
情報が不足している	9	11.4%
自分の経験が不足している	25	31.6%
他の仕事と兼務で時間がない	9	11.4%
介護サービス事業者間の連携が不十分	1	1.3%
市役所や高齢者あんしん相談センターなど他機関との連携が不十分	8	10.1%
利用者（依頼者）の理解を得られない	21	26.6%
その他	23	29.1%
無回答	8	10.1%
回答者数	79	

問12 介護サービス（要介護者）の量は、利用者のニーズに対して、十分足りていると思いますか。ケアプラン作成などを通じて感じているままお答えください。また、志木市に不足しているサービスについても○をつけて下さい。（それぞれ○は1つ）

① ニーズに対して足りているか

「足りている」という回答が多い項目としては、「福祉用具の購入」、「福祉用具の貸与」となっており、「不足している」という回答が多い項目は、「夜間対応型訪問介護」「訪問リハビリ」、となっています。

	足りている	ほぼ足りている	やや不足している	不足している	わからない	無回答	合計
訪問介護	23	33	13	4	3	3	79
訪問入浴介護	30	31	4	2	9	3	79
訪問看護	13	13	23	17	8	5	79
訪問リハビリ	4	10	22	28	11	4	79
居宅療養管理指導	14	11	11	9	28	6	79
通所介護(デイサービス)	43	25	4	0	3	4	79
通所リハビリ(デイケア)	12	23	23	11	5	5	79
短期入所生活介護	13	17	26	11	7	5	79
短期入所療養介護	7	11	21	19	15	6	79
特定施設入所者生活介護	13	15	15	7	23	6	79
福祉用具の貸与	44	22	3	0	4	6	79
福祉用具の購入	45	23	2	0	4	5	79
住宅改修	40	26	4	0	4	5	79
居宅介護支援	26	29	10	2	7	5	79
夜間対応型訪問介護	3	4	13	30	24	5	79
認知症対応型通所介護	5	16	22	16	15	5	79
小規模多機能型居宅介護	8	18	13	12	23	5	79
認知症対応型共同生活介護	6	17	18	17	16	5	79
地域密着型特定施設入居者生活介護	7	9	15	12	30	6	79
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	6	10	13	12	32	6	79
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	7	5	11	20	29	7	79
複合型サービス	4	2	8	14	42	9	79

	足りている	ほぼ足りている	やや不足している	不足している	わからない	無回答	合計
訪問介護	29.1%	41.8%	16.5%	5.1%	3.8%	3.8%	100.0%
訪問入浴介護	38.0%	39.2%	5.1%	2.5%	11.4%	3.8%	100.0%
訪問看護	16.5%	16.5%	29.1%	21.5%	10.1%	6.3%	100.0%
訪問リハビリ	5.1%	12.7%	27.8%	35.4%	13.9%	5.1%	100.0%
居宅療養管理指導	17.7%	13.9%	13.9%	11.4%	35.4%	7.6%	100.0%
通所介護(デイサービス)	54.4%	31.6%	5.1%	0.0%	3.8%	5.1%	100.0%
通所リハビリ(デイケア)	15.2%	29.1%	29.1%	13.9%	6.3%	6.3%	100.0%
短期入所生活介護	16.5%	21.5%	32.9%	13.9%	8.9%	6.3%	100.0%
短期入所療養介護	8.9%	13.9%	26.6%	24.1%	19.0%	7.6%	100.0%
特定施設入所者生活介護	16.5%	19.0%	19.0%	8.9%	29.1%	7.6%	100.0%
福祉用具の貸与	55.7%	27.8%	3.8%	0.0%	5.1%	7.6%	100.0%
福祉用具の購入	57.0%	29.1%	2.5%	0.0%	5.1%	6.3%	100.0%
住宅改修	50.6%	32.9%	5.1%	0.0%	5.1%	6.3%	100.0%
居宅介護支援	32.9%	36.7%	12.7%	2.5%	8.9%	6.3%	100.0%
夜間対応型訪問介護	3.8%	5.1%	16.5%	38.0%	30.4%	6.3%	100.0%
認知症対応型通所介護	6.3%	20.3%	27.8%	20.3%	19.0%	6.3%	100.0%
小規模多機能型居宅介護	10.1%	22.8%	16.5%	15.2%	29.1%	6.3%	100.0%
認知症対応型共同生活介護	7.6%	21.5%	22.8%	21.5%	20.3%	6.3%	100.0%
地域密着型特定施設入居者生活介護	8.9%	11.4%	19.0%	15.2%	38.0%	7.6%	100.0%
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	7.6%	12.7%	16.5%	15.2%	40.5%	7.6%	100.0%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	8.9%	6.3%	13.9%	25.3%	36.7%	8.9%	100.0%
複合型サービス	5.1%	2.5%	10.1%	17.7%	53.2%	11.4%	100.0%

② 志木市に不足しているサービス

志木市に不足しているサービスとしては、「訪問看護」が 25.3%と最も多くなっており、続いては、「訪問リハビリ」が 20.3%、「通所リハビリ（デイケア）」の 16.5%となっています。

	度数	構成比
訪問介護	4	5.1%
訪問入浴介護	4	5.1%
訪問看護	20	25.3%
訪問リハビリ	16	20.3%
居宅療養管理指導	8	10.1%
通所介護(デイサービス)	3	3.8%
通所リハビリ(デイケア)	13	16.5%
短期入所生活介護	12	15.2%
短期入所療養介護	12	15.2%
特定施設入所者生活介護	3	3.8%
福祉用具の貸与	3	3.8%
福祉用具の購入	3	3.8%
住宅改修	2	2.5%
居宅介護支援	3	3.8%
夜間対応型訪問介護	9	11.4%
認知症対応型通所介護	8	10.1%
小規模多機能型居宅介護	8	10.1%
認知症対応型共同生活介護	9	11.4%
地域密着型特定施設入居者生活介護	9	11.4%
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	9	11.4%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	8	10.1%
複合型サービス	5	6.3%
介護老人福祉施設	5	6.3%
介護老人保健施設	6	7.6%
介護療養型医療施設	7	8.9%
合計	79	

問13 介護予防サービス（要支援者）の量は、利用者のニーズに対して、十分足りていると思いますか。ケアプラン作成などを通じて感じているままお答えください。また、志木市に不足しているサービスについても○をつけて下さい。（それぞれ○は1つ）

① ニーズに対して足りているか

「足りている」という回答が多い項目としては、「介護予防福祉用具の購入」、「介護予防福祉用具の貸与」となっており、「不足している」という回答が多い項目は、「介護予防訪問看護」、「介護予防通所リハビリ」となっています。

	足りている	ほぼ足りている	やや不足している	不足している	わからない	無回答	合計
介護予防訪問介護	25	25	12	1	6	10	79
介護予防訪問入浴介護	18	21	5	2	22	11	79
介護予防訪問看護	8	15	16	15	14	11	79
介護予防訪問リハビリ	6	9	16	20	16	12	79
介護予防居宅療養管理指導	11	11	10	5	30	12	79
介護予防通所介護	27	27	7	1	5	12	79
介護予防通所リハビリ	12	19	22	8	7	11	79
介護予防短期入所生活介護	11	14	18	9	16	11	79
介護予防短期入所療養介護	8	10	16	11	24	10	79
介護予防特定施設入所者生活介護	9	10	12	5	30	13	79
介護予防福祉用具の貸与	37	19	4	0	8	11	79
介護予防福祉用具の購入	37	19	4	0	8	11	79
介護予防住宅改修	33	24	4	0	7	11	79
介護予防支援	21	13	12	5	16	12	79
介護予防認知症対応型通所介護	10	7	14	8	29	11	79
介護予防小規模多機能型居宅介護	10	9	11	8	30	11	79
介護予防認知症対応型共同生活介護	10	8	10	8	32	11	79
	足りている	ほぼ足りている	やや不足している	不足している	わからない	無回答	合計
介護予防訪問介護	31.6%	31.6%	15.2%	1.3%	7.6%	12.7%	100.0%
介護予防訪問入浴介護	22.8%	26.6%	6.3%	2.5%	27.8%	13.9%	100.0%
介護予防訪問看護	10.1%	19.0%	20.3%	19.0%	17.7%	13.9%	100.0%
介護予防訪問リハビリ	7.6%	11.4%	20.3%	25.3%	20.3%	15.2%	100.0%
介護予防居宅療養管理指導	13.9%	13.9%	12.7%	6.3%	38.0%	15.2%	100.0%
介護予防通所介護	34.2%	34.2%	8.9%	1.3%	6.3%	15.2%	100.0%
介護予防通所リハビリ	15.2%	24.1%	27.8%	10.1%	8.9%	13.9%	100.0%
介護予防短期入所生活介護	13.9%	17.7%	22.8%	11.4%	20.3%	13.9%	100.0%
介護予防短期入所療養介護	10.1%	12.7%	20.3%	13.9%	30.4%	12.7%	100.0%
介護予防特定施設入所者生活介護	11.4%	12.7%	15.2%	6.3%	38.0%	16.5%	100.0%
介護予防福祉用具の貸与	46.8%	24.1%	5.1%	0.0%	10.1%	13.9%	100.0%
介護予防福祉用具の購入	46.8%	24.1%	5.1%	0.0%	10.1%	13.9%	100.0%
介護予防住宅改修	41.8%	30.4%	5.1%	0.0%	8.9%	13.9%	100.0%
介護予防支援	26.6%	16.5%	15.2%	6.3%	20.3%	15.2%	100.0%
介護予防認知症対応型通所介護	12.7%	8.9%	17.7%	10.1%	36.7%	13.9%	100.0%
介護予防小規模多機能型居宅介護	12.7%	11.4%	13.9%	10.1%	38.0%	13.9%	100.0%
介護予防認知症対応型共同生活介護	12.7%	10.1%	12.7%	10.1%	40.5%	13.9%	100.0%

② 志木市に不足している介護予防サービス

志木市に不足しているサービスとしては、「介護予防訪問看護」、「介護予防訪問リハビリ」が 19.0%と最も多くなっており、続いては、「介護予防短期入所療養介護」の 13.9%となっています。

	度数	構成比
介護予防訪問介護	3	3.8%
介護予防訪問入浴介護	2	2.5%
介護予防訪問看護	15	19.0%
介護予防訪問リハビリ	15	19.0%
介護予防居宅療養管理指導	4	5.1%
介護予防通所介護	2	2.5%
介護予防通所リハビリ	7	8.9%
介護予防短期入所生活介護	9	11.4%
介護予防短期入所療養介護	11	13.9%
介護予防特定施設入所者生活介護	6	7.6%
介護予防福祉用具の貸与	3	3.8%
介護予防福祉用具の購入	3	3.8%
介護予防住宅改修	2	2.5%
介護予防支援	4	5.1%
介護予防認知症対応型通所介護	7	8.9%
介護予防小規模多機能型居宅介護	9	11.4%
介護予防認知症対応型共同生活介護	8	10.1%
合計	79	

問 1 4 あなたが担当している利用者で、本来はもっと多くのサービス利用を望んでいるのに、十分に利用できない状況にあるケースはありますか。(○は1つ)

「ある」と回答した方は 62.0%となっており、6割の方があったとしています。また、「ない」と回答した方は 29.1%となっています。

項目	度数	構成比
ある	49	62.0%
ない	23	29.1%
無回答	7	8.9%
合計	79	100.0%

問 1 4 - 1 問 1 4 で「1 ある」を選んだ方にお聞きします。利用できない理由はどこにあると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「利用限度額の枠を超えてしまうため」と回答した方が 63.3%と最も多くなっており、続いては、「自己負担額を抑えたいため」の 51.0%、「希望するサービスが不足しているため」の 18.4%となっています。

項目	度数	構成比
自己負担額を抑えたいため	25	51.0%
利用限度額の枠を超えてしまうため	31	63.3%
希望するサービスが近くにないため	2	4.1%
希望するサービスが不足しているため	9	18.4%
希望するサービスの内容が不満なため	5	10.2%
その他	6	12.2%
無回答	0	0.0%
回答者数	49	
非該当	30	
合計	79	

問 1 5 あなたが担当している利用者の中に、利用限度額を超えてサービスを利用しているケースはありますか。(○は1つ)

「ある」と回答した方は 46.8%となっています。また、「ない」と回答した方は 49.4%と「ある」を上回っています。

項目	度数	構成比
ある	37	46.8%
ない	39	49.4%
無回答	3	3.8%
合計	79	100.0%

問 1 6 あなたは、志木市在住の方を担当したことがありますか。(○は1つ)

「ある」と回答した方は 68.4%となっており、「ない」と回答した方は 27.8%となっています。

項目	度数	構成比
ある	54	68.4%
ない	22	27.8%
無回答	3	3.8%
合計	79	100.0%

問 17 ケアマネジメントを実施する上で、保険者（志木市）との連携がとれているとお考えですか。（○は1つ）

「ある程度とれている」と回答した方が 39.2%と最も多くなっており、「十分とれている」と回答した方と合わせて 53.1%の方がとれていると回答しています。また、とれていないという回答は合わせて 12.7%となっています。

項目	度数	構成比
十分とれている	11	13.9%
ある程度とれている	31	39.2%
あまりとれていない	10	12.7%
まったくとれていない	0	0.0%
無回答	2	2.5%
回答者数	54	
非該当	25	
合計	79	

問 18 担当している方のお住まいはどの地域ですか。（○は1つ）

「本町」と回答した方が 14.8%と最も多くなっており、続いては、「柏町」の 11.1%、「館」、「中宗岡」が 9.3%となっています。

項目	度数	構成比
本町	8	14.8%
柏町	6	11.1%
幸町	4	7.4%
館	5	9.3%
上宗岡	4	7.4%
中宗岡	5	9.3%
下宗岡	4	7.4%
その他	3	5.6%
無回答	15	27.8%
回答者数	54	
非該当	25	
合計	79	

問 19 ケアマネジャーと保険者（志木市）との連携に期待することは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「処遇困難ケースへの指導・助言・支援」と回答した方が 63.0%と最も多くなっており、続いては、「情報提供（介護保険制度・市の高齢者福祉サービス等）」の 44.4%、「苦情相談への指導・助言・支援」の 40.7%、「被保険者・家族に対する制度の周知」の 35.2%、「ケアマネ研修会やケース検討会の開催」31.5%となっています。

項目	度数	構成比
苦情相談への指導・助言・支援	22	40.7%
施設入所相談等の相談窓口	10	18.5%
ケアプランの指導	1	1.9%
施設等の空き情報の提供	12	22.2%
処遇困難ケースへの指導・助言・支援	34	63.0%
情報提供(介護保険制度・市の高齢者福祉サービス等)	24	44.4%
ケアマネ研修会やケース検討会の開催	17	31.5%
高齢者あんしん相談センター、医療機関等との調整	13	24.1%
被保険者・家族に対する制度の周知	19	35.2%
事業者に対するサービスの質の評価及び情報公開	6	11.1%
その他	2	3.7%
無回答	4	7.4%
回答者数	54	
非該当	25	
合計	79	

問 20 志木市では、介護保険以外の高齢者サービスとして、次のようなサービスを実施しています。「知っているサービス」及び「利用を勧めたことのあるサービス」は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

① 認知度

「権利擁護事業」、「成年後見制度利用支援」が 85.2%と最も多くなっており、続いては、「寝具乾燥サービス」の 83.3%、「介護用品支給事業」の 81.5%、「訪問理美容サービス」の 75.9%となっています。

項目	度数	構成比
配食サービス	42	77.8%
寝具乾燥サービス	45	83.3%
緊急時連絡システム	39	72.2%
徘徊高齢者家族支援事業	43	79.6%
要介護高齢者手当	37	68.5%
介護用品支給事業	44	81.5%
訪問理美容サービス	41	75.9%
たんぼぼサービス事業	31	57.4%
権利擁護事業	46	85.2%
成年後見制度利用支援	46	85.2%
日常生活用具給付等事業	39	72.2%
救急医療情報キット配布事業	31	57.4%
回答者数	54	
非該当	25	
合計	79	

② 利用者に勧めたことがあるか

「たんぽぽサービス事業」と回答した方が 42.6%と最も多くなっており、続いては、「緊急時連絡システム」の 40.7%、「配食サービス」の 35.2%となっています。

項目	度数	構成比
配食サービス	19	35.2%
寝具乾燥サービス	10	18.5%
緊急時連絡システム	22	40.7%
徘徊高齢者家族支援事業	4	7.4%
要介護高齢者手当	6	11.1%
介護用品支給事業	11	20.4%
訪問理美容サービス	10	18.5%
たんぽぽサービス事業	23	42.6%
権利擁護事業	8	14.8%
成年後見制度利用支援	8	14.8%
日常生活用具給付等事業	7	13.0%
救急医療情報キット配布事業	16	29.6%
回答者数	54	
非該当	25	
合計	79	

**問 2 1 あなたは利用者から、サービス事業者への苦情・不満を聞いたことがありますか。
(○は1つ)**

「聞いたことがある」と回答した方が 59.5%となっており、約 6 割の方が聞いた事があるとしています。また、「聞いたことはない」と回答した方は 32.9%となっています。

項目	度数	構成比
聞いた事がある	47	59.5%
聞いたことはない	26	32.9%
無回答	6	7.6%
合計	79	100.0%

問 2 2 高齢者福祉や介護保険に関する情報の公開手段（媒体）は、次のどれが利用者にとってわかりやすいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

「ケアマネジャー」と回答した方が 81.0%と最も多くなっており、続いては、「広報しき等の広報誌」、「高齢者あんしん相談センターの職員」58.2%、「市役所の職員」の 46.8%、「民生委員」、「サービス提供事業者」の 34.2%となっています。

項目	度数	構成比
「広報しき」等の広報誌	46	58.2%
民生委員	27	34.2%
高齢者あんしん相談センターの職員	46	58.2%
社会福祉協議会の職員	12	15.2%
家族・親族	21	26.6%
病院の医師や看護師	25	31.6%
保健師	8	10.1%
ケアマネジャー	64	81.0%
サービス提供事業者	27	34.2%
市役所の職員	37	46.8%
知人	3	3.8%
その他	3	3.8%
無回答	3	3.8%
回答者数	79	

問 23 現在、国の社会保障審議会介護保険部会で検討されている予防給付の見直しについてどのようにお考えですか。（1つに○）また、その理由や意見等をお聞かせください。

「予防給付の見直しは理解できる」の回答が 34.2%、「予防給付の見直しは理解できない」の回答は 32.9%と、「予防給付の見直しは理解できる」が上回っています。また「どちらともいえない」は 27.8%となっています。

項目	度数	構成比
予防給付の見直しは理解できる	26	32.9%
予防給付の見直しは理解できない	27	34.2%
どちらともいえない	22	27.8%
無回答	4	5.1%
回答者数	79	100.0%

【理由】

- 見直しの説明そのものは理解できます。今後、見直し後の制度が実際に適用されていったとき予防と介護との間を行き来する境界線の利用者にとってスムーズなサービス提供が行われるか疑問に感じます。
- 支援の人がデイでのリハビリや交流を楽しんでいるのに利用できなくなると利用者が困るから他のサービスがあるなら理解できる。
- 増大している給付費をある程度抑制しないと、超高齢社会で介護サービスが対応できなくなる事は理解できるが、新しい総合支援事業をうまく提供し、代替とする事ができるのか疑問。
- 3.11 前には予防給付を止めようとする動きがあったし、予防給付を提供する事で介護度が進行している？とコメントする学識者もいる。全国一律ではなく、その地域にあった独自サービスを確立していく事こそ保険者の責務と思うので。
- 財政困難な市に住む住民へ十分にサービス提供がされるのか、その市の考え方によってサービスに大きく差が出るのではないかと思う。
- 予防給付の見直しは理解できるが、要支援者の予防につながっていること（DS、リハ、福祉用具等）在宅生活を支えている現状を考えると「改悪」にならない事を望みます。
- おおむね理解できる。本来必要ないサービスを今まで使っていたからとずっと使いつづけるケース（特に例外給付のベッド、ヘルパー）もあるので自立支援に向けて見直すきっかけになると思う。でも大半は逆で、必要だから使っているのサービスを切られたら本当に困ってしまう。受け皿がしっかりしていればいいが現状は難しいと思う。
- 予防介護の方でも、ヘルパーなどのサービスがないと生活に支障が出てしまうケースがある。目が悪く足も悪く、数歩程度しか歩けないほどのケースで自分で買い物や病院の通院、入浴が出来ないのに介護保険でのサービスが使えないと生活が出来ない。介護保険外のサービス（ヘルパーなど）となると料金が高額になってしまう。
- 必要なサービスは利用できるようにしてほしい。
- 予防給付（訪問介護・通所介護）の地域支援事業への移行について。訪問介護の生活支援廃止、通所介護の「機能訓練」特化など、一部理解できる内容です。要支援者の訪問介護では、利用者の自立支援の観点から、利用者と介護スタッフが協働で作業するよう、担当者会議で話し合いプランに位置付けています。ところが、実際には介護スタッフが、親切心から必要以上にケアしてしまう場合などがあり、返って“利用者の自立を妨げているのではないか”と感じる事があります。通所介護も、要支援・要介護者のサービス内容に大きな特徴が感じられず“個々の状態に合わせた支援が提供されていないのではないか”と疑問を抱くこともあります。これからの福祉サービスのあり方とし、志木市で実践されている、介護予防事業や元気回復事業などに元気な時から参加し、利用者の自発性を引き出し、日常生活の自立度を高めていく必要があると考えます。
- 地域によって差が出たり、混乱が生じるのではないかと思います。
- 市役所でカバー出来るとは考えにくい。利用者は切り捨てられたとの感覚で自立意欲を消失させてしまう。経営が成り立たなくなる。
- サービスを利用しているからこそ、自立した生活を送れている人が多い。保険者主体のサービスがすぐに整う事は難しいので、中には生活レベルが低下して、要介護認定を受ける人が増える心配がある。

- 地域支援事業への移行については詳しくわからない為、何とも言えないが移行することで利用者負担が増える事はないようにしてほしい。
- 当事者の認識度もさまざまで、サービス利用に対する意識も違いがあるので、本当に必要な方までも、見直しのよって不当な待遇とならない事を願います。
- 要支援認定の利用者に介護予防という概念が浸透しておらず、サービス利用を前提に介保の利用がされているため、予防給付が成り立たなくなるのは当然。介保外のサービスの充実を行うことで軽度認定者をへらせ、予防給付も減らせるのではないか？（自費ヘルパーや軽度者利用補助など）
- 見直しは仕方ないと思うが、市で多彩なサービスを実施できるのか不安。利用者は今使っているものが使えなくなると思っていて不安が多くきかれる。
- 介護保険の財政上の問題から、予防給付の見直しは理解できるが、サービスが必要な人が今まで利用できていたサービスを利用できなくなるようなことがないよう望む。
- 予算がないので切り捨てる事は理解できるが実際、困ってしまうのは利用者かと思いません。
- どのような利用形態になるか、まだわからないため
- 要支援の方の中には予防給付も不要なほど自立されている方もおり、その方々には不要と思うこともある。受け皿や助言、民間サービスの情報がより多くあれば良いと思う。一方で給付が無ければ生活できない方もいる。その見極めが難しい。
- 見直しは必要と思われるが、利用者が困らないようにしてほしい。
- 市区町村でサービス充実度に大きく格差がある。
- まだ具体的に決まっていない為
- 利用者は今まで通りのサービスが使えるのか費用負担についても不安。・事業所運営についても（予防の人が多いため）どうなるのか？・国は勝手に決め出来なくなると、放り出すやり方はゆるせない。・介護保険のあり方を根本から検討される事を望む。
- お手伝いと勘違いをしている。・少し助けてあげれば在宅での自立生活が維持できる。
- 見直しは必要であるが、市町村によって差がつく事はおかしいので、全国どこでも同じサービスが受けられる体制が必要だと考える。
- 健康な老後を目指すのであれば、他県での成功例、体操、趣味等、積極的な参加、行動を促す為に 65 才以上の人の情報を集めて、把握する取り組みがまず必要だと思う。小さな単位からの健康づくりが、市、町からなされると良い。
- 必要としている人もたくさんいるので、大変困る。
- 予防の方の事務処理（プランの作成方法等）を簡略化すべき
- 介護保険を複雑により分かり難くしている。給付の平等性が確保されない。支援でも認知症等にきめ細かな援助が提供できるのか。
- 予防を市の管轄になった場合、やる事業所はないと思えます。
- 現在、サービスを受けて成り立っている生活が維持できなくなる。
- まだまだ出来る面もあるのにサービスを多く望む方がいる。
- 利用者の意識の問題である。手厚すぎるのではないか。個人々が自ら健康について考えるべきです。ややもすると介保険制度は乱用につながって行くような気がします。見直しは必要と感じます。
- 予防の方のほうが手間がかかる人も多い。

- 市町村によってサービス内容に大きな違いが出てくる事が考えられる。
- 要支援の方のサービスが減少していく事で、デイサービス等、外出の機会が少なくなり、閉じこもり、運動不足が考えられる。予算のことを考えると大変と思いますが、同じようなサービスを継続出来るようにして頂きたい。
- 国の財源不足のため、あらかじめ見込んだ上で政策を実行する。10年20年の期間で見直しをしてほしい。
- 軽度者の扱いが年々難しくなる（サービスが利用しづらい）
- 介護予防に力を入れたいのか否か、さっぱりわからない。
- 利用料の設定、利用者負担がどうなるか心配
- 多くが予防をうたいながら予防のための支援になっていない現状がある。利用者の制度への理解不足。事業所運営の採算から見ても見直しは必要と思う。
- 市町村の裁量により、素晴らしいものが出てくる可能性があると思える。
- サービス利用しにくい見直しだと思います。
- 財源不足は理解している。見直しを行ってみて改める所が出たらそのつど修正を行っていけば良いと思う。

最後になりますが、これまでにご記入いただいた他に、介護保険制度や高齢者をめぐる課題、問題点、あわせて市へのご意見、ご要望などがありましたらご記入ください。

- 認定の基準が他市町村に比べて厳しすぎる感があります。
- 助け合い、ふれあいサービスをもっと安く使えるようにしてほしい。1h 800円だと一般的な高齢者にはまだ高すぎる。
- ケアマネ業務をしていて、不明な点（制度等の利用とその制限など）を含め、マネジメントに関係するあらゆる面の疑問等に明確な返答がほしいと思います。保険者として制度等に精通され、常日頃からご指導いただければと思います。
- 急に病院を退院させられ、今後の医療、必要な介護について何も指導されずに困って電話をしてくる高齢者や家族が多く、まだまだ医療機関（Dr、Ns、Swなど）と介護相談機関との連携や退院支援に対しての認識が低いと感じます。県レベルでの遅れだと思いますが、志木市でも近隣医療機関に対しても働きかけをしてほしいです。
- ・市内近隣の医療機関が少ない。・未利用者の更新システムについて、検討を要すると考えます。
- 医療との連携が不十分である。医療職ももっと介護保険制度を知るべき（基本的なことだけでも）だと思う。医療職は職業柄、入院している時の状態（外来受診時の状態）しか見れないので、ケアマネージャーが生活の視点で利用者をサポートして医療職に情報提供すべきだと思うが、あまりできていないと思う。相談員とケアマネのやりとりだけでは不十分なことが沢山ある。
- 志木市成年後見センターは開設されたが、近年身寄りがなく、親族も誰もいない要介護独居の高齢者は増えています。生活保護になれば、グループホームでも有料ホームでもどこでも入所でき、身を守られてしまうが、生活保護でもない低年金の方は本当に生活が大変で、体が悪くても病院に行かないや、福祉サービスを受けたくともお金がかかるのでサービス量をおさえてしまうなどしてます。今後5年、10年後には生活保護でない

低年金、身寄りなしの独居が増えていきます。施設入所にしてもアパート借りるにしても、要保証人と言われ行き場がなくなってしまいます。「東京都足立区のような高齢者安心生活支援事業」（足立区役所ホームページ参照）を参考に独居高齢者の支援体制を構築してほしい。生活保護の方のほうが守られてしまうのは本当に矛盾していると感じます。要介護 1、要介護 2 クラスでもこういった家族のいない方は特別養護老人ホーム等に優先して入所させてほしいと思います。

- ・介護保険サービス外の市独自のサービスについて、利用者や家族がもっと知る事ができる方法を考えて頂きたい。・認定期間が切られてしまう方がいたり、ギリギリで認定が出る方が多く、予定を立てるのに困る事がある。
- 高齢者と同居されている方の一部には、認知症者や総合失調症などの精神の障がいをお持ちの方がおられます。5 年程前は、各種申請や宅配手続きなどの相談が多かったように思いますが、近年は、高齢者と同居する 30～50 代の若年の同居家族のことで相談を受けることもあります。（高齢者のケアマネジメント以外にも同居家族への支援が不可欠です）当然ながら介護力にかけ、DV など発生するケースもあります。今後、高齢者をめぐる課題と並行し、精神障がいのある方への早期対策にもより力を入れていかなければなりません。
- 高齢者ふれあい課イコール介護保険制度ととらえがちかと思いますが、ふれあい課の意味はどういうことなのかと今一度見直して頂き、制度を熟知している人が一人でも窓口付近に位置してくれると市民の方はとても安心できると思います。窓口は受け付け窓口の役割だけではないはず、せっかく市役所に行ったのに無駄骨になるような事のないように、オールマイティでいてください。
- 非該当の方や軽度認定者のサービス例外給付や自費利用の補助を手厚くして頂けるとサービス未利用で介保更新だけしている方が減らせるのではないかと。
- 介護申請をしてから認定結果が出るまでの時間の短縮。認定が非該当になった人が、介護保険の 1 割程度の利用料で利用できる訪問介護や通所介護、短期入所のサービスがあればよい。
- 市の横出しサービス、特に低所得者への支援が朝霞地区 4 市で最低と思う。オムツの給付対象、非課税世帯への利用料負担税減、配食サービスの自己負担等志木市の家族宅へ転居しても前市の方が横出しサービスが良かったという声も聞く。近隣と同水準にすべきではないだろうか。
- 特養ホームは競争してサービスを良くしようとする意識が薄いと感じる。在宅から特養ホームへ安心して送る事が出来ない。特養ホームのサービスに対することについて、市が介入する必要があるのではないのでしょうか。有料老人ホームやグループホームに対しても同じく必要ではないかと思えます。
- せっかく市から送られた書類もそれに目を通し申請手続きに結び付けられるような高齢者は多くはない様感じております。できれば担当ケアマネージャー宛に送る等、検討される事も一案かと思えます。
- できる限り在宅生活を維持できる様、介護保険の援助が大切だと思う。適切な援助が介護者の負担を軽減する事でリフレッシュでき、よい結果がでてきているように思えます。
- 介護を受けるほうが本当に安心して受けられるために職員の教育はとても大切だと思います。

- 財政ばかりを話題にしている市が多いが、独居で懸命に頑張っている人も数多くいる。生活支援のあり方については、疑問を感じる。
- ①現在、1 日型のデイサービスより半日型のデイを希望されている方が多い様です。半日対応の事業所が増えてほしいものです。②本当に入所をしなければならない方が入所を断られ、在宅で大丈夫な方が先に入所されているケースが多い。
- 県や国への問題提起宜しくお願いします。市町村同志の協力をお願いします。
- 適切なニーズの捉え方が大事だと思います。本人、家族の要求も納得の行くものでなければなりません。社会保険方式で社会全体を支える（介護）ケアマネージャーのマネジメントに対する意識はとても重要な責任のあるものだと思います。常に勉強し、平等にケアが受けられる、片寄ったマネジメントだけは行わないよう、心がけていきたいと思っています。
- もう少し志木市のサービスを理解したいと思いました。これからも宜しくお願い申し上げます。
- 小さな政府、小さな行政組織、大きな広い政策、国（厚生省）は当てにならない→市民の実情に無知、市は慎重に時間をかけて政策を実行する。高齢者（要介護）に対しては高齢者（元気な）を利用する。
- 予防支援が未だに必要なのか、予防そのものがあることに疑問でした。介護だけでいいのではないかと今更ですけど、ずっと思っています。何もならない意見ですみません。
- 利用者にとっては介護保険サービスは大変助かっていると思う。但し、本当にその人にとって必要なサービスを提供しているのか疑問に思うことがある。市かアクセスメントからケアプラン作成、内容をきちんと確認していく事も必要なケースもあるのではと思う。

志木市高齢者等実態調査報告書

平成 26 年 3 月

志木市 健康福祉部 高齢者ふれあい課

〒353-0002

埼玉県志木市中宗岡一丁目 1 番 1 号

電話番号：048-473-1111（代表） F A X：048-471-7092

